(日刊) 夕刊 滿洲日報 一月三十一日

理髪鋏と美容器具は 登録商標 東京淺草向柳原一 松原本店

政府の回訓を待ち上海で四次交渉

きのふ芳澤公使本省に請訓す 双方の意見接近

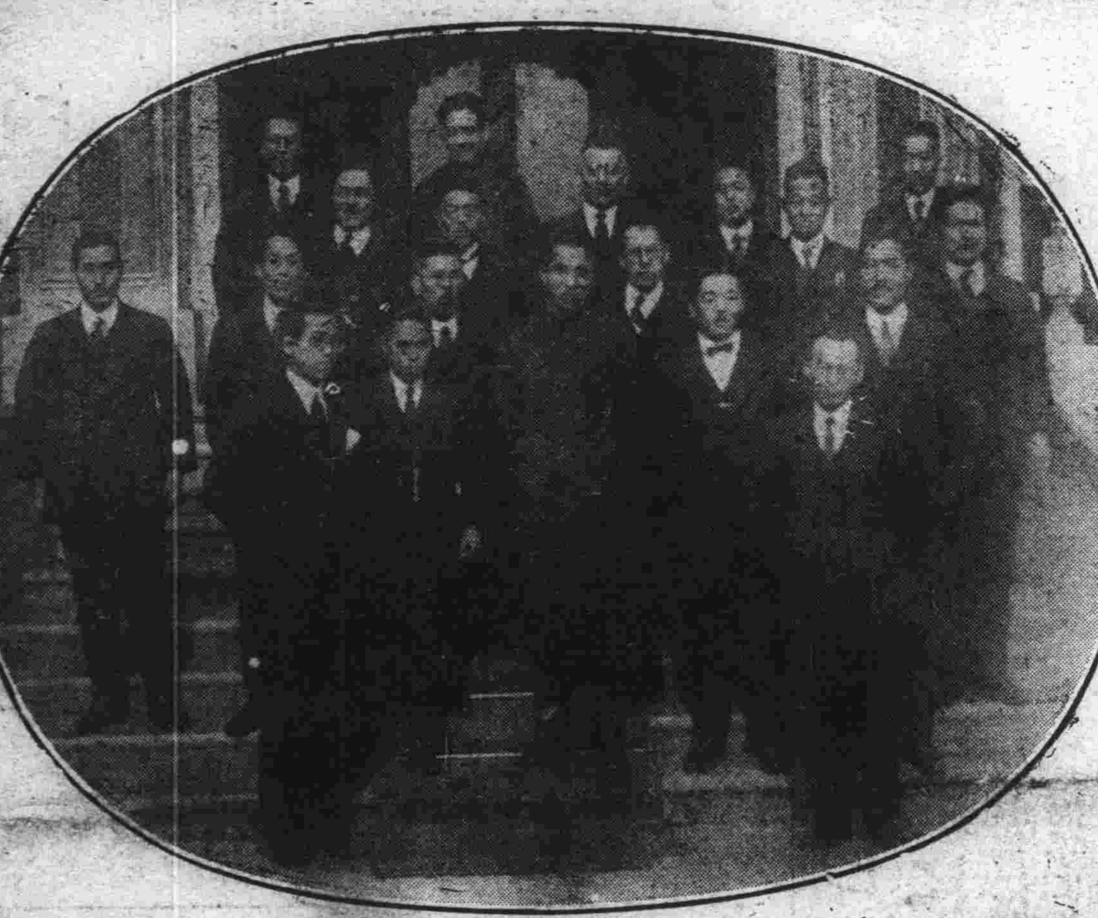
【南京二十九日發電】本日の第三次日支交渉に於て全國排日運動取締と山東撤兵時期明示とが交換的に提示され芳澤公使は本省に請訓し第四次交渉は回訓を待ち上海で開くことに決定した 交渉の空氣は良好にして双方の意見餘程接近して來た

排日運動阻止につき卅分に亘る押問答 芳澤王三次會見内容

【南京二十九日發電】本日の芳澤王正廷兩氏の會見で王氏が「排日運動阻止は出來まい」と述べたるに對し芳澤公使は夫れでは懸案解決は出來ぬ、支那側が强硬一點張りで頑張るなら勢ひ自分も交渉を打切り引揚げねばならぬと我決意の程を示したる後芳澤、王正廷間に約三十分に亘り押問答あり議論は斯くて濟南問題に逆戻りし既報の如く支那側は全國排日運動の取締と交換的に日本側の撤兵時期に關する意思表示をされ度いと述べた、但し漢口事件だけは右の通り意見の一致を見た模樣である、即ち本日の會見討議は事實上三次交渉となつたもので芳澤公使は午後五時半領事館に引揚げた

北平では交渉の前途を悲観 天羽一等書記官の南京行を無期延期

【北平廿九日發電】濟南事件に對する支那側の逆捻的要求は到底妥協の餘地なく日支何れかゞ一致點を見出し得ざる狀態に在り、芳澤公使館より天羽一等書記官の南京行は無期延期となつた主張を緩和せざる以上根本的解決は殆ど豫測し得ずとなつた、從つて條約問題討議は機を待つ筈であるが、事態は頗る悲觀的となり解決の前途愈遼遠となつた、從つて條約問題討議は當地公使館より天羽一等書記官の南京行は無期延期となつた



張學良氏(×)と在奉日本新聞記者團(廿九日撮影)

王正廷氏 解決を急ぐ 停頓説は宣傳

【南京二十九日發電】濟南事件解決につき支那側は停頓説を流布せしめてゐるが、其の裏面には萬一交渉停頓の節の責任を日本側になすり附けんとする外日本議會の成行を觀望してゐるものであるが、支那側が解決を急ぎ居るは昨夜王正廷氏が特に馮玉祥氏を訪ひ問題解決につき意見を交換した點より見ても推知し得られる

堀青島副領事

青島領事館副領事堀公一氏は豫て公務を帶び平津の地を旅行中であつたが廿九日長平丸にて來連、遼東ホテルに一泊の後卅日午前出帆の奉天丸で青島へ歸任した

五三公墳と五三記念塔建設

反日會の矯激な決議

【南京廿九日發電】南京に於ける全國反日會は本日又復左の如き矯激なる決議をなし來る三月一日開催の全國反日會第二項代表大會に附議し、南洋方面にも代表を派し反日基金を募集することゝなつた

一、濟南事件に依り死亡せる者の靈を慰むるため五三公墳を築造すること

二、國恥記念のため南京に五三記念塔を建設すること

三、五三公學校を設立すること

四、排日宣傳のため五三日報を發行すること

なほ五三とは云ふまでもなく濟南事件勃發の五月三日を意味するものである

清瀬副議長不信任 政友院内代議士會で決定

【東京卅日發電】政友會では議會紛爭問題につき二十九日夜院内に代議士會を開き原夫次郎氏の助讀したる佐藤實氏に對する文書は事實と相違するのみならず議事規則に違反するにかゝはらず清瀬副議長が之を禁止せず却つて佐藤氏を懲罰に附し退場を命じたるは不公平であるとし副議長不信任案を提出すべしとし、幹部は宜敷く我々の意見を達成するよう努められ度しとの希望を申合せた

優諚問題と綱紀紊亂で追擊

財政問題後廻しとし けふ豫算總會で民政暴れん

【東京三十日發電】民政黨では二十九日の豫算總會に於て中野氏が皇姑屯事件に對する政治上の責任の歸趨を斷じ田中首相の決心を促し之に依り愈政府を危地に陷れたりとして一先づ之を打切つて後日に讓り三十日午後一時より開會の豫算總會では財政問題を後廻しとし優諚問題、聖旨不傳達問題並に綱紀紊亂問題に主力を集中し劈頭鈴木富士彌氏を起てゝ肉薄せしめ、續いて無產黨の龜井貫一郎氏が人權蹂躪、勞働問題等を提げて質問の後或は岡崎久次郎、原夫次郎氏等が更に綱紀紊亂問題、議員買收問題等を以て追擊し之が終つて田昌氏の財政質問に移る作戰を樹てゝ臨むべく他方貴族院に於ても廿九日石塚氏の肉薄に依りて俄然皇姑屯事件に對する空氣は險惡となり野黨は之に依つて愈政府の致命傷たるべき形勢を馴致するに至つたとして頗る緊張し氣勢は益々揚がつてゐる

公正緊急總會

【東京三十日發電】貴族院公正會では二十九日午後四時から臨時緊急總會を開き皇姑屯事件に關し協議の結果此の問題の取扱は極めて愼重を要するものありと認めなほ能く幹事に於て愼重に研究することを申合せ午後七時半散會

閣議決定事項

【東京三十日發電】二十九日院内閣議に於て左記決定した

京都帝大教授 宮本英脩

兼任九州帝大教授(二等)

檢事 谷田勝之助

旅順工科大學豫科教授 市川林太郎

陞叙二等(各通)

小會派の聯盟組織 政界淨化のため

【東京三十日發電】小會派聯盟組織に關する準備會は二十九日午後八時より東京會館に開會、椎尾、山崎、鶴見、小山(以上明政)太田、小寺、守屋(無所屬)氏等出席左の申合せをなし、會名及規則等は同志糾合の上協議することゝし十時散會した

吾人は政界淨化の目的を以て意見交換のため同志會合の機會をつくり時々講究すること

火曜會總會

【東京三十日發電】貴院公侯爵團の集團たる火曜會では二十九日午後七時より華族會館に總會を開催し優諚問題、皇姑屯事件に關して協議をなしたが、いづれも輕々に論議すべきものに非ずと云ふに意見一致し、其の取扱ひ方に就ては他會派の態度を見た上其の態度を決するも遲からずとし目下のところ

司法官の異動

【東京二十九日發電】本日發表の司法省辭令左の如し

札幌控訴院檢事 谷田勝之助

補鳥取地方裁判所檢事正

鳥取地方裁判所檢事正 浦川忠藏

補德島地方裁判所檢事正

德島地方裁判所檢事正 納谷敏行

補奈良地方裁判所檢事正

奈良地方裁判所檢事正 加藤治之丞

補高知地方裁判所檢事正

高知地方裁判所檢事正 山本市三

補和歌山地方裁判所檢事正

和歌山地方裁判所檢事正 瀧川秀雄

補大阪控訴院檢事(次席)

豫算編成に關してけふ會長會議開催

州民の福利增進について協議 出席者は約四十名

大連民政署では管下各會屯四年度の豫算編成に關し會行政の振興改善及州民の福利增進のため三十日午前九時より大連市役所議場に各會長副會長約四十名參集會長會議を開會した、定刻民政署各課々長主任並に各會長着席するや吉野地方課長大連民政署長代理として大要左の如き訓示をなした

聖上陛下は昨秋曠古の大典を終へさせられ聖德愈々四海に洽く歲華玆に改つて芽出度昭和第四の新春を迎へ、玆に會長會議を開催して會行政に關する所懷の一斑を披瀝するを得たるは余の欣幸とするところである、顧れば會行政は、既に四年餘の歲月を經て其の振興事務の整善を圖り每にその振興事務の整善を圖り各位亦多年の經驗と熱誠とに因り會民の福利年を逐ふて增進しつゝあるも、しかし未だ發達の道程にあり幾多の施設改善を要するものが尠くない、惟ふに地方自治終局の目的は地方開發民力の涵養を圖りて共同の福祉を進むるにある、地方の先覺者として常に行政の衝に當れる各位は範を衆に示し、要職にあるを忘却することなくその本分を盡し事務の實際に當りては警察行政と圓滿なる提携聯絡を保ち地方の改良進步の實を擧げられたし本會議は上述の主旨に則り別に諮問協議し、又指示する所あらんとす、各位は宜しく隔意なき意見を述べて充分なる研究を遂げ會議開催の目的に副はんことを望む

右終つて議事に入り諮問及び聽取事項として

一、各管内の行政其他一般の現況

二、既設事業の改廢若くは產業敎育其の他各般の事項に亘りて地方の振興發達を圖り住民の福利を一層增進せしむるには最も適切にして急施を要すると思考せらるゝ具體的意見

三、現行地方制度の改廢若くは其運用上に關する希望意見

四、各管内に於て道路橋梁の新設又は改修を要する箇所の有無

五、會農業技術設置後の實績

を各會長より報告、協議に入つた右協議事項の主なるものは

一、會基本財產蓄積規則制定の件

二、短期農事講習會開設の件

三、模範桑園設置に關する件

四、實行組合設立に關する件(果樹組合)

五、模範陸地棉作圃設置の件

である、なほ指示事項の主なるものとしては

一、殖產統計資料の報告

一、殖產事務の能率增進

一、果樹病虫害驅除勵行

一、種牡馬種付に關する事項

一、養豚業の奬勵、造林振興漁業の發達、其他二十餘項を指示し正午休憩、更に午後一時より再開豫算編成上に關する諸般の注意をなし午後四時閉會した、なほ

出席の各會長

は田中民政署長より同日午後五時から紀念通り泰華樓に於て開かるゝ會長會議慰勞宴に招かれ歡を盡す筈である

諸問題渦卷く奉天へ柴山顧問愈よ赴任

儀峨少佐の後任として

張學良氏軍事顧問儀峨少佐が任期滿了となつたので其後任として陸軍輜重兵少佐柴山兼四郎氏が選ばれ卅日入港はるびん丸で來任した同氏は問題の渦卷く新任地に臨むに當り

「何も判りませんよ、早く行つて儀峨君に色々敎へて貰はうと思つたが、少佐は朝鮮經由歸國したさうで會へないのが殘念だよ、軍當局の方からかいまあよろしく位の事は云つてゐた、滿洲は戰跡見學の時來た以來初めてだ、學良氏とは前後五回會つてゐる、そして非常に好い感じをもつてゐる、河南に居つた時に會つた時なぞかなり親しく話合つたものだ、仕事が仕事だから餘り多くをしやべれないがとにかくよろしくお願する」

と語つた、氏は同期の米山陸軍運輸所長と共に談笑後上陸軍司令部を訪れ二日奉天に向け出發の由である(寫眞は柴山少佐)

辯護士法改正の草案愈よ成る

植民地司法官試補も辯護士となる資格を認む

【東京卅日發電】辯護士法改正委員會は二十九日午後四時より司法省大官室に於て最終委員會を開き最後に殘された習修規定につき審議の結果

一、習修(試補)として一年半辯護士事務を見習はしむるにつき全國地方裁判所、檢事局、控訴院等に習修機關を設け判檢事指導の下に法律事務取扱の習得をなさしむ

二、習修習得後考試を經て辯護士としての登錄を許可す

と原案を修正し、女辯護士を認むること及び關東州、朝鮮、臺灣等の司法官試補も辯護士となる資格あること(原案に依れば資格なし)を修正確定し、其の草案を今日中に法制局に廻附することゝなつた

人事

▲宮崎弘麟氏(新任關東軍軍醫部長)卅日入港はるびん丸にて來連

▲柴山兼四郎氏(新任張學良氏軍事顧問)同上

▲小川順之助氏(關東廳殖產課長)かねて癩病別府に靜養中の所この程全快同上歸任

▲本莊宗三氏(普蘭店民政支署長)同上

▲齋藤龍江氏(日本畫家日本美術院々友)同上

▲大內成美氏(辯護士)卅日出帆奉天丸で青島へ

▲堀公一氏(青島副領事)同上

▲實業敎育視察團長俊一氏外六名 同上上海へ

大觀小觀

◇南京政府は手を拍つて日本の議會の亡狀を悅んでゐる。

◇「日本倒すにや戰爭は要らぬ」といふやうな唄が上海あたりで流行することだらう。

◇黨人の狂態亂舞、國權を失ひ、國利を損つて覺らず。敢然とファッショが出ても好い時分だが。

◇南京政府も大元帥を拵へねば氣が濟まなくなつた。打倒軍閥は誰が叫んだ聲か。

◇說敎强盜大連に現る。碌でもない流行だ。

狂彈何を擊つ 武田南陽

(一三) 注目すべき反張團體の出現

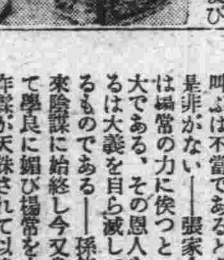
本事變によつて現はれた政界の動き、人心の動搖は、三省の官民にして直接間接の關係をもつものは言ふもさら、可成り深刻なものがある、反動團體の出現の策動、この機會に於て統一を完成せんとする南方勢力の殺到斯かる變局に乘ぜんとする政客等はその主なるものであらう、今具體化された其等の種々相を描き出すことも決して徒事ではないであらう

◇

反張運動の直接的なものとして擡頭したは多數の秘密結社である、鐵血團、東北民衆自衛委員會等はその代表的なものである兩團體とも强硬に學良君排斥を聲明してゐるが就中後者の聲明「楊常死後敬しく國人に告ぐるの書」――注意、蔣中正の陰謀手段――注意、張學良家の天下は革命者に非ず、注意、馬賊

と題するものは深刻な文字であつた、これは縷々數千言を要した長文のものであつて全文を記載する煩ひをさけるが其の要點を摘錄すれば

學良の通電を讀むと民國十一年の戰亂は自動的である、されば其實は作霖が完全に負はねばならぬ、そして各將領も同じく內亂の罪を背ねばならぬ――民國十三年以後の大內亂罪が楊常の責とすれば作霖は獨立人ではなかつたか、今日通電に名を連ねた連中が眞に愛國者であつたならば何故にこの大罪を阻止しなかつたか、その時に於て兩名を銃殺したならば三省人は萬丈の氣を吐くことが出來たらうに敗退した後罪を二人に歸し自ら萬惡の罪名から脫れやうとするは卑怯である――車輛返還問題でも學良は交通委員會の主席であつて、之を遙かに行ばないのは必ずしも楊常二人の責ではない、學良に天下主義の傳統的封建思想があり四省の地盤を維持したい私心があるからである――假りに言ふが如くんば一、作霖及び通電連署の各人は正犯であり楊常は敎唆犯である。二、楊常の跋扈既に此の如く作霖及び奉派も亦國法の處分をうけねばならない。三、若し楊常全責を負ふべしとすれば作霖及奉派は總て白痴か無能力者である、若し有能力者とすれば從犯共同犯の責を免れることは出來ない。四、楊常に罪ありとすれば軍法處又は法廷に於て正當なる公開審判はしないのか――かゝる暗殺式の非法銃殺は靑天白日旗下では云ふに及ばず張嶽(作霖を馬賊となす)時代に於ても未聞である――常は中央より黑省主席に任ぜられたもの、學良に專斷の權はない――かゝる狀態に於て領事裁判權の回收を叫ぶは不當であるとされても是非がない――張家今日在るは楊常の力に俟つところ最も大である、その恩人を銃殺するは大義を自ら滅して義とするものである――孫傳芳は生來陰謀に始終し今又身を屈して學良に媚び楊常を中傷し、作霖が天誅されて以後外に張宗昌、褚玉璞及北洋派との大團結をはかり內に于芷山、張海鵬、湯金釗、湯玉麟、于學忠、吳泰來、鄒作華、李桂村榮臻、胡毓坤、李文炳等と結び舊部下にして目下黨軍中に投じて居る鄭俊彥、李寶章等と策應して一擧に學良を迫はんとしてゐるのであつて學良は其策に乘つたものである」



――我等は赤化者、腐化者、惡化者、官僚化者、老朽昏庸者、口頭革命者、受南人厭迫者の多いのに已に失望してゐる、蔣介石は我東北を劃して領土外とし我民衆を同胞と認めず、二百五十萬元の大賄賂を以て學良に四省の政權を賣つてゐる――蔣は條件を附して學良を利用し、老朽及反動派を打倒し對日外交の順調を待つて白崇禧を新疆に、馮玉祥を山東に、閻を平津に封じ蔣嫡流の軍隊を關內に入れ木偶式の東北黨人を利用して一擧に學良を追ふ計畫をすゝめてゐる――

等は其主なる主張である、この全部を信ずることは勿論不可であるが、斯くの如き空氣が今回の事變によつて擡頭し來つたことは今後の滿蒙を卜する上に見逃し難き現象である【寫眞は孫傳芳君】

天氣豫報

卅一日(曇) 南西の風 曇時々晴

日出七時〇五分日沒五時十三分

滿潮前二時 後二時卅五分

干潮八時卅五分 後九時

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	零下六・〇	零下一一・六
旅順	同 一一・〇	同 一三・二
營口	同 九・六	同 二〇・四
奉天	同 一三・八	同 二三・五
長春	同 二一・〇	同 二六・二

待たれた日よ! 呼嗚!! 遂に來りぬ!!!

明治文壇の耆宿菊池幽芳先生不朽の名作は此處に又永遠不滅の光りを投げぬ!

大帝キネマ本年度最初の百萬弗映畫 現代劇部時代劇部オールスターキャスト

古今絶無大悲劇戯曲

明星 歌川八重子必死的熱演

乳姉妹

前後篇 十五巻

マキノキネマ提供! 千恵蔵プロダクション製作

放浪三昧

片岡千恵蔵獨立最初の傑作品

春にさきだつ花は

三十一日より 演藝館 電話五三〇七番

新税率實施を前に 奥地へ貨物の山

連日鰻上りの發送貨物噸數 ごつた返す吾妻驛

滿洲における新税率實施を前に控へて利にさとい商人は新關税實施前に見込輸入をなすもの激增した模樣で南支、日本内地各港より大連埠頭に揚荷されて吾妻驛より積込まれ奥地に向つて發送される貨物が平常に比較して夥しい數字を示して居る敷島廣場大通りより吾妻驛に至る間はこれ等奥地行荷馬車が絡繹として續き驛の東西兩門より續々搬入されてゐるそして發送倉庫内外廣場は貨物で充滿し税關檢査場は目の廻る樣な多忙を極めてゐる、同驛より奥地に向つて發送される貨物の噸數は普通日に二百六十噸より一千噸であるが、最近數日の統計によると廿三日が一千七百五十三噸、廿四日一千四百噸、廿六日一千八百六噸、廿九日二千噸と云ふ數字を示しこれを貨物數によると莫大なものであると云はれてゐる、勿論これは奥地商人の舊正前の仕入品の關係もあるであらうが、その主なる原因は新税率實施による商品單價の上騰による利鞘を得んとする所謂商道の抜け目なさを如實に現してゐるものである

西班牙革命 事前に陰謀暴露

シ、リ兩市は叛軍占領

【ロンドン二十九日發電】當地に達したる報道に依れば西班牙革命陰謀暴露事件に關し總理大臣プリモ、リヴエラ將軍は本日の國民議會に於て

西班牙全土に亘る革命は去る二十八日の夜を期して斷行すべく計畫されてゐたのであるが、政府はシユーダツド、リール市を除き此の計畫を未然に阻止することが出來た

と詳細に報告した、而してシユーダツド、リール市では目下輕砲兵隊が若干の小バラツクを占領して道路鐵道等の管理權を掌中に握り

兇暴

を極めてゐるので政府は歩兵四個大隊、砲騎兵二個中隊、飛行隊二個中隊をシユーダツド、リール市に急派せしめた、なほ政府は飛行隊に對し叛軍に檄文を投下して政府軍が包圍する前に降伏するよう命じた

直に鎭壓さる

【マドリツド廿九日發電】シユーダツド、リール及びカルタゼナに於て西班牙現政府に反對の軍事的運動發覺し、政府は直に鎭壓したと半官的の報道が發表された

首魁は死刑

【マドリツド廿九日發電】シユーダツト、リール市に於ける革命事變は鎭壓され叛徒はバラツクに監禁された、首魁は近く死刑に處せられる

しのびよる春の日ざし

舊正近づいて 故郷に歸る

便船毎に夥しい苦力 例年に比べると少い

舊正月が近づいて支那人の動きが急に激しくなつて來た、例年の如く稼ぎ溜めた勞銀を唯一の土産として懐しい故郷に歸る苦力が多くなり出した、お正月は故郷でするものと慣習づけられてゐる苦力の群は數日分の食料を擔いで山東の地を目指て船出毎に運ばれて行く、だが今年の現象として例年に比較すると數が非常に減少してゐる、原因は戰禍にたゝられた苦い思ひ出がそうさしたものであつて、荒されたる田畑、踏みにじられた父祖の墓地に再度歸る事は大きな苦痛であるらしい、こゝもと苦力達は昔から運命づけられた因習と時勢のやむを得ない現世との間に挾まつて歸るに歸られず、さりとて故郷の夢忘じ難いと云ふジレンマに陥つてゐるものである

約五百萬ドルで 海軍根據地設定

米海軍長官、下院に提案

【ワシントン二十八日發電】アメリカ海軍長官ウイルバー氏は太平洋沿岸海軍飛行根據地設定案を本日下院に提出した、而して本案に依れば海軍根據地設定には約五百萬ドルの巨費を投ずるもので且つ適當なる地所を決定するため即時調査を開始せしむることを規定してゐるが、右に關しウイルバー氏は左の如く語つた

硬式飛行船二隻の建造は目下着々進行中で之が成の暁には海軍飛行根據地が早速必要であるからである

親日家を團長に 米國觀光團來る

陸路朝鮮を經由して 來月十二日頃に來連

シヤトルのアメリカン・メイル・ライン汽船會社主催の東洋觀光團一行はハーバートヘンリーガウエン博士を團長とする同地一流の實業家三十六名から成り去る十二日プレジデント・クリーヴランド號にて出帆二十五日横濱着、目下内地各方面を視察中であるが、一行は鐵路下關に出で更に朝鮮經由にて來月十一日頃奉天十二日頃大連方面をも見物する筈で引續き塘沽上海マニラまで觀光の豫定である 尚ほ團長のガウエン博士はワシントン大學の東洋科教授で米國における權威ある東洋通である現に同地に於ける日本協會々長の地位にあり日米親善の爲め盡力するところ尠からず大の親日家であると

天香女史死去

【東京三十日發電】女流書家桐谷天香女史は千葉縣市川町の自邸に於て二十九日午後四時半逝去した

宮崎新軍醫部長來る

軍醫總監に任命され内地に歸還した前關東軍軍醫部長岩崎小四郎氏の後任として陸軍軍醫監宮崎弘隣氏が就任したは既報の如くであるが、宮崎氏は卅日入港はるびん丸にて家族同伴來任した、同氏は軍務、醫界の數多の出迎へを受け乍ら語る

十八年前に五ケ年滿洲の地に居住してゐた事がある殆ど二昔前の事であるが懷しい土地を見ると共に色々な思出が繰り返される、今までは第三師團管下にあつたが山東出兵と共に二ケ月程山東に居つた、そんな事やこんな事で支那の土地には變にひかされる所がある、何分そんな譯で全く變つてしまつた土地に來た事だから御紙を通しよろしく御願ひする

大順丸の捜査絶望

愈よ遭難か

さきに消息不明を傳へられた旅順乃木町村田金藏氏所有の漁船大順丸（西洋型三十六噸）の行方については八方手を盡して捜査中であるが未だに杳として判明せず今や全く絶望の域に達した模樣である 同船は去る一月五日旅順を出帆し山東角に向つたまゝ途中時化に遭遇したもの々如くで乘組員船長大崎哲氏外日本人六名支人四名鮮人一名の生命は船と運命を共にしたらしい、因みに海務當局においても打捨ておく譯にはゆかず近海航行の船舶に對しもし航行中難破船の船具、木片等を拾得した場合は直ちに大連無電局宛通報ありたしと依賴する所あつた

大連一中生が 三越で萬引

嚴重説諭して放還

大連第一中學校生徒岡田啓太郎（假名）は二十九日午後三時ごろ大山通りの三越に到り店員の眼を掠めハーモニカ一個、鉛筆一本その他を萬引したが張込中の山本巡査に押へられ大連署に同行の上嚴重説諭して放還された

女醫と病院を相手に 損害賠償の訴訟

注射針を神經に突刺す

大連若狹町三一仲居河合キミは關根辯護士を代理人とし播磨町一四九大連慈惠病院女醫師荒井朝子および同病院を相手取り三十日損害賠償二千四百圓也の請求訴訟を大連地方法院に提起した

原告キミは昨年四月以降胃腸病のため右病院に通院中被告荒井女醫はキミに對しカルシウム注射を試む、しと前後三回の注射を試みたが、最後の注射の際過つて注射針を神經に突き刺した爲め今に至るも左腕神經系統の機能障害を起して全癒せず今後も治合の程不明だといふのでこれがため從來〓坂町四貸座敷開春樓で仲居を勸め毎月金百圓の平均收入を得てゐたのが收入の途を絶たれたのみか尚日常堪ふべからざる程の肉體的並に精神上の苦痛を感ずるので右訴訟を提起するに至つたものであると

在留外人を 飛行機で救出す

擾亂のカブール市から

【カラチ二十九日發電】印度のペシヤワルに根據を置く航空隊はアフガニスタンの首都カブール市に在住する各國公使館員を始め殘存の外國人を撤退せしむるため今日早朝ペシヤワル市を出發カブール市に向つた、而して之等在留民の全部撤退までには少くとも一週間を要する見込みである、なほアフガニスタン全國は白雪に覆はれ結氷も甚だしい狀態に在る

不良炭を誤魔化して 佐藤組で不當利得

組合は違約金三千圓を徵收 更に波紋を描かん

大連石炭商組合は組合員間相互の競爭から紛糾を來してゐたが、最近ますます露骨となり互ひに不正販賣を暴露し以て自己の販路擴張を畫策せんとする等

競爭

激烈を極めてゐる矢先佐藤組の如きは滿鐵より購入したる塊炭および中塊炭にして粉末となりたるものを一般に販賣するは最も信用を失墜し爲めに販路を縮小する恐れありとし塊炭および中塊炭の粉末となりたるものの或は質不良のものを自己貯炭場に山積し置き最も低廉なる粉炭と混合し切込炭類似品を造り粉炭より高價なる切込炭々價にて販賣しその間不當利得を爲し居るを組合事務所專屬監察員吉田氏に

探知

され更に組合の紛糾を大ならしめてゐるが 本件の如きは滿鐵側は勿論、組合内規に於ても嚴禁してゐる處であるので之れが爲め佐藤組の斯る不正行爲を道德とし組合協議の上違約金三千圓を提出せしむる事にし陳謝した由であるが斯くの如きは只組合内のみに止まる問題にあらずして對社會的にも重大な關係を有してゐる行爲であるから今に警察の方の問題ともなる模樣である

鐵道省の制服で 箱乘を稼ぐ

魔の列車の盜品で發覺

【東京卅日發電】鐵道省東京第一改良事務所雇 東京市外戸塚町上戸塚三九五高田方安原繁（三〇）は二十九日午後四時瀧川署に引致取調を受けてゐるが同人は去る八日午後八時四十五分東京發神戸行一、二等急行所謂魔の列車と云はれてゐる十五列車に鐵道省の制服制帽のまゝ乘り込み

乘客

臺北市南門町四の二臺北帝大附屬農林專門部教授濟谷紀三郎氏の貸金兩並に現金八百圓在中の黒鞄を横濱、大船間で窃取した外同樣同列車で小石川區林町九六兒島忠三郎の衣類と八十圓を窃取し盜品を自宅附近の上戸塚三六一齋藤質店に入質したことから足が附き今回檢擧されるに至つたものである

然るに取調の進むに連れ此の外昨年七月五日には午後零時上野發、米原行列車内でも制服制帽のまゝで上野、赤羽間で淺草區山田友行の鞄を窃取した外昨年五月以來

休日

には殆ど東海、中央、信越時には關西線にまで足を延ばし箱師を働いてゐたこと發覺被害約五千圓に達してゐる兩三年來頻々たる列車盜難犯人に非ずやと調査中である

少年倶樂部

有名な八波先生が毎月親切に文章を選評して下さるので『少年倶樂部』を讀んでゐると綴方がズンズン上達します。

阿片自殺

市内久壽街八某呉服店々員張〓利（二〇）は二十九日午後二時半頃小崗子公議會内で多量の阿片をのみ自殺を企でた原因は遊興費の借金に困り公議會で書記をしてゐる兄を訪ね相談したがはねつけられての仕末であると

南船北馬

◇…三越大連出張所で說明入りの滿洲の風景風俗産物等を集めた手拭を滿洲名物として賣出したところ内地で大當り 滿鐵では文書宣傳より効目があると云ふので最近大量の注文を出した、値段は一打一圓三十錢

◇…舊正を控へて蜜柑の賣行がよく前航海だけで紀州物が一萬二千二百二十箱伊豫物が一千六百箱入荷、値段はだんだん高くなる見込み

◇…滿洲に於ける精米業は三四年前まで邦人が獨占してゐたが、最近の調査によると一萬石以上の精米所は支那人十九、邦人九鮮人五となつた

◇…千九百二十六年英吉利議會に於て承認されたワシントン會議後の艦型に基く一萬噸巡洋艦三隻中の最後の一隻ドルセツトシアー號は本日當地に於て進水した、同艦は二百二十五萬磅の經費をもつて建造されたもので、デイーゼル機關を備へ速力卅二ノツトの最新艦である なほ英吉利が目下建造中の巡洋艦は一隻でアメリカは八、日本四、伊太利二、西班牙二、佛蘭西一隻である【ポーツマス廿九日發電】

鄕土の自慢

猫と作法の 鍋島藩と小笠原藩 佐賀縣の巻

佐賀縣に入ります。佐賀は同じ九州と云つても鹿兒島の暢達さなく、福岡の活氣も亦見られず長崎だけののびやかさ、熊本の澁さにも及びませんが、而も佐賀らしいつゝましさを持つて居ります、薩、長、土、肥と云つた時代の急先鋒には幕内どころを數役出してゐますが、現在では人物は寥々たるものです

佐賀はどなたも御存知の「猫の鍋島」と御作法の小笠原」の二藩なのですが、勿論人材は勢力の大きかつた鍋島から出てゐることは申す迄もありません、しかし松浦佐世姫の哀しき戀物語りを秘めた唐津城下も亦朝鮮征伐以來なつかしくも古いところです。

◇ ◇

さて滿洲の佐賀縣人評に移ります、佐賀には所謂大隈さん型の陽性と武富時敏氏型の寡默性と云つたものがありますが、さあ滿洲在留縣人をこの二つに分けることは面倒ですから讀者の方でお分け下さい、滿洲には八千の縣人が居ります、朝鮮の方には一萬七千人からの同縣人が居ると云ふことですから朝鮮から見れば約半分と云ふところです

◇ ◇

いよいよ又惡口ぬきの總花で參りませう――

老張爆死以來奉天政局のざはめきの中に毅然として彼等の脅威の對照であつたのは奉天駐在のわが村岡關東軍司令官であつたのです村岡さんが睨んでゐる間は奉天はいや東三省はびくともしないのみか寂として聲がなかつたのです、鍼式毅が偉かつたわけではありません、村岡さんの目が彼等にとつて一番こわかつたのです、このこわい小父さん村岡將軍はまづ佐賀縣人の筆頭として

◇ ◇

お次は滿洲に於ける日本進出の歴史を見るやうな川上俊彦氏の半生です

明治十六年浦鹽に渡り、それから沿海州等で建築請負をやり、日露戰爭までは旅順に來航し、戰役當時は秘密任務を帶びて大迹に在り祖國の運命を守護したと云ふ、川上さんの半生は幾多の物語りを秘め、戰終つて大連の德望家として、敦厚な氏のすがたは餘りに知られ過ぎてゐます、最近は百姓と敬神が氏の全部であるやうです、だが氏も既に老境に入つたかの感あり潛勝より臥せて年を越してゐます

◇ ◇

それから福田顯四郎氏等も大連の財界起伏史を飾る一人、目下日本に還つてゐますが既に悠々閑々の人。現役の活氣あるところでは福昌華工の高尾專務ですが、而も鐵道省仕込の腕達者ですが、而も仲々の粹人で、踊りや小唄はお手に入つたもの。それから下町に入つては有田燒陶器商の息草場元三郎氏が貿易商を營み、市和商會の小寺武市氏があり、市會議員では電氣商の副島欽造二段、石炭屋さんの宮崎恩一氏、鐵砲商の今村貫一と云ふところ醫者では弘濟醫院の辻聡太郎さんやクリスチヤンの三好病院長土井三郎さん、辯護士では五十村法學士

◇ ◇

變つたところでは羽衣女學院のパトロン來科孫磨氏や岩城商會の井口さん、井口さんは大正九年以來徒歩と早起の勵行者で知られてゐます、英國でも今やウオルキング、クラブ等と云つた徒歩クラブも出來て國民保健の運動をやつてゐると云ふことですから一つこの方の宣傳を願ひます

◇ ◇

その外滿鐵醫院の吉富博士や元關東廳外事課長で現在取引所長の山崎平吉氏を名譽ある殿として筆を擱きます

◇ ◇

訂正 昨夕刊熊本縣の巻記載の順旅内藤博物館長とあるは博物館囑託の内藤氏と訂正ありたい旨本人より申越

賜天覧
空前絶後の大映畵
コロネル及フォークランド島の大海戰
一九一四年歐洲大戰中南米智利沖コロネルに於て英艦隊と獨逸艦隊と接戰し英艦隊の慘敗に歸し英艦隊はフォークランド島の策戰に功を奏して見事獨逸艦隊を擊沈全滅せしめたる史實の再現大映畵である
海軍思想普及並に國民精神作興上の教化資料
御大禮特別觀艦式
日時 一月三十日、卅一日午後七時
會場 於協和會館
會費 大人五十錢 學生、子供三十錢 (海軍協會々員は招待す)
注意 履物は靴又は草履に限る
主催 海軍協會滿洲支部 大連市役所內

美音錠
音聲家常備藥
よききこゑの出るくすり
口中を清爽にしこゑかれのどのいたみたんせき等に大効あり
定價 貳拾錢 五拾錢 壹圓
本舖 東京日本橋區米澤町二ノ一 吉田萬珠堂藥局 振替東京三三〇六

東京女子醫學專門學校
入學資格、高女卒業以上
願書受付、三月廿三日限
試驗期日、三月廿五、六、七日
東京市牛込區河田町六番地

柳江無煙炭
大塊炭 中塊炭 市內配達共一噸十六圓五十錢 十五圓
大連市近江町二番地 德和公司 電話六一八一番

流行型の子供服はモリタヤへ
大連市イワキ町 洋服店 モリタヤ

室料半減
二、三兩月間御家族御同伴御宿泊に對し特別勉強
湯崗子溫泉 對翠閣

八丁鑛業所

內科 小兒科 桐原医院 大連吉野町三越裏 電話二四一一 入院隨意

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院 大連吉野町四十三 電話三六八六 (入院隨意)

ラヂオ用 通信用
YSB
乾電池 電池 蓄電池
ユアサ
三井物產 山業洋行 代理店

日支關稅協定案 樞府本會議で可決

【東京卅日發電至急報】日支關稅率協定は本日の樞府本會議に於て滿場一致可決された

大連海關ではあす告示か
政府の訓電を待つて

國民政府公布の輸入新稅率の實施期は愈あと一日を餘すのみとなつたに拘らず、大連海關に於ては未だに關東廳の承認通告なきため

實施の 告示を出すことが出來ず、果して三十一日迄に間に合ふか、萬一間に合はざる場合は如何に善處すべきやに就て、種々熟慮しつゝあつたが、何れにせよ實施期日は明後日に切迫してゐるので、明三十一日迄に告示すべき必要に迫られ北代大連海關長は三十日午前十一時關東廳に三浦外事課長を訪問し明三十一日告示を出したき旨

諒解を 求めた所、三浦外事課長もその眞意を諒としたるもの〻如きも何分政府よりの訓電に接せざるため即答を避くるを餘儀なくされたもの〻如くである、然し乍ら日支關稅協定交換文書は三十日の樞密院本會議を無事通過したるを以て上奏御裁可を得たる上は直に政府の

訓電も 發せらるべしと期待せられ從つて關東廳承認も明三十一日には間に合ふものと觀られてゐる

三浦外事課長 北代海關長協議
新關稅の實施に關して

北代大連海關長は三十日午前中關東廳に三浦外事課長を訪問して新關稅率實施問題に關して協議したが、三浦外事課長は關東廳としては實施期の二月一日となつて紛料を來すやうなことでは甚だ面白くないので出來るだけその日から實施の出來るやうな準備をしてゐるが、海關側でいふが如く總稅務司から命令があつても直ちに實施することは土地柄からして出來ないことである云々

當地の銀行も預金利下か
一律に五厘方を
貸出金利には影響がない

金融緩慢の大勢は金利安の氣運を醸成し、內地東西銀行では甲種銀行の預金利率を五厘、乙種八厘の引下げを斷行したが、資金需要期に直面せる大連組合銀行が、これに追隨するか否やは

各方面 に相當注目を惹いてゐるが、三十日正午ヤマトホテルにおける水曜會の席上、利下問題について協議される筈である現在當地における公表金利は正金五分、鮮銀五分二厘、正隆五分七厘、滿銀六分であつて、正金は從來とも內地甲種銀行と同一步調を取つて來たが、今回の利下により五厘の開きを生じ、鮮銀は七厘、正隆一分（乙種と七厘）滿銀は一分五厘（乙種と一分）の開きとなつたが、內地銀行の預金利子は資本利子稅二厘、所得稅五厘が含められてゐるので

實際の 預金利子は、なほ四、五厘の低下にあり、當地の金利との間に大なる差を生じたため、各銀行とも利下の意向を有してゐるから一律に五厘位の引下げを行ふものと見られてゐる、而して預金利子の引下げは貸出金利の低下を促すものと一般に期待されてゐるが、特產資金の需要期に入つた昨年十一月に各行とも貸出金利を一、二厘方引下げてをり、むしろ貸出金利は預金金利に先走つて低下してゐるので、今回の預金利下は貸出金利に影響薄だと見られてゐる

經濟眼

大連に於ける經濟モンロー主義
その撤廢を提唱す（四）

鹽谷辰造（寄）

◇この鮮銀券の下落は、要するに鮮銀に對する一般の信用を表明するに外ならぬ、之れには種々な原因もあるであらうが、對內地の送金に送金手數料を徵收する點も表現されて居るのである、將來日本金の輸出解禁した場合に於て、此鮮銀券を通じて日本の準備金が支那方面に流出する事は明かである、支那には斯樣な鞘取りを目的とする投機業者の團體が各地に在つて、其機會をねらつて居るから自行發行の金票を送金制限等の特別規約を作つて調節せねばならぬ樣な銀行に金券の發行權を與へ置く事は國家經濟上吾人は最も憂慮に堪へざる所である。

◇鮮銀の送金制限の根本原因は要するに自行に於て爲替の出合ひを求むる事が出來ぬ爲である、大連より日本向の爲替は大體に於て輸出超過の片爲替である、而も輸出の大部分は正金の鈔票を通じて行はるゝ、故に內地に於て鮮銀は一層他銀行に對して支拂ひの勘定となる、其他上海に於ける投機者が大連向の爲替を賣つて銀行が之れに買ひ向ふ爲に、鮮銀が一層內地に於て他銀行に對し支拂ひの立場に陷るのである。

◇鮮銀上海支店は此一部大連マーチャントの賣向ひに對して、買ひ向ふ事の出來ないのは銀行に資金が豐富でない爲めであらう、又人事問題も大なる原因であらう、現在鮮銀の爲すべき大なる仕事は上海支店に資力の充實を計る事と、爲替のエキスパートを送る點とある。若し此大連の片爲替を、他の日本よりする對支輸出爲替に出合を求むる事が出來るならば、自然に送金制限の問題は解決せらるべきである。

◇上海は之れに反して常に日本より輸入超過の市場である。此爲替の大半は正金によつてファイナンスされて居る、依つて金券の發行權を正金に與ふれば、內地に於ける大連よりの輸入超過と、對南支方面の出超と相殺し上海、大連、內地の爲替の三角關係を利用して正金自身に於て爲替の出合ひは殆どとれる、又其の豐富なる資力と爲替取引の機關と、經驗及び人材の點に於て、金券の發行及び之れが調節完全に遂行出來る銀行は正金以外に無いと思はれる。

海運界は遂に自由競爭
四社間の協定破れ

太平洋航路に於ける契約運賃制の問題は猛烈なる荷主側の反對と外人會社の軟化によつて船會社側の結束亂れ遂に舊臘十二月十一日無期延期となり、川崎汽船の割込みに對抗する暫定手段として郵、商、イリス、カートリッツの四社は運賃三弗五十仙を三弗二十五仙に

値下げ するに至つたことは既報の如くであるが、現下の海運市況が差て思はしからざると、各船會社間の競爭の餘弊は遂に右協定すら維持すること能はずして前記四社の協調は今や全く破れて自由競爭を演出することゝなつて、即ち事の玆に至つた事情を聞くに

荷主の極端なる反對を生ぜんことを恐れて船會社側の結束を紊し該運賃制の間接的破壞者たるイリス商會は

運賃を 三弗二十五仙に値下げすることによつて荷主側との連絡を圓滑にし、充分に貨物を吸收し得る旨を其本社に報告して得意顏を示したものであるが、イリス商會に對して直接の競爭者たるカトリッツはこの態度に業を煮やし郵商兩社に向つて現在運賃を更らに値下げすることによつて曩きに三弗十五仙を以て充分なりと本社に報告したイリス商會の面目を

蹂躙し 更に船會社間の協調缺くべからざることを徹底的に痛感せしめ契約運賃制の復活を圖らんことを提議し來つたが、郵、商兩社としては對米航路に於ては特別の船腹を有せざるに拘らず太平洋同盟の紳士的協定を尊重し社外船の割込運動を牽制せんとして眞劍に四社の協調に努力し、而も外國會社の裏切る所となつて却つて物笑ひの種となるが如き不首尾を演じた

直後で あるから今更斯くの如き提議に應ぜんか益々荷主側の反感を激成するのみで有害無益の沙汰であるとして之を一蹴したので玆に各社共各々全力を盡して自由行動を執るに至つたものであるといふ

舊正切迫して撫順集貨激增す
炭礦當局の救濟策奏効

【撫順發】撫順とその背後地たる經濟的關係は奉海線開通の爲その過半を吸收されるものとして撫順糧棧街邊の特產商を始めその背後地に從來密接の關係あつた商家は頗る悲觀の體であつたが、最近撫順炭礦當局の救濟策奏効し、特產値段は左程思はしくないにも拘らず、撫順特產商へ搬入される貨物は舊正の押迫つた今日著しく增加し廿九日のみでも三合公司、公興公司、日昇公司、興生源等特產商の院內貨物は大豆三千九百六十噸、米七十五噸、麥粉一千二百四十噸、其他百六十二噸、總計五千四百三十七噸を示した、是れ等は興京の特產市場から馬車で運搬されるもので撫順近郊のものもこれ以外多量にある、從つて撫順驛から大連埠頭へ發送される特產の量も二十日以後はめきめき增加し少い日で二十車の六百六十噸、多い日は二十五車八百二十噸の現狀で舊正月の二月十日迄には相當巨額の數量に上る筈で、撫順驛が是等背後地の貨物集散地となる事はそれだけ撫順全市を經濟的に發展せしむるもので、撫順市民は炭礦當局の時宜を得た救濟策を感謝してゐる

東支沿線穀物旬末在貨（昭和四年一月中旬分、單位米噸）

	哈爾賓	昂々溪	安達	滿溝	双城堡	三岔河	窰門	綏化	總計
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲備考　一面坡、烏吉密河は材料未着に付後報

新稅率實施と北滿の影響（下）
一時的影響はあるも大勢上大した事なし

電氣器具 電氣器具機械類は支那國內品の競爭を受くべき懸念もなく輸入方面に於ける影響薄し卸小賣販賣上に於ても影響なしと觀測せらる、只だ最近阿什河縣警備電話架設工事及同上材料賣込に關しては日本人なるが故に又日本品なるが爲め入札濟のものに對し奉天監督局より當分工事を差止むとの指圖ありたりと傳へらる、本件は新關稅率實施と直接の關係なきも彼の

南支方面に 於て關稅問題其他に關聯し側面牽制策として排日貨運動を爲し來りたる事實に鑑るときは是れ或は當方面に於ける新關稅率實施に關する牽制策と見做すべき排日貨行動の前驅に非ざるかと懸念せらる本月四日の寧古塔に於ける排日貨運動と併せ考察する時は新關稅率實施に際し日本側の出方如何によりては一種の總括的排日貨運動を見るに至るべきことはなきか此點警戒を要す

雜貨市場 雜貨市場としては內外商人共受くる所の影響平等なること、金融關係より見て輸入品の處分に不安多きこと等より市場は輸入筋小賣筋共比較的平靜にて新關稅率實施に直面し乍らも取引を戒を爲すもの少なく、且つ大連、安東が日本行政地區內に屬する爲め該地方經由北滿到着貨物に對して新稅率施行徵收を强制實行し得るや不明の爲め大規模の

見越輸入を 手控ふる向あると又一面來るべき夏物仕入は二月に入りてこれを爲すも遲からざる等の關係より影響を受くる所尠し、强いて影響を覓むれば歐米品の夏物仕入期が普通十二月乃至一月前後なるを以て此種契約品に關しては影響を免れざるべく思考せらる、然し是とても原價を割る程のものはなかるべく利益の幾分を削かれたる程度に留まるべしと云ふ要するに本年中の輸入の大勢上に於ける變化は尠かるべく觀測せらる

生果 當市輸移入生果は其種類多きも邦人に取て重要なる關係を有するものを林檎及蜜柑とす、林檎の昨年（昭和三年）中に於ける輸移入額は約八五、〇〇〇箱に達す、本品に對する新稅の影響としては朝鮮及日本產のものが支那產及滿洲產の夫れに比し關稅引上の爲め幾分高値となるべきも現下

滿洲產林檎 は數量尠く又支那產のものは品質劣等なる爲め競爭上恐威を受くること少く、從て此に對する新稅の影響比較的薄しと見受けらる、蜜柑（主として日本產）の當市輸入高は昨年中にて約十五萬梱（內浦鹽經由のもの十萬梱大連經由のもの五萬梱）に達す本品は支那梨と深き關係を有し即ち支那梨が豐作又は低廉なる時は輸入上甚大の影響を受くる事多し而して今右の前例に徵する時は新關稅實施が結果として支那梨を保護することゝなる爲め蜜柑の輸入數量は減退するものと思考せらる

黄塵

◇…內地預金利下げ、當地も追隨か、それにしても證券界が一向無關心なのは一體何うしたものか、ヨク〳〵の不景氣と見える。

◇…例の小玉呑象君の卜する處によると、今年の株界は「龍勤水中之象」とある。

◇…龍がまだ池中にあるから、風を起し雲を呼ぶまでに至らないと云ふのが其の卦だそうな。

◇…上場を期待された三等混保大豆はサッパリ商內がない。

◇…制度の缺陷があれば須らく矯正すべし。

◇…但し品質が概してよすぎる結果もあらう、殊に出頭在荷が百五十車位では商內をしやうと思つても行り惡いであらう。

◇…大連金融組合の天滿君「法律相談所や、身の上相談所はあるが、未だ經濟相談所と云ふものはない」

◇…「だから私は組合員は勿論一般希望者に對し經濟相談所になつて上度い」と。

市況

特產
豆油は軟調 買人氣薄に

今朝の定期は依然として差したる新材料なく、一般に無味閑散なる場面に過ぎなかつた、大豆は添はず强保合を示し三等大豆又不申豆粕は人氣引立たず保合を示し豆油は買氣薄に軟調を辿り高粱も無材料に保合を示した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百一車

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬七千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 八千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十四車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
大豆（裸物）	—	—
混保袋込	六一〇	六一〇
出來高	八十車	
三等大豆	出來不申	
豆粕	二〇三〇	二〇三〇
出來高	三萬二千枚	
豆油	一六六〇	一六六〇
出來高	一千二百箱	
高粱	三八〇〇	三七九〇
出來高	五車	
包米上物	四二五〇	四二五〇
出來高	十車	

雜穀出來値（廿九日）

▲包米（虎石臺）四、二二（烟臺）四、二一四（十里河）四、一〇（茂林）三、八七（開原）三、八五▲白眉豆（虎石臺）五、九七▲青大豆（烟臺）五、七六▲大麻子（通遼）七、〇〇（大平川）六、九〇▲瓜子（通遼）一二、八〇（大平川）一二、六〇

定期喰合高（廿九日帖入）

		前日對比較
大豆	四八八五車	五二車
高粱	二八七九車	△三〇車
豆粕	二五七九千枚	七三千枚
豆油	一七一〇百函	三五百函

商品
前場

▲麻袋（保合）產地同事青四分の一高爲替四分の一安と好況を報じたが一般氣乘薄で商內なく平凡裡に散會した引際氣配は現四十一錢當四十一錢二月四十錢八厘三月四十錢六厘四月四十錢四厘五月四十錢二厘賣氣氣

▲綿糸布（保合）米棉三十錢に印棉二十錢安大阪三品弱保合なるも當市は無關心で保合閑散裡に散會した

銘柄	約定期	値段	前日比較
軍人	延四月末	九三〇	二〇

出來高 一萬枚

▲麥粉（出來不申）

錢鈔
前場（保合）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十六片十六分の三と（十六分の三と（同事）一高）先物は二十六片十六分の三と（同事）紐育銀塊は五十六仙八分の七と（八分の一高）孟買銀塊は五十九兩四分の一と（十六分の一高）滙甲七十一兩一五〇大洋百一兩二十五錢日米は四十五弗十六分の五と（八分の一高）米日は四十五弗十六分の五と（十六分の一高）英

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇直キ（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇直キ（乙部）

銘柄	寄	引	銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]	星地	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	郊外	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	土地	[illegible]	[illegible]
正隆	[illegible]	[illegible]	取信	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]	開原	[illegible]	[illegible]
			新開	[illegible]	[illegible]

▲爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場（小戻し）

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇直キ（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式
前場（軟弱）

北濱諸株のボンヤリ東京短期の五品二十錢安を入れて五品は直キ定期共二三十錢安と軟調を辿り他株も弱保合商狀を呈した、出來高定期七百九十枚直キ五百六十枚

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上海爲替情報

【上海卅日發電】材料强含みながら日米引締りたると日支交涉樂觀により寄鼻より人氣よく福昌、志豐永の賣物あり小安ながら物品筋元茂永の買に引銀强含み爲替は商內閑散

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 九萬四千圓 銀對洋 二萬四千圓

◇現物取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近 六十六萬圓

◇定期取引（單位錢）

米クロスは八十四仙十六分の十五と（同事）米支は六十七弗十六分の一と（同事）上海標金は三百三十四兩六と寄付き五十兩丁度と止めて當市の銀價は保合を呈してゐた

市場電報（卅日）
銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

倫敦爲替相場

伯林	[illegible]
巴里	[illegible]
フラッセル	[illegible]
ミラン	[illegible]

棉花

◎米棉（換算二三錢安）

現物	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]
七月	[illegible]
九月	[illegible]

◎印棉

ベンゴール	[illegible]
ヴローチ	[illegible]

上海爲替

オムラ [illegible]

	本日前場	前日後場
日本向（賣/買）	[illegible]	[illegible]
倫敦向（賣/買）	[illegible]	[illegible]
紐育向（賣/買）	[illegible]	[illegible]

◎上海の標金

寄付	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
大引	[illegible]

紐育株式

スチール	[illegible]
アナゴンダ	[illegible]
出來高	[illegible]
コール	[illegible]

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品（當）	[illegible]	[illegible]
五品（先中）	[illegible]	[illegible]
同（短期）	[illegible]	[illegible]
豆新（當）	[illegible]	[illegible]
豆新（先中）	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

神戸豆粕

	前場一節	場外
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	當限	先物
寄付	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

	前一節	前二節
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積	[illegible]
青筋直積	[illegible]
爲替相場	[illegible]

株

今朝北濱諸株はボンヤリ東京短期の五品は二十錢安の廿二圓六十錢と依然軟調を傳へたので當市は氣乘薄の折柄人氣益々消沈し五品は二三十錢安と軟調を辿り他株も不冴への商狀を呈した▲先日から小氣味の良い買振りをみせた小林の手口は大仕手の出現かと揚からず市場の注目を惹いたが昨今サッパリ鳴をひそめて了つた▲投機市場はどうしても鳴物が入るか音頭取がいなければ興味がわいて來ない▲殊に當市のやうな若い市場では關係者が捲まざる努力を以て人氣の集中を圖ることが肝要であらう▲その意味において一つ一つ例は擧げないが當業者の態度には遺憾な點が多いやうだ戒心を要する事だと思ふ

豆

今朝の市場は引續き何等特異の事情を見ず無味閑散なる場面を辿つてゐた▲大豆は出廻り最盛期に入りたる際とて買氣は相當にあつた模樣だが强保合を示した▲三等大豆は現先共に出來不申の不振を示してゐる▲豆粕も輸出時期なるに拘らず材料添はず保台の鈍狀を辿り場面も閑散で商內も二萬七千枚に過ぎなかつた▲豆油は買氣薄に十錢方の軟調を示した▲現物大豆は油坊四十車で八十車の手合があつた公濟の賣物が六十車ある現粕も日清、三井、日陸で三萬二千枚の手合、現物市も大した賑ひを見せぬ▲今日の豆粕生產高は六萬一千枚採業工場二十四軒である。

銀

今朝の海外材料として は銀塊相場は一齊に高く然しながら日米は八分の一高米日は十六分の一高を示して區々の材料を報じた▲而も上海標金は三百五十四兩六と寄り五十兩丁度と急落したが當市の銀價は保合を呈してゐた▲上海の情報に依れば爲替も標金も小口商內のみにて至極閑散銀少し弱含みと▲又大連筋圓賣り外人投機筋筋賣りに標金下押したるも滙豐銀行建値引下げ案外少きと圓安値銀行買氣あり物品筋標金買ひに引戾す▲福昌等一部大手筋の標金買圓賣り多しと▲標金の急落は種々の事情もあらうが日支の關係も相當に手傳つてゐよう。

奥地市況（卅日前場）

特產

▲大豆

		寄付	大引
開原	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]
長春	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

		寄付	大引
開原	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]
長春	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

		寄付	大引
哈爾賓	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
	四月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
奉天	現物	[illegible]	[illegible]
（奉票）	先限	[illegible]	[illegible]
開原	現物	[illegible]	[illegible]
（奉票）	先限	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
安東	期近	[illegible]	[illegible]
鐵平銀	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）	現物	[illegible]	[illegible]
營口過爐銀	現物	[illegible]	[illegible]

手形交換高（卅日）

金	[illegible]
銀	[illegible]

出來高（卅日）

定期	[illegible]
直キ	[illegible]
合計	[illegible]

爲替相場（正午卅日）

◇正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀賣）	[illegible]
同十五日賣（同）	[illegible]
上海向參着賣（銀賣）	[illegible]
倫敦向電信賣（銀賣）	[illegible]
同二ケ月賣（同）	[illegible]

◇正金（金勘定）

倫敦向電信賣（百圓）	[illegible]
信用付二月賣（同）	[illegible]
米國向電信賣（百圓）	[illegible]
同九十日拂買（同）	[illegible]
孟買向參着賣（百圓）	[illegible]

◇鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（百圓）	[illegible]
同二ケ月賣（同）	[illegible]
紐育向電信賣（金賣）	[illegible]
上海向電信賣（金賣）	[illegible]
同 賣（銀賣）	[illegible]
日本向電信賣（銀賣）	[illegible]
同十五日買拂（同）	[illegible]

滿洲日報社 新聞工場專用 電話二一三一四番

不景氣と大勉强 正確なる時計と現代式の貴金屬品
大連市浪速町二丁目 天正堂 電話四〇七五番

飛ぶやうな賣行 名聲は群酒に秀ず
清酒 ハクツル

かしわの水たき（御飯付御一人前一圓）
かきのどて燒（御飯付御一人前一圓）
はまぐり鍋（御飯付御一人前一圓）
外鍋物、小鉢物類一切……御註文に應じ出前も迅速にいたします
大連市磐城町勸ビル前電話三三〇一番
食道樂 梅亭

良い醬油は
キッコータツ
大連市伊勢町 丸辰醬油會社 電話四八五八番

永原小兒科醫院
大連南山麓柳町三二 共營住宅電車停留所前
電話七九八七

時代の要求に應ずべく廉價節約を信條とせる露西亞旅館の特長を加へ大改修完備せる
哈爾賓 北滿ホテル
客室 大小三十六室
室料 金三圓乃至金十五圓
食料 朝食金一圓 晝食金一圓八十錢 夕食金二圓二十錢
御茶代 一切不受

金剛呪門 (137)

山中峰太郎作 小田富彌畫

路上問査

——一方に、北辰の小天狗……松平敦彦。

奪はれた小夜子、逃げ奔つた敵の首領眞木兵助、二つの駕籠の行へ方を追ふて太秦の里から北へ、雨中の暗を走りに走つた。

村から村へ、家の中にはまだ起きてゐる農夫たちへ、

「こゝらを今し方、走つて行つた二挺の駕籠はないか?」

と、聲をかけながら、

「ねツから、氣がつきまへんどすえ」

と、けゞんらしく答へられては、また走りつゞけた敦彦、全身に泥のはねを上げて、花園の里から等持院、北野のあたりへ、探しつゞけた最後に、

……及ばぬ!

と、無念の眉をひそめた。

許嫁のの小夜子、妹のやうに思ふ自分の友愛……可憐な姫……叔父の只一人の姫を、奪ひ去つた不敵の相手……鎬ぜり合に離れを決した彼の面魂……

小夜子のおもかげと、眞木兵助の覆面したまゝの逞しい顔とが、敦彦の眼の前に、まざ〳〵と幻の如く同時に現れた。鯉口を取つては一方の雄たる北辰の小天狗も、

……及ばぬ!

と、再び呻いた敦彦、捜査には途方に暮れて、北野の社へ出てくると、

……無念ながら一先づ、叔父の邸へ、ウム、伺がゐる筈だ!あれに頼んで、一刻も早く!

と、町の中へ、スタ〳〵と入つてきた。……そこは西陣の端れである。

袴の股立ち取つて、泥の中を急ぐ松平敦彦、町の端れへかゝると、そこの暗闇から、忽ち躍り出た三四人の男影、

「待つたー」

「止まれツ!」

叫ぶと共に三方から、パツと龕燈の光を浴びせた。

立止まつた敦彦、身構へると、

「何とする?」

凛とした聲に、相手の四人はタジ〳〵となりながら、

「御用あつて此の路を堅めをる者だ」

「姓名は?」

「行先は?」

「何用あツての通行か?」

一時に問査しながら、敦彦の四方を取圍んだ

「ホウ、火急の警備か?」

と、敦彦、おもむろに頷くと、

「身どもは所司代邸へ參る」

「エツ? 松平樣のお邸へ?」

「左樣!」

「御姓名は?」

「松平敦彦」

「ハツ、お通り下さい」

……あゝいかぬ!

と、敦彦四人の者を見廻した。

……この迂濶な問査で、通行を許すなら、何人でも易々と名を變へて通れよう。

と、そゞろに憤りを感じた時、横の庇の下から、

「いや、暫く!」

ズシリと重い聲がして、一人の男が前に出てきた。

が、龕燈の光に照られてゐる敦彦を見ると、

「おゝ!、これは、……」

と、立止まつて腰をかゞめた男、その聲に、聞き覺えがある、と振向いた敦彦、

「誰だつたか?」

「ハツ、先日、十合の邸で御意を得ました桂五郎でございます」

「あゝ、ウム、西陣の?」

「ハツ、只今、この方面を堅めてをりますが、何とも御前樣とお姫樣が、嵐山の方で御災難とか、……」

「……?」

「おゝ、やはり、その爲めの警備か?」

「左樣にございます」

「すれば何とか手掛りは、まだ無いのか?」

「何とも聞及びませぬ」

「………」

無念さに顔をしかめた敦彦、路の向ふから一散に走つてくる足音を聞いた。と、桂五郎も同時に振返つた。

映画と演藝

日比谷座計畫 三千五百名收容

昨年來から高級映畫劇場の建設が各方面に於て計畫具體化され、帝都も丸の内、銀座界隈一帶に宛然大劇場街が現出する時代の來るべきを豫想されてゐるが、最近丸の内日比谷附近華族會館跡、日比谷大神宮跡に日本のロキシーとも云ふべき日比谷座の建設が計畫されてゐる

即ち前日活社長藤田謙一氏の三羽鳥と云はれる辯護士三宅軍也氏が中心となり藤田氏を初め松竹の大谷竹二郎氏、日活常務根岸耕一氏、松竹森岡格雄氏等の他小林喜三郎氏大山久麿氏藤村義郎氏平岡良一氏山條氏等が顔を揃へてゐるが社長は藤田氏經營は大體に於て松竹派に移る如く見られてゐる

設計は外國映畫殿堂に範を取り種々研究中で、收容人員三千五百人見當、大ホール讀書室、食堂、喫煙室、休憩室その他の設備は最も完備せるものを取り、三層若くは五層の一大劇場となる筈だと云つてゐる。何れにせよ日活、松竹の有力者が提携してゐるだけになかく注目を集めてゐるようである

大河内映畫社 第一回作品追放

【京都發】大河内傳次郎が獨立プロダクションを起す事は既報の如くでその社名は「大河内映畫社」と決定、大河内の實兄大邊弘が委員長、マキノ營業所の野村新、中川紫郎三氏が委員となつて業務を擔當しマキノ省三老は顧問、伊藤大輔は囑託といふ名義でこれをたすける事となつた、而しこの大河内映畫社は全然獨立したもので大河内がマキノへ入社したと傳へられるのは全然誤りである

マキノと大河内ゝ共鳴した理由はマキノが今度映畫の製作及び配給に自由主義を標榜し「日本映畫マキノ取引所」を開設し現在の大會社が製作配給を兼營する結果俳優の專屬制度を定め全プロ主義の配給を行ふ爲め俳優の自由意思を拘束し館主の上映希望をも壓迫し國產映畫の販路が擴張されない事となるのでこの弊風を根本より打破し映畫王國アメリカの如く自由主義による營業をするといふ計畫を發表した爲めにこの自由主義に共鳴しマキノと提携する事となつた尚大河内映畫社第一回作品は「追放」でマキノ正博監督、大河内傳次郎主演マキノ智子、南光明、根岸東一郎、荒木忍が共演し二月一日から着手するのであるといふ。

ネグリ孃獨立

公爵夫人となると共に住みなれたパ社を去ると屢うわさゝれてゐたポラ、ネグリ孃は愈イギリスとフランスで資本家を得て巴里で獨立し「ポラ、ネグリ映畫會社」を起した、第一回作品は「女王と召使」第二回はバーナード、ショウの「シーザーとクレオパトラ」と決つた、勿論發聲映畫である

シーリクス

◇…「民族の叫び」の滿洲ロケーションのある場面に井上正夫がエキストラで出てゐます

◇…「ムーラン、ルージュ」がやつと來ましたが偽物扱ひされた「レヴウ、オブ、レヴウス」が「モン、パリ」と命名され三月第一週に東西兩都で一齊封切、

◇…ところで「ムーラン、ルージュ」でパリジアとマーガレツトを間違へないやうにして下さい、お母さんは女優なんですからネ

奉天を振り出しに大連を打つて目下旅順昭和園で開演中の大津お蔦一座の宣傳は近來にない派手なものだつたと各地で評判▲近く青島へ行くが來月の中旬頃また歸つて來て大劇で返り初日を出すとのこと▲「ムーラン、ルージュ」を見た連中、あれがカツトしてなければネ……と▲帝國館の橘君が近來すつかり老けこんだと頻りに噂されるが閻魔來狙ひを定めて射つた彈が二つも外れたとかで▲艶福家の橘君も少し燒きが廻つたのでないかと美濃町雀が囀つてゐる

映畫みたまゝ 赤い風車 浪速館上映

キネマ旬報にロンドン便りとして紹介されて以來「ヴァリエテ」を製作したエ、ア、デュポン監督の作品として長い間期待した作品で、或一部の熱心なファンにとつては確に一つの大きな憧れであつた、それほど「ムーラン、ルージュ」の題名は巨匠デュポンの名と共に深刻に印象づけられてゐた作品の梗概は歡樂の都巴里第一のミュウジツクホールである「ムーラン、ルージュ」を背景にパリジアといふ妖艶な花形女優を續る息詰るやうな愛慾の世界がデュポンの圓轉滑脫な手法によつて華やかな夜の巴里の雰圍氣を香り高く滲ませレヴュウを織込んで然も全く映畫的な完全さで描き出されてゐるのである、殊に最初、巴里——誘惑の都のタイトルに始まる巴里の夜景を描いた第一卷から第二卷のヴュウは確に大きな魅惑を持つてゐる、それからカメラの秀れた點では第五卷の終りのタイトルが三ケ所カツトされた前後のマーガレツトとアンドレが印象に殘る、俳優ではオルガ、チエーホワ孃のパリジアは「曲藝團」のリア、デ、プテイ孃ほどの魅力と若さを缺いてゐるが、イーブ、グレー孃のマーガレツトに寧ろエロテツクな處が感じられる、ジヤツク、ブラダンのアンドレは流石に美しい。

映画案内

廿九日より特別公開
問題の映畫愈々公開
ヴリエテ(曲藝團)姉妹篇として
巨匠 E・A・デュポン氏大監督
譯名 赤風車
ムーランルージュ
花の巴里の不夜城ムーランルージの歡樂境に開かれし情痴狂亂の一曲!大レヴューの裸美踊を見られよ!
◇
日活特作現代劇 お待ち兼ねの……
最終 髑髏篇
清水次郎長
河部五郎、酒井米子、葛木香一、高勢實主演
浪速館

三十日より晝夜
又又特別大興行……皆々樣見ましたか此の度びの番組は「キネマ報」一で松竹の現代劇で第一番の好評映畫です、見逃がす事の出來ぬ映畫が來ました
現代喜劇 龜公 全卷
小川葉子、浪花友子主演
蒲田名物喜劇 時代劇は今迄での映畫と替り
福日連載小説 市川右太衛門大傑作
現代活劇人情運動劇 渦紋流し 全卷
鈴木傳明、田中絹代、八雲惠美子共演
陸の王者 全十卷
全番組は興行價値萬點です、次回より又又又又栗島の傑作と長三郎傑作揃ひ
帝國館

卅一日より大公開
入場料 破格 特等六十錢 並等四十錢 學生子供半額
行詰れる本邦時代劇界に革命の烽火擧る傳統的な劍戟手法を良く切り開き人性美の極致を示すデリケートな表現法……時間經過を示す物凄いフラツシユ……凡ての點に秀でたる新時代劇
畔倉重四郎
新人 葉山綸之輔・環歌子主演
現代劇 與へよ榮冠
壯烈なるオートバイ競爭 豪快なるボクシング大ヵ合 大學生々活と大スポーツ篇
里見明・鹿島陽之助共演
大怪盗江戸傳 時代劇 ふくろう組
監督 喬張 主演 吾妻三郎 麗之助
喜館

滿洲日報社 新聞工場專用 電話二一三一四番

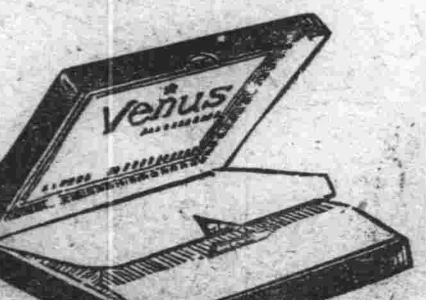
卅一日より特別興行
マキノキネマ提供 放浪三昧
原作は永遠不朽の大名作 明治文壇の耆宿 菊池幽芳先生
帝キネオールスターキヤスト
名花 歌川八重子必死の力演
乳姉妹
世の雨に叩かれ、世の風に晒らされそして世の激浪にあえぐ二人の女性の痛ましくも哀れな姿久し振りに皆さんは悲しく泣ける映畫です。
千惠藏プロダクシヨン 片岡千惠藏主演
演藝館

◎文明を裏切る病魔と思想◎
りん病ばい毒請合藥
時代の進歩に伴ひ思想が惡化して社會を物騷ならしめ醫藥が進歩するに從ひ疾病が惡化し特に花柳病の如き益々旺盛し殊に滿洲の花柳病は日支合辨性の慢性多く到底舊式の局部洗滌法では全快出來ず矢張時代に適應したる良藥を以て根を切つて藥を枯らすの療法せなければ全快は出來ません
理想的靈藥提供
弊商會が從來販賣し來る花柳病全快請合藥に更に殺菌力偉大なる高價新劑を加へ新に淋病請合藥並に梅毒請合藥の靈藥を玆に調製し汎く患者諸氏に提供し試みた處一層短期間に全快し患者諸氏の滿足絶大なるを以て玆に提供しつゝ有升
淋病請合藥 定價七日分金三圓
梅毒請合藥 定價七日分金三圓
二大新藥の特長
服藥六時間内には實たる効驗あり急性病は勿論如何なる慢性病と雖も二週間の服藥にて必ず全治し再發の憂ひは絶對にありません服藥希望者は賣捌店又は賣捌元へ直接御來店下さい地方の御方は書面にて病狀御通知下さい同時に前金御申込は送料頂戴せず早速秘密に發送致します
發賣元 大連市播磨町電車通り 日加榮商會賣藥部 (一)七六五三(二)振大一五六六
賣捌元 大連市沙河口大正通八五 三共商會 電話九五三〇番

新聞の御申込みは電話三六九五番へ不配達其他の故障は四七六七番へ

東亞タバコ

■烟草禮讃より
昔或る船が難破して孤島に漂着して數ケ月を經た後に運よく救助船が通り合はせ濤の荒い岩濱に立つて手をふつてゐた難破船の水夫達がまづ第一に發した言葉は『パンを吳れ』と云ふのでもなければ『肉を吳れ』と云ふのでもなく實に『烟草を一本吳れ』と云ふ言葉だつた。



高級土耳古卷
ビーナス
の御試用を切にお願ひ申上げます
東亞煙草株式會社

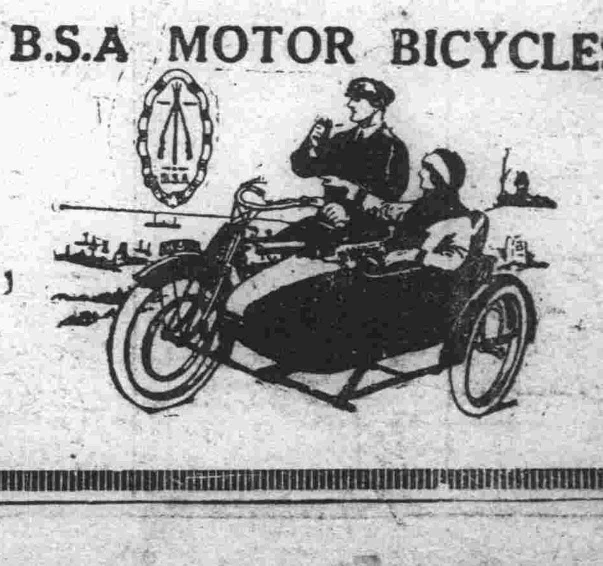
炭石
鶴田號
電話 5900 6000

商標 G.Y.
車軸油
營業品目
揮發油 石油 機械油
重油 車軸油 植物油
魚油 サラダ油 油類一切
テキサコルーフイング、ピッチ
龍印ボイラーグラハイト ペイレト
大連市紀伊町五五番地
合資會社 矢野元商店
電話 長八三五八番 七四一三番

ラヂオ用、遞信用トシテ最モ高評ナ
高砂工業會社製
日本乾電池
御一報次第型録進呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會
電話長八一二九番

京都府伏見町
齋藤貞一郎吟釀
大日本高級銘酒
品質本位

於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領
吉野產優等甲付樽詰
エイクシ
樽詰特約壜詰店
伊勢町 鈴鹿商店 電四八五八番
磐城町 京和洋行 電四七一六番
哈爾賓 清水洋行 電二九〇四番
關東廳購買組合
英勳大連出張所
壜詰は大阪衞生試驗所防腐劑なし證明附
浪速町 辻利ビルディング内 電話三三八七・四七七六番

趣味と實用に
乘心地良き
BSAを!!!
B. S. A.
B.S.A MOTOR BICYCLES

一手販賣
滿鮮北支那代理店
大連市彌生町 富和洋行
奉天新市街 友輪舍
安東縣市場通 松永商會
長春日本橋通 廣來自轉車店
大本自轉車店

滿洲日報

邦人活躍の舞臺を明示せる 海の外へ海の外へ……神田正雄
日本發展號!! 國際的日本文化の建設……竹ケ崎三郎
次のヨーロッパ大戰……山科積重
南米ペルーの森林地帯に日本植民地を建設せよ!……澤田正穗
ブラジルの商業界と農業に成功の蜂谷村上兩氏奮鬪傳……杉山帆影
ラプラタ河遡江記……關根中佐
大アンデス放浪記……ボベノー
シャム物語……田中靜一 アフリカ黒奴記……
南洋バリ島……竹井生 ブタペスト狂想曲……
國威失墜はオラが大將の老使外交により愈々甚し問題となる痛烈な素ッ拔 田中外相のスパイ外交
南支那の新社會相……本鄕賀一
水の都廣情調……田中宇一郎
國民黨と共產黨の軋轢……長野朗
日支合辦事業はどうなるか……河野重九郎
新ロシア土產……昇曙夢
夜の世界 巴里のダンスホール……浦上子
北京で逢った女……大村克人

海外

定價 一册 タツタ四十錢(郵税二錢) 半年分 金二圓三十錢 一年分 金四圓五十錢
主宰 神田正雄

海外社の三名著
在ブラジル九年 新歸朝者 神戸久一著(大好評四版) ブラジルの實生活 四六版二百八十頁の大册 定價はタツタ九十五錢送料八錢 ブラジルを知る良書
衆議院議員 神田正雄著(大好評忽三版)(送料八錢) 謎の隣邦 四六判二百三十頁、各新聞大好評 支那を平易に書き現はした書 定價上製一圓、特製一圓五十錢
新歸朝者 辻村良衞著(初版賣切近し) 歐米を巡りて 四六版百三十頁寫眞滿載、定價タツタ六十錢 送料六錢

發行所 東京市外落合町文化村 振替東京七五八七一 海外社

滿蒙 二月號 一日發行

目次
こんな旱魃が來るだら(支那時事漫畫)……太原要
東三省の民衆運動と薫化教育……田畑修一郎
支那の企業と勞働者の關係に就て……寶城
教育上より觀たる國民政府と排日……劉仲平
對日問題に就て中國教育界に告ぐ……叙新城
近代中國女子教育思想の變遷……ゼ・エム・ブレイテル
外蒙古經濟界の概觀……伊藤清造
神仙の宅(支那建築雜話)……上田恭輔
是公總裁と滿洲の肺ペスト……狂酒華士
少民族の民謠「鹹水歌」……大野斯文
露天市場考……
幼稚なる民黨のポスター……
滿洲昔話の會記事(第二回)……逸見勇彥
馬賊の群に交りて……
容器閣にて(短歌)……
四庫全書の刊行……一記者
新編譜……陸景宣
新編譜補……陳乾初
滿蒙遊草(漢詩)……査石丈
太太(創作)……與謝野寛
協會記事……凌叔華
私帖私記……
滿蒙グラフ……
甘井子滿鐵石炭棧橋 準時代石碑紋様(表紙)……中溝生
附錄 近著圖書雜誌重要記事索引

發行所 大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會

常に新柄と新型 ユニカヤル シワクソトー! 大連 丁子屋洋服店 電話 七二六六 振替大連三四三九

正隆銀行 頭取 安田善四郎 相談役 安田善次郎

池田小兒科 專門医院 池田嘉一郎 大連市西廣場西入る 電車通 電話六三六五番

品ガヨクテ安イ店 カバンシで布團入 土井内商店 大連西通九三 支店 沙河口京町 電話七九八二

金網 大連市近江町 西村商會 電話七六四八番 滿洲唯一の專門店の弊店へ 金網其他 金針細工ラナ是非

賀正 本年も不相變 奉願上候 大連大山通 大光明洋行 電話七〇五九 三四〇

見よ一巻は一巻と驚異と喜悦に輝く此壓倒的内容

限定追加豫約募集

巻を重ぬるに從ひ良書の眞價愈現はる

素敵だ。實に立派だとは本大系の現品を見た何人も、異口同音に一致する處である。かくて驚異的なる本大系の内容は、雄辯なる宣傳者となり、知り合ひから知り合ひに傳えられ、締切後に於ても追加申込の熱求者停止する處を知りません。就ては是等諸氏の懇望もだし難く、茲に斷然寫眞原版の印刷耐久力の許す最大限度に於て、各位の期待に添ふべく

五千部を限り增刷し追加申込を受く

る事と致しました。官衙、學校、圖書館、銀行會社を初め一般家庭より既に多數の申込み殺到して居りますので、直ぐ又品切れになるかも知れません。希望者は此機を逸せず至急御申込みあらん事を御勸めします。豫定部數賣切後は遺憾ながら御斷りの外ありません。

世界地理風俗大系

第三回配本 アフリカ篇

暗黑大陸の全面容を活寫せる世界的一大文獻

本篇各部の執筆者は、何れもアフリカの内地深く踏查せる人々のみで、世界の謎暗黑大陸の全面容をかく實際の旅行者のみにより紹介し得た事は、我等の最も誇りとする處である。オアシスとキャラバンの興味ある物語盡きぬサハラ沙漠の三浦博士、最も奇異な原始的風俗に滿ちたマダガスカル、最近我國と深甚な貿易關係の出來た東アフリカの大山卯次郎氏、異教徒の民が別天地を營む北アフリカの田中子爵、ダイヤモンドと金との世界的寶庫たる南阿聯邦の鈴木博士、猛獸狩を初めアフリカの動物行脚の蜂須賀正氏氏、ピラミツト、スフィンクス、ナイル等の神秘的ロマンスに富む埃及の一氏義良氏等、何れも親しく其地に臨み其風土から人情習慣を見聞せる人々で、其前人未踏の地を活寫せる興味ある名文は、無慮五百に余る珍奇な寫眞と共に其あるが儘の姿を眼前に見るが如く、若し夫れ人喰人種を初め珍人種と其奇異なる風俗習慣に至つてはアフリカならでは見る事を得ざるもの、みて、讀者觀者を眩惑せしめねては措かぬ。

編輯委員
理學博士 飯本信之
文學博士 石橋五郎
早大教授 大類伸
理學士 小田内通敏
子爵 佐藤弘
農學博士 田中阿歌麿
法學博士 鳥居龍藏
理學博士 新渡戶稻造
理學博士 松村瞭
理學博士 脇水鐵五郎
理學士 渡邊萬次郎

本篇執筆者
理學士 淺井治平
美術批評家 一氏義良
前總領事 大山卯次郎
農學博士 鈴木茂次
子爵 田中阿歌麿
理學士 關島定次
早大教授 西村眞次
英國動物學會員 蜂須賀正氏
前公使 堀口九萬一
理學士 松尾俊郎
林學博士 三浦伊八郎
理學博士 渡邊萬次郎

次回配本豫告 フランス篇 二月中旬發行

花のパリもさることながら、南に水暖きマルセイユ、絹織物に知らるゝリオン、さては少女に響れあるオルレアン、葡萄の美酒に忘れかねるボルドー等世界興味の中心たるフランスの全面容躍如として興味津々たるものがある。

東京帝國大學教授 蠟山政道氏 來翰の一節

▼伊太利篇を見た時にも一種の驚異と喜悅を感じたが、今度のアメリカ篇に於ても同様の感を重ねた。其驚異といふのはかうした著述の有つべき諸種の要件を兼ね備えてゐることを發見したからです。
▼其要件といふのは科學的の正確さと、通俗的の分り易さと、藝術的な興趣の豊かなこと之であります。此大系が斯うした要件を具えることに成功してゐることは、私のみの觀る處ではないのでありましょう。
▼挿入の寫眞なども非常に豊富で其種類も到底如何に堪能な蒐集家でも一人では能くし得ない變種に富んでゐる事は、非常に得難い貴重なものと思はれます。
▼中學若しくは小學校の上級生當時に地理的に興味を持つてゐた私は當時自分の讀み得た書物を回想して、本大系のやうなものがあつたならといふ感じを深くせざるを得ません。

既刊(第一回配本) 伊太利篇

三千年來の思ひ出深い遺跡遺物に富み、葡萄と橄欖と大理石とヴェスビアス火山が在り又永久の都ローマ、フローレンス、ヴェニス、ナポリ等世界にも有數なる好風景地があり、近くは又ムッソリニの國!黒シャツの國として世界の耳目を集注してゐる詩の國伊太利の全面容はそれぞれ各方面の權威者により語られた。その貴重にして無慮五百に餘る珍奇最新な寫眞は、南歐の風物を眼前に見るが如く、何人をも魅了する。

既刊(第二回配本) 北米合衆國篇

米國の世界か、世界の米國か、見よ其壓倒的大勢力を、其政治、經濟、產業の素晴らしい發展振りから、總てに於て世界一を誇る米國各地の發展振りは如何、之れ何人も知らんとする處である。本篇は是等一切の問題を解説し、生きた米國を眼前に彷彿せしむるのみならず、轉じて首都ワシントンを初め、ニューヨーク、フィラデルフィヤ、ボストン、シカゴ等東部地方各都市の活躍狀態を詳述してある。(西部は下巻)

既刊三册共全部製本出來 御申込と同時に即時配本

申込略規
▼體裁 四六倍大版、背皮大金上製 全廿卷、一册約三百五十頁
▼會費 毎月一册金二圓八十錢 一時拂金五十圓
▼送料 東京市内十二錢 地方三十六錢 滿鮮六十五錢
●入會金 ●不要

内容見本 申込次第贈呈
東京市神田錦町一ノ一九 振替東京四三二四〇番
株式會社 新光社 電話 神田 四三二九 四七一一 三二九六

資本金壹阡萬圓
帝國海上火災 社長 安田善五郎
滿洲總代理店 國際運輸 大連市山縣通二二一番地 電話代表三一五一番
火災及海上保險 御用命ハ最寄支店出張所ヘ御御申上ゲマス

效力肝油の25倍
三共ヴィタミンA

下記諸症は、不知不識の間に於けるヴィタミンAの缺乏に因ること多し 曰く 生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等……
而して本製劑の補給は一般疾病に對する抵抗力を增强すと稱せらる……
詳細説明書あり、御申越次第進呈す 御購求の節は三共ヴィタミンAと御指定を乞ふ
包裝 50球入 100球入 1000球入の三種
東京室町 三共株式會社 會社 三共藥品販賣所 大連市山縣通一ノ一

清酒釀造 松鶴 釀造元 大連市若松町 原田商會 電話六四四三番 大連市常盤町 原支店 電話四三六一番

乳兒.幼兒.專門 幡井醫院 大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

自轉車界の權威
A號ナイト B號ナイト ケンネツト號 キツト號 ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順乃木町 撫順大正通 奉天宇治町 電話五一〇番 九三九七番 二一四九〇番

石拔精米保證 美味白米は 泉陽精米所に限る 事務所 大連榮町一番地 電話三四三二七番又はハガキにて御注文下さらば市内は迅速に御屆けいたします

優賞表彰記念 專門製作
金、銀、木、盃
洋銀、花瓶、香
七寶、銅器、錫器
ブロンズ、メタル
優勝カップ、楯
彫刻、校旗
美術工藝
御大典記念品 特價謹製
大連市山縣通六十三番地 金華號本店 電話七十九四六番 振替大連一五九八番

羅紗小倉厚司 信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

ラヂオと蓄音機の二重奏!! 一つ機械でラヂオと蓄音機が自由に聞ける
滿洲隨一ラヂオ全般の御用は──
{修理のセット・電充池電蓄 事工ナテンア・返若管空眞}
内藤ラヂオ商會 大連西通り 電話四二五七

最新刊
德田 著 證券と投資 實價一圓八十九錢送料八錢
九條武子著 歌集 薰染 實價一圓八十九錢送料八錢
米澤順子 著 毒花 實價一圓九十錢送料十二錢
玉樟葉 著 骨董全書 實價六圓三十錢送料三十六錢
植田路郎著 社會事物起源と珍聞 實價一圓二十六錢送料六錢
一門郎 著 お坊ちゃん 實價一圓五十七錢送料八錢
滋賀多喜雄著 化學の解法 實價一圓五十錢送料六錢
長永義正 著 支那經濟物語 實價二圓六十二錢送料十錢
河東碧梧桐著 蕪村新十一部集 實價一圓八十九錢送料八錢
荻原井泉水著 觀音巡禮 實價一圓八十九錢送料十錢
高木乘 著 家相寶典 實價一圓八十九錢送料八錢
河上肇 著 辯證法的物證について 實價五十二錢送料四錢
石黒修 著 エスペラント入門 實價一圓五錢送料四錢
久保田萬太郎著 春泥 實價一圓四十一錢送料十錢
足立源一郎著 現代西歐圖案集 實價四圓送料二十七錢

大連 大阪屋號書店

最新刊
日本教育學會著 ……
中央出版社 トルストイ集 實價八十九錢送料六錢
萬有文庫著 希臘羅馬神話 實價一圓二十六錢送料六錢
島東吉 著 東海道膝栗毛 實價一圓二十六錢送料六錢
佐々木信綱著 豐旗雲 實價一圓五十七錢送料六錢
與謝野晶子著 藤太郎の旅 實價一圓五十二錢送料六錢
高島華宵著 華宵畫集第一輯 實價一圓二十六錢送料六錢
東京數學研究會著 幾何學問題全集 實價三圓三十七錢送料二十錢
岡田稔 著 徒然草解釋 實價一圓四十錢送料十二錢
秋島史郎 著 親指トム 實價五十二錢送料六錢
十谷三郎著 唐人お吉 實價一圓八十九錢送料八錢
岡本一著 明治大正史 實價二圓六十二錢送料十錢
吉田熊次郎著 現代の教育と訓 實價二圓十錢送料十錢
大月靜夫著 文檢驗法 實價一圓八十九錢送料十錢
石川三四郎著 新井石禪の泉 實價一圓八十九錢送料十錢
栗林大三著 會社財政及其論 實價二圓八十三錢送料十四錢
黒田廣太著 實際的法 實價二圓九十四錢送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書店

南京政府に對して承認の旨を回答

大連海關及關東廳では本日告示

日支新關稅率協定

日支關稅協定は三十日樞密院にて可決せるにより同日直に御裁可を經て國民政府に對し承認の旨を回答したが、この結果關東廳及び大連海關にては三十一日告示する事になつた

新稅率は支障なく二月一日から實施

日本の批准さへあれば公文交換は遲れても問題でない

[illegible]協定は日本側の批准があれば公文交換が二月一日迄に間に合はずとも該通知を以て協定は行はれ得るに至つた、芳澤[illegible]効力を發生する諒解が附いてゐるので、新稅率實施は支障[illegible]問の交渉が意見の接近を見つゝある今日、日本の此の措置は確かに局面好轉の一眷料たるを失はないであらう

芳澤公使 上海に向ふ

【南京三十日發電】芳澤公使の一行は既報の豫定通り本日午前九時南京發上海に向つた、王正廷氏は一日の夜行にて上海に赴く筈で第四次交渉場所は上海と確定した

關稅協定の最後の手續終了

[illegible]を仰ぎ外務省を經て最後の[illegible]を採つた

樞府本會議 日支關稅協定 公文可決

【東京三十日發電】日支關稅協定公文交換に關する件を附議すべき樞府本會議は三十日午前十時五十分宮中東溜間に於て開會、倉富議長以下各顧問官、二上書記官長(平沼副議長は病氣缺席)政府側より田中首相以下三土、中橋其の他各國務大臣、前田法制局長官、[illegible]

適用辦法は到着主義をとる

横武商務官の報告

[illegible]ものは二月に入り目的地に[illegible]も舊稅率を課せらる、但[illegible]上海に廻航歸航の場合は一[illegible]最初の港にて荷物の一部を[illegible]をなすとも第二港入港が二[illegible]以後となる時は、第二港以[illegible]荷に對しては新稅率を課せ[illegible]

關稅協定公文發表しない

支那側の希望により

[illegible]つた、之は支那側が無擔保[illegible]債承認に關し國內輿論の反[illegible]れた爲めである

今後の交渉は上海で行ふ

交渉は順調に進む 上海に於て芳澤公使語る

[illegible]手方王正廷氏は今週土曜日[illegible]上海に出て來る筈である[illegible]運動に對する抗議に對し蔣[illegible]が寄せた回答は大體に於て[illegible]すべきものだ、矢田總領事[illegible]時歸朝を命ぜられた事に關[illegible]は何等聞いてゐないから本[illegible]意嚮なども知る由がない

租讓案

贊否の差は十六票

【東京三十日發電】中間政派の反政府聯盟結成までにはなほ餘日があるが、租讓案に對する贊否の數を見るに政府案贊成者は政友會二百廿一名、一新會七名、實同三名、無所屬三名、計二百三十四名、反對民政黨百七十二名、明政會四名、革新倶樂部一名、無產派八名、小寺氏派三名、新黨三十名、計二百十八名(外に議長一名、無所屬六名)で十六票の差となるが政府與黨は更に之を有利に導かんと種々畫策中である

吉田外務次官以下各關係官出席、天皇陛下の臨御を仰いで審議を開始し井上精查委員長よりの報告を其の儘滿場一致原案を可決し十時四十分散會した

民政黨聯合協議會

【東京三十日發電】民政黨では豫算其の他稅制案に對する態度を決定するため三日正午東京會館に聯合協議會を開くこととなつた

代〇議〇士〇章

類似品が多いとけふから變更

【東京三十日發電】明治二十三年以來代議士の胸を飾つた瀟洒な色の代議士章は近年地方の縣會や町會のマークに類似品が多くなつたので新マークに變更することゝなり明日から一齊に新マークを付することとなつた、新マークは直徑四分銀地に金線を浮かせて十三瓣の菊の花を形取つた光輝燦然たるものである、菊の花と云ふ譯でなくつまり花形と云ふ意味だそうだ

震手問題と阿片事件の蒸返

遞相虐めに終始した衆議院豫算委員會

【東京卅日發電】衆議院豫算委員會は三十日午後一時卅分開會、昨日迄鋭く政府に肉薄した中野正剛氏に代つて本日から鈴木富士彌氏が陣頭に立つと云ふので形勢愈々緊張し傍聽席は各派議員で滿員の盛況である、先づ前日首相に對する質問を保留した守屋榮夫氏 四年度豫算を見るに一億一千萬圓の新規事業費中社會政策として計上されたものは僅かに四百五十萬圓に過ぎず、大衆生活を無視したものでないか

田中首相 社會問題解決に就ては最善を盡してゐる考へである

守屋氏は鮮人待遇、ブラジル移民問題に就て首相と押問答し次で岡崎久次郎氏先づ震手問題につき鉾先を三土藏相に向け

藏相は久原房之助個人に對する裏書保證したることありや、又震手善後處理法の適用を爲したことありや

三土藏相 久原個人としてはありません

岡崎氏 久原商事の震手に對し久原氏個人の責任ありや

三土藏相 以前は有つたが今はない

岡崎氏 何時から無くなつたかと簡單に答ふ

三土藏相 調査の上御答へする

岡崎氏質問を保留し論鋒を久原遞相に向け

岡崎氏 久原遞相は久原商事に關係ないか

久原遞相 三土藏相の答へられた通りである、九年のパニックの時に飛出したのは個人の爲めでなく救濟のためであつた、責任の有無は國務大臣として言ふべき筋合でない

此の時政友會の立川氏が岡崎氏を指して低腦と呼び工藤氏が飛び出して一騒ぎする、青木雷三郎氏議事進行につき發言を求め工藤氏を詰じれば工藤氏は一身上の辯明で青木氏を反駁す、岡崎氏より久原本店が震手の適用を受て居るや否やにつき答辯されたしとて三土藏相に詰め寄れば

三土藏相 震手の保證を受けた事は世間に知らさないことになつてゐる、折角恢復した信用を傷け安定した財界に影響あるから

岡崎氏 久原本店は久原房之助氏の一族で持つてゐるから關係ありと思ふ

久原遞相答へず

岡崎氏 答へがなければ關係ありと認める

三土藏相 關係は無い、久原震手は日銀との關係で第三者の久原商事等の關係するものではない

岡崎氏 銀行は個人より入つて來る手形を日銀に擔保として提出してゐる久原商事の手形も入つてゐる、而して其の裏書を個人として仕てゐるから關係があるではないか

三土藏相答へず、岡崎氏答辯を迫れば

三土藏相 個人の裏書まで知られば大臣の職務が執れぬと云ふのは鐵道大臣に汽車の時間を聞くの類である

岡崎氏藏相の無責任を責め「泥棒に近い遞信大臣」と云ふや堀切委員長岡崎氏の發言を禁じ「泥棒」の發言取消を命ずるも岡崎氏之れに應ぜず、依つて委員長は「岡崎君の今後の發言は消滅した事とします」と宣す、代つて横堀治三郎氏思想善導問題につき山崎文官と[illegible]の間に二三問答を重ね質問を打切る、此の頃より各派議員も大半退席し委員長も金光庸夫氏に席を讓る、杉浦武雄氏久原の阿片密輸事件を計畫當時より今日に至る經緯を讀み上ぐれば

久原遞相 本會議でも答へた如く全く關係の無い事で迷惑に思ふ

杉浦氏 斯る疑惑の人を國務大臣に奏請した輔弼の責任につき首相は如何に考へるか、久原氏はそんな人でない事を信ずる

田中首相 久原氏はそんな人でない事を信ずる

杉浦氏 疑惑に包まれた身で陛下に咫尺し奉る事は恐懼に感ぜぬか

久原遞相 そんな疑念を持つ人は貴下丈けである

此の間政民兩派より議事進行につき發言を求め相互に反駁を重ね杉浦氏質問を打ち切り六時十三分散會した

諸問題に對して政府樂觀す

誠意を披瀝して折衝すれば貴院も空氣緩和せん

【東京三十日發電】豫算總會に於ける中野正剛氏の皐姑屯事件に關する質問猛烈を極め政府は些かも世間で傳へられる如く實害を受けてゐないと言つてゐる、なほ租讓案についてもよし新黨倶樂部が反對するも衆議院通過の可能性あり(以下略)餘しの氣味であり民政黨は之を以て政府に致命傷を與へたりとして凱歌を奏してゐるが、之に對し政府は中野氏が如何に血道を擧げて攻め立てゝも調査中のものは其の結果を待たねば答辯は出來ない、若し夫れ出先官憲の措置に失態あれば之を處罰するのみで內閣が責任を負ふべきものでない、從つて世間で傳へられる如く實害を受けてゐない、只最近貴院の空氣が多少政府に不利な傾向が見えるが之れは大した事なく治まるだらうと幾分樂觀的觀測をしてゐるやうである

聽くだけて何等打撃を受けてゐないところから、此外優諚問題、綱紀肅正問題に關しても只

地方官の小異動

二知事交替

【東京三十日發電】三十日發表の地方官異動左の如し

任青森縣知事(二等)　佐賀縣知事　新庄祐治郎

任佐賀縣知事(二等)　青森縣知事　吉村哲三

任鹿島縣書記官補内務部長(三等)　佐賀縣内務部長　植木壽雄

任佐賀縣書記官補内務部長(三等)　岡山縣警察部長　金井久佐

任岡山縣書記官補警察部長(四等)　岩手縣警察部長　三井鐃

任岩手縣書記官補警察部長(四等)　地方事務官(東京)　安藤狂四郎

任地方事務官(四等)千葉縣勤務を命ず　地方警視(大阪)　中野與吉郎

東京府勤務を命ず　地方事務官(千葉)　山田武雄

文官分限令に依り休職を命ず　鹿児島縣内務部長　下村充郎

預金利子引下案を可決

協定銀行總會

【東京三十日發電】東京預金利子協定組合銀行では三十日午後一時より銀行集會所に於て總會を開き昨日幹事會にて決定した利子引下の件を可決した

議の結果左の如く決定し二月一日より實行することゝし三時散會した

▲普通貯金　年四分八厘(据置き)日歩九厘(一厘下げ)

▲据置貯金　四分五厘(五厘下げ)

▲定期積金　四分三厘(五厘下げ)

但し定期積金は大藏省の認可を得次第實行す

貯蓄銀行も利下げ

二月一日から

【東京三十日發電】東京貯蓄銀行預金利子協約組合では三十日午後三時東京貯蓄銀行本店に各代表者會合し、貯蓄銀行の利下につき協[illegible]

當座貸越日歩一厘引下げ

【東京三十日發電】三井、三菱、第一、安田、住友、川崎、第百、正金の八行代表者は三十日協議の結果當座貸越の日歩を一厘下げの二錢とし二月五日より實行する事を申し合せた、尚コールレートの引下げは大阪側の態度を見てから協議する筈である

領事會議終了す

大した問題はないと 林奉天總領事語る

【奉天特電三十日發】全滿領事會議は二十八、九の兩日にて終了し各地より參集の領事はそれぞれ歸任の途につきつゝあるが、同會議の議題につき仄聞する處によれば東北四省の易幟によつて今後生ずべき諸般の政治的、經濟的影響につき各地に於て現在及び將來の問題を持ち寄り凝議を重ねたものである、林奉天總領事は右に關し卅日の在奉記者團との定例會見において左の如く語つた

今回の會議は別に領事會議と稱する程のものでなく恒例による顏合せに過ぎない、從つて之といふ議題はない、東三省易幟後のわが權益の確保については勿論議題にはのぼつたが、特に今更ら取りたてゝいふほどのことはない、又二月一日より實施の新關稅率問題についても別に問題は起るまいと思つてゐる

然し別報によれば新稅徵收後と雖も奉天當局の現勢ではその收入約一千萬圓の大部分は中央政府(南京)に納付のやむなきに至る恐れあり、その際は新稅徵收の條件たる釐金稅の撤廢は直に東三省政府の財政に大影響を及ぼすをもつて何等か他の名目にて地方稅を別に徵收することゝなるべく、萬一左樣の場合には一問題起らではおさまるまじく領事會議には本件を重要協議事項の一として討議されたと

支那紙論調一變

南京政府の命令か 交渉好調論を唱ふ

【上海三十日發電】日支交渉の成行に關し支那新聞は一齊に極度の悲觀論を唱へ芳澤公使の誠意なきこと、日本政府に撤兵の意思なきことなど故意に日本を傷けるような報道と論說を掲げてゐたが、今朝の各紙は俄に態度を一變して「日支意見接近し前途樂觀」等の文字を連ねるに至つた、之は全く政府の命令に依るものらしく王正廷氏もいよいよ濟南問題解決の可能性を認め各新聞の論調を俄に變更せしめたものと見られる

支那海軍の編成

編遣會議で決定

さきに南京の編遣會議に於て海軍の編成を決定したが廣東方面にある一部及び舊奉天軍に屬してゐた東北艦隊を除く支那海軍の編成は左の如くである(括弧內は艦長)

第一艦隊　司令陳季良　海容(王壽廷)海籌(李孟斌)永健(陳安泰)永績(歐陽勛)華安(賈勤)普安(陳永欽)定安(方瑩)克安(汪肇元)海鴻(鄭體慈)海鵠(齊粹英)海鷗(沈鴻烈)海鳧(周憲章)

第二艦隊　司令陳紹寬　楚有(邱世忠)建安(管理員林承啓)建威(管理員[illegible])

魚雷游擊隊　啓華)楚同(林鏡寰)楚泰(兪俊傑)楚謙(孟琇椿)楚觀(嚴壽華)江元(楊樹幹)江貞(鄧則勳)成寧(曾冠瀛)德勝(高憲乾)威勝(羅致通)江鯤(任光海)江犀(楊禹蓀)公勝(薩師俊)義勝(蔣元福)勇勝(戴熙經)誠勝(李孟光)利通(周翰勳)福鼎(舒傳曦)

司令曾以鼎　聯鯨(陳秉清)建康(史國賢)豫章(兪俊偉)湖鵬(王崇毅)湖鶚(周希文)湖鷹(盧景賢)湖隼(鄭鳴芳)辰宇(黃忠瑗)宿宇(甘禮經)列宇(陸傑)張宇(湯寶璜)

練習艦隊　司令陳泳訓　應瑞(林元銓)通濟(李世甲)靖安(高憲申)

新首都南京の裏【一】

生ける屍で埋まる恐しい阿片の都

阿片屋の數四千戸に上り警察力も微弱

首都の建設——それは現在の南京である、何前任市長のあとを承て去年七月劉紀文氏が市長となり中山路の建設を始めとして頗る大がゝりな建設が計畫されてゐる、そしてモボ、モガは横行闊歩し一見新興の氣は漲つてゐる、だが、一皮はげば、舊態依然、煙、賭、娼、盜は只形と場所をかへたに過ぎず、墮落、遊蕩、迷信の都に過ぎない

暗い室内に並べられた幾つものランプの光に浮出された多くの人々の顏は何れも鬼氣迫る生氣のないこの世乍らの亡者のそれである……青天白日旗下に南北統一の一大事業を半ば成した國民政府のお膝下たる首都南京は上下を通じて芙蓉膏の强い麻醉に謳歌陶醉する阿片の都である

◇

夢見るやうに半閉じられた眼、芙蓉膏の黑い塊を長い寶玉の煙管に塡、胡麻油のランプに翳す其細い手首、新しい木の香のやうな煙を胸深く吸つて陶然と微笑する青白い痩た頰、此處[illegible]

南京に於ける阿片屋は殆ど同地一帶に亘つて散在してゐるが殊に密集してゐるのは城內外の旅館、料理店及び下關、列家縣の城內等で、又秦淮河兩岸、城東城西並に水西門外もその會萃の區として有名である、そして同地方の住民の阿片癖は驚く程で十人中約三名、全人口の約三割は哀れむべき阿片嗜好者といふ有樣、從つて阿片屋を除く一般商店住宅等も阿片吸飲具を備へてゐない家は殆ど一軒もなく、足を一度此の地に踏めば芙蓉膏の煙は常に濛々と城內外を立ちこめ、街々は新しい木の香のやうなその匂ひに滿ちくてゐる、蓋し人々此の地を呼んで黑籍區と稱するのも亦宜なる哉である

◇

一方これに對して警察は如何なる處置をとつてゐるか、警察と彼等の間には賄賂の辦法によつて諒解がなつて居り、當局は知つて知らぬ風を裝つてゐるのである、政治の中心地南京は警察當局の風紀紊亂、一般人民の阿片癖と宛から黑暗々、百鬼夜行の觀がある。

◇

最近禁煙令の發表と同時に市政府に於て同地一帶の阿片屋の數を調べたところ、その數實に四千戸に上り、平均二十戸毎に阿片屋一戸といふ割合であつた、然らば市政府はよく一々その數の調査をなし得たなら如何にしてこれを一々檢擧し、處罰せぬかと疑ふ人が多い、然り、だが決して處罰しないのではない、公安局に於て日々これらを檢擧する數は平均數件に達してゐるのである、そして同局では直にこれを罰する權限がない爲悉く地方法院に轉送して法律に照して制裁を與へてはゐるが、彼等は處分方法がさして苦痛でないところから、放免後更に引續き犯すに至るのである、斯くては何時の日か彼等の減少を見るに至るであらうか、否益々殖えて行くばかりである、嗚呼革命の首都南京、この地の住民はこの瀰漫たる阿片癖のため、遂にはその全部が生ける屍の黑籍鬼となり果て了ふのであらう。

郵便貯金の利下斷行か

いよいよ四月から

【東京三十日發電】一昨年の財界恐慌以來二、三流銀行の信用失墜に伴つて郵便貯金の增加著しく本月のみにても約三千萬圓の增加を示し月末には十七億七千萬圓を突破する見込で、關西方面の諸銀行始め幾多の群小銀行は昨年來遞信當局に對し郵貯利下の陳情を續けて來つた次第であるが、然し二、三流銀行の營業狀態改善に伴ふ信用の恢復を見るに至らざる限り郵貯の利下は却つて一流銀行の預金增加を來すのみで資金偏在を助長するに至るべしと、遞信當局は依然反對の態度を採つて來たものである、然るにその後徐々に一般銀行の信用恢復しつゝあり、加ふるに今回銀行預金の利下げを見るに至つたので

一、金融界刻下の大勢は郵貯利下げを要望する情勢に立至つた事

二、年度半の利下げには事務改善費として三十萬圓を要するも年度替りを機會に實施せば此の費用を要せざること

の二理由から當局も利下斷行を決意せるものゝ如くこれが研究を開始するに至つた、其の結果普通四分二厘、据置四分四厘四毛に利率を改訂して四月より實施される模

火藥類取扱者資格擴張

廿八日附關東廳令規を以て銃砲火藥取締規則による甲種火藥類取扱下附出願者資格に關し、同規則第一項甲第一條の條文によると左の各學校の採鑛冶金科を卒業若しくば聽講修得したものには其資格あることになつた

大正三年三月以降東北大學專門部土木工學及採鑛冶金科卒業生同上七月以降の熊本高工、大正六年早稻田大學同上、大正三年三月以降私立明治專門、東京および九州大學、京都大學、大正三年七月以降大阪高工、秋田鑛山專門、十四年以降南滿工業專門學校卒業生及同校聽講生で火藥學を修得したもの、大正四年十二月から十四年十二月の間に於ける旅順工科大學工學專門部卒業

旅順民政署の會長會議第一日

諮問事項と指示事項

旅順民政署にては既報の如く管內各會屯の會長會議を三十日午前十時から同署會議室にて開催し藤原民政署長、增田事務官、三宅技師、地方、學務、商工、水產の各係主任列席し

各地からの來會者會長

以下警察官三十名出席協議したが藤原署長は

地方行政の進步發達、住民の福利、各會に於ける各般施設の發展、會の經費は時勢の進運に伴ひ負擔も自然膨脹するが地方の實狀を考慮し豫算編成に當らればならぬこと、各會派出の警察官吏に對しては今後一層の努力を以つて地方改善のため盡されたい、且つ會長及會吏警察官吏の各位は何卒熟誠指導以つて地方のため盡瘁されたい

と希望を述べ、其れより諮問事項指示事項(蠶業講習生を勸誘まで)を附議し午後四時二十分散會、次は三十一日から會議を行ふ

▲諮問事項

一、現在の各種施設に付改善を要すべき事項なきや

▲指示事項

一、豫算の編成及執行に關する件

一、徵稅事務に關する件

一、道路改修に關する件

一、普通學室の管理に關する件

一、會計事務規程準則並會事務所處務規程準則制定に關する件

一、學級增加に伴ふ基礎設備に關する件

一、度量衡器設備に關する件

一、體操器具設備に關する件

一、品種の選擇に關する件

一、肥料の奬勵に關する件

一、病害虫防除に關する件

一、桑園增殖に關する件

一、桑園保護に關する件

一、桑苗及蠶種希望に關する件

一、蠶業講習生勸誘に關する件

大連神社月次祭

一月一日の大連神社の月次祭には氏子總代當番町吉野町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭を執行

節分會

市內天神町常安寺にては來る二月三日午後七時より例年の如く節分厄除祈念大法要を修行し福引餘興等の催しあり殊に福引には觀音、不動、毘沙門、辨財天、虛空藏中子大黑尊天の外小澤、森本兩氏寄進にかゝる多數大黑、惠比須像等の當籤あり多數參詣を希望すと

陞級敍勳

【東京特電三十日發】

旅順工科大學豫科教授　市川林太郎

陞敍高等官二等

【東京三十日發電】定期敍勳左の如し

旅順工科大學豫科教授　市川林太郎

敍勳四等授瑞寶章

米國の建艦案

【ワシントン二十九日發電】本日のアメリカ上院は巡洋艦建造計畫案の討議制限案を可決した、從つて該案の投票は二月四日上院の休會となる前に行はれることに確定した

福永千葉縣知事

【東京三十日發電】肺炎にて病臥中なりし千葉縣知事福永尊介氏は三十日午前九時半逝去した、その後任には兵庫縣內務部長鴻澤憲氏及び福岡縣內務部長平山貫一氏の

人事

▲潮愛藏氏(旅順警察署長)　廿八日京城及釜山に出張

▲大壽貞雄氏(關東廳典獄補)　廿六日朝鮮方面出張

安田相子 畫

浪速町大阪屋書店の橫丁を入つたところに「おきな」といふ小さな飲食店がある▲こゝの二階はいつも世間を騷がせる大事件があると必ず大連署の刑事連が集つて作戰計畫する協議場にあてられる▲といへば「おきな」へ犯人が逃込むかといふに決してそうでもなさそうだ遲りもよつてこんな狹いところで犯人逮捕の協議をどうしてするかと刑事の一人に伺ひをたてると、「緣起がよいからだよ」といふ▲何んでも浪速町の大火の折偶然大連署刑事連がこゝに集つて相談の結果、放火と決定犯人が直擧がつたのに味を占め▲先達ての播磨町殺人強盜事件の時もこゝで犯人逮捕を打合せた結果李づる式に檢擧が出來たので、爾來事件があるごとにこゝで相談することになつてゐるそうだ。

本日廳報を添ふ

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	六二〇	六二〇	六一〇	六二〇
三月末	六三〇	六三〇	六二〇	六三〇
四月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
五月末	六二〇	六二〇	六二〇	六三〇

出來高　百十四車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	二〇三〇	二〇三〇	二〇三〇	二〇三〇
四月限	二〇三〇	二〇三〇	二〇三〇	二〇三〇

出來高　一萬一千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一六六五	一六六五	一六六五	一六六五
三月限	一六六五	一六六五	一六六五	一六六五
四月限	一六七〇	一六七〇	一六六〇	一六七〇

出來高　五千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
五月限	三七〇	三七〇	三七〇	三七〇

出來高　三車

▲包米　出來不申

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六一〇	六一〇
大豆(裸物)		

出來高　百車

三等大豆　出來不申

	寄付	大引
豆粕	二〇三〇	二〇三〇
出來高	一萬八千枚	
豆油	一六五五	一六六五
出來高	一千一百函	
高粱	三八〇〇	三八〇〇
出來高	二車	

包米　出來不申

錢鈔

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇〇三五	一〇〇四〇	一〇〇一〇	一〇〇三五

出來高　期近　二十一萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇〇一〇	一一六〇	一一六七
二時半	一〇〇一〇	一一六五	一一六五
三時半	一〇〇一〇	一一六七	一一六〇

出來高(銀對金)一萬三千圓(銀對洋)一萬七千圓

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋(弱含み)			
鐵筋	延三月末	四〇、五	一〇

出來高　一萬枚

銘柄	約定期	値段	梱數
綿糸(保合)			
扇印	延三月末	二三、〇	七五

出來高　七十五梱

綿布(出來不申)

麥粉(出來不申)

神戶特產物(三十日發東京)

品目	値段
大豆現物	七三〇
大豆先物	六三〇
豆粕現物	二一九
豆粕先物	四六八
滿洲小麥	六七五
豆油現物	一四〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九六〇〇	九六〇〇
大紡新	八四六〇	八五七〇
鐘紡新	二六八五〇	二七〇五〇
日糖	一三三八〇	一三八六〇
郵船	七二三〇	不申
東新	一六〇六〇	一六〇五〇

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七一五〇	一七一八〇
東新	一六二三〇	一六二五〇
同短期	一五八八〇	一六一六〇
五品	二三二〇	二三三〇
中	不申	二三四〇
先	二三六〇	二三六〇
同短期	二二八〇	二二二〇
信中	不申	不申
豆先	不申	不申
新中先	不申	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八二八	二八二九
三月	二九三〇	二九一四

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	二八一九	二八二一
三月	二九〇九	二九一八

神戶期米

限月	後場寄	當限落	後場引	當限落
一月				
二月	二七九〇		二七九〇	
三月	二九二三		二九一八	

滿洲日報

日支關稅協定の成立

日支關稅協定に關する交渉は本月中旬矢田、王兩氏の會見に依り急速に進展し去る十八日國民政府より公文書の手交があつたので、外務省に於ては、直に其の內容を精査した上、新稅則に對する日本側の承認案を作製し、これを樞密院に廻附した、仍つて樞密院では該案を審査委員會の審議に附し、更に卅日の本會議に附したが可決さるゝに至つた、隨つて該案は恐らく明日の中に御裁可を得べく官報所報の通り遂に可決され日支關稅協定は茲に公文書交換の形式に於て成立し、其効力を生ずるに至る譯である。

◇

顧みて昨年末までに對英、對米其他を合し十ケ國との間に、關稅條約を締結し、只日本との間においてのみ、相互の意見既に一致したるも濟南事件以來日支間の空氣險惡化を來し通商條約改訂問題等の行懸りから交渉停頓の狀態にあつたものが、幸にも解決するに至つたもので、今後これが端緒となり恐らく日支間の諸懸案も漸次解決の一途に向ふべく、斯くて兎角誤解を生じ勝ちな日支間が正當な國際關係に復するに至ることは、何んと云つても兩國の將來の爲め祝福すべき次第である。吾等は勿論隣邦支那が八十有餘年の昔喪失せる關稅自主權の恢復に努力して來たことに對し、多大の同情と理解を持つものだ、故に支那が諸外國との關稅協約を結んだ以上は、今後一層の努力を以て、その自主權を完全に行使せんことを禱るものである。これと同時に支那自身に於て一日も早く國內の秩序を恢復し、內政諸方面の紊亂を整頓充實し、諸外國に對する債務の履行に萬全の策を樹てんことを特望して已まない。

◇

顧つて、目前の問題即ち支那側が愈よ二月一日より實施することになつた新關稅率——所謂差等稅率は、素より日本としても既にこれを承認して居ることであるから、實施そのものに異議のあるべき筈はない。然し大連海關に於ける場合に限つて問題として殘つて居たのは日支間の關稅協定が未だ成立するまでに至つて居なかつた關係上、海關當局が其實施をなすに當り、是非共必要とする關東廳當局の承認が得られない點にある、換言すれば關東廳の告示は、日支條約の關係上關東廳の諒解を得て、其廳の告示しない限り法律上効力を生じないものであるから、如何に國民政府の命令、總稅務司よりの通牒があつても、これを實施することの出來ない立場に置かれて居る。然るに前述の如く日支關稅協定も一兩日の中となり、從つて關東廳に於ても外務本省の命令を受けて、これを承認することとなるべく、多分今三十一日を以て告示の運びとなるであらう。

◇

然らばこの實施される新稅率が滿洲各地並に關東州內に對し果して如何なる影響を及すかに就き考察するに、詳細なことは何れ細論するとして、差し當り新稅の直接影響を受けることの薄い關東州內は、輸入貨物に高い新稅率を課せられる州外各地に對し、非常に有利な立場に置かれる殊に大連港の如き一大ストツク市場として、或は供給地及需要地間の中繼取引市場として、今後著しく殷賑を招來することになる譯である、大連市のためには相當祝福さるべきであらう、次に州外の滿洲各地は物價の騰貴と需要の減退を招來するは當然であるが、然し何れにしても購買力がこれに依つて非常に減滅するものとは思へない物資供給地たる我內地の立場から見るも其需要減は恐らく一時的の現象に止まるべく、對滿貿易の將來は、新稅率の實施に依り、決して悲觀するには及ぶまいと思はれる

國民黨員潜入し政權乘取を計畫
吉林省內に存在する二重の黨務指導機關

【長春特信】易幟前に吉林に潜入した國民黨員等は南北妥協の成立したこの際、舊政權を倒して自ら吉林省政府の首班にとつてかはらんとする陰謀を企てゝゐること暴露し吉林當局は大に狼狽してゐるがこの

中心 勢力は朱晶華以下數名よりなる吉林省黨部指導委員會で現在の政府當局としてはむげに彼等を壓迫する譯にも行かないので中央よりの命なしとて態よく敬遠主義をとつてゐるが、彼等一味の運動は昨今益々露骨となりこの程に至り省政府に對し右委員會の承認並に援助を強要したので當局はその處置に頭を惱ましてゐる、之等國民黨員等は舊臘二十九日

南北 合併すると共に右委員會を組織し

委員長 朱晶華
宣傳部長 王毓彬
文書部長 劉廣瑛
交際部長 王[illegible]誠
庶務部長 劉耕一
執行部長 張日新

等を定め宣言文を發表して吾等は國民黨より派遣せられたものである、南北統一せられたる今日吾等の組織する機關は吉林省政治の最高機關であると述べたので政府當局は直に奉天に訓電を仰いだが張學良氏からは國民政府より

命令 なき以前には黨員の任意にて黨務機關の組織を禁ずる旨の訓電があつたので省政府當局は陰に陽にその行動を牽制する一方警察當局をして彼等の行動を監視せしめ又政府公署內には黨務籌備處を設けて之に對抗してゐる

改めて兌換券を發行の要はない
三省の幣制統一策に對して 先川滿銀支店長語る

【奉天特信】奉天當局が二月一日から現大洋の新兌換券を發行して奉票を回收せんとする計畫や東三省における貨幣を統一して東三省民その他對外貿易關係に便宜を與へんとする計畫は左の如きものである貨幣統一、奉票回收はそれほど迄の大改革を行ふことはないが差當り現狀維持を續け極手近な可能性のある所から改善せんとするものの如くであるが、之について先川滿洲銀行奉天支店長は語る

現大 洋兌換紙幣發行、奉票回收東三省の通貨統一等誠に結構な話であるが現在の所では急にそれらの制度に改めることは不可能な事であり新制度に改めた所で鞏固な基礎が出來上つてゐない以上結局同樣な事を繰り返すのみで直に新制度に改める必要もない、奉票を以ての取引は甚だ不安である處から現在では大筋の取引は殆ど現洋によつて行はれてゐる、即ち自然現洋本位に移りつゝあるので改めて現大洋の兌換紙幣を發行し

奉票 を回收する必要は全然ないと思ふ、一都市に於て現洋による取引が行はれて來れば地方にも移つて行くし現洋の使用も自然普及する譯でこの自然の狀態により必然重要となつた時改革でもすれば容易であるし又經濟界から考へても至極當を得た政策であると思ふ、經濟狀態の低い資源の豐富な東三省は何にしても財源は其資源の開發即ち特產物の多額なる產出にあるので奉省の通貨として使用する滙兌券即ち奉票の

價値 は紙屑同樣下落する事もない、故に奉天當局に於て徵稅の際奉票を以て納入せしめ之を回收すれば將又決して困難なことでもない、要するに現狀のまゝを維持し必要に迫られて改善すれば最も可能性があり且つ穩當な方法であらうと思ふ

品名	十二月末	現在
高粱	二六、〇〇〇	三〇、〇〇〇
元豆	三五、〇〇〇	三七、五〇〇
合豆	三〇、〇〇〇	三四、〇〇〇
小豆	四五、〇〇〇	四四、〇〇〇
豌豆	三六、〇〇〇	四〇、〇〇〇
小米	四五、〇〇〇	四六、〇〇〇
豆油斤	四、六〇五	四、三〇〇
豆餠斤	四七、〇〇〇	四二、〇〇〇

遼西旅日記（二）
法庫門にて　本多正

附近の鮮人

法庫門市街には鮮人の居住を見ないが管內卡邦堡子に九戶四十一名大明碑に八戶三十四名居住し共に水田經營に從事し卡邦堡子の開墾は百天地まで可能とされてゐるが現在は僅かに三十天地を開墾してゐるのみ、大明碑は二十五天地を開墾し今年の收穫は頗るよく米六百石の實收を得たが支那人との感情が兎角疏隔にして居住民は年毎に減少の傾きがある、此の外康平縣下には陽陽窩堡に十九戶百一名陳家窩堡に三戶二十五名在住共に水田を經營してゐる、開墾は前者五十天地後者八天地にして本年の收穫は米九百五十石を得此方面は尚開墾の餘地あり移住鮮人は增加の傾向にある

特產物狀況

當地に於ける產物の大麻子及び棉花と稱されてゐるが之れは康平縣內に多く法庫縣農會に就て聞くに大麻子は昨年の收穫一萬二千石にして他の收穫高は左の如くなつてゐる

種別	作付反別（町步）	收穫（石）
包米	三五	七〇〇
高粱	五、〇〇〇	五〇、〇〇〇
粟	三、〇〇〇	二〇、〇〇〇
胡麻	一、〇〇〇	三、五〇〇
ヒエ	二五〇	二、〇〇〇
小豆	五〇	四〇〇
陸稻	二〇〇	二、〇〇〇
大麥	五七	三五〇
小麥	二〇〇	一、〇〇〇
麥醬	一〇〇	五〇〇
黃豆	五、〇〇〇	二〇、〇〇〇
綠豆	一、〇〇〇	二、四〇〇
黑豆	一、〇〇〇	九五〇

一般農作物

種別	作付反別（町步）	收穫
大根	五〇	三六萬斤
葱	三〇	二〇萬斤
白菜	六〇	五五萬斤
薩摩芋	一〇	三萬斤
馬鈴薯	六〇	二〇萬斤

打通線の打擊

打通線の開通は當地特產の集散に少からぬ打擊を與へ從來哈拉祕屯方面より當地に搬出される特產物は頗る多く更に鐵嶺新臺子方面に移出され滿鐵によつて各地に運輸されてゐたものであるが、打通線開通後は哈拉祕屯方面の特產物は悉く打通線によつて彰武地方に搬出して奉天に集中されつゝあり從つて同線開通後は當地の集散全く杜絕し特產界に大打擊となり延いては鐵嶺新臺子方面も間接に少からぬ打擊を受けてゐる譯である

交通機關

當地は遼西地方主要の地にあり哈拉祕屯、康平、通江口、新民屯、鄭家屯、鐵嶺に通ずる大道路の出發點であり物資需給には主要の地位を占めてゐるが鐵道に遠く山間の地とて交通機關は餘り惠まれず荷馬車を唯一の機關とし唯奉天間に旅客專用の自動車運行を見るのみ（賃銀現洋三元）他は悉く荷馬車によつてゐる、各主要地に通ずる道路は奉法間が最もよく鐵嶺に通ずる道路は大房嶺の急峻に妨げられて特產物輸送に多大の支障を與へ從つて奉天新臺子方面に多く移出されてゐる狀態であり即在でこそ移出時の十分の九位は鐵嶺に搬出されてゐるが將來は新臺子が鐵嶺を凌駕するであらうと見られてゐる、新臺子特產商人は例の奉法鐵道の敷設說に多大の脅威を感じてゐるらしいが當地に於ける說によれば楊宇霆氏死せる爲め奉法鐵道の敷設は到底實現せずと言ひ又敷設問題に就いても何等輿論を喚起する計畫もなく全く無關心の模樣である

公黨に非ず
大羽　北川

八相　投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

立憲政體の下に政黨あるは純理であるが其の政黨は公黨でなくてはならぬ、然るに現下の政黨は何々政黨として名は立派に標し居るものゝ動もすると其の黨の行動は公黨としての動きにあらずして私利私慾を逹せんとする私黨的行動である、之れ看板に政黨を利用し口に天下國家を論ずるも其の行ひが國家的でないが爲めに眞面目なる愛國者中の言に日本は未だ立憲代議政治は不向だなど冷評するもの決して少くない、之れ畢竟現時の政黨の行動に慊らぬ所あり斯の如き誇りも起りたることを痛感せねばならぬ、元來政黨の戰ひは各政黨の主張政策の異なる點を爭ふのが本務であらねばならぬ要は其の何れの政黨にせよ國家的政策が大局に於て一致する場合は甲黨乙黨の別なく是々非々の措置に出て國政の圓滑を圖るが當然なりと信ず、然るに現時の政黨の爭ひは野黨たれば必ず反對せんが爲めにする反對で國家國策を忘れ私慾私望に沒頭する傾向あり故に時の內閣打倒のみ熱狂しその手段を選ばず國家外交上の秘事と雖も互に之れを發き內閣打倒の材料とするが如きは所謂公私混淆を意とせざるものと云ふべし、斯の如き政黨を國家的公黨なりと云ひ得らるゝであらうか、吾人言はん政黨は天下の政黨公黨でなくてはならぬが故に其の行動は正々堂々國民の要望に副ふべく常に輿論を代表する行動でなくてはならぬにも拘らず却つて國民の意志に反することのみ多々ありと云ふべし、其の實例はこれを枚擧するに遑あらず將來政黨員たるもの政黨は天下の公黨としての行動を社會に認識せしむべく現下の狀態を速に改むべし、左なくば國民に信望を失ふは勿論將來立憲代議政治の無用論起るに至るべし

附屬地に於ける利權回收を策謀
宣傳文數十萬枚を密送

【奉天特信】奉天附屬地內の支那商人は附屬地を以て唯一の安住地として生活しつゝあるにも拘らず秘かに城內華商と連絡をとり附屬地に於ける利權回收に策動しつゝある向もあつたが何等の効果なく反つて益々日本の勢力が扶植されて行くので遂に之れが挽回策を講ずべく頃日附屬地華商側代表者數名は總商會幹部と會合のうへ種々協議を重ね、更に宣傳文數十萬枚を作製し附屬地は勿論沿線各地へも密送して運動を爲すべく一部では既に實行に着手した模樣である宣傳ビラの內容に就いては未だ不明なるも大要左の如きものである

附屬地內に於ける我が商勢は事實上華商が優勢にて奉天附屬地內に於ける現況を觀ても之れが商勢は約七割を算しつゝある、我れ／＼は此勢いを以て更らに附屬地內に突進せねばならぬ、今や日本人は此勢力に反抗する能はず悲鳴を擧げつゝあり、此際此機に及んで實勢力を增進し一擧にして日本人の勢力を附屬地內より驅逐せよ

省黨部の組織
準備を急ぐ

【哈爾賓特信】吉林方面より傳はれる情報によれば吉林省當局は南北妥協成立後と雖も南方勢力が徹底的に自省內に侵入して來るのを憂慮してその先手を打ちこの際至急自省內において省黨部の制定を完了しこれを南京政府に承認せしめ純然たる南方勢力の波及するを阻止すべしとの說が有力に行はれ目下省黨部組織準備會なるものを設けてその制定を急いでゐる

駐屯軍を調査

【哈爾賓特信】吉林省主席張作相氏は管下吉林軍の編遣下檢分のため吉林全省陸軍訓練總監熙洽氏を特派し省內各地の駐屯の狀態を調査視察せしめることになつたが李總監は假りに二十五日隨員二十餘名を帶同來哈し二十七日は當地の第二十六旅及び十八旅を檢閱し二十八日東部線綏芬及び牡丹江一帶の軍隊を檢閱する筈である

遼陽特産持直し
現大洋票の流通で

【遼陽特信】遼陽市場の特產物價は十一月中旬頃と年末は二割以上下落して居たが舊年末に差迫り納稅・越年準備等の爲め村落よりの出廻り多く毎日の入市千五六百輛に達して居るも大連乃至內地方面の相場出合ぬ爲め寧ろ糧棧の囤積となり從つて相場は日々漸落を辿りつゝあつたが奉天官銀號の現大洋票が市中に流通してより農家も安神して賣出しを始めた結果昨今の相場は持直しの狀態にある

農事改良獎勵

【遼陽特信】奉天省實業廳長は各縣公署に對し農事改良の訓令を發し中國人の生業は農作を以て本となし工業之に次ぐ然るに農民は因襲の久しきに亘り何等改良增收の途を講ぜざる爲年一年民食の不足を告げ生活に困難する者續出するに至る宜しく農事の改良と增收を圖ることに努力せよと王遼陽縣知事は廿八日遼農務會長をして農民一般に傳達せしめた

滿日詩壇

新年書懷　黃越川

詠詩聊作不平鳴。獨立蒼茫百感生。定鼎何人顧孔明。和金擧國議秦檜。紛紛豎子盡成名。落落英雄皆避世。藉悉勞農困苦情。春來合到民間去。

歐洲詩人四詠、錄二　前人

漢尼（Heine）
德國詩人多似鯽。惟君作品振風行。晴衛不厭廻環誦。悱惻纏綿善敘情。

擺倫（Byron）
長篇短句盡酸辛。刺激民心筆有神。努力希邦成獨立。論功端不讓軍[illegible]

七十行小說　死の音
石井正泰（二）

灰色に澱んだ空から今にも白いものが降りさうな、風はないが冷たい朝だつた。吐き出す息が煙草の煙の樣な濃白さで、寒氣に吸ひ消されて行つた。暫く歩いてゐると涙が凍るのか睫に小さなつららが下つて瞼に重味を感じて來た、其の日は寒いと云ふより痛い冷たさだつた。

午前十時に昨日逮捕された馬賊の銃殺があると聞いて、私は友人小林と寒さを冒して見物に行く途中だつた。

知事衙門の前まで來た私達は、もう我慢が出來なかつた、感覺を失ひかけた足は歩行を困難し、幾分神經の通つてゐる指先は觸れゝば折れさうなうづきを感じ出した小林を見ると毛皮の襟と云はず防寒帽と云はず薄く伸びた鬚にまで息が凍つてまるで粉雪を浴びた樣に眞白くなつて居た。

「何處かで暖まらうぢやないか、凍傷しさうだ」

「うん」

フト側の門衛部屋を見ると眞赤に燃えただるまストーブを圍んで二人の門衞が溫かさうに語らつてゐた。丁度餓たものが食を見つけて食り付く樣に私達は何の躊躇もなく、未知の門衞部屋に入つた。

そして頗る不味い支那語で寒さを訴へると案外親切に椅子など出してもてなして呉れた。私達は救はれた樣に火の側に腰を下した、凍つた手は容易に溫かさを感じなかつた。火を掴みたい樣なじれつたさが私をむづ／＼させた。

漸く全身が溫まつた頃。門前に喇叭の聲がして群集の雪崩を聞いた、立ち上つて見ると、三人の支那人が首枷、足枷をされて荷馬車で運ばれる處だつた。昨日逮捕された馬賊だと解つた、がそれは何と云ふ殘酷な事だらう。私達が防寒具に身をかためてゐても切れる樣な寒さなのに、彼等は薄い袷一つ素手、素足は寒晒しになつてゐた、一目見るなり私は彼等がもう死んで居るのではないかと思つた、光の失せた目、灰色の皮膚精神的には既に死んでゐるに違ひなかつた。

銃殺を見やうとする群衆は、まるでお祭り騷ぎで、荷馬車を追ふて何百人が後から／＼續いてゐた刑場は此處から程遠からぬ松花江の氷上だつた。が私はもうそれを見に行く氣にはなれなかつた、好奇心は充分煽り立てられたが、私の暗い氣持ちはそれを制するに充分だつた。小林はと見ると彼も默つて火を眺めてゐた。

半刻ほど經つた時、ブツーと寒氣に沁みる樣な銃聲が三つ私の耳を貫いた。三つの生が失はれた瞬間の音だつた。生を失つたものは直に凍る北支那の冬。氷上に轉がつた三つの凍つた死體が、私の目に何時までも／＼ちらついてゐた。

滿日案內　◎三行一回金八拾五錢　◎被雇度五行一回金六拾錢　◎五行一回金壹圓五拾錢　◎十行一回金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集
採用　外務員本人來談　東公園町七〇亞細亞寫眞大觀社
給仕　女採用高等小學卒年齡十五六歲履歷書携帶本人來談大連汽船株式會社
店員　入用本人來談但二十歲前後山縣通市場廿五號角田製肉店電二一四一二
小店員　入用市內確實なる保證人を要す本人來談　大連日支公司
助手　入用十八九歲迄本人來談　實用タクシー電三五二一番
自轉車　經驗ある者本人來談　越後町四　松浦自轉車商會
女中　入用本人來談市內愛宕町七二（大金前）櫻井內科醫院
女中　入用　電話八七二一番
露語　夜間教授二月一日より申込所　紀伊町五二敷島商會電四二六九
英獨語　會話教授譯出張可照電五八七四番　井又は浪速町一二三高方へ
邦文タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
邦文タイピスト生徒募集（午前・午後・夜間）　山縣通日本タイプライタ會社
タイピスト生英文及邦文短期養成並應印書　監部通九六北側裏　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話飜譯文案起草　時間隨意午前午後夜間　央學會
習字　速成教授晝夜　三河町二池內　電八六七五
自動車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車講習所電二一三四五
仲居さん入用浪速町四丁目二一番地　電話八三一四番　みやた
社員　募集本人來談常盤橋シンガーミシン會社　電話三五三三番

貸家
貸家　種々あり　近江町田部井
下宿　破天荒の大勉強一ケ月金二十五圓伊勢町九九東館　電六八四九番
下宿　宿料御相談大勉強食間も致します　信濃町二二日本橋前泉館
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在尚勉強　大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
壹圓　泊り破格勉強、日下あき室數種あります　吉野町六名古屋館電話六三一一
宿　永滯在の御方には御相談に應じます美濃町七九奈良屋館電話三九一四

賣買
電話　讓受け度し　電六九七二番
電話　借受け度し御報參上　聖德街五丁目二三番細井
讓店　種々有希望者本人來談讓る人申込無料春日町電五五五七正直洋行
住宅　向絕好の土地屋ケ浦終點近眺望絕佳約三百坪御望の方電二一三四七
提燈　傘卸小賣彫張堂　大連岩代町五番地　龍川商店小木誠一電七七一四番
珊瑚　紫檀細工ヒスイ購買會信濃町市場正門前　國光公司電四五六〇
商品　券、債券高價買入　帝國館横　藤井屋電四五〇九
商品券交換賣買　西通三五電七八五一大連案內社
不用品特別高價買受　四ツ辻　香川商店　電六七五一

不用品親切本位買受　常陸町渡邊商天　電六八四一
不用品高價買入れ御報次第參上電話三九一四番　美濃町七九　大谷商店
マゲ　形製造卸小賣御好み次第如何樣とも調製　若狹町一八五派出所裏通昭和號
賣買　商品切手公債勸業債券　大連市大山通　小林又七支店
古本　御拂下げは何卒御用命御讓度勉強して頂升　西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本　古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店　日陞町平山芳文堂電四三五四
古本　賣買　但馬町二〇番地　文光堂
フヨウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋電七四三五
公債　勸業復興債券保管通帳金融賣買　西通三五電七八五一大連案內社
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
安賣　親玉世帶道具卸商進物用品　磐城町福田屋金物店電三七〇四

金融
電話　即金買受ます賣電話あり　正直洋行電五五五七
投賣　住宅種々あり本人來談を乞ふ住宅十地即金買受ます電五五五七正直洋行
電話　名儀變更せず極秘低利貸差金立替す無手數料　電五五五七正直洋行
寫眞器　蓄音器は特別勉強にて質貸致升大山通五七番第三ますや電八四九八
信用　大口貸金及手形割引　美濃町德海ビル前十年社電話七八八一番
金融　骨董、公債、商券恩給、年金、書畫　大連三河町二五電八八四四番
恩給　電話金融低利極秘　西通三五電七八五一大連案內社
信用　貸金低利極秘　三河町二電話三〇六九淳晃社
恩給　電話低利無手數料極秘融通　電話七二六九大連春日町向陽社
五百圓以上電話で金融低利極秘無手數料　西通三五電話七八五一番

食料
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社電話四五三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四
ニチロパン　電話六六六〇　浪速町一丁目裏通　日露洋行
澤庵　おいしい／＼新たくあん賣出しました　山縣通岩崎　電四六四八番

藥及治療
齒科　鶴見醫院　西公園町六九　電八二〇三
クサ　及體毒の特効藥有ます　大連劇場隣　根本藥局電六六二
モミ療治御好みの方は電話六六八八へ
婦人病ハリキユ一　鈴木丈太郎　大連二葉町六〇電話四六九二番
チチモミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番

衣服
淋毒性睪丸炎鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番
胃腸病ハリキユ一　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
貸衣　裳禮服儀用　日陞町さかひや　電[illegible]
貸衣　裳禮服儀用　電三七四七　日陞町まつや
古着　古道具買入れ　日陞町まつ屋電三七四七番
古着　古道具高價御買入報參上　日陞町たじまや電六六〇一番

印刷
名刺　スグ出來ます　大山通（日本橋近）電話八五九八番　吉野號
印刷　は六八四三の南海堂を
帳簿　堅牢で安價な　電六八四三番　南海堂へ
印刷　の御用は何時も藥昌の小林又七支店を御利用下さい
急ぎの名刺、葉書、招待狀は廉價迅速の弊店　小林又七支店
美術　コロタイプ寫眞帳繪葉書印刷　大連市大山通　小林又七支店
品質優良　活字販賣タイプライター　大連市大山通　小林又七支店
活字　鮮麗な印刷は無疵堅實なる當店活字から　大連市大山通　小林又七支店
海關　輸出入申告書廉價販賣　大連市大山通　小林又七支店

美術印刷鮮明　活版石版印刷　コロタイプ寫眞帖繪葉書印刷　和洋帳簿製造　名刺・葉書・招待狀・迅速印刷　其他一般印刷　價格低廉　大連大山通　小林又七支店　電話代表六一六一番

寫眞
印書　邦文歐文タイプライター印書應需　小林又七支店
印書　邦文タイプライター印書應需電八四七一　山縣通日本タイプライタ會社
寫眞　機交換賣買出物有現像燒付引伸並材料販賣　山縣通三井裏福田商會電七三三
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

雜件
求妻　勤人月收五百無係累再緣者不苦　四四國際人事興信所電八四九六
パテーベビー映寫機六十圓撮影機五十圓最新型　奉天浪速通　門永ラヂオ店
煙突　掃除紙一部三十錢使用簡便効力絕大　雜貨店に販賣して居ます
引越　と掃除諸人夫は大連人夫配給所運搬部へ　電四二五九
婦人　小供洋服裁縫並教授　大連若狹町二ノ四二　中村
門札　瀨戶物へ彫り込み　伊勢町野田看板店電四五六四
看板　大連伊勢町　野田看板店　電四五六四番
龜甲　大連市但馬町二二　矢野龜甲專門店電話八四二一
ミシンと蓄音器レコード　ミシン附屬品一式　常盤橋河島ミシン店電六六八四
刀劍　研鑑定並委託品販賣特別製銃止打物有　大連磐城町五八南海堂眉山

小鳥　小動物飼料一式網鳥具類　浪速町戶田洋行電三九〇三番
蓄電池　充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三谷澤電六六六二
實印　の御用は一萬堂電七八五九番　吉野町
ゴム印　の御用命は吉野町二六一萬堂　電七八五九
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町山形洋行電三〇一五番
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二　池內　電八六七五
便所　紙として最德用なトイレツトペーパー　大連市大山通　小林又七支店
純ハチミツ販賣　羽衣町　大連養蜂園
ラヂオは何でも　トヤマ商會　電八七二一番
眞空管サイモトロン一九九二〇一價貳圓一二A貳圓七五錢
五球ニユートロンダインセツト五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理改造充電一回五拾錢
ラヂオは何でも大勉強　伊勢町吉野町角　トヤマ商會　電話八七二二番
印章館　浪速町二丁目大連商品館內前田印房　電六三一八
古本　買入　大山通　藤原文華堂　電七四一四
肺病　全治保證の世界的靈藥フエビン　代理部大連大正通日野恒次郎　電話九三六八
ヴアイオリン・ピアノ　東京音樂學校本科卒業研究科修了　自宅及出教授に應ず　大連若狹町二二七　渡邊靜
鍼治療法　適應症（神經痛カツケ胃腸病子宮病）東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり溫泉前　電七八五〇
藥　小寺藥局　大連信濃町市場角上ル　電話六六〇六番
家政婦　病人附添產婦家事一切（身元確實）一日泊込壹圓參拾錢　即刻派遣　共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番
人相家相方鑒　洗心堂　西公園町　トキワ小學校前
熊岳城特產　林檎　大連大山通　豐壽園　電四二二四
早川齒科醫院　常盤橋通　電話三九七一番　診察朝九時より夜八時迄
貨物運搬　御轉宅には馬車より安い大タクの貨物自動車を御利用下さい　大連タクシー　電話五七四七・三八六八番
犬猫入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目二二一　電話七九五三番　浪速町二丁目商品館內出張販賣店

大連埠頭待合所の支那料理　味は一番名は日新　電話三五七二番
ハム・ソーセージ精肉は　井町大連製肉所　電話四〇二三へ　西廣場側伊勢町九〇
純洋服類專賣　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店
お灸　淋病、睪丸、腸痛炎、痔疾、婦人病、肉腫、腹膜、喘息、胃、腸、脚氣、神經痛、僂麻質、足腰の痛み、其他　大連市浪速町五丁目二百二番　專門家傳　ハリ灸療院　大連檢番前
時計や蓄音器の修理は　大連市伊勢町（日本橋際）柴田時計店　電三四七五
更に奥地袋物製作も始めました呂刺袋物に限らず一般袋物御用命願ひます
札入・巻莨入・手提袋・墓口・其他　松井本店　小間物袋物　イワキ町の　電話三五九一・五六〇
大連大山通正隆銀行前　支那みやげ　美術切手　陶硝子器　共和貿易商會　電三八八八
毛皮ナメシ　毛皮染色・學生スケート帽子・カラクーリ帽子・襟・製造販賣　平安街　本間洋行
免許　ホネツギ　專門　骨折、脫臼、クジキ、ウチミ　夜間柔道教授（新入門隨意）　長崎道五段　館主五段　前田久郎　常盤橋電交番前早川齒科南　尚德館　電話八五七五番
淋病・梅毒・皮膚病　特ニ慢性症　大連三河町二　濟生醫院　電話七八六七
皮膚泌尿器科梅毒專門　重富醫院　大連西通常盤橋西廣場　電話七五二八番

滿洲日報 地方版

奉天

新城子附屬地に 二人連れの强盗
同時に二軒に押入る

廿八日午後六時十五分奉天警察署管内新城子附屬地新富街二鑛壁一(三〇)及び奉天平安通大信銀號新城子出張所解恩淳方に拳銃を所持せる二人組の馬賊侵入し鍾からは金票百五十圓現大洋七十七元大洋十五元奉票三千元を强奪し又解からは金票七圓奉票四十五元の外狐皮附綴子長衣一枚、鞄、附防寒帽一個を强奪逃走した急報により奉天署では太田警部補以下刑事數名が現場に

急行し虎石臺守備隊からも武田中尉以下六名新臺子守備兵四名出動し犯人の捜査に努力する一方廿九日朝七時まで一々重過列車内の捜査を行つたが遂に何の手掛も得なかつた、猶右馬賊中一名は折柄夕食中の鍾方に入り込み主人及び家人に拳銃を突きつけ脅迫の上手提金庫の中から金錢を强奪し他の一名は隣家の解方に侵入し强奪の後悠々と逃走したもので奉天署では各署に手配し犯人嚴探中である

取り慰めて居つたが武の姉が大連に嫁して居るので引取らすべく同縣人その他より同情金が集まつて居るのを幸ひ二十九日午後入時卅分の列車で大連へ出發せしめた

人事

▲福井海軍中將　廿九日安奉線急行にて來奉同日旅順へ
▲鈴木奉天鐵道事務所長　廿九日歸奉
▲岡田安東領事　廿九日朝來奉
▲荒川營口領事　同上
▲三谷奉天憲兵分隊長　廿九日長春へ
▲三島奉天守備隊長　廿九日撫原

蘇家屯驛の 列車事故
近ごろ頻々

最近列車事故と云へば蘇家屯と定まつて居るが又復二十九日午前五時五十分驛構内に於て機關車と貨車を聯絡の際瀨戸山機關手の打合せが不充分であつたらしく遂に激突を惹起し貨車は中央から「へ」の字形に上昇損害四千圓に達した

不幸な母親
大連へ送らる

岩本靴店の店員佐賀縣人木下武(二〇)は去る二十八日自首し目下猶取調べ中であるが本人の母親みね子は不自由の身に加へ毎日不遇に嘆き悲しんで他處目も哀れな有樣故婦人某は見るに見兼ね母親を引

吉林

省政府の 秘書長決定
各科長も決る

省政府秘書處長として委員誠允氏に内定したことは既報の如くであるが、同氏は其の後種々の困難なる點あり固辭して受けず、廿六日の省政府會議に於て前の秘書長郭年が就職することに決定した、なほ同處の各科長左の如し

第一科内政科長　熊希義
第二科外交司法科長　顧文英
(吉長日報社長)
第三科教育、農礦工商科長田解或孟則友
第四科總務科長　宋召棠
第五科蒙務旗務科長　胡再興

右科長の内第一、第四、第五科長に多少の變動あるものと見らる

人事

▲儀峨少佐　廿八日内地へ
▲趙四洮鐵路局長　廿九日來奉
▲鈴木奉天鐵道事務所長　廿九日蘇家屯往復
▲山内監査役　廿九日來奉
▲山田三平氏　同上

撫順

撫順特産市場 益發展せん
奉海線と撫順驛を經由して 大連へ特産搬出の諸掛比較

興京特産市場から撫順驛を通過して大連埠頭に運送されるのと同市場から營盤驛を通過し奉海線に依つて奉天經由大連埠頭に搬出される特産とは、奉海線の方の諸掛りが非常に安く見ても一車につき七圓八十四錢撫順驛を通過するのが利益で　その正確なる計算は次の如くである

一、興京、撫順間の袋物馬車賃百七十斤入一袋、奉票四十七圓邦貨一圓六十錢
一、興京より營盤迄の物馬車賃百七十斤入一袋奉票三十五圓、金一圓四十五錢
一、營盤驛より奉天驛までの鐵道運賃邦貨八十二圓八十一錢
(生産地を興京として)生産地より撫順驛搬入大連埠頭迄の一車運賃諸掛りは次の如くなる
一、興京撫順間馬車運賃一圓六十錢で二百九十袋(一車)の運賃四百六十四圓
二、三十圓――公司に於ける註替其他の手數料
三、二百四十九圓四十八錢撫順、大連間の汽車賃、總計一車に就き七百四十三圓四十八錢の運賃その他を要するに對して

營盤驛 通過し奉海線經由大連埠頭に至る運賃は
一、興京から營盤驛までの馬車賃は二百九十袋で四百二十圓五十錢
二、十八圓、公司に於ける手數料
三、營盤驛から奉海線により奉天までの汽車賃八十二圓八十一錢
四、奉天驛に於ける奉海線と滿鐵線の接續費五圓九十四錢
五、奉天から大連までの運賃二百二十四圓七錢總計七百五十一圓三十二錢

にして結局撫順驛通過の方が前記の如く一車に就き七圓八十四錢の利益であると共に撫順へ出す方が時間がかゝらぬ上混保制があるから頗る便利である、且つ馬車屋も營盤驛からは歸り荷が全然ないの

に撫順へ出てくると歸途數十萬の住民の日常必需品である鹽、砂糖、綿糸、綿布、雜貨類の歸り荷が極めて豐富なので以下の運賃でも馬車屋は喜んで撫順驛へくる、通上事實上の數字が示す如くであるから撫順在住の商人さへ褌をしめてやれば撫順特産市場は將來益々發展する運命に惠まれてゐる

貨車と客車 正面衝突
五名重輕傷

二十九日午前十時五分撫順構内東老虎臺停留場中間に於て運轉手山本盛利(三五)の運轉する貨車(九〇七號)と運轉手龜吉(三九)の運轉する客車(一〇[illegible]號)と正面衝突、龍鳳坑長[illegible]森カネ(五四)及永安臺南臺町四辻本菊次郎(一五)老虎臺高見[illegible]中國人邢國德(四〇)孫布元(二[illegible])れも重輕傷を負ひ撫順醫院に[illegible]當を加へたが何れも生命に別[illegible]ない、原因は貨車のエーヤブ[illegible]キのホースが寒さの爲め破[illegible]が惰力で正面衝突をしたもの[illegible]ハンドブレーキで抑止せんと[illegible]車の損害はモーター、窓硝子[illegible]微なものである

決定した學級
各小學校に於る

既報の如く撫順第一、第二小學校は四月一日から千金[illegible]永安尋小となる事になり學級數に變動あるが、各校の決[illegible]學級次の如し

現在の第一尋高は十九學級兒童數七百三十二名であるが金[illegible]尋常高等小學校となると學級數十九、兒童數八百三十名[illegible]二は現在二十四學級の一千[illegible]〇二名であるが永安臺尋常[illegible]校となつても學級數は二十[illegible]兒童數一千二百六十名で[illegible]一學級增加するかも知れ[illegible]中小學校は現在五學級の百[illegible]三名であるが、四月からは[illegible]級の二百六十人に增加する[illegible]なほ四月一日の新入生は千金[illegible]二十六名、永安校二百八十四[illegible]新屯校七十名計四百八十名で[illegible]

糧棧街に 辻强盗

二十七日午後六時三十分糧[illegible]國糧棧前に二名はモーゼル拳[illegible]

鐵嶺

小學兒童全部に 耳鼻咽喉の診察
羅病者多きに鑑がみ 專門醫を派して一齊に行ふ

[illegible]

煙臺爆發の邦 人犧牲者

[illegible]

川崎侍從武官
二月十六日來撫

二月十六日駐屯軍慰問のため聖旨を奉じて川岸侍從武官來撫獨立守備隊第二大隊第二中隊を慰問すると

侍從武官來鐵

保線區　十時より正午まで
機關區　午後一時三十分より二時三十分まで

して滿鐵側では當日專門擔任者を以て懇切に各所の説明を加へ充分なる勞を執ると

侍從武官歩兵中佐川岸文三郎氏は長きあたりより御差遣相成りたる來る二月十七日聖旨を奉戴して午前十時五十五分着列車にて來鐵直に旅團司令部に到り聖旨を傳へて正午松花ホテルに少憩午後は更に憲兵隊衞戍病院兵器部關東支庫駐割大隊等部隊全部を慰問して松花に一泊十八日午前八時三十五分發列車にて北行開原に向ふと

犬殺し捕はる

奉天東門外福來店方止宿の大工職耿海山(三五)は二年前孫家臺より奉天に出稼し小西邊門の某日本人藥店の陳列棚作製で雇はれてゐた際劇藥の名を覺え込み之れを讓り受けて同宿の野菜賣り張福と共謀犬殺しをやり三頭を毒殺したが其の生皮一枚金三圓といふ高値にホクく喜び大工や野菜の行商をやるよりは餘程ボロイと愈犬殺業に變つたが犬の少い奉天よりは田舍に出稼せうと張福は先づ一人で新臺子に乘込み一日七頭を毒殺したと聞いて耿も紺らず廿八日午前十時着列車で新臺子に來り早速朝日町の油房德增厚方の飼犬を誘ひ出し之を殺して生皮を剝いでゐる

牛肉の値上げ

當地牛肉商店では近年附近部落に於ける生牛價格一律に騰貴し從來の小賣値段では到底引合難いので一貫匁につき廿錢乃至四十錢方の値上を願出た鐵嶺署では之れが調査中である

楊氏の諸事業
遂に中止か

東三省に時めいた故楊氏生存中の計畫で既に其の一部に着手してゐた生家祖先の墳墓の改築と生家附近の文化建造物の建設とは氏の刑死に依り遂に中止の餘儀なきに至つたらしく右大工事に要する石炭四十車は奉海線連絡にて昨年末廿六日に四車本年一月七日五車十四日五車計十四車が鐵嶺を經出法庫門に送られたのみで其の後は一車も通過せず木材四十車も更に通過の模樣もないところから見ると全く楊氏計畫の事業はその死と共に中止されたらしい

鮮農の救濟策

鐵嶺稻田公司が事業計畫の蹉跌から水田從事の鮮農二百數十名が生計の途を斷たれ飢と寒さに悲慘な境遇を重顧し來れる事は當時既報の如くなるが其の後領事館を始め鮮人鐵嶺民會に於ても極力之が救濟問題に奔走したる結果漸く稻田公司より高粱百五十石を惠まれ目下それによつて生計してゐるが根本的救濟の方法に就いては引續き考究中であり聞くところによれば開原在住の支那人有力者を介して營口田庄臺方面に全部を移動せしむべく交渉が進んでゐる模樣で若し之れが實現すれば彼等も再生の途を與へられる譯である

從業員講習會

鐵嶺保線區の從業員は勤務地が散在し且つ夏期には工事の爲め多忙を極め統一的な教育を施す餘暇を與へられなかつたが今年からは多期間の業務閑散期を利用し鐵嶺保線區長以下助役主任事務擔任者等七名が講師となり一般業務、運轉、構造、保安、庶務、關係事務、調度に關する事務等萬般に亘る必須知識を教育すべく目下講習會開催中であるが受講者は全區邦人社員全部にて甲組三十名乙組二十七名であり毎日餘暇を利用して講習中である

人事

▲村岡關東軍司令官　一日正午急行にて通過南行の筈
▲木下鐵嶺衞戍病院長　出張中のところ二十八日歸任
▲江草鐵嶺憲兵分隊長　二十九日發長春方面に出張
▲小野鐵嶺滿鐵醫院長　醫院事務打合せのため二十九日急行にて赴連四五日滯在の筈
▲永尾營口奉方事務所長　二十九日朝來鐵即日急行にて大連へ
▲三浦靖氏(關東廳屬)　二十八日來鐵一泊翌二十一列車にて開原へ

鐵嶺漫談

今回奧地に行つた旅商團の松崎團長は旅行中にラツキヨといふ變なニツクネームを貰つた▲其寄つて來るところは奧地旅行は嚴寒からうといふので御母さんの心盡しから着るも着たりや芝居の關取同樣▲シヤツ、チヨツキ、ジヤケツ、洋服、支那服オーバー等全部で十一枚▲夜寢るとき一枚々々脫ぐ圖が恰度ラツキヨの皮をむくやうだつたからだと▲次いで永松君の「お守り札」▲之れは永松の奧さんが奧地旅行は危險だといふからせめてウチの人だけは安全なやうにとポケツトにソツとお守り札を忍ばせて置いたのを發見された爲め▲永村君の鴨綠江節、成淸君の白虎等々數へて來ると珍談も少くなかつたやうだ

家庭慰安巡廻活動寫眞

[illegible]の期待を持つてゐる滿鐵社會課の第十一回家庭慰安巡廻活動寫眞が近く來る、フイルムは先年滿鐵が可なりの費用を投じ松竹會社に作らせた滿蒙宣傳の井上正夫、筑波雪子主演「民族の叫び」である、去る二十八日大連での公開を振り出しに沿線巡業に上つたが三十一日が公主嶺、二月一日が四平街、四日が范家屯で長春は六日に上映する、更に七日に吉林、十日に哈爾賓を巡回する筈である

長春

國民黨機關紙 吉林新報發刊

吉林に於て現依蘭縣知事王寶善氏の實弟王亜曾を社長とする國民黨機關紙吉林新報が發刊されることゝなり二月一日創刊號を出す筈であるが出資者には縣教育會長韓石靑、華森公司經理省議會副議長崔賓亭その他有力者多く注目を惹いてゐる、現在吉林に於て發行してゐる吉長日報は省政府の機關紙、新共和報は商工界、通俗報は教育界とそれぞれ背景を有してゐるが國民黨機關紙として創刊される吉林新報は吉林言論界に新味を加へるものである、尚延吉、琿春、和龍、汪淸四縣の公民聯合會の後援で發行して及び漢鮮兩文の民聲報は屢々排日記事を揭げ且最近は殊に過激なる色彩を帶び共産黨一味と連絡してゐること明かとなつたのでこの程延吉鎭守使より閉鎖を命ぜられた

長春市場會社 定時株主總會

長春市場會社は二十八日午前十一時から滿鐵地方事務所に於ける定時株主總會を開催、昭和三年六月三十一日より十二月三十一日に至る本期の營業、決算報告あり異議なく可決、午後一時散會した、本期に於ける同社の營業狀態は一般的財界不況の界めに尙思はしからず且整理斷定の消却にて營業は可なり困難であるが滿鐵の補助金があるので多少の利益を擧げ本期は百九十七圓九十五錢の純益となつてゐる

家族慰安映畵

沿線在住滿鐵社員や在留民が多大[illegible]

補習校學藝會

長春實業補習學校生徒の學藝會は二十六日午後五時半から社員倶樂部で開かれたが支那語科の此去有道、露語科のタラス、ブリバは何れも大成功で非常な拍手を浴びせられた

戰跡案内講演行脚

[illegible]瀨三段に實業家方面では新見、櫻井の諸氏で審判員には馬場、田代尾渡の四氏が選ばれた、會費は金二圓で晩食の外に一等から二十等までの賞品を出すことになつてゐるが、一等は高級蓄音機二等は金側腕時計、三等二十圓の三越商品券等であると

旅順戰跡の案内者として第一人に數へられてゐる坪井要三郎君は多になると案内も閑散となり見學する人もないので、其の期間を利用して東京、京都、大阪其他の各地教育界或は學校、青年團等で旅順戰史の一端を滿蒙の紹介講演に巡廻行脚するのが例であるが、東京から桑村司法主任へ宛送付されて來た書信によると目下東京で講演中であるが非常に好成績であると氏は熱心なる戰跡案内者として自他共に認められてゐる奇行の人である

貔子窩

水道施設調査

貔子窩に敷設される上水道工事其他の調査のため關東廳土木課淸水技師は廿九日旅順より來貔したが簡易觀測所の調査施設は大體に於て近く完了するので愈觀測を開始する筈である、尚水源を河川によるか附近の井戸によるかは調査の上決定すると

行政事務能率管見

大連民政署財務部長米内山庸作氏は旅順民政署在任中民政事務の刷所を圖り折々其要項を署員に通達し執務上の參考に供したるものを集綴し行政事務能率管見と題したる冊子數十部を寄贈旅順民政署員一同に頒布した、内容は事務能提主義外十數項を揭げ將來ある青年官吏の爲め執務上有益なる參考書である

旅順

漁船體の檢査

生野大連海務局長は旅順水產會に木野村間太郎氏及外三氏の所有發動機船一隻は鳥取、三隻は天草から計四隻が廻航して來たので船體檢査のため來旅した、尚漁期の近づくにつれ今後多數の汽船が着港するが近く二、三隻も亦廻航して來る由

旅順圍碁大會
二月十一日開催

關東軍館の月見倶樂部關東廳側の千歳クラブ及市中の棋友倶樂部が主催で二月十一日の紀元節に午前十時から[illegible]で全旅順圍碁大會を開催する由で贊成者は斯界の勇者中島譯官、馬場、田代、關東軍は伊藤主計生、西堀其他永山市長唯有、筒井の各法官に米岡辯護士佐藤、山田の民政署側、永見師團學堂、尾渡警署、衞戍病院の廣

人事

▲川合關東廳衞生課長　東京に滯在中なるが二月二日頃歸廳の筈
▲中川義治氏(長春警察署勤務警部補)旅順警察署に轉任を命ぜられ二月二日着任の筈
▲我澤赤十字社滿洲支部主事　沿線支部の視察を了へ近く歸旅の筈

市井片々

二十七日午後五時水師會の徐明川方から小黑石に歸途の途中百圓と雜記帳を紛失した楊世禍が紛失屆

▽　△

同日午後十一時廿分昭和臺にて石井金太郎氏がスコツチの首卷を遺失

▽　△

高等女學校生平樂寺靜子孃がチブテリで入院

かるた早取法の 練習に就いて (一)

投稿正大　寺田生

[illegible]

方法　準備として先づ取札の裏へ鉛筆で札毎に上の句の頭字を四、五字宛書き、是が出來上れば十枚宛十組に區分し、先づ其の一の十枚の札を取り一枚宛下の句を讀み頭で上の句を考へて見る。そして上の句が頭に浮ばないものは裏返して鉛筆文字を見、記憶しながら次の札へ移る。斯して十枚を

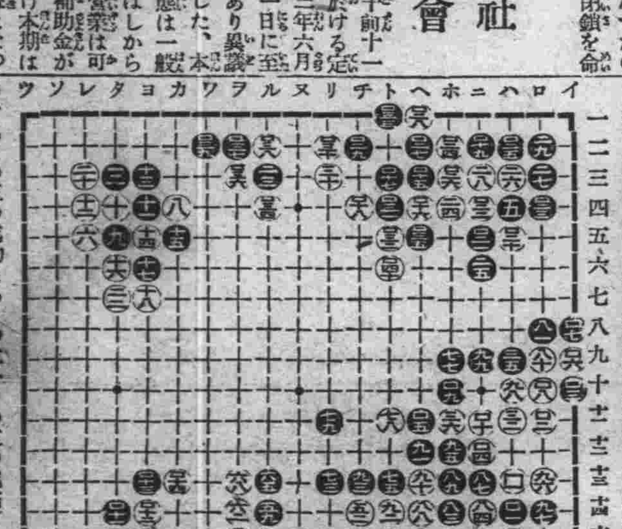
次から次へと繰返しく續ければ最初は全部判らないのが五、六回續ける内に裏の鉛筆文字を見ずとも判る札が三枚、四枚と殖え一時間の後には十枚の札はらくに上の句が言へるようになります。最初の十枚が判れば次の十枚に移り同樣にして練習を續け、毎日二十枚宛之を行へば五日間には全部の句が判るやうになります。尙二日目からは新札の練習にかゝる前に必ず前日迄記憶した札を一、二回復習するがよい。又だんく此の練習を進めて行く内には如何にしても忘れ得ない迄に頭に殘る札が必ず出來るもの故是等は別に拔き取り復習枚數減じて行けば忘れ易き札に觸れる回數を增す事が出來て都合がよいと思ひます。

二、上の句の練習　歌が覺えたならば次ぎは下の句の札即ち取札を見て其の札の上の句が何であるかが直判るように練習します。上の句を暗記する事は可成り六ケ敷いように思はれるが是も一日二時間宛練習すれば五日間で覺る事が出來ます

[illegible]

第七十三回 滿日勝繼碁戰

(關氏一回勝二回目) 相先先　二段　關東氏　二段　大機義勇氏



第十九タの五の處切るとき　二二ヨの五の處粘く

皆樣にキツト御氣に召す御寫眞……吉野町の内田へ……
大連市吉野町三丁目　内田寫眞館　電話四五一七番

シイキ　史惟記
時計　販賣修理
眼鏡　專門製造
視力　機械檢査
望遠鏡
貴金屬
寶石類
價廉
品良
大連浪速町四ノ二　電話三三一三番

辻利茶店
各國洋酒類
各種食料品
辻利食料部
電話四三七三・六八・六十番

嚴冬の晩餐には……味の素の調味で
桐正宗を召上れ……
芳醇無比の桐正宗宣傳のために味の素本舖鈴木商店特製の桐正宗景品瓶一本宛進呈いたします
銘酒桐正宗發賣元
若狹町交番隣　たばた商店　電話三八三三番

花環部　葬儀部　電話七六〇四番
八弘社　大連西通九

花環　花籠　ばら屋花環店
大連西廣場近江町角　電話三九一〇番

葬儀部　花輪部　春秋社
大連市榮町二ノ一四　電話六〇四七番

鞍山

州外中等學校氷滑大會の成績

組別では甲組が一位

二十七日奉天醫大に於て開催された州外中等學校スケート大會の成績を示せば甲組が一位で乙組が二位を占め背進の平林君は一分六秒五分の二にして五千米突の杉山君は十一分五十三秒と云ふ新記録を造つたのである、尚特別賞を授與された者は甲組有田、乙組杉山である、五校の成績比較を示せば次の如し

甲組	長商	安東	鞍山	撫順	奉天
五百米	三・五	〇	二	三・五	一
一萬五千米	三	〇	六	〇	一
背進百米	〇	〇	五	〇	一
五十米	三	四	〇	〇	二
一萬米	三	四	二	〇	〇
二千米リレー	〇	〇	六	〇	八
計	三・五	八	三	三・五	十七

乙組	長商	安東	鞍山	撫順	奉天
二百五十米	六・五	〇	一	〇	二・五
五百米	四	〇	二	〇	四
バツク	二	〇	四	〇	二
千百米	五	〇	〇	三	二
五千米	〇	六	六	一	三
一千米リレー	八	六	四	〇	〇
計	二三・五	九	七	四	三・五

勤務實況撮影

滿鐵の援助により獨立守備隊司令部及び情報寫眞班一行は守備勤務實況撮影の爲め二月二日來鞍し教化宣傳をなすと

酌婦の醉狂態

鞍山南九番町二三史編業方酌婦于彩鳳（二三）は二十八日外出して多量に飲酒歸宅午後七時頃顧客と開盤中誤つて茶を轉がしたることより自己持ちの醉狂を起し器物を破損し罵りすある者に反抗して惡口雜言尚暴行を續けたので鞍山署に檢束され覺醒後戒告二十九日午前十時三十分放還された

開原

廿八人連れの馬賊押入る

丸裸にして脅迫

去る二十六日午後七時頃金溝子附屬地を距る西北約十八支里の地點昌圖縣小魏家嶺居住王成三（五〇）方に二十八名連れの騎馬賊團闖入し金品を强要したるも王は之を拒絶したる爲め賊は同人を丸裸とし腹部を線香の火を以て燒き虐待し脅迫の上奉票四萬八千元現銀子一個（重量五十三匁）モーゼル拳銃一挺露國式歩兵銃三挺同彈丸若干阿片煙土約三十二貫匁を强奪し同午後十一時頃南方に逃走した、賊は全部支那軍服を着し内四五名は拳銃を他は歩兵銃を所持してゐたと云ふ

商業生行商班

遼陽商業實習所實習生は第一班より第五班に分れ行商實習隊を組織し各主要都市に於て舊正月前に支那人を顧客とする正月用品諸雜貨類を携へ商業の實習をなしつゝあるが當開原へは去る二十七日第二班一行五名來開し市中見學の上二十八日市場會社露店市場内に於て露店營業をなし相當の成績を擧げ二十九日開原城内に於て露店營業を試みたるが三十日も引續き同城内に於て營業をなし同夜開原附屬地に歸來し一泊翌三十一日昌圖に向ひ昌圖城内に於て二月二日まで三日間の營業實習をなす筈であると又第四班一行六名は二月一日來開し同日及び二日の兩日に亘り露店營業販賣の實習する豫定であると

寒稽古の納會

武德會開原支部及び滿鐵道場の武道寒稽古納會は既報の通り二十八日滿鐵道場に於て擧行され精勤者四十四名に對し精勤證を授與され盛會であつた當日の試合成績左の如し

○劍道　五人拔小野寺、四人拔安武、二人拔楊木、枝、大中、堀鋪、茂木、宮崎

○柔道　四人拔三軍、三人拔石井渡邊、上村

村岡軍司令官

村岡軍司令官一行は既報の通り二十八日午後四時五十分着急行列車にて來開し二葉に一泊の上開原守備隊の初年兵教育狀況視察を終へ二十九日午前十一時五十三分發列車にて北行出發

高山大連署長

高山大連警察署長は二十九日午前十一時四十八分着急行列車にて來開し警察署及び取引所等を訪問し同日午後二時十七分發列車にて出發歸連

安東

卓球大會

大いに賑ふ

安東卓球大會は二十七日午前十時より公會堂大ホールで開催されたが、第一回戰より第五回戰迄息詰るやうな大接戰を演出し午後四時半盛會裡に終了した、その成績は次の如くである

一等王、二等馬場、三等小味淵、四等木村、五等李、六等今村、七等松田、八等田木、九等眞山、十等谷村

滿鮮麻雀大會

既報の如く安東時事新報社主催安東麻雀同好會後援の滿鮮麻雀大會は廿七日正午より「すみれ」の大廣間で擧行せられ會員二百餘名觀衆百餘名に達し出場選手妙技を揮ひ午後三時半終了したが入賞者は次の如くである

一等	崔	九、四七〇
二等	山澤	八、八九〇
三等	倉	八、八七〇
四等	橋本	七、五八〇
五等	小林	六、八〇〇
六等	毛呂	六、四〇〇
七等	清水	六、〇九〇
八等	吉富	六、〇三〇
九等	中川	五、五〇〇
十等	谷口	五、四一〇

以下四十等迄

使ひ込み店員

新義州で御用

東京市日本橋區吳服町佐々木合名會社員小松市太郎（三〇）は檜物町料理店の藝妓二葉こと松本ヒデ（二三）と馴染を重ねるうち會社の金を消費しその不正が發覺しそうになつたので二葉を連れ出して死場所を求めるために滿洲行きの途新義州に來た所を新義州署員に取押へられた

梠直次氏嚴父

菓子商橫濱堂主梠直次氏嚴父市太郎氏は二十八日午前六時三十分大和橋通六丁目の自宅に於て死去した、葬儀は二十九日午後四時六角堂に於て執行された

遼陽

遼陽輸組員

母國視察

二月十一日出發

遼陽輸入組合員の有志は母國に於ける商工業視察の計畫中であつたが希望者も既に約廿名に達したので愈二月十一日遼陽出發、大連經由にて門司、廣島を經て大阪、京都、東京方面の視察をなし、東京で解散すると、因に旅費は汽車汽船賃六十圓、宿泊料五十二圓五十錢（十五日分）車馬賃十六圓、雜費二十五圓合計百五十三圓五十錢の豫定である

警察に自動車

遼陽警察署には二十九日ナッシュ型五人乘自動車が關東廳から配給されて來た、從來のサイドカー二臺と共に警備力著しく增加した

料理店組合總會

遼陽料理店組合は廿九日午後二時から事務所で春期總會を開き決算報告役員改選を行つた後懇親宴會を開いた

營口

在留邦人謹愼

久邇宮殿下薨去遊ばされたるについて當地に於ても御葬儀當日は一般に謹愼して哀悼の意を表し成るべく喪旗の掲揚遙拜等につき打合せ中である

商業實習行商

營口商業學校商業實習生は二月四日から一週間の冬季休暇を利用して三十名二班に分れ熊岳城瓦房店金州旅順大連方面に行商實習を試むる筈

水道水質檢査

營口醫院では當地上水道の寒中に於ける水質の檢査をなしたるが檢査個所は配水塔、西大廟、綏定門の三給水所にして檢査の結果は飲料として適當と認められた

敗退將棋（其一）

滿名日家

平手　六段　△石井秀吉

先　六段　▲小泉兼吉

【局面は四八銀迄の局面】

△石井氏

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂		金	玉	金	銀	桂	香	一
		飛						角		二
	歩	歩	歩	歩	銀	歩		歩	歩	三
					歩		歩			四
								歩		五
			歩		歩					六
	歩	歩		歩		歩	歩		歩	七
		角				銀		飛		八
	香	桂	銀	金	玉	金		桂	香	九

▲小泉氏

持駒　石井氏　なし　小泉氏　なし

【小泉氏二回勝三回目】

【盤面以下指方】▲七六歩△三四歩▲二六歩△五四歩▲五六歩△六二銀▲二五歩△五三銀▲四八銀△三二金▲七八金

【對局者の感想】石井六段曰く後手番だけに直ちに八四歩と突出す順にあつたが何れ角道は開けなければならないので三四歩と常の通りに指した。石井六段曰く五四歩は中飛車の意味を定つた譯ではありません。敵の模樣を見て變化厳く戰ふ考へでした。小泉六段曰く七八金は二四歩同歩同飛八八角成同銀三三角二一飛成と指して戰ふ順もありさうに思つたが先手だけに金を締つて自重した。

【大崎八段講評】後手敵が二六歩と突出すを五四歩と指して五六歩を受けさせ六二銀と上りしは模樣に依り四六に繰上げ輕く活用して位を爭はんとする變化深き手段にして面白し

新營口交涉員

新官制に成る營口交涉員兼營口市政籌備處々長に廿七日附を以て史靖寰氏が任ぜられた、同氏は大正十三年頃遼中縣の知事を勤めて居た人であつて二三日中に着任する又元遼瀋道尹の佟兆元氏は廿七日熱河財政廳長に任ぜられたが果して赴任するや否や今のところ不明である

兵二千名到着

東北陸軍第二旅々長丁喜春の率ゆる約二千名の將卒は去る二十三日京奉線營口支線で田庄臺へ着し目下大車店に宿營中である、同旅は砲廿六門を有して居る、斯く多數の兵が滯在するので市中は大混雜を極めてゐる

白日章の帽章

營口海防練軍混成營及駐營東北憲兵第四大隊第十四中隊は易幟後約一ケ月に及ぶ今日迄帽章は舊の儘であつたが廿六日一齊に新らしい白日章に附替へた

金州

卓球大會

日取り變更

既報本社金州支局主催の卓球大會は二月三日開催の筈であつたが當日は久邇大將宮殿下御葬儀日に付謹愼の意を表するため取止め、二月十日に變更した、從つて主將會議の時日等も左の通り變更

△時日　二月十日午前十時より公學堂に於て主將會議開催同正午より試合開始

△申込　整理の都合上二月五日迄に取纏め申込のこと

△審判　大連卓球協會規則に依る

かるた大會

會場決定す

二月十日開催さるゝ金州親睦かるた大會は前景氣が盛んで各處で極秘裡に練習をして居るが、今回は內外棉側も出場するとの事であるから內外棉側がどの位まで潛勢力を有するか當日の競技は見ものであらう、然して當日の會場は筑紫食堂廣間に決定した

米國ボロクウエルカー會社製　最高級ヘリコン蓄音器

ヘリコン

月賦提供

函はチークのベニヤ板を使用しモーターは幅一吋二分長さ二十尺の二挺ゼンマイを裝置してあります斯界に於て買つて安心買つて自慢出來るのはヘリコン蓄音器であります

滿洲總代理店　田中蓄音器店

大連市伊勢町一〇六　電話七八四二番　電話二一四一五番

破格値段提供

NKK 獨逸品

瓦斯管

大連　鳥羽洋行

本店　京城

支店出張所

內地　東京、大阪、大阪西區、神戶

朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧

滿洲　大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、長春、安東縣、龍井村、哈爾賓、傅家甸

支那　上海、青島、天津

露領　浦鹽斯德

米國　紐育

右の外倫敦、巴里其他內外樞要の地に爲替取引先有之候

朝鮮銀行

總裁　加藤敬三郎

大連工業株式會社

電話 8238. 4161. 4162

洋服　家具

學生服

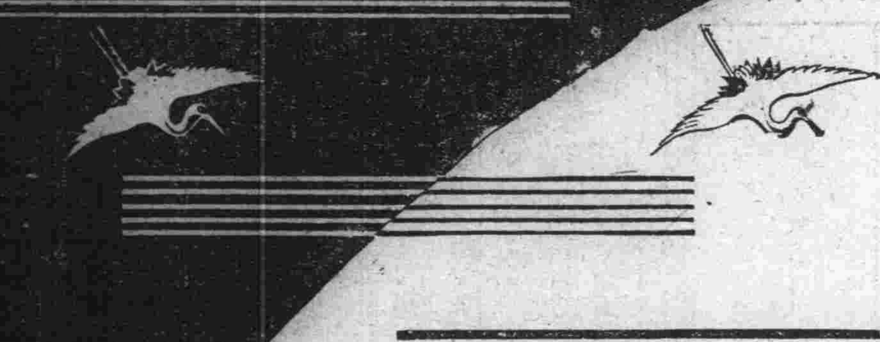
サージ……@6.00—14.50

ラシヤ……@5.00—11.00

御身長（曲尺）五尺六寸迄

特許專賣

耐寒防水布



使つて眞價に驚かる

○ミツワ石鹼

冬は肌が荒れ易い

○ミツワ石鹼は、色々苦心研究の結果、邦人の肌に適する樣に製られておりますので、脂つぼくて荒易い邦人の皮膚、及び眞黑く豊なるを尊む其毛髪には無くてならぬ洗料、分けて、皮膚荒れ勝のこの頃は、缺かされませぬ。

手觸りしつとり

○ミツワ石鹼は、泡が細く、作用が緩和ですから、皮膚を荒らさず後に石鹼分を殘しませぬから、がさついたりぬらついたりする樣な事がなく、サラリと除りこした、手觸りのしつとりした、美しい淸潔な肌に整へられます。

不斷の品質向上の爲日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏

理學博士・藥學士　小平　勁氏

農學士　河村正鑑氏

工學士　三雲次郎氏

工學士　野小正夫氏

品質價格共に益々各位の御了解を得て○ミツワ石鹼販路の擴大は近來目覺しい物が有ります從つて只今では小間物化粧品店は申すに及はず藥舗洋品店食料品店等に於てもお賣捌きを願つて居ります。御便宜お求め方を願上ます。

本舗　東京　○丸見屋商店

文藝

郷土文藝生れよ

花園至

日本の商業主義に禍された文藝にはもう飽き足りません、又プロ文藝と云つた所がその階級だけのものであつて、日本の資本主義の埒外に在る滿洲の吾々には興味が持て得ないのです。

滿洲が資本主義の埒外にあるか否かは勿論疑問です、玄海灘一つで資本主義のメカニズムは切斷されないことは分り切つてはゐますがしかし事實の上では階級鬪爭と云つたものより民族鬪爭といふものが色濃い現實を持つてゐる特殊地域であることは、滿洲に生活した者の等しく承服するところなのです。然らばです。

この素朴な滿洲と云ふ植民地にこそ、健全な陽達な、地方の特色をみづ〳〵しく盛つた文藝が現れてよい頃だ、と思へるのです。アメリカに於て「草の葉」が生れたやうにです、ホイツトマンの健康な詩は母國英吉利の匂ひなどはみぢんもいたしません、もうアメリカになり切つた新鮮な匂ひがしてゐます、滿洲にも内地延長の廢頽と遲疑や商業主義によつてこはされた文學のもの眞似でなくして、滿洲らしい滿洲の特色を持つた色の素朴、健康な文學が出てくることを希求します、勿論生るべくして生れる當然さを豫想しますが、而も生れる機運をつくることも亦必要だと感じます。

私は滿日文藝壇の投書を見て感じますことは未だ滿洲の匂ひが足りないと云ふことです、たま〳〵支那人の心理描寫を稚筆に託して發表してゐますが、それは私等を滿足させるものでは決してないのです、支那人自身になり切れるものでない以上それは失敗であつて、まづ私達の植民地に於ける主觀性から出發したものを文學として見たいと云ふ念願であります、若し眞實に滿洲を故郷として戰ふ若者であつて、その土を愛しそれを内心から詠つたものならば詩の概要として成功してゐると思へるのです、但し文字は概要のみに止まらずして作篇(技巧)の點も重大な重要であることは申す迄もありません、兎に角私達は心からその土地から生れた新鮮なものを味はひたいと云ふ要望が濃い衝動となつております

甲

Y・E生

「あんた家移つたの?」
「いゝや叔父さんとこ行くの」
「そう お土産三つ」
「あらツ意地惡、明日行つたらひどいから」

里子は下水の溝に架かつて居る板をガタンと踏んで駈け出した
「叔母さん」

庭の敷石の上で鍋の底を、やけに叩いて居た叔母は見向きもしなかつた。

叔父は床の前で柳行李に跨り乍ら十字にかけた綱をウン〳〵引つぱつて居た。そして里子の來たのを見ると急に立ち上つて、隅の方に在つた灰落しを庭に投げつけた。

灰を頭から冠らされた叔母は、パタ〳〵と臺所に駈け込んだ、そして前掛けを外して頭の灰を叩き落して居た。

臺所の入口に立つて見て居た里子は「ワツ」と大聲を擧げて泣き出した。敷居に腰掛けた叔母も襦袢の袖を出して涙を拭いて居た。

「來い、里子」

叔父は羽織の紐を結び乍ら片方の下駄を搜して居た。

外は未だ明く近所の漁夫等が、蛸箱や艪等を車に積んで動かうとして居た。

里子は涙で汚れた顔を氣にし乍ら何度も何度も手の甲で目や頰の邊を拭ふて居た、水溜の所等に來ると彼女は宙に浮く程叔父に手を引き上げられて居た

彼女は未だ灰落しを投げた叔父の手に恐れ戰いて 涙を拭き〳〵泣きじやくつた大きな手に摑まれた自分の手すら見上げる勇氣もなく唯時々片方の手を上げて頰の邊を撫で居た

「もう泣くな」橋を渡る時叔父は二三度握つた手を振つて五月蠅さうに言つた。

勸工場に連れて行つた彼は紙で作つた黑塗りの盆に幾つか茶碗の附いた茶道具を買つて呉れた

「鞄に入れ」

大きな鞄には本が三四冊と小さな筆箱が隅の方に集つて居た

「お前んか?」

稚くはあつたが形だけは正しく出來上つて居る日の丸の旗である

彼は見凝めた

尾を長く引いた甲の評

そして遠慮なしに眞中に投げ出されて大きな名前

彼は何となし肉癢い樣な氣がして來た

「まあお上手ですこと」

玩具屋のお主婦は、彼の肩越しに覗き込んで言つた

固い顋の鬚を指に感じ乍ら、彼はゆつくりと日の丸を見、尾の長い甲を見凝めた。

「まあ ほんとうに」

お主婦は疊かけて言つた

「フン」

彼は氣が附いた樣に、宙を睨んで袖の蝦蟇口を搜し始めた

大道藝人の心

高杉晉一郎

彼は、毎日子供を連れて、安價な驚嘆を探して歩いた。近頃の人々はどうしてこんなに驚かなくなつたのだらう……彼は火を噴いて見せる、彼は大きな鐵塊を呑んで見せる——それは彼の苦心から考へれば充分な驚異でなければならないのだ。それだのに人々は少しも驚いてくれない。文明と云ふ奴が人間から驚く心を奪つて了つたに違ひない、と彼は大道で考へた。支那人は簡單に驚いて呉れるが、金を投つて呉れる者は一人もゐない。金を貰ふのは日本人からだ。だが日本人は中々驚かない。で、彼は近頃高價な驚嘆——と云つても十錢銀貨一つで充分なのだが——をあてにする事は斷念して、銅錢一つ二つで支拂はれる驚嘆の持主を探して歩いた。だがそれぱちの安價な驚嘆の報酬さへも、人々は滅多に支拂はうとしない。

彼が大道で銅鑼を叩けば、お客は可成寄つて來るのだが藝の終つた跡に殘る銅錢は一つか二つ——馬鹿にしてやがる、と彼は思はず怒つても見る。然し嗚呼それはどうにも仕方のない事だ。藝の半分も見て了つてから「なあんだくだらぬ……」と云ひたげな顔をしてその邊に唾でも吐いて行く男が、どんなに彼に呪はしかつたか——彼は時には泣きさうになつて考へた。そんな男はせめて見物せずに行つて呉れたら、と。が、彼は大道藝人だ。耐へて忍んで毎日毎日、彼は大道に人間の好奇心を求めて歩いた。今日も今日とて何時もの樣に、彼は公園で銅鑼を叩いた。子供は彼に促されて、まだ骨も固まらない小さな身體を無理な逆立ちに支へながら、兩手で大地を歩き始めた。

好奇心、好奇心、好奇心が二つ三つと、彼の周圍を取卷いて來る。彼は銅鑼に合して節面白く、これから始まる藝の數々を、無いのも混ぜて語り始めた。手品、槍使ひ、皿廻し、口中火炎の術……彼は順々に演じ始めた。絶えず絶えず人々の表情を盗み見て、驚きの程度を測定しつつ……だが人々は驚かない。最後の藝は鐵の塊を呑む事だ。これは種のある藝ぢやない實行なのだ。喉の中途まで呑み込む爲に隨分と苦心した難藝なのだ。彼は苦しい息をぜい〳〵しながら、見物衆の前で叩頭した。二錢でも一錢でも……が、誰も出さない。出さうともしない。彼は俯むいて息をついた。と此時彼は五六間向ふの欄の邊に異樣な爆音を聞いて眼をあげた。自動車のパンクだ。忽ち客達はそちらに吸はれる。見る〳〵彼の周圍に人影は無くなつた。藝とパンク——慘めな對比だ。取殘された彼の心は、好奇心と云ふ彼のお客の正體を今沁々と淋しがつた。

芝罘

——或る支那革命兒の行方——

横澤宏

芝罘といふ港——特にチイフウといふ發音によらねばなりません——僕が行つた時は、日章旗が一枚ひらめいて居ました。

愛人と切ない別離をしてから、國籍といふ事にすら懷疑的になつて、チャン、コクトオといふ詩人の書物を一冊持つて——。

迚も其の悲しき詩集一卷のために僕は自殺する氣持にはなれなかつた。

張寛爾といふ男は革命兒であるが、彼の妻は、思想的に寛爾の妻ではなかつた。

僕は此の夫婦に、屢ば御馳走になつた。

張の郷里は北滿である。だが、彼は少壯時代を南支に暮した。

近く彼は北平の一官僚を訪れる豫定になつてゐる。彼の留守の間に、僕は張の妻とエキゾチックな市街で暮さねばならない。

凡そ、たつた二人つきりだらうが出帆の前夜、僕は烈しい腹痛に惱まされた。それは多分、彼の家で食べた御馳走の一部から出發したものだつたらしい。

「僕の妻は僕を嫌つて居るようですが、貴方は、そう想ひませんか」

「…………」

「妻は、今朝——」

「貴方!お隣りの鷄が又盗まれたんですつてよ」

僕は、はつとした。

妻は今朝……それから張が何を言ひ出すか實は大きに氣懸りだつたのだつた。

その頃から痛み出した腹だ。ひよつとして「張のやつ。妙な魔藥を仕組んだんぢやないかな」痛さまぎれに、そんな事も考へた。

張寛爾の妻の内房に、其日初めて通されてお茶の饗應を受けたのは張が出發してから二日目の午後だつた。

「街を歩くのは厭しませう。狹い處は口がうるさいものですわ」

尤もな言ひ分であると素直に、僕は散歩の强要を斷念した。

北平に着いた筈の張から何の便りもない。

「あの人は北京に何にか圍つてゐるんですのよ」

彼女は決して北平と言はない。

それ程張寛爾と相容れないものを持つてゐたのである。

「貴女は貴女の夫が他の女と戀にするといふ事實に對して一向無關心のようですね。それが本心なんですか」

「どうしてゞすの?」

「僕には、そんな風に見えるからです」

「貴方は何時か女の方と別れて此處に來たのだと仰言いましたわね」

「別れたといふ程でもありませんが、兎も角女の心が他の男へ移つたのですから……」

「それは、男にとつてどんな心持ですの?」

「憎くはありませんが」

「惜いでせう?」

全く、さう言はれて見ると惜いといふ一語に盡きる。

張が出發してから恰度八日目の晩に、張の父親が郷里からやつて來るといふ通知がきた。

「困つたわ」

「困らなくつたつていゝでせう」

「でも、お父さんは迚も嚴格なんだわ、貴方とも久潤お別れしなくつちやならないわ」

「どうして、僕が……」

「あら、まだ大丈夫よ。二三日は……」

僕は、どうしたものだらうと前夜から考へ續けた。張寛爾が二人の間を氣づかつてわざわざ故郷から嚴格な父親を寄越したのではなからうか。だが其れ程僕と張の妻との間が接近してはしまい。少くも表面は其れ程形になつては居ない。

尤も、そういひながら僕の内心には彼女の頰ずりや居ずまいが一杯想像されてゐる。

女の方が、ちよつと火蓋さへ切つたら崩れるように行き相だ。

それは事實である。

元寶吟社初句會

水也

掛乞や大泥足を印し去る　夏山
入船や檣頭高く松飾　南村
掛取に提燈貸して遣りにけり　鈴虫
大雪の學校休み續きけり　進六
掛乞や用心棒を突き來る　獸林
客馬車の幌の破れ目や粉吹雪　山
殘しある葱一と畝や冬の畑　桂山
掛乞の名札眺めて去りにけり　茶
凍て果てて鐵路に沿へる多田かな　匝山
一軒家大雪かぶり灯りけり　古村
山の雪夕日映して光りけり　畔山
掛乞や提燈消して腰かけぬ　青竹

滿日俳壇

島田青峰選

枯木

○ 撫順 西尾 北鳴
門前や人通りなき枯木坂
犬飼うて夜盗に備ふ枯木宿
枯木道通る人なく暮れにけり
日印の句會提灯枯木宿
白塔をめぐりて林枯れにけり
走らする月下の馬車や枯木道
夜の風吹きめぐるなり枯木宿
氷海を見下す廟の枯木かな
こま〴〵と枯木の影や雪の上
二三枚葉つけて枯れし庭木かな
公園の枯木の下のベンチかな

○ 煙臺 六華
畑中の枯木や墓のありどころ
鳥の巣あらはに見ゆる枯木かな
雪晴れて枯木に遊ぶカチ鳥
戰蹟を指さす山の枯木かな
山腹の陸軍墓地や枯木立
きはやかに大阿蘇見ゆる枯木宿
城壁に浴うて枯木の大通り
道佛免れておはす枯木かな
山裾の枯木林や雪晴るゝ
海見ゆる枯木の中の赤鳥居

○ 煙臺 天江 雨江
凍山に切り倒されし枯木かな
支那寺の荒れたる庭や枯銀杏
入營兵立ちたる宿の枯木かな
かゝり凧風に躍りて枯銀杏
古寺や二つ並んで枯銀杏
畑中の墓地にそびゆる枯木かな
記念碑や枯木の中の詣で道
賣出しの幟立ちたり街枯木
夕沼にうつる枯木の高さかな
雪鳥の來て啼く門の枯木かな

○ 撫順 崧 柳影
カチ鳥たゞの鳥や枯木立
いろ〳〵の立看板や枯木道
がや〳〵と耶蘇學校や枯木立
枯木立固く閉させる壯の門
戛々と駒を進めぬ枯木道
門標の文字消え分かぬ枯木門
かさこそと枯木の中の木樵かな
靜かなる枯木の中の病舍かな
殘照の寮をめぐれる枯ポプラ

○ 大連 阿部 天潮
月影や枯木の下の兎小屋
城門へ枯木の濱續きけり
むれ雀移りしづまる枯木かな
公園や枯木の中の交番所
冬木立焚火煙の上りけり
枯木山塔の聳ゆるばかりなり
山驛や枯木に騷ぐ夕鴉
程遠き枯木の中の夕灯
廣々と枯木の寺の掃かれあり

○ 撫順 大野 審雨
蒼々と神の池見ゆ枯木かな
はるかより見えて留守居る枯木宿
枯木佃しなび大根吹かれ居り
枯木宿かぼそき灯もるゝなり
榾明り戸の隙もるゝ枯木宿
家裏のだんだら山の枯木かな
かささぎの朝々來馴れ枯木かな
古井戸の井桁危ふし枯木宿
訪へば犬現はるゝ枯木宿

○ 撫順 武田 逐天
馬車驅るや枯柳道の高埃
枯木中赤き煉瓦の家並かな
上反りに棒鼻長し枯木道
四阿の見えて人なき冬木かな
青き屋根赤き屋根なる冬木立
冬木寺法話果てたる善男女
多羅耶蘇の廣告貼られけり

○ 大連 伊東 晃木
その中に椿花咲き枯木立
枯木立見ゆるあたりや支那部落
道のべの石の祠や枯木中
雪霽れて灯り初めたる枯木宿
橋の火に障子明るし枯木宿

○ 大連 高木 春藍
雪深き枯木ばかりの荒野かな
山肌の赤き露はや枯木立
枯木立透して凍えし沼白き
群雀や亭々と立つ枯銀杏

○ 大連 神山 綠村
城外へ道一筋や冬木立
白塔はまのあたりなり冬木立
冬木立地を吹き走る一葉かな
冬木立城壁見えて遠からず

○ 大連 和田 烏峰
あからさまに見ゆる厠や枯茨
鶴掛屋の鞴埃りや枯ポプラ
空馬車の二臺となりぬ枯木宿

○ 大連 名越 溯江
驛降りて温泉宿へ直ぐや枯木道
枯木中わが行く宿の灯が見ゆる
燈臺の裏山晴れし枯木かな

○ 小倉市 中村 宙郁
道問へば枯木指ざし教へけり
鴉來て鳴き居る宮の枯木かな

○ 撫順 和田 一帽
枯木中あかるき道のうねりゐて
一齊に小鳥立ちたる枯木かな

○ 奉天 松本 南風
夜をこめて枯木に風の荒びけり

○ 旅順 山地 青竹
無電局露はとならぬ枯木立

○ 哈爾賓 山崎 星簾
境内に末寺擁合へる枯木かな

大連市浪速町三丁目 萬泉刃物店 電話三〇四五番 振替大連三三四六番

耳鼻咽喉科 大連市西廣場伊勢町角 中西醫院 電話八七三三番 ハナミミ

内科專門 大連市駿河町滿銀横 志摩醫院 電話七八六九番

松葉の浴劑 モントゾレ

本品の一浴はよく身を清淨にし疲勞を醫す 一罐十二錠入 金參圓 發賣元 大連 日本賣藥會社

内科 産婦人科 佐志醫院 大連市敷島町吾妻橋角 電話六五〇二番

小兒科專門 大連市越後町若狹町角 梶田小兒科医院 電話六七五〇番

内科專門 嶋根醫院 信濃町市場正門前 電話八三四三番

日英米佛專賣特許 池田理學博士發明

免許皆傳 調味指南
先づ匙を取つて、味の素を料理にパラリツとかければ忽ち不味さは退散
——調味の奥傳とは即ちこの味の素

世界的調味料 味の素
どんな料理も美味しくする

(お家庭用は罐入がお徳)
宮内省御用達 味の素本舖 鈴木商店

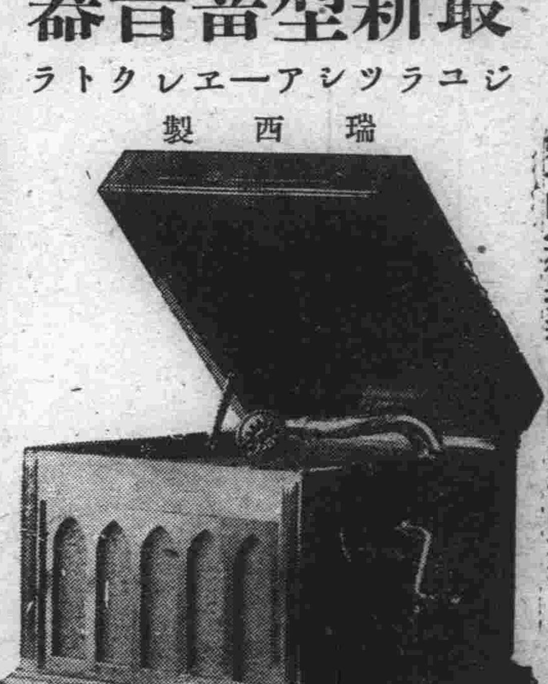
滿洲日報配達店
大阪毎日 官報 内地諸新聞 雜誌、圖書 トキワ橋停留所前 毎日舍新聞舖 電話(七四八五 八八三八番)
大阪毎日、各地新聞大賣捌 信濃町 辻山洋行新聞部 電話七七三一番

タイルテラコッタ ◇衛生器具附屬品◇ 大連市監部通 合資會社 島松商店建材部 電話(代表)六一〇四番長六一〇五番

斯界の銘酒 菊正宗

發賣元 大連盛進商行 大連市山縣通一四一 電話五四七七番 振替口座大連一四五〇番

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

拾ケ月月賦大賣出し 第一回金御拂込と同時に現品先渡し致します
最新型蓄音器
ジユラツシアーエレクトラ 瑞西製

◎各種御希望の器械を差上げます
◎月賦提供の理由は本品の機械優秀發音明快◎構造堅牢なることを現實に保證する爲です
◎マイクロホン吹込レコードはジュラツシアエレクトラ蓄音器に依り完全なる肉聲を發音致します
◎論より證據是非一度御試驗を願ひます
◎カタログ御入用の方は御報次第御送り致します
大連市浪速町(伊勢町角) 電話八三九〇番 榮商會本店
安東縣市場通六丁目 電話六四七番 榮商會安東支店
奉天淵立町 電話一一五四番 大木商會
蓄音器御購入の最好期 御早く御申込を願ひます

滿鐵の新計畫を遞信省では默認
大連汽船の滿蒙貨物輸送に
京阪船主會大反對

【東京特電三十日發】滿鐵が積極政策の一として大連汽船會社をして內地へ向け滿蒙の貨物輸送に當らしめんとする計畫あるに對し、大阪並に東京船主會に於ては滿鐵は帝國の滿蒙に於ける

特殊の 經濟的發展に努力すべき特別の使命を有するものにして、同社が滿蒙の物資海上輸送をも獨占せんとする計畫は我海運業を攪亂するものであるとの決議を提げて猛烈なる反對を唱へ近く船主協會をも動かしてこれが反對運動に着手する事をも打合せこの程遞信省管船局に對しても陳情するところあつた、然し遞信當局の

意嚮と しては滿蒙に產出する物資を滿鐵がその附屬機關をして輸送業務に從事せしむる事を以て直に滿鐵の越權とは云はれないとの見地から、現在の北支方面に於ける命令航路と著しき重複を觀ざる限り禁止すべきものにあらずと云ふ見地から、目下の處默認的態度に出る方針であると

兩陛下親しく故殿下に御別れ
下澁谷の宮邸に行幸啓

【東京三十日發電】天皇皇后兩陛下には久邇元帥宮の薨去を痛く御悼み遊ばされ御葬儀には勅使を差遣され御鄭重なる御弔問を遊ばされるが　兩陛下には畏くも卅一日午後二時頃鳳輦を下澁谷の宮邸に枉げさせられ親しく故殿下に御別れを遊ばされ御親子の誠を盡させ給ふことゝなつた　陛下が皇族殿下の薨去に際し行幸啓あらせらるゝは今回が初めてゞ畏き極みである、なほ照宮樣は別の日に御別れ遊ばすやに洩れ承る

御發靷の時刻

【東京三十日發電】故久邇宮殿下の御葬儀は二月三日豐島ケ岡御墓所に於て午前十時半から行はれるが、當日御靈車發靷時刻等は三十日の葬儀委員會議で決定されたが時刻は御靈車久邇宮邸御發靷午前九時、御墓所着九時四十五分の豫定

大連一中A組優勝
對二中のスケート大會

大連第一第二中學の第二回氷上大會優勝戰は三十日午後一時より鏡ケ池リンクで開始された、前夜來の寒氣でコンデイション相當好く加へて惠まれた天候であつたため觀衆も多く終始學生らしい意氣と元氣一杯で白熱した鬪ひを演じたが、準優勝戰で二中A組の意氣擧がらず最初より一中側に壓せられ遂に九對零で一中A組大勝した、而して前日の準優勝組一中のB組が棄權した結果一中A組優勝し優勝カツプを獲得した、閉戰五時二十分

▲第一回　一中A組四點、二中A組零
▲第二回　同二點、同零
▲第三回　同三點、同零

ルシチヤイ氏　全日本氷上選手權大會に哈爾賓より招聘することになつてゐたルシチヤイ氏は事務の都合上急に出席出來ぬことになつたと

あさ——

朝——鷄が仲よく餌をあさつてゐる、いたづら好きの少年が傍が居らず鷄に空氣銃を向て「打つぞ」とおどかす眞似をしてゐるところを撮つたもの、屹度この少年は鷄を打つところではなくておどしてゐるのでせう

旗艦木曾の旅大訪問
四日旅順入港

第二遣外艦隊旗艦木曾の旅大訪問は二月四日正午旅順入港、七日午前旅順出航同日正午大連入港九日大連出發の豫定である

大連消防署法規協議
關東廳にて

豫算が議會を通過すれば昭和四年度から新規獨立する大連消防署の組織官制、服務、服裝其他に關して既報の如く關東廳會議室で廿九日午前十時から和田保安課長及保安警務の兩課主席警部出席し愼重協議を遂げたが、大體の骨子は現在の消防隊を消防署と改稱日本人の消防士三十名を判任官に五十餘名の華人を消防補と改名の上署を組織し、勅令を以て官制を定め法規を設け、廳令、指令等で日本人消防士の服裝、華人消防補の服裝を定める外、消防署長は大連警察署長が兼任し署には專任の警部一名を以て指揮統制するに至る由で、其等の法規を協議したのであつたと

龍口出動の兩驅逐艦
三十日歸旅

龍口警備のため出動中であつた、「欅」「桑」の兩驅逐艦は三十日午後二時旅順に歸港したが、欅も龍口より引上ることになつた

馬賊から脅迫狀
琿春土門子商務會に對し

【間島特電三十日發】東寧縣老山地方に根據を有する馬賊頭目陳東山は琿春土門子商務會に對し支那靴三百足、麥粉二萬斤その他を陰曆十二月十五日までに提供すべしと脅迫狀を送つてきた

滿鐵の卒業者採用
技術方面を主とし五六十名

昭和四年度に滿鐵が採用する專門學校以上の卒業者は二月中に決定を見る模樣であるが、三年度の採用九十七名に對し三四十名減即ち五六十名の採用を見るであらうと觀測されてゐる　而して三年度は試驗採用の結果最初から職員として入社したものが十五名（甲種採用）殘りは全部乙種採用で傭員としての入社であつたが、四年度は甲種としての採用も極めて少數であらうといはれてゐる　尚事務方面の新規採用は少く鞍山撫順その他の技術方面に比較的多いものゝ如くである

保護說諭願が多くなつた
殊に支那人は矢鱈に持込み警察大弱り

最近は保護、說諭事件のほか貸借關係、家屋明渡し、土地賣買等純然たる民事々件に至るまで警察に持ち出して調停および說諭を願ひ出る者增加の傾向にあり、殊に支那人と來ては一般に訴訟觀念なく民刑事の區別なく個人間の紛爭事件を晒け出してその總てを願出てゐるが、大連署あたりでは

濫訴を 妨ぐる意味においてなるべく圓滿調停の方針をとりこれを受理してゐる、いま大連署で昨年中に取扱つた保護件數を調べて見ると保護五十七件、救護百五件で計百六十二件に達し、所在搜査件數は家出して發見したもの二百六十八件、未發見のもの三百五十五件、計六百二十三件で說諭件數は勞働賃金請求で協定出來たもの二十三件、不調に終つたもの五件、賣掛代金請求で協定成つたもの五十八件、不調十六件、貸金請求で協定出來たもの三十五件、不調五件、委託品貸與品の請求で

協定成 つたもの十六件不調五件、家屋明け渡しで協定出來たもの十六件、不調一件、家賃宿料不拂で協定成つたもの十四件不調六件、土地貸借賣渡しで協定出來たもの六件、不調三件、其他協定百十九件、不調廿七件で計三百五十五件に及んでゐるがそのうち協定成つたもの二百八十七件で不調に終つたもの六十八件である

十間房に强盜
鮮人雜貨店に押入る

【奉天特電三十日發】二十九日夜半奉天十間房支那警察第二派出所前の朝鮮雜貨商金元沐（三二）方に顧客を裝ふ二名の支那强盜押入り拳銃を擬し金品評價百圓を强奪し去つた金は直に急を該派出所に告げたが、何故か支那巡警は所內に入つたまゝ出で來らぬため自ら賊を追跡したが遂に見失つてしまつた

無人の飛行機が飛出して大騷ぎ
橫須賀から五里飛び海中に落ちて破壞

【橫須賀三十日發電】橫須賀海軍工廠で三十日午前十一時半頃市川大次郞大作が會長となり橫廠式練習機を使用して機械力に依る飛行機の打出しを實驗中、飛行したら直に止まる裝置がしてあつた筈なのがどうした譯か操縱者も何もゐない無人の飛行機が其の儘飛び出してふらりと軍港の上空を飛んで行つて了つた、何處へ落るか判らぬので大騷ぎとなり行方を突止めるべく飛行機で追ふと共に陸上では防火隊出動して之に備へる等前代未聞の大騷ぎを演じたが、該飛行機は約一時間程飛行して午後零時二十分頃橫須賀より五里ばかり離れた三浦半島金田灣沖合海中にガソリン缺乏の爲め墜落し、飛行機は滅茶苦茶となつたが幸ひ人畜には被害はなかつた

樺太の大火
燃に續ける
鎭火に二ケ月を要する

【豐原三十日發電】昨年秋西海岸本斗方面に猛威を逞しくせる山火事は其の後何時の間にか本斗郡宗仁村奧地一帶に埋藏されてゐる炭坑區に延燒し約三十ケ所に亘つて燃燒しつゝあり、目下積雪丈餘の深山に濛々たる暗煙立籠め壯觀を呈してゐる、樺太廳より技師急行八百名の人夫を使役して消火に努めてゐるが、完全に鎭火するまでにはなほ二月を要する見込である　また南名好川上流方面に於ても約三十ケ所に亘り炭田の燃燒しつゝあるものがあると

橫濱の火事

【橫濱三十日發電】今朝四時半頃神奈川橫濱合同運送會社倉庫より出火し倉庫三棟、住宅一戶を全燒して同六時鎭火した、原因は失火らしく損害十數萬圓に上る見込み

向學心は男兒が强い
昨年度大連における小學兒童志望調べ

大連市に於ける昭和三年度小學卒業兒童の志望に關し關東廳學務課で調査した處によると男子在籍兒童數一一七八名のうち中學校五一八名、商業學校二八八名、高等小學校一六五名、其他上級學校一四四名

實業に 從事するもの六三名、女子は在籍者八六八名うち高等女學校四八六名女子商業八四、其他上級四四名で家事に從ふもの一〇八名である　この點から男女小學兒童の傾向をみると小學校を卒業して直に社會又は家庭のものとなり上級學校に進めぬ者は男生徒が總數の五パーセントに過ぎぬに對して、流石に女生徒は一割二、三分强となつてゐる、矢張り現在に於ても男子の向學心は女子よりも率に於て二倍にある事が判る、なほ右の如く小學校卒業兒童が中等程度の學校に入學を希望して

豫定の 人員よりも過剩である事は男子中學校が一三八名、商業學校が九八名、女子高等女學校が九六名、女子商業が三四名となつてゐる　これは大連市の昭和三年度小學兒童の中等程度入學志望數と大連各中等學校の昭和四年度豫定募集人員と差引した數であつて、尚其外には滿鐵沿線の各小學校卒業兒童が大連の中等程度の學校入學を希望して來るから過剩人員は其れよりも幾分增加する筈である、即ち試驗地獄から容易に逃れることのできない鐵柵がある譯である

少年俱樂部
スバラシイ大奮發で、『魔法袋』といふオマケがついて定價はヤッパリ五十錢、早く御覽！

新築工事中の松坂屋燒く

【東京三十日發電】目下新築工事中の上野松坂屋吳服店新館四階表玄關上の裝飾張との間から三十日午後二時出火し、周圍の裝飾と七階の部屋にある建築材料全部を燒き三時四十分鎭火した、何分盛り場の事とて一時は却々の騷ぎであつた原因損害調查中

窃盜捕へらる

沙河口元町一三四無職谷口辰三（三八）は二十八日夜十一時頃眞金町八八沙河口驛員龍見某の留守宅に侵入し、衣類貴金屬等十五點價格三百三十四圓を窃取翌二十九日午後三時頃市內岩代町實質店へ右の贓品を七十五圓で入質した事が判明沙河口署員に捕へられた、尚取調べの結果同人は去る十一日夜眞金町二〇名田宗一方へ同樣手口で忍び込み衣類十數點三百餘圓を盜んだ事も自白した

溫い日和で盛況を極む
三十日鏡ケ池における小學聯合氷滑大會

大連聯合學會主催の大連各小學校聯合スケート大會は三十日午後零時三十分から南山麓鏡ケ池リンクに行はれた、選手の入場式をはり直に競技に入つたが、この日前日の寒さに比べて無風溫暖のため

父兄の 見物非常に多く各校應援團の應援頗る盛で午後三時四十分終了散會したが、主なる成績は左のごとくである

各競滑の一着
（備考括弧內は校名）

△第一回　一男百米　泉（日）岡田（日）山下（朝）
△第二回　一女百米　藤井（朝）
△第三回　二男百米　黃（常）入江（日）吳石（日）中川（春）村上（朝）竹內（朝）大島（沙）紳之村（日）
△第四回　二女百米　竹內（日）太田（聖）岡村（朝）
△第五回　三男百米　百田（日）細井（廣）北戶（日）吉本（廣）木村（聖）村上（聖）益滿（日）松本（南）時女（日）鄉（南）
△第六回　三女百米　熊谷（廣）大久保（聖）二尾（常）大紳（廣）
△第七回　四女百米　新宅（日）月成（日）二宮（日）入本（沙）齋藤（日）
△第八回　五男二百米　檀原（春）井上（嶺）鈴木（沙）竹下（朝）上野（日）讚木（日）市川（廣）伊藤（朝）柳澤（伏）
△第九回　六男二百米　片川（日）宇土（廣）石川（正）市川（日）小澤（南）佐藤（沙）國廣（日）南坂（日）
△第十回　五男四百米　芳賀（朝）津久井（朝）迫田（常）茂木（伏）手島（南）岩間（常）高濱（廣）
△第十一回　六男四百米　深津（常）左右田（常）宇野（日）小島（常）奧田（春）山本（伏）
△第十二回　高一男四百米　柿野（南）後藤（南）
△第十三回　高二男四百米　阿部（南）木村（伏）
△第十四回　五男八百米　北川（朝）吉野（廣）
△第十五回　六男八百米　西山（日）吉末（南）
△第十六回　高一男八百米　小林（南）
△第十七回　高二男八百米　峰村（南）松田（南）本田（沙）
△第十八回　三男二百米　島津（常）村井（朝）田崎（朝）關見、阪上、樋村（廣）
△第十九回　三女二百米　茂木（廣）
△第二十回　四男二百米　宮谷（聖）大塚（日）泉（常）鮭田（常）鎌田（日）山本（日）內田（朝）篠崎（朝）竹川（伏）石川（朝）青木（常）
△第二十一回　四女二百米　山下（南）中村（朝）千田（日）
△第二十二回　五女二百米　鎌田（聖）花田（朝）有江（朝）八島（朝）
△第二十六回　六女二百米　德永（日）竹下（日）入江（日）中村（朝）
△第二十七回　六女四百米　高崎（廣）石河（日）
△第二十八回　尋男リレー二千米　A組一着常盤（近田、左右田、深津、小島）二着日本橋三着伏見臺四着春日五着大正　B組一着大廣場（福田、藤浪、宇土、寺澤）二着朝日、三着沙河口四着南山麓
△第二十九回　高男リレー二千米　一着南山麓（小林、大村、松田梅崎）伏見臺、沙河口棄權のため獨走

けふのラヂオ

昭和四年一月三十一日（木曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、支那語講座　簡易支那語會話　滿鐵學務課秩父固太郞
三、映畫物語　渦紋渡し解說者　橋天桂、伴奏帝國館管絃樂
四、義太夫　艶姿女舞衣酒屋の段　太夫近藤新玉、三味線豐澤住次
五、落語　春雨茶屋桂三木彌
六、支那唱　平達東唱吳金蘭、師付管玉魁
七、料理獻立
八、天氣豫報

ワンダミン國際院
ワンダーミン（病室完備）（入院隨意）
一、肺結核、肋膜炎、喘息、急性肺炎、淋毒、黴毒性諸症
一、神經痛、ロイマチス、關節炎子宮各種炎症
一、神經衰弱、不眠憂鬱症、精力缺乏症、腦溢血、動脈硬化症、心臟病
一、モルヒネ、阿片中毒症、痔病痔疾
一、瘰癧、盲腸、胃腸、
左記治療に應ず難病者の一大福音
肺病及阿片、嗎啡、中毒者に對しては驚く可き奇効を奏しつゝあり來院實驗せられよ分院治療所及び取次販賣所主任希望者は（普蘭店及奉天約束濟）を除く東三省各所を通じ申込まれたし
大阪市國際化學研究所製劑
大連市小崗子尾上町四二番地（小崗子製麻會社停留所露天市場へ入る）
ワンダーミン東三省總代理發賣所　電話七五一二番
同　附屬治療院
巡廻診療
自九時半至十一時半　第一廻診所　沙河口聖德街一丁目一七〇前出實內電話九六九三
自十二時至二時　第二廻診所　近江町五丁目二二五池原內婦人病院前
自三時至五時　第三廻診所　大連市伊勢町二一永樂號內

ミシン糸各種　絹綿糸各種　ボタン各種　手藝材料
胡蝶ネーム特約店
大連市浪速町磐城町角　丸岡糸釦店　電話七二〇〇番

內地御土產
御菓子　滿壽の綠　磯の波　白瀧
精製品　豆素麵
磐城町卅五番地　中日商會　電話三三一九
埠頭待合所內　同支店

質屋の活躍
簡便なる金融機關
市內にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します
弊店の特色　貸出勉强　保管確實　秘密嚴守
大連二葉町四ノ五六　若狹屋質店

佛蘭西料理
カフエー　翠香
大連町四丁目　電話四四六三番

御荷着通知

アブドラ No. 5	50本入	¥	3.60
同 No. 11	同	¥	2.85
同 No. 14	同	¥	2.95
同 No. 7	同	¥	1.85
同 No. 16	同	¥	2.35
同 No. 1	同	¥	1.85
同 No. 70	同	¥	1.20

各種類共10本入れも澤山入荷致しました
御贈答品として最適品の各種300本100本76本入れを御勸め致します。
ステートエキスプレース

No. 444	50本入	¥	2.50
同 555	同	¥	1.85
同 222	同	¥	1.00

御註文はどうぞ電5000へ
和盛洋行

箪笥購買會開催
東京製　總桐箪笥
每月十二圓掛十ケ月滿了
御電話又端書にて御一報次第係員御伺ひ申ます
御申込締切三月五日
大連市山縣通一一六〇
岩井洋行　電話七四〇二番

明治大學學生募集
大學豫科　法學部　商學部　政治經濟學部　第一種（三年制）第一學年　第二種（二年制）第一學年
專門部　法科（晝間部・夜間部）　政治經濟科（晝間部・夜間部）　商科（晝間部・夜間部）　經濟科（夜間部）　女子部（晝間部）
○入學願書三月一日ヨリ受理試驗前日迄受理　○入學試驗第一種四月三日第二種四月四日
○入學願書三月一日ヨリ試驗前日迄受理但女子部ハ三月末日迄　○入學試驗　商科ハ筆記試驗、其他ノ特科生ハ四月八日施行、以上四月七日試驗（商科ニ特科ナシ）
東京神田　入學者心得及學則ハ郵券封入係宛申込ノ事

株主名義書換停止廣告
來ル二月一日ヨリ第五十期定時株主總會終了迄株式名義書換停止ス
昭和四年一月三十一日
東亞印刷株式會社

生徒募集
文部大臣指定　卒業後無試驗開業
東洋女子齒科醫學專門學校
◇願書受付　一月二十一日ヨリ
◇募集人員　百五十名
學則、入學案內ハ本校ニ請求スベシ
東京市本鄉元町

第六回洋服購買會　開始
甲種　七拾圓也　每月掛金　七圓也　拾
乙種　五拾圓也　每月掛金　五圓也　ケ
丙種　參拾圓也　每月掛金　三圓也　月滿了
御申込期限　昭和四年二月一日より同年三月廿日まで
初回抽籤　參月廿五日
（電話又は葉書にて御申越次第申込書御屆け致します）
高等洋服裁縫　原人男女子服　英佛絨直輸入
大連市伊勢町三十二番地
詫摩洋服店
電話五〇八三番
振替大連二八二五番

淸酒澤龜
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着
鰯の丸干　鯵の目刺　鰮の丸干　むろあじ
東京風菓子謹製
アメリカ產　メロン
鳥取名產　二十世紀　梨
青のり（はかり賣）
小鳥魚類　取合粕漬樽詰
宅の店
大連大山通
電話代表　五一九九

肺肋膜の御惡い方に
眞正　獺の肝
（說明書御申込次第送呈）
大連市榮町二ノ一六　分讓所
佐々木洋行　電話二一三四二番

何でも揃ふ
ラヂオ專門の店
大連市信濃町電停前
和登商行　ラヂオ部
電話三八五一番

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方
隸は御來堂ください（ハリ灸マツサージ、あんぷく）
大連市奧濃町二五
電六六八八
辨天堂　主　風呂﨑

電園の御散策には
北京料理
登瀛閣
電話八七一〇番

本社懸賞當選小說（禁無斷上演）
人生の曲藝 (29)
瀨野皓太作　小谷津三郎畫

愛の哀しみ(一)

冴る日も晴れ渡つた朝であつた。內村信策は、不眠の重苦い心持を抱いて學校に向かつた。

朝風はさらさらと街路樹に吹きつけた。アカシヤは咲き萎んだ花を雪の樣に路面に散らした。

內村信策はその花を踏んで歩き續けてゐる。

カフエ・ルミでの彼の昨夜の不愉快な事件を憶ひ出してゐた。そしてそれは何處にお尻を持つてゆくかうもない事柄であつたゞけに、彼は心をいらだたせた。

何が、その樣に不機嫌にさせたのか。考えて見ればそれは實に他愛もない、つまらない事ではあつた。

あの孔雀の樣な麗子が、まだ自分にも見せた事のない樣な好意を持つて、平井泰三を、しかもその家にまで送つてやつたと言ふ、その事ではなかつたか。

その事ならば日下部麗子は兎も角も彼に辯解めいた返事をしてゐるのだ。

「あの方の病氣を醫づて直して見せますわ」

あの女は、いつにない眞目目な口つきで答へてゐたではないか。

そして、あの女は單に「平井さんの病身に興味を持つてゐるに過ぎない」と言ひ切つてゐるではないか。

內村信策は、さう考へながら路上の花を踏んでいつた。

麗子に、それならばそれで好いとして、平井泰三の心もちをどうするのだ。

あの男を眠りから覺まし、その見開いた眼の前に突きつけた太陽に、眩惑され切つて了つてゐるあの男の心もちをどうするのだ。

內村は歩きながら、眉の間に深い溝をほつてゐる。

彼は、昨夜ほど美しいカフエ・ルミの女王日下部麗子に氣づいた事はなかつた。それは彼か眼を開けてやつた平井から、今度は反對に眼を開けさせられたのだ。

その開けた眼に焦ぎついたあの太陽の如き女神の素晴らしい容姿は、もう、再び彼にとつては吾らの太陽ではなく、まさに彼の太陽であつたのだ。

そして、ぢつと不思議な興味を持つて白面の病青年に魅せられてゐるあの女に、一つの蠱惑の眼を向けたのであつた。

それと同時に、あの男の眼からつた。

滲しみ出てゐた涙に、强き警戒を感じて來たのであつた。

「ほんとに、おそすぎる。俺は他人の眼をあける前に、自分の眼をあくべきであつた」

彼は深い悔恨を感じたのであつたけれ共。

靜かに考へて見れば、こゝに哀れにも病める友達がゐる。その友達を庇ひ、慰め、そして唯一人の頼り手となるべきものは、どこにゐるのだ。それはこの內村信策ではなかつたか。

そして、日下部麗子に、あの男を强て近づけ、あの男の顏から次第に活氣ある血の氣の滲み出るのを心から欣んだのは一體誰であつた。」

教室は廣々とした大講堂であつた。一週一度の倫理の講義は宛るで砂を噛む樣であつた。ノートを伏せて、彼はうとうとゝ假睡にさへ襲はれ始めた。

彼は、大きな瞳をみつめた。

そしてその瞳の持主である彼女の顏をみつめてゐた。彼女の顏は肉感的な媚笑を彼に投げかけてゐた。彼は全身をふるはせて、その顏に飛びついた。

柔かい肌は、彼を否む事をしないばかりか、彼の顏に、その薔薇の唇を當てた。

熱い觸感に驚いて彼は、ふと眼をあげた。

丁度、講師の講義は終る所だつた。

たのか。

そして、而も麗子は自分に誓つた言葉の約束を果しつゝあり、自分もそれに滿足しつゝあるのではないか。

そして、又、如何に彼女を獨占的に所有する事なく。吾らの太陽である事を彼に囁いたのは、一體誰であつたか。

內村信策は、そんな事を考へながら歩き續けた。

「若も、自分がほんとうに平井泰三を氣の毒に思つてゐるのなら」と彼は呟やいた「あの女に明るい魂を吹きこまれるのを厭はねばならないのだ」

さう思ふと、彼は何だか、急に心もちの輕くなるのを感じた。

彼はカフエ・ルミのおもてを通りすぎた。

そして、顏をあげて、その窓に注意したけれど、夜のおそい店の窓は、まだ開けられてはゐなかつた。

彼は足を早めて學校の門をくゞつた。

新刊紹介

▲養鷄相談相手(一月) 名古屋南區瑞穗町竹子、養鷄之日本社

▲祖國(二月) 東京京橋桶町學苑社

▲東洋貿易研究(一月) 大阪市役所產業部調査課

▲農業の滿洲(一月創刊號) 大連紀伊町、滿洲農事協會

▲臺灣南支南洋パンフレット(南方政府の產業政策、苦悶の瓜哇糖業、蘭領石油權の買收) 東京麻布霞町、拓殖通信社

▲社會思想全集(第一、無何有郷だより、回顧錄、太陽の國、ユートピア)(四六判布裝六三五頁豫約、東京麴町下六番町、平凡社)

▲無政府主義者は斯く答ふ(岩佐作太郎著) 平易なアナーキズム問答である(袖珍六〇頁金十錢東京府下千歲村八幡山、地底社)

▲國際共產黨の話(藤原信孝著) 現今社會思想及社會運動の趨勢は何としても第一インタナショナルから第二及第三インターナショナルの性質並に第二インターナショナルから第三インターナショナルへの遷り變りの經緯特に第二第三インターナショナルの共通點と相異點とを明にせずしてはこれを知ることが出來ない、本書はこれらの事情を簡單に判り易く解說記述したものである(袖珍三〇三頁金五十錢、東京本鄕春木町內外書(?))

君の代
志ら毛 赤毛 染

黑髮は女の生命
如何なるしらが癖毛くせ毛でも僅か卅分で染め上げる毛染中の最高權威
各藥店にあり
定價 粉製四十錢・液製小五十錢・液製大七十五錢
東京 山吉商店

餅は…餅屋へ
水道 衛生 暖房 工事の御用命は
㊍ 高石商會
大連市監部通（吉野町南入左側）
電話三五〇二番へ

ポリタミン
虛弱 衰弱 貧血
（許特賣專）
獎推士博學醫の名餘十三百
從來の滋養强壯劑とは全く其成分を異にせる世界獨歩のアミノ酸製劑なり。
味甘美にして服用容易。血液を增し榮養を佳良にし、比較的短時日に全身を强壯ならしむ。
冷え性の人は
冬季は、殊にポリタミンを用ひらるべし。
液狀(單)ポリタミン 250瓦(2圓50) 500瓦(4圓50)　粉末ポリタミン 100瓦(2圓50)
(發賣元 大阪市道修町 株式會社 武田長兵衛商店)
28—1379 (D)

私しや備前の岡山生れ
ぢびる病氣はまだ知らん
●●いぼぢ、きれぢ、ぢろゝう、だつ肛、ぢ出血、ぢの痛み。
無效藥價返金ス

如件
ぢ
注意 ぢノ手術ハ肺病ヲ起スコトアリ手術後ニケ年三再発ス又子孫ニ遺傳ス
他ノ外用藥下痢劑ヲ用ヒズ
送料十錢滿外三十錢
專門家傳藥 說明書無代進呈
定價七日分貳円、十五日分四円
必らずや必ずに根本的にのんでなおる家傳藥
滿洲代理店 大連市若狹町西廣場南詰 肛門藥商會

理想のお米
胚芽保有
保健米
美味にして保健上缺くべからざる「ヴイタミンB」は米の胚芽に最も多く含有す
お添へ物化粧用無砂の米ぬか進呈致します
絕對無砂搗
市內米穀店には何れも販賣す
大連精糧株式會社
大連市三春町一 電話 五九九 四五〇七 六九九 クシイワ クナシロ

一度使へばきつと御氣に召す
便利で重寶なサポールド

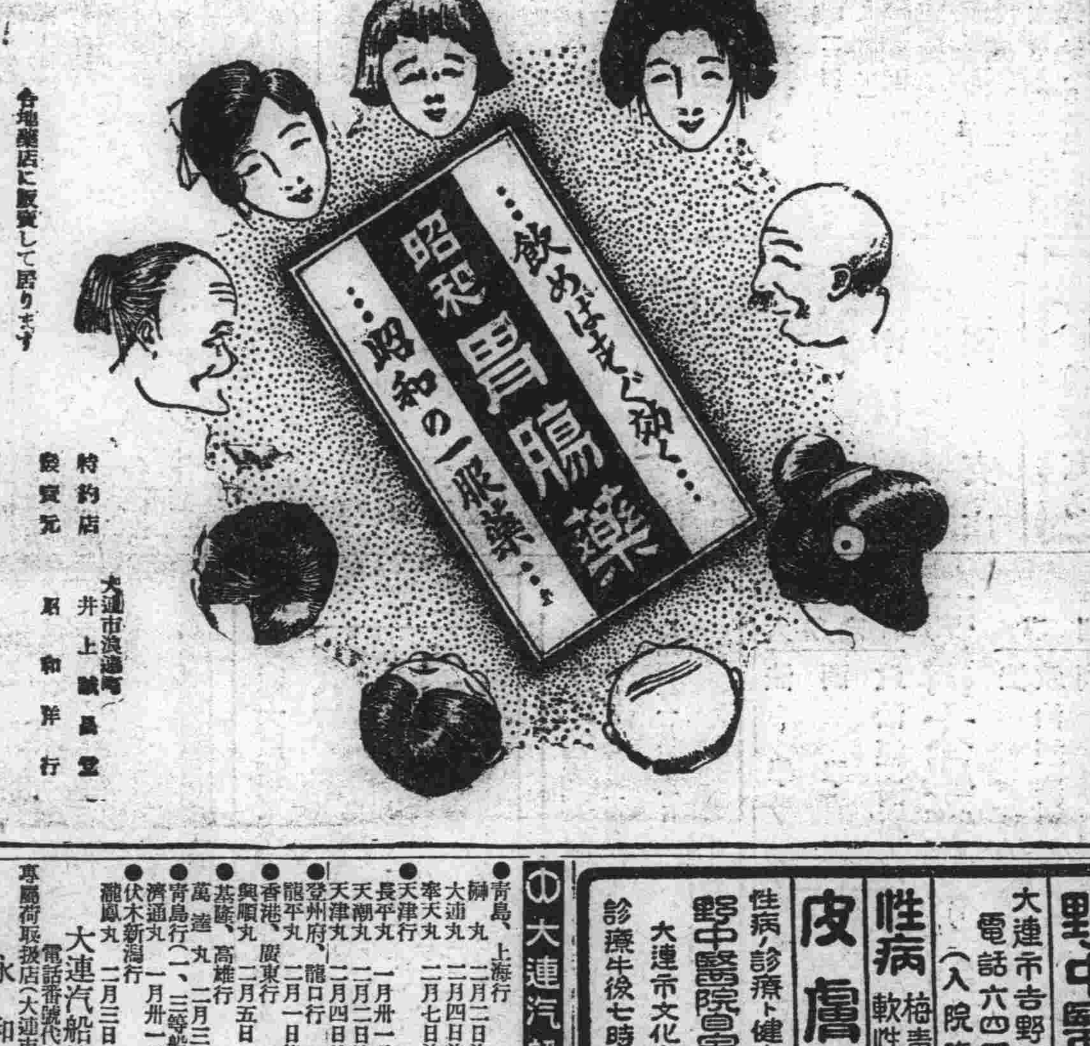
炊事用品
定價金拾五錢
磨ボールド 円鍮
サ

氣のきいた飾裝と家具は

カーテン 敷物 ブラインド リノリーム 壁紙 其他 商店陳列設計
滿家工業會社
大連伊勢町滿銀向 振替大連一〇三一九番 電七九六八番

土木建築 設計監督 請負
電話三六〇三番 大連二葉町七一
合資會社 共進組

煉炭
特約販賣店
値段は一噸金十三圓六十五錢也現場渡し
火は熱度の調節自由で半無煙 煙突掃除も省ける經濟的な燃料、是非御試し下さい。
永興號石炭部
滿鐵煤炭場構內 電話五〇六二番 電話八四五八番


…飲めばよく效く…
昭和 胃腸藥
…昭和の一服藥…
各地藥店に販賣して居ります
特約店 大連市浪速町 井上誠昌堂
發賣元 昭和洋行

振袖 半振袖 詰袖及附屬品一式
何卒御用命の程伏して願上候
愛知美容館
大連市浪速町三丁目（天金横）
電話四九二七番
森ぎん
△美容室貸間有り▽

美顏術＝御婚禮御着附貸衣裳

●秘密病の福音！ 自己療法の權威！！
●內服藥省略洗滌廢止安全快速治癒
專賣特許 (第四二三五號) 尿道坐藥 男 女 治淋劑 ウレトラール
(說明書進呈)
大連市內并に各地有名藥舖在品御用辨
發賣元 日本賣藥株式會社大連支店 大連市浪速町四丁目 代表電話六一三九番
製造元宣傳部 三光商會支店 大連市對馬町三ノ六一三光藥房內 電話三六三六番 振替大連三六〇番 合資會社

野中醫院
大連市吉野町二四
電話六四四一番
（入院隨意）
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
性病ノ診療ト健康ノ相談
野中醫院電診療所
大連市文化台百十二
診療午後七時ヨリ九時迄

諸貨物運搬
三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい
日の出貨物タクシー
西津町 電話四四二二番

井上醫院
大連浪速町一丁目
電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

大連汽船出帆
●青島、上海行
榊丸 二月二日前十一時
大連丸 二月四日前十一時
奉天丸 二月七日前十一時
●天津行
長平丸 一月卅一日前十一時
天潮丸 二月二日前八時
天津丸 二月四日後四時
●登州府、龍口行
龍平丸 二月一日後六時
●香港、廣東行
興順丸 二月五日
●基隆、高雄行
萬達丸 二月三日
●青島行（一、三等船客搭載セズ）
濟通丸 一月卅一日前十時
●伏木新潟行
瀧鳳丸 二月三日
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店（大連市敷島町）
永和公司
電話七二七五・七八六八番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行
鮮海丸 二月二日
大成丸 二月十日
長成丸 二月廿七日
●寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●各等客室設備あり
●舞鶴敦賀伏木行
東海丸 一月 日
明石丸 二月六日
●神戶行
須磨丸 二月六日
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店 大三商會
電長四七一一・三四八二・六二二二

社船大連出帆
●鹿兒島長崎門司行
臺東丸 二月五日
●仁川行
南都丸 一月定期
●未定
千壽丸 二月二日
●旗沽行
八幡丸
●三角行
麓山丸 一月
大連市山縣通二二九
栃木商事株式會社大連出張所
電話七四一八番

大阪商船出帆
●門司神戶大阪行 午前十時出帆
はるびん丸 二月二日
香港丸 二月五日
ばいかる丸 二月九日
●上海福州基隆高雄行 後三時出帆
亞米利加丸 二月十三日
福建丸 二月五日
●長沙
盛京丸 二月十四日
長沙丸 二月廿六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
大智丸 二月十一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由）
ろんどん丸 二月十三日
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り
はんぶるぐ丸 二月二日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あまぞん丸 二月廿八日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案內所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電七五七四番
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 大連市伊勢町
大連案內所電七五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店
大山通り切符發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆
●青島、上海行午前九時出帆
華山丸 二月四日
唐山丸 二月十二日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

日本郵船出帆
●歐洲行
でらごあ丸 二月十二日李浦行
水戶丸 二月廿五日漢堡行
●米國行
玖磨丸 二月十七日紐育行

近海郵船大連出帆
●神戶大阪橫濱行
玄武丸 二月八日
相模丸 二月十五日
淡路丸 二月廿二日
●天津行
玄武丸 二月二日
相模丸 二月九日
淡路丸 二月十五日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行
會寧丸 二月五日
●仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸 一月卅一日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行
羅南丸 二月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番
監部通（吉野町）
專屬客荷取扱店 丸二商會
電話四二六四・五八八八番

政記輪船出帆
得利號 同利號 一日芝罘行
永利號 慶利號 二日青島行
泰利號 卅一日香港行
元利號 卅一日上海行
政記輪船股份有限公司
電話四一二四番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行
第十六共同丸 二月一日後七時
●青島直行
第廿六共同丸
●芝罘、威海衛、青島行
第廿一共同丸 二月八日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
長山丸 二月四日後七時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長六八九一・五〇〇一番

夕刊
滿洲日報
一月三十日

政府の回訓を待ち上海で四次交渉

きのふ芳澤公使本省に請訓す　双方の意見接近

【南京二十九日發電】本日の第三次日支交渉に於て全國排日運動取締と山東撤兵時期明示とが交換的に提示され芳澤公使は本省に請訓し第四次交渉は回訓を待ち上海で開くことに決定した交渉の空氣は良好にして双方の意見餘程接近して來た

排日運動阻止につき卅分に亘る押問答

芳澤王三次會見内容

【南京二十九日發電】本日の芳澤王正廷兩氏の會見で王氏が「排日運動阻止は出來まい」と述べたるに對し芳澤公使は
夫れでは懸案解決は出來ぬ、支那側が強硬一點張りで頑張るなら勢ひ自分も交渉を打切り引揚げねばならぬ
と我決意の程を示したる後芳澤、王正廷間に約三十分に亘り押問答あり議論は斯くて濟南問題に逆戻りし既報の如く支那側は全國排日運動の取締と交換的に日本側の撤兵時期に關する意思表示をされ度いと述べた、但し漢口事件だけは右の通り意見の一致を見た模樣である、卽ち本日の會見討議は事實上三次交渉となつたもので芳澤公使は午後五時半領事館に引揚げた

北平では交渉の前途を悲觀

天羽一等書記官の南京行を無期延期

【北平廿九日發電】濟南事件に對する支那側の逆捻的要求は到底妥協の餘地なく日支何れかゞ根本的主張を緩和せざる以上一致點を見出し得ざる狀態に在り、芳澤公使の通り意見の一致を見た機を待つ筈であるが、事態は頗る悲觀的となり解決の前途愈遼遠となつた、從つて條約問題討議は殆ど豫測し得ず之がため當地公使館より天羽一等書記官の南京行は無期延期となつた

張學良氏（中央）と在奉日本新聞記者團（廿九日撮影）

王正廷氏解決を急ぐ

停頓說は宣傳

【南京二十九日發電】濟南事件解決につき支那側は停頓說を流布せしめてゐるが、其の裏面には萬一交渉停頓の節の責任を日本側になすり附けんとする外日本議會の成行を觀望してゐるものであるが、支那側が解決を急ぎ居るは昨夜王正廷氏が窃に馮玉祥氏を訪ひ問題解決につき意見を交換した點より見ても推知し得られる

登錄商標
理髮鋏と美容器具は
東京淺草向柳一
松原本店

堀青島副領事

青島領事館副領事堀公一氏は豫て公務を帶び平津の地を旅行中であつたが廿九日長平丸にて來連、遼東ホテルに一泊の後卅日午前出帆の奉天丸で青島へ歸任した

五三公墳と五三記念塔建設

反日會の矯激な決議

【南京廿九日發電】南京に於ける全國反日會は本日又復左の如き矯激なる決議をなし來る三月一日開催の全國反日會第二項代表大會に附議し、南洋方面にも代表を派し反日基金を募集することゝなつた
一、濟南事件に依り死亡せる者の靈を慰むるため五三公墳を築造すること
二、國恥記念のため南京に五三記念塔を建設すること
三、五三公學校を設立すること
四、排日宣傳のため五三日報を發行すること
なほ五三とはいふまでもなく濟南事件勃發の五月三日を意味するものである

清瀨副議長不信任

政友院内代議士會で決定

【東京卅日發電】政友會では議會紛爭問題につき二十九日夜院内に代議士會を開き原夫次郎氏の朗讀した佐藤實氏に對する文書は事實と相違するのみならず議事規則に違反するにかゝはらず清瀨副議長が之を禁止せず却つて佐藤氏を懲罰に附し退場を命じたるは不公平であるとし副議長不信任案を提出すべしとし、幹部は宜敷く我々の意見を達成するよう努められ度しとの希望を申合せた

優諚問題と綱紀紊亂で追擊

財政問題後廻しとしけふ豫算總會で民政暴れん

【東京三十日發電】民政黨では二十九日の豫算總會に於て中野氏が鼻姑屯事件に對する政治上の責任の歸趨を斷じ田中首相の決心を促し之に依り愈政府を危地に陷れたりとして一先づ之を打切つて後日に讓り三十日午後一時より開會の豫算總會では財政問題を後廻しとし優諚問題、聖旨不傳達問題並に綱紀紊亂問題に主力を集中し頭鈴木富士彌氏を起てゝ肉薄せしめ、續いて無產黨の龜井貫一郎氏か人權蹂躪、勞働問題等を提げて質問の後或は岡崎久次郎、原夫次郎氏等が更に綱紀紊亂問題、議員買收問題等を以て追擊し之が終つて田昌氏の財政質問に移る作戰を樹て臨むべく他方貴族院に於ても廿九日石塚氏の肉薄に依りて俄然鼻姑屯事件に對する空氣は險惡となり野黨は之に依つて愈政府の致命傷たるべき形勢を馴致するに至つたとして頗る緊張し氣勢は益々揚がつてゐる

公正緊急總會

【東京三十日發電】貴族院公正會では二十九日午後四時から臨時緊急會を開き鼻姑屯事件に關し協議の結果此の問題の取扱は極めて愼重を要するものありと認めなほ能く幹事に於て愼重に研究することを申合せ午後七時半散會

閣議決定事項

【東京三十日發電】二十九日院内閣議に於て左記決定した
陞叙二等（各通）
京都帝大教授　宮本英脩
兼任九州帝大教授（二等）
檢事　谷田勝之助
旅順工科大學豫科教授　市川林太郎

小會派の聯盟組織

政界淨化のため

【東京三十日發電】小會派聯盟組織に關する準備會は二十九日午後八時より東京會館に開會、椎尾、太田、山崎、鶴見、小山（以上明政）、小寺、守屋（無所屬）氏等出席左の申合せをなし、會名、會則等は同志糾合の上協議することゝし十時散會した
吾人は政界淨化の目的を以て意見交換のため同志會合の機會をつくり時々講究すること

火曜會總會

【東京三十日發電】貴院公侯爵團の集團たる火曜會では二十九日午後七時より華族會館に總會を開催し優諚問題、鼻姑屯事件に關して協議をなしたが、いづれも輕々に論議すべきものに非ずと云ふに意見一致し、其の取扱ひ方に就ては他會派の態度を見た上其の態度を決するも遲からずとし目下のところ

司法官の異動

【東京二十九日發電】本日發表の司法官辭令左の如し
札幌控訴院檢事　谷田勝之助
補鳥取地方裁判所檢事正　鳥取地方裁判所檢事正
補德島地方裁判所檢事正　德島地方裁判所檢事正　細川忠藏
補奈良地方裁判所檢事正　奈良地方裁判所檢事正　神谷敏行
補高知地方裁判所檢事正　高知地方裁判所檢事正　加藤治之丞
補和歌山地方裁判所檢事正　和歌山地方裁判所檢事正　山本市三
補大阪控訴院檢事（次席）　瀧川秀雄

豫算編成に關してけふ會長會議開催

州民の福利增進について協議

出席者は約四十名

大連民政署では管下各會屯四年度の豫算編成に關し會行政の振興改善及州民の福利增進のため三十日午前九時より大連市役所議場に各會長副會長約四十名を召集會長會議を開會した、定刻民政署各課々長主任並に各會長着席するや吉野地方課長大連民政署長代理として大要左の如き訓示をなした
聖上陛下は昨秋曠古の大典を終へさせられ聖德愈々四海に洽く議華茲に改つて芽出度昭和第四の新春を迎へ、茲に會長會議を開催して會行政に關する所懷の一斑を披瀝するを得たるは余の欣幸とするところである、顧れば會行政は、既に四年機會ある毎にその振興事務の整善を圖り各位亦多年の經驗と熱誠とに因り會民の福利年を逐ふて增進しつゝあるも、しかし未だ發達の道程にあり幾多の施設改善を要するものが尠くない、惟ふに地方自治總局の目的は地方開發民力の涵養を圖りて共同の福祉を進むるにある、地方の先覺者として常に行政の衝に當れる各位は範を衆に示し、要職にあるを忘却することなくその本分を盡し事務の實際に當りては警察行政と圓滿なる提携聯絡を保ち地方の改良進步の實を擧げられたし本會議は上述の主旨に則り別に諸問協議し、又指示する所あらんとす、各位は宜しく隔意なき意見を述べて充分なる研究を遂げ會議開催の目的に副はんことを望む
右終つて議事に入り諮問及び聽取事項として
一、各管内の行政其他一般の現況
二、既設事業の改廢若くは產業教育其の他各般の事項に亘りて地方の振興發達を圖り住民の福利を一層增進せしむるには最も適切にして急施を要すると思考せらるゝ具體的意見
三、現行地方制度の改廢若くは其運用上に關する希望意見
四、各管内に於て道路橋梁の新設又は改修を要する箇所の有無
五、會農業技補設置後の實績を各會長より報告、協議に入つた右協議事項の主なるものは
一、會基本財產蓄積規則制定の件
二、短期農事講習會開設の件
三、模範桑園設置に關する件
四、實行組合設立に關する件（果樹組合）
五、模範陸地棉作圃設置の件
である、なほ指示事項の主なるものとしては
一、殖產統計資料の報告
一、殖產事務の能率增進
一、果樹□□□□勵行
一、種牡馬種付に關する事項
一、養豚業の奬勵、造林振興漁業の發達、其他二十餘項を指示し正午休憩、更に午後一時より再開豫算編成上に關する諸般の注意をなし午後四時閉會した、なほ

各會長出席の

各會長は田中民政署長より同日午後五時から聯合部通り泰華樓に於て開かるゝ會長會議慰勞宴に招かれ歡を盡す筈である

諸問題渦卷く奉天へ柴山顧問愈よ赴任

儀峨少佐の後任として

張學良氏軍事顧問儀峨少佐が任期滿了となつたので其後任として陸軍輜重兵少佐柴山兼四郎氏が選ばれ卅日入港はるびん丸で來任した同氏は問題の渦卷く新任地に臨むに當り
「何も判りませんよ、早く行つて儀峨君に色々教へて貰はうと思つたが、少佐は朝鮮經由歸國したさうで會へないのが殘念だよ、軍當局の方からかいまあよろしく位の事は云つてゐた、滿洲は職蹟見學の時來た以來初めてだ、學良氏とは前後五回會つてゐる、そして非常に好い感じをもつてゐる、河南に居つた時に會つた時なぞかなり親しく話合つたものだ、仕事が仕事だから餘り多くをしやべれないがとにかくよろしくお願する」
と語つた、氏は同期の米山陸軍運輸所長と共に談笑後上陸軍司令部を訪れ二日奉天に向け出發の由である（寫眞は柴山少佐）

辯護士法改正の草案愈よ成る

植民地司法官試補も辯護士となる資格を認む

【東京卅日發電】辯護士法改正委員會は二十九日午後四時より司法省大官室に於て最終委員會を開き最後に殘された習修規定につき審議の結果
一、習修（試補）として一年半辯護士事務を見習はしむるにつき全國地方裁判所、檢事局、控訴院等に習修機關を設け判檢事指導の下に□□□□□拔の習得をなさしむ
二、習修習得の考試を經て辯護士としての登錄を許可す
ると原案を修正し、女辯護士を認むること及び關東州、朝鮮、臺灣等の司法官試補も辯護士となる資格あること（原案に依れば資格なし）を修正確定し、其の草案を今日中に法制局に廻附することゝなつた

人事

▲宮崎弘隣氏（新任關東軍軍醫部長）卅日入港はるびん丸にて來連
▲柴山兼四郎氏（新任張學良氏軍事顧問）同上
▲小川順之助氏（關東廳殖產課長）かねて權病別府に靜養中の所この程全快同上歸任
▲本莊宗三氏（普蘭店民政支署長）同上
▲齋藤龍江氏（日本畫家日本美術院々友）同上
▲大内成美氏（辯護士）卅日出帆奉天丸で青島へ
▲堀公一氏（青島副領事）同上
▲實業教育視察團長後一氏外六名　同上上海へ

大觀小觀

見よ南京政府は手を拍つて日本の議會の亡狀を悅んでゐる。
◇
「日本倒すにや戰爭は要らぬ」といふやうな唄が上海あたりで流行することだらう。
◇
萬人の狂態亂舞、國權を失ひ、國利を損じて覺らず。悠然とファツショが出ても好い時分だが。
◇
南京政府も大元帥を拵へねば氣が濟まなくなつた。打倒軍閥は誰が叫んだ聲か。
◇
說教强盜大連に現る。碌でもない流行だ。

狂彈何を擊つ　武田南陽

（三）

注目すべき反張團體の出現

本事變によつて現はれた政界の動き、人心の動搖は、三省の官民にして直接間接の關係をもつものは言ふもさら、可成り深刻なものがある、反動團體の出現、斯かる變局に乘ぜんとする政客の蠢動、この機會に於て統一を完成せんとする南方勢力の發動等はその主なるものであらう、今具體化されたこれ等の種々相を描き出すことも決して徒事ではないであらう
◇
反張運動の直接的なものとして擡頭したは多數の秘密結社である、鐵血團、東北民衆自衞委員會等はその代表的なものである兩團體とも强硬に學良君排斥を聲明してゐるが就中後者の聲明「悲憤死後に甦しく國人に告ぐるの書」――注意、當中三省の鄕手段――注意、張學良は天下は革明者に非ず、注意、□□鄕□□□□方の□□□□□□□

1929年

天氣豫報

卅一日（曇）南西の風曇時々晴
日出七時〇五分日沒五時十三分
滿潮前二時　後二時卅五分
干潮八時卅五分　後九時

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	零下六・〇	零下一二・六
旅順	同二・〇	同一三・二
營口	同九・六	同二〇・四
奉天	同一二・八	同二三・五
長春	同一・〇	同二六・二

待たれた日よ！
呼嗚!! 遂に來りぬ!!!
明治文壇の耆宿菊池幽芳先生 不朽の名作は此處に又永遠不滅の光りを投げぬ！
大帝キネ本年度最初の百萬弗映畫
現代劇部時代劇部オールスターキャスト
古今絕無大悲劇戲曲
明星 歌川八重子必死的熱演
乳姉妹
前後篇 十五卷
マキノキネマ提供！
千惠藏プロダクション製作
放浪三昧
片岡千惠藏獨立最初の傑作品
春にさきだつ花は
三十一日より
演藝館
電話五三〇七番

新税率實施を前に 奥地へ貨物の山
連日鰻上りの發送貨物噸數 ごつた返す吾妻驛

滿洲における新税率實施を前に控へて利にさとい商人は新關税實施前に見込輸入をなすもの激増した模様で南支、日本内地各港より大連埠頭に揚荷されて吾妻驛より積込まれ奥地に向つて發送される貨物が平常に比較して夥しい數字を示して居る數島廣場大通りより吾妻驛に至る間はこれ等奥地行荷馬車が絡繹として續き驛の東西兩門より續々搬入されてゐるそして發送倉庫内外廣場は貨物で充滿し税關檢査場は目の廻る様な多忙を極めてゐる、同驛より奥地に向つて發送される貨物の噸數は普通日に二百六十噸より一千噸であるが、最近數日の統計によると廿三日が一千七百五十三噸、廿四日一千四百噸、廿六日一千八百六噸、廿九日二千噸と云ふ數字を示しこれを貨物數によると莫大なものであると云はれてゐる、勿論これは奥地商人の舊正前の仕入品の關係もあるであらうが、その主なる原因は新税率實施による商品單價の上騰による利鞘を得んとする所謂商道の抜け目なさを如實に現してゐるものである

西班牙革命 事前に陰謀暴露
シ、リ兩市は叛軍占領

【ロンドン二十九日發電】當地に達したる報道に依れば西班牙革命陰謀暴露事件に關し總理大臣プリモ、リヴエラ將軍は本日の國民議會に於て

西班牙全土に亘る革命は去る二十八日の夜を期して斷行すべく計畫されてゐたのであるが、政府はシユーダツド、リール市を除き此の計畫を未然に阻止することが出來た

と詳細に報告した、而してシユーダツド、リール市では目下輜砲兵隊が若干の小バラツクを占領して道路鐵道等の管理權を掌中に握り兇暴を極めてゐるので政府は歩兵四個大隊、砲騎兵二個中隊、飛行隊二個中隊をシユーダツド、リール市に急派せしめた、なほ政府は飛行隊に對し叛軍に檄文を投下して政府軍が包圍する前に降伏するよう命じた

直に鎭壓さる

【マドリツド廿九日發電】シユーダツド、リール及びカルタゼナに於て西班牙現政府に反對の軍事的運動發覺し、政府は直に鎭壓したと半官的の報道が發表された

首魁は死刑

【マドリツド廿九日發電】シユーダツト、リール市に於ける革命事變は鎭壓され叛徒はバラツ 禁された、首魁は近く死刑 られる

約五百萬ドルで 海軍根據地設定
米海軍長官、下院に提案

【ワシントン二十八日發電】アメリカ海軍長官ウイルバー氏は太平洋沿岸海軍飛行根據地設定案を本日下院に提出した、而して本案に依れば海軍根據地設定には約五百萬ドルの巨費を投ずるもので且つ適當なる地所を決定するため即時調査を開始せしむることを規定してゐるが、右に關しウイルバー氏は左の如く語つた

硬式飛行船二隻の建造は目下着々進行中でこれが完成の曉には海軍飛行根據地が早速必要であるからである

忘じ難いと云ふジレンマにゐるものである

天香女史死

【東京三十日發電】女流書家天香女史は千葉縣市川町の 於て二十九日午後四時半逝

宮崎

軍醫總監に任命され內 崎弘隣氏が就任したは た、同氏は軍務、醫界の數多の出迎へを受け乍ら語る

十八年前に五ケ年滿洲の地に居住してゐた事がある殆ど二昔前の事であるが懷しい土地を見ると共に色々な思出が繰り返される、今までは第三師團管下にあつたが山東出兵と共に二ケ月程山東に居つた、そんな事やこんな事で支那の土地には變にひかされる所がある、何分そんな譯で全く變つてしまつた土地に來た事だから御紙を通じよろしく御願ひする

舊正近づいて 故郷に歸る
便船毎に夥しい苦力 例年に比べると少い

舊正月が近づいて支那人の動きが急に激しくなつて來た、例年の如く稼ぎ溜めた勞銀を唯一の土産として懷しい故郷に歸る苦力が多くなり出した、お正月は故郷でするものと慣習づけられてゐる彼等苦力の群は數日分の食料を携帶、山東の地を目指て船出毎に夥しく運ばれて行く、だが今年の新しい現象として例年に比較するとその數が非常に減少してゐる、原因は戰禍にたゝられた苦い思ひ出がそうさしたものであつて、荒れた田畑、踏みにじられた父祖の墓地に再度歸る事は大きな苦痛であるらしい、こゝもと苦力達は昔から運命づけられた因習と時勢のやむを得ない現世との間に挾まつて歸るに歸られず、さりとて故郷の夢

しのびよる春の日ざし

大順丸の捜査絶望
愈よ遭難か

さきに消息不明を傳へられた旅順乃木町村田金藏氏所有の漁船大順丸（西洋型三十六噸）の行方については八方手を盡して搜査中であるが未だに杳として判明せず今や

大連若狹町三一仲居河合キミは關根辯護士を代理人とし播磨町一四九大連慈惠病院醫師荒井朗子および同病院を相手取り三十日損害賠償二千四百圓也の請求訴訟を大連地方法院に提起した

原告キミは昨年四月十二指腸病のため右病院に通院中被告荒井女醫はキミに對しカルシウム注射を試むへしと前後三回の注射を試みたが、最後の注射の際過つて注射針を神經に突き刺した爲め今に至るも左腕神經系統の機能障害を起して全癒せず今後も治癒の程不明だといふのでこれがため從來淺坂町四貸座敷開春樓で仲居を勤め毎月約百圓の平均收入を得てゐたのが收入の途を絶たれたのみか尚日常堪ふべからざる程の肉體的並に精神上の苦痛を感ずるので右訴訟を提起するに至つたものであると

不良炭を誤魔化して 佐藤組で不當利得
組合は違約金三千圓を徴收 更に波紋を描かん

大連石炭商組合は組合員間相互の競爭から紛糾を來してゐたが、最近ます〱露骨となり互ひに不正販賣を暴露し以て自己の販路擴張を畫策せんとする等

競爭

激烈を極めてゐる矢先佐藤組の如きは滿鐵より購入したる塊炭および中塊炭にして粉末となりたるものを一般に販賣する時は得意先の信用を失墜し爲めに販路を縮小する恐れありとし塊炭および中塊炭の粉末となりたるもの或は質不良のものを自己貯炭場に山積し置き最も低廉なる粉炭と混合し切込炭類似品を造り粉炭より高價なる切込炭々價にて販賣しその間不當利得を爲し居るを組合事務所專屬監察員吉田氏に

探知

され更に組合の紛糾を大ならしめてゐるが本件の如きは滿鐵側は勿論、組合內規に於ても嚴禁してゐる處であるので之れが爲め佐藤組の斯る不正行爲を道德とし組合協議の上違約金三千圓を提出せしむる事にし陳謝した由であるが斯くの如きは只組合內のみに止まる問題にあらずして對社會的にも重大な關係を有してゐる行爲であるから今に警察の方の問題ともなる模樣である

在留外人を 飛行機で救出す
擾亂のカブール市から

【カラチ二十九日發電】印度のペシヤワルに根據を置く航空隊はアフガニスタンの首都カブール市に在住する各國公使館員を始め殘存の外國人を撤退せしむるため今日早朝ペシヤワル市を出發カブール市に向つた、而して之等在留民の全部撤退までには少くとも一週間を要する見込みである、なほアフガニスタン全國は白雪に覆はれ結氷も甚だしい狀態に在る

郷土の匂ひ手帖
猫と作法の 佐賀縣の巻
鍋島藩と小笠原藩

佐賀縣に入ります。——佐賀は同じ九州と云つても鹿兒島の暢達さなく、福岡の活氣も亦見られず長崎だけののびやかさ、熊本の雄さにも及びませんが、而も佐賀らしいつゝましさを持つて居ります、薩、長、土、肥と云つた時代の急先鋒には都合よいところを數多出してゐますが、現在では人物は寥々たるものです、佐賀はどなたも御存知の「猫の鍋島」と御作法の小笠原」の二藩なのですが、勿論人材は勢力の大きかつた鍋島から出てゐることは申す迄もありません、しかし松浦佐世姫の哀しき物語りを秘めた唐津城下も亦朝鮮征伐以來なつかしくも古いところです。

◇ ◇

さて滿洲の佐賀縣人評に移ります、佐賀には所謂大隈さん型と武富時敏氏型の寡默性と云つたものがありますが、さあ滿洲在留縣人をこの二つに分けることは面倒ですから讀者の方でお分け下さい、滿洲には八千の縣人が居ります、朝鮮の方には一萬七千人からの同縣人が居ると云ふことですから朝鮮から見れば約半分と云ふところです

◇ ◇

いよ〱又惡口ぬきの總花で參りませう——

老張爆死以來奉天政局のざはめきの中に毅然として彼等の脅威の對照であつたのは奉天駐在のわが村岡關東軍司令官であつたのです村岡さんが睨んでゐる間は奉天はいや東三省はびくともしないのみか寂として聲がなかつたのです、鉞式毅が偉かつたわけではありません、村岡さんの目が彼等にとつて一番こわかつたのです、このこわい小父さん村岡將軍はまづ佐賀縣人の筆頭として

◇ ◇

お次は滿洲に於ける日本進出の歴史を見るやうな川上賢三氏の半生です

明治十六年浦鹽に渡り、それから沿海州等で建築請負をやり、日露戰爭まへは旅順に來航し、戰役當時は秘密任務を帶びて大連に在り祖國の運命を守護したと云ふ、川上さんの半生は幾多の物語りを秘め、戰終つて大連の總望家として、篤厚な氏のすがたは餘りに知られ過ぎてゐます、最近は百姓と敬神が氏の全部であるやうです、だが氏も既に老境に入つたかの感あり淋より風せて年を越してゐます

◇ ◇

それから福田顯四郎氏等も大連の財界起伏史を飾る一人、目下日本に還つてゐますが既に悠々閑々の身。現役の活氣あるところでは瑞昌華工の高尾專務です、鐵道省仕込の腕達者ですが、而も却々の藝人で、踊りや小唄は手に入つたもの。それから下町に入つては有田燒陶器商の息草場元三郎氏が貿易商を營み、靖和商會の小寺武市氏があり、市會議員では電氣商の副島鋼道二段、石炭屋さんの宮崎愿一氏、鐵砲商の今村貫一と云ふところ醫者では弘濟醫院の壮與太郎さんやクリスチヤンの三好病院長、辯護士では五十土井三郎さん、村法學士

◇ ◇

變つたところでは羽衣女學院のパトロン來村琢磨氏や岩城商會の井口さん、井口さんは大正九年以來徒歩と早起の勵行者で知られてゐます、英國でも今やウオルキング、クラブ等と云つた徒歩クラブも出來て國民保健の奬勵をやつてゐると云ふことですから一つこの方の宣傳を願ひます

◇ ◇

その外滿鐵醫院の吉富博士や元關東廳外事課長で現在取引所長の山崎平吉氏を名譽ある殿として筆を擱きます

◇

訂正 昨夕刊熊本縣の卷記載の順旅內藤博物館長とあるは博物館囑託の內藤氏と訂正ありたい旨本人より申越

鐵道省の制服で 箱乘を稼ぐ
魔の列車の盜品で發覺

【東京卅日發電】鐵道省東京第一改良事務所雇 東京市外戸塚町上戸塚三九五高田方安原榮（二一）は二十九日午後四時瀧川署に引致取調を受けてゐるが同人は去る八日午後八時四十五分東京發神戸行一、二等急行所謂魔の列車と云はれてゐる十五列車に鐵道省の制服制帽のまゝ乘り込み

乘客

臺北市南門町四の二臺北帝大附屬農林專門部教授澁谷紀三郎氏の貴金屬並に現金八百圓在中の黑鞄を橫領、大船間で竊取した外同樣同列車で小石川區林町九六兒島忠三郎の衣類と八十圓を竊取し盜品を自宅附近の上戸塚三六一齋藤質店に入質したことから足が附き今回檢擧されるに至つたものである

然るに取調の進むに連れ此の外昨年七月五日には午後零時上野發、米原行列車內でも制服制帽のまゝで上野、赤羽間で淺草區山田友行の鞄を竊取した外昨年五月以來

休日

には殆ど東海、中央信越時には關西線にまで足を延ばし箱師を働いてゐたこと發覺被害約五千圓に達してゐる兩三年來頻々たる列車盜難犯人に非ずやと調査中である

少年倶樂部

有名な八波先生が毎月親切に文章を選評して下さるので『少年倶樂部』を讀んでゐると綴方がズンズン上達します。

阿片自殺

市內久壽街八呉服店々員張細利（二〇）は二十九日午後二時半頃小崗子公議會內で多量の阿片をのみ自殺を企てた原因は遊興費の借金に困り公議會で書記をしてゐる兄を訪ね相談したがはねつけられての仕末であると

南船北馬

◇…三越大連出張所で說明入りの滿洲の風景風俗産物等を染めた手拭を滿洲名物として賣出したところ內地で大當り滿鐵では文書宣傳より効目があると云ふので最近大量の注文を出した、値段は一打一圓三十錢

◇…舊正を控へて蜜柑の賣行がよく前航海だけで紀州物が一萬二千二百二十箱伊豫物が一千六百箱入荷、値段はだん〱高くなる見込み

◇…滿洲に於ける精米業は三四年前まで邦人が獨占してゐたが、最近の調査によると一萬石以上の精米所は支那人十九、邦人九鮮人五となつた

◇…千九百二十六年英吉利議會に於て承認されたワシントン會議後の艦型に基く一萬噸巡洋艦三隻中の最後の一隻ドルセツトシアー號は本日當地に於て進水した、同艦は二百二十五萬磅の經費をもつて建造されたもので、デイーゼル機關を備へ速力卅二ノツトの最新艦である なほ英吉利が目下建造中の巡洋艦は一隻でアメリカは八、日本四、伊太利二、西班牙二佛蘭西一隻である【ポーツマス廿九日發電】

空前絶後の大映畵
コロネル及フォークランド島の大海戰全十卷
一九一四年歐洲大戰中南米智利沖コロネルに於て英艦隊と獨逸艦隊と接戰して英艦隊の慘敗に歸し英艦隊はフォークランド島の策戰に功を奏して見事獨艦隊を擊沈全滅せしめたる史實の再現大映畫である
海軍思想普及並に國民精神作興上の教化資料
御大禮特別觀艦式
日時 一月三十日、卅一日午後七時
會場 於協和會館
會費 大人五十錢 學生、子供三十錢（海軍協會々員は招待す）
注意 履物は靴又は草履に限る
主催 海軍協會滿洲支部 大連市役所內（電話六六四四番）

口中を清爽にしこゑがれのどのいたみたんせき等に大効あり
音錠
家常備藥 こゑの出るくすり
定價 貳拾錢 五拾錢 壹圓
本舗 東京日本橋區米澤町二ノ二 吉田萬珠堂藥局 振替東京三三〇六

東京女子醫學專門學校
入學資格、高女卒業以上
願書受付、三月廿三日限
試驗期日、三月廿五、六、七日
規則書請求要郵券三錢
東京市牛込區河田町六番地（電話牛込七六番）

大塊炭 中塊炭
大連市內配達共一噸十六圓五十錢 十五圓
柳江無煙炭
大連市近江町二番地 德和公司 電話六一八一番

流行型の子供服はモリタヤへ
御小賣 大連市イワキ町 婦人小供洋服店 モリタヤ 電話三四九六番

內科 小兒科 入院應需
大連市吉野町三越横 桐原医院 電話四二九一

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
大連若狹町四十三 電話三六六六
（入院隨意）

室料半減
二、三兩月間御家族御同伴御宿泊に對し特別勉强
湯崗子溫泉 對翠閣
（汽車賃往復三割引）

鑛山の調査、鑑定、經營 工業原料用鑛物賣買 並鑛務に關する一般事務
大連市兒玉町四番地 電話六五四四番
出張所 奉天稻葉町七番地 電話一三〇一番
八丁鑛業所

ラヂオ用 通信用
YSB
サアユ 乾電池 蓄電池
產物井三 行洋藥山
代理店 元賣販
有名ナルラヂオ店ニアリ

日支關稅協定案 樞府本會議で可決

【東京卅日發電至急報】日支關稅率協定は本日の樞府本會議に於て滿場一致可決された

大連海關では あす告示か
政府の訓電を待って

國民政府公布の輸入新稅率の實施期は愈あと一日を餘すのみとなつたに拘らず、大連海關に於ては未だに關東廳の承認通告なきため

諒解を 求めた所、三浦外事課長もその眞意を諒としたるもの〻如き何分政府よりの訓電に接せざるため即答を避くるを餘儀なくされたもの〻如くである、然し乍ら日支關稅協定交換文書は三十日の樞密院本會議を無事通過したるを以て上奏御裁可を得たる上は直に政府の

訓電も 發せらるべしと期待せられ從つて關東廳承認も明三十一日には間に合ふものと觀られてゐる

これが實施の 告示を出すことが出來ず、果して三十一日迄に間に合ふか、萬一間に合はざる場合は如何に善處すべきやに就て、種々熟慮しつ〻あつたが、何れにせよ實施期日は明後日に切迫してゐるので、明三十一日迄に告示すべき必要に迫られ北代大連海關長は三十日午前十一時關東廳に三浦外事課長を訪問し明三十一日告示を

三浦外事課長 北代海關長協議
新關稅の實施に關して

北代大連海關長は三十日午前中關東廳に三浦外事課長を訪問して新關稅率實施問題に關して協議したが、三浦外事課長は關東廳としては實施期の二月一日となつて紛糾を來すやうなことでは甚だ面白くないので出來るだけその日から實施の出來るやうな準備をしてゐるが、海關側でいふが如く總稅務司から命令があつても直ちに實施することは土地柄からして出來ないことである云々

當地の銀行も 預金利下か
一律に五厘方を
貸出金利には影響がない

金融緩慢の大勢は金利安の氣運を釀成し、內地東西銀行では甲種銀行の預金利率を五厘、乙種八厘の引下げを斷行したが、資金需要期に直面せる大連組合銀行が、これに追隨するか否やは

各方面 に相當注目を惹いてゐるが、三十日正午ヤマトホテルにおける水曜會の席上、利下問題について協議される筈である現在當地における公表金利は正金五分、鮮銀五分二厘、正隆五分七厘、滿銀六分であつて、正金は從來とも內地甲種銀行と同一步調を取つて來たが、今回の利下により五厘の開きを生じ、鮮銀は七厘、正隆一分（乙種と七厘）滿銀は一分五厘（乙種と一分）の開きとなつたが、內地銀行の預金利子は資本利子稅二厘、所得稅五厘が含められてゐるので

實際の 預金利子は、なほ四、五厘の低下にあり、當地の金利との間に大なる差を生じたため、各銀行とも利下の意向を有してゐるから一律に五厘位の引下げを行ふものと見られてゐる、而して預金利子の引下げは一般に期待されてゐるが、特產資金の需要期に入つた昨年十一月に各行とも貸出金利を一、二厘方引下げてをり、むしろ貸出金利は預金金利に先走つて低下してゐるので、今回の預金利下は貸出金利に影響薄だと見られてゐる

經濟眼
大連に於ける經濟モンロー主義
その撤廢を提唱す（四）
鹽谷辰造（寄）

◇この鮮銀券の下落は、要するに鮮銀に對する一般の信用を表明するに外ならぬ、之れには種々な原因もあるであらうが、對內地の送金に送金手數料を徵收する點も表されて居るのである、將來日本が金の輸出解禁した場合に於て、此等の證券を通じて日本の準備金が

支那方面に流出する事は明かである、支那には斯樣な鞘取りを目的とする投機業者の鬮鑑が各地に在つて、其機會をねらつて居るから自行發行の金票を送金制限等の特別規約を作つて調節せねばならぬ樣な銀行に金券の發行權を與へ置く事は國家經濟上吾人は最も憂慮に堪へざる所である。

◇鮮銀の送金制限の根本原因は要するに自行に於て爲替の出合ひを求むる事が出來ぬ爲である、則ち大連より日本向の爲替は大體に於て輸出超過の片爲替である爲である、而も輸出の大部分は正金の鈔票を通じて行はる〻故に內地に於て鮮銀は一層他銀行に對して支拂ひの勘定となる、其他上海に於ける投機者か大連向の爲替を賣つて銀行が之れに買ひ向ふ爲に、鮮銀が一層內地に於て他銀行に對し支拂ひの立場に陷るのである。

◇鮮銀上海支店は此一部大連マーチヤントの賣向ひに對して、買ひ向ふ事の出來ないのは銀行に資金が豐富でない爲めであらう、又人事問題も大なる原因であらう、現在鮮銀の爲すべき大なる仕事は上海支店に資力の充實を計る事と、爲替のエキスパートを送る點にあ る。若し此大連の片爲替を、他の日本よりする對支輸出爲替に出合を求むる事が出來るならば、自然に送金制限の問題は解決せらるべきである。

◇上海は之れに反して常に日本より輸入超過の市場である。此爲替の大半は正金によつてファイナンスされて居る、依つて金券の發行權を正金に與ふれば、內地に於ける大連よりの輸入超過と、對南支方面の出超と相殺し上海、大連、內地の間替爲替の三角關係を利用して正金自身に於て爲替の出合ひは殆どとれる、又其の豐富な資力と爲替取引の機關と、經驗及び人材の點に於て、金券の發行及び之れが調節完全に遂行出來る銀行は正金以外に無いと思はれる。

海運界は遂に 自由競爭
四社間の協定破れ

太平洋航路に於ける契約運賃制の問題は猛烈なる荷主側の反對と外人會社の軟化によつて船會社側の結束亂れ遂に舊臘十二月十一日無期延期となり、川崎汽船の割込みに對抗する暫定手段として郵、商、イリス、カートリツツの四社は運賃三弗五十仙を三弗二十五仙に

値下げ するに至つたことは既報の如くであるが、現下の海運市況が差て思はしからざること〻、各船會社間の競爭の餘弊は遂に右協定すら維持すること能はずして前記四社の協調は今や全く破れて自由競爭を演出することとなつて、即ち事の玆に至つた事情を聞くに

運賃を 三弗二十五仙に値下げすることによつて荷主側との連絡を圓滑にし、充分に貨物を吸收し得る旨を其本社に報告して得意顏を示したものであるが、イリス商會に對して直接の競爭者たるカトリツツはこの態度に業を煮やし郵商兩社に向つて現在運賃を更らに値下げすることによつて幾きに三弗十五仙を以て充分なりと本社に報告したイリス商會の面目を

蹂躪し 更に船會社間の協調缺くべからざることを徹底的に痛感せしめ契約運賃制の復活を圖らんことを提議し來つたが、郵、商兩社としては對米航路に於ては特別の船腹を有せざるに拘らず太平洋同盟の紳士的協定を尊重し社外船の割込運動を牽制せんとして眞劍に四社の協調に努力し、而も外國會社の裏切る所となつて却つて物笑ひの種となるが如き不首尾を演じた

直後で あるから今更斯くの如き提議に應ぜんか益々荷主側の反感を激成するのみで有害無益の沙汰であるとして之を一蹴したので玆に各社共各々全力を盡して自由行動を執るに至つたものであるといふ

舊正切迫して 撫順集貨激增す
炭礦當局の救濟策奏効

【撫順發】撫順とその背後地たる年額三百萬石を產する特產地帶との經濟的關係は奉海線開通の爲その過半を吸收されるものとして撫順驛棧街邊の特產商を始めその背後地に從來密接の關係あつた商家は頗る悲觀の體であつたが、最近撫順炭礦當局の救濟策奏効し、特產値段は左程思はしくないにも拘らず、撫順特產商へ搬入される貨物は舊正の押迫つた今日著しく增加し廿九日のみでも三合公司、興公司、日昇公司、四生源等特產商の院內貨物は大豆三千九百六十噸、米七十五噸、麥粉一千二百四十噸、其他百六十二噸、總計五千四百三十七噸を示した、是れ等は興京の特產市場から馬車で運搬されるもので撫順近郊のものもこれ以外多量にある、從つて撫順驛から大連埠頭へ發送される特產の量も二十日以後はめきめき增加し少い日で二十車の六百六十噸、多い日は二十五車八百二十噸の現狀で舊正月の二月十日迄には相當巨額の數量に上る筈で、撫順驛か是等背後地の貨物集散地となる事はそれだけ撫順全市を經濟的に發展せしむるもので、撫順市民は炭礦當局の時宜を得た救濟策を感謝してゐる

東支沿線穀物旬末在貨（昭和四年一月中旬分、單位米噸）

	哈爾賓	昂々溪	安達	滿溝	双城堡	三岔河	窰門	綏化	總計
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麵粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
粟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲備考　一面坡、烏吉密河は材料未着に付後報

新稅率實施と 北滿の影響
一時的影響はあるも 大勢上大した事なし（下）

電氣器具 電氣器具機械類は支那國內品の競爭を受くべき懸念もなく輸入方面に於ける影響薄し御小賣販賣上に於ても影響なしと觀測せらる、只だ最近阿什河縣警備電話架設工事及同上材料賣込に關しては日本人なるが故に又日本品なるが爲め入札濟のものに對し濱天監當局より當分工事を差止などの指圖ありたりと傳へらる、本件は新關稅率實施と直接の關係なきもの

滿洲產林檎 は數量嵩く、於ける輸移入額は約八五、〇〇〇箱に達す、本品に對する新稅の影響としては朝鮮及日本產のものが支那產及滿洲產の夫れに比し關稅引上の爲め幾分高値となるべきも現下

又支那產のものは品質劣等なる爲め競爭上恐威を受くること少く、從て此に對する新稅の影響比較的薄しと見受けらる、蜜柑（主として日本產）の當市輸入高は昨年中にて約十五萬梱（內浦鹽經由のもの十萬梱大連經由のもの五萬梱）に達す本品は支那梨と深き關係を有し即ち支那梨が豐作又は低廉なる時は輸入上甚大の影響を受くる事多し而して今右の前例に徵する時は新關稅實施が結果として支那梨を保護することゝなる爲め蜜柑の輸入數量は減退するものと思考せらる

南支方面に 於て關稅問題其他に關聯し側面牽制策として排日貨運動を爲し來りたる事實に鑑るときは是れ或は富方面に於ける新關稅率實施に關する牽制策と目做すべき排日貨行動の前驅に非ざるかと懸念せらる本月四日の寧古塔に於ける排日貨運動と倂せ考察する時は新關稅率實施に際し日本側の出方如何によりては一種の總括的排日貨運動を見るに至るべきことはなきか此點警戒を要す

雜貨市場 雜貨市場としては內外商人共受くる所の影響不等なること、金融關係よりは輸入品の處分に不安多きこと等より市場は輸入筋小賣筋共比較的平靜して新關稅率實施に直面し乍らも取引一戒を爲すもの少なく、且つ大連、安東が日本行政地區內に屬する爲め該地方經由北滿到着貨物に對して新稅率施行徵收を强制實行し得るや不明の爲め大規模の

見越輸入を 手控ふる向あると又一面來るべき夏物仕入は二月に入りて之を爲すも遲からざる等の關係より影響を受くる所尠し、强いて影響を蒙むれば歐米品の夏物は入期が普通十二月乃至一月前後なるを以て此種契約品に關しては影響を免れざるべく思考せらる、然し是とても原價を割る程のものはなかるべく利益の幾分を削かれたる程度に留まるべしと云ふ要するに本年中の輸入の大勢上に於ける變化は尠かるべく觀測せらる

生果 當市輸移入生果は其種類多きも邦人に取て重要なる關係を有するものを林檎及蜜柑とす、林檎の昨年（昭和三年）中に

黄塵

◇…內地預金利下げ、當地も追隨か、それにしても證券界が一向無關心なのは一體何うしたものか、ヨクヨクの不景氣と見える。

◇…例の小玉呑象君のトする處によると、今年の株界は「龍動水中之象」とある。

◇…龍がまだ池中にあるから、風を起し雲を呼ぶまでに至らないと云ふのが其の卦だそうな。

◇…上場を期待された三等混保大豆はサツパリ商內がない。

◇…制度の缺陷があれば須らく矯正すべし。

◇…但し品質が概してよすぎる結果もあらう、殊に埠頭在荷が百五十車位では商內をしやうと思つても行り惡いであらう。

◇…大連金融組合の天滿君「法律相談所や、身の上相談所はあるが、未だ經濟相談所と云ふものはない」

◇…「だから私は組合員は勿論一般希望者に對し經濟相談所になつて上度い」と。

市況

特產
豆油は軟調 買人氣薄に

今朝の定期は依然として差したる新材料なく、一般に無味閑散なる場面に過ぎなかつた、大豆は添ず强保合を示し三等大豆又不申豆粕は人氣引立たず保合を示し豆油は買氣薄に軟調を辿り高粱も無材料に保合を示した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强含）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	六八〇	六八〇	六七〇	六七〇
二月末	六二五〇	六二五〇	六二三〇	六二四〇
三月末	六二九〇	六二一〇	六二九〇	六二一〇
四月末	六三〇〇	六三一〇	六三〇〇	六三〇〇
五月末	六六八〇	六六八〇	六六八〇	六六八〇

出來高 百一車

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	二〇四〇	二〇四〇	二〇三〇	二〇四〇
三月限	二〇四五	二〇四五	二〇四〇	二〇四五
四月限	二〇五五	二〇五五	二〇五〇	二〇五〇

出來高 一萬七千枚

▲豆油（軟調）單位錢

市場電報（卅日）

◎銀塊及爲替

倫敦銀塊	二六片十六分三
同先物	二六片十六分三
紐育銀塊	五六仙八分七
孟買銀塊	五九留比四分一
英米爲替	四弗八四仙十六分十五
米日爲替	四五弗十六分五
米支爲替	六三弗十六分一

◎倫敦爲替相場

伯林	二〇馬克四〇分〇
巴里	一二四法〇七分〇
フラッセル	三四ベルガス八八
セラン	〇分〇
ミラン	九二リラ六二

棉花

◎米棉（換算三錢安）

現物	二〇仙〇五
一月	一九仙七八
三月	一九仙九九
五月	一九仙五六
七月	一九仙三三
九月	一九仙三三

◎印棉

ベンゴール	〔二〕留比
ヴローチ	三三留比

上海爲替

オムラ 三七留比

日本向（賣・買）、倫敦向（賣・買）、紐育向（賣・買）

◎上海の標金

	前日後場	本日前場
寄付	一	三五四兩八
高値	一	三五五兩三
安値	一	三五四兩六
大引	一	三五五兩〇

紐育株式

スチール	一八六弗〇分〇
アナゴンダ	一三三弗四分三
出來高	四〇〇萬株
コール	六步〇分〇

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	九六〇〇	九六〇〇
大紡新	八四三〇	八四五〇
鐘紡新	二六七〇〇	二六七九〇
日糖	一二三四〇	一二三五〇
郵船	七一三〇	一
	六九五〇	一

商品
前場

▲麻袋（保合）當地銀同一高爲替四分の一安と二十錢二厘寶氣氣…

棉糸布、保合 米棉三品保合…當市は無關心で保合閑散…

銘柄　約定期　値段

軍人　延四月末　九三〇

出來高　一萬枚

麥粉（出來不申）

定期喰合高（帖）
前日對比較

大豆	四八八五車	
高粱	二八七九車	
豆粕	二五七九千枚	
豆油	一七一〇百函	

▲雜穀出來値（北滿）

錢鈔
前場（保合）

材料としては倫敦銀塊は十六分の三と十六分の二十六片十六分の三と…五十六仙八分の七と…孟買銀塊は五十九兩…

不景氣と大勉强 正確なる時計と現代式の貴金屬品
大連市浪速町二丁目 天正堂 電話四七五〇七番

清酒 ハクツル
飛ぶやうな賣行
名聲は群酒に秀ず

かしわの水たき（御一人前一圓）
かきのどて燒（御一人前一圓）
はまぐり鍋（御一人前一圓）
外鍋物、小鉢物其一切……御註文に應じ出前も迅速にいたします
大連市磐城町ビル前 電話三〇一番
食道樂 梅亭

良い醬油は キッコータツ
大連市伊勢町 丸辰醬油會社 電話四一八五八番

永原小兒科醫院
大連南山麓柳町三三
共營住宅事務所前
電話七九八七

時代の要求に應ずべく廉價節約を信條とせる露西亞旅館の特長を加へ大改修完備せる
哈爾賓 北滿ホテル
客室 大小三十六室
室料 金二圓乃至金十五圓
食料 一食金一圓五十錢…
御茶代 一切不受

金剛呪門 (137)

山中峯太郎作 小田富彌畫

路上問査

—一方に、北辰の小天狗……松平敦彦。

奪はれた小夜子、逃げ奔つた敵の首領眞木兵助、二つの駕籠の行方を追ふて太秦の里から北へ、雨中の暗を走りに走つた。

村から村へ、家の中にはまだ起きてゐる農夫たちへ、

「こゝらを今し方、走つて行つた二挺の駕籠はないか?」

と、聲をかけながら、

「ねツから、氣がつきまへんどすえ」

と、けゞんらしく答へられては、また走りつゞけた敦彦、全身に泥のはねを上げて、花園の里から等持院、北野のあたりへ、探しつゞけた最後に、

……及ばぬ!—

と、無念の肩をひそめた。

許嫁の小夜子、妹のやうに思ふ自分の友愛……可憐な姫……叔父の只一人の姫を、奪ひ去つた不敵の相手……鎬ぜり合に雌雄を決した彼の面魂……

小夜子のおもかげと、眞木兵助の覆面したまゝの逞しい顔とが、敦彦の眼の前に、まざ〳〵と幻の如く同時に現れた。鯉口を取つては一方の雄たる北辰の小天狗も、

……及ばぬ!

と、再び呻いた敦彦、捜査には途方に暮れて、北野の社へ出てくると、

……無念ながら一先づ、叔父の邸へ、ウム、佃がゐる筈だ!あれに頼んで、一刻も早く!

と、町の中へ、スタ〳〵と入つてきた。……そこは西陣の端れである。

袴の股立ち取つて、泥の中を急ぐ松平敦彦、町の端れへかゝると、そこの暗闇から、忽ち躍り出た三四人の黒影、

「待つた!」

「止まれツ!」

叫ぶと共に三方から、パツと龕燈の光を浴びせた。

立止まつた敦彦、身構へると、

「何とする?」

凜とした聲に、相手の四人はタジ〳〵となりながら、

「御用あつて此の路を堅めをる者だ」

「姓名は?」

「行先は?」

「何用あつての通行か?」

一時に問査しながら、敦彦の四方を取圍んだ

「ホウ、火急の警備か?」

と、敦彦、おもむろに頷くと、

「身どもは所司代邸へ參る」

「エツ?松平様のお邸へ?」

「御姓名は?」

「左様!」

「松平敦彦」

「ハツ、お通り下さい」

……あゝいかぬ!

と、敦彦四人の者を見廻した。

……この迂濶な問査で、通行を許すなら、何人でも易々と名を變へて通れよう。

と、そゞろに憤りを感じた時、横の庇の下から、

「いや、暫く!」

ズシリと重い聲がして、一人の男が前に出てきた。が、龕燈の光に照られてゐる敦彦を見ると、

「おゝ!これは、……」

と、立止まつて腰をかゞめた男、その聲に、聞き覺えがある、と振向いた敦彦、

「誰だつたか?」

「ハツ、先日、十合の邸で御意を得ました桂五郎でございます」

「あゝ、ウム、西陣の?」

「ハツ、只今、この方面を堅めてをりますが、何とも御前様とお姫様が、嵐山の方で御災難とか、……?」

「おゝ、やはり、その爲めの警備か?」

「左様にございます」

「すれば何とか手掛りは、まだ無いのか?」

「何とも聞及びませぬ」

「……」

無念さに顔をしかめた敦彦、路の向ふから一散に走つてくる足音を聞いた。と、桂五郎も同時に振返つた。

映畫と演藝

日比谷座計畫 三千五百名收容

昨年來から高級映畫劇場の建設が各方面に於て計畫具體化され、帝都も丸の内、銀座界隈一帶に宛然大劇場街が現出する時代の來るべきを豫想されてゐるが、最近丸の内日比谷附近華族會館跡、日比谷大神宮跡に日本のロキシーとも云ふべき日比谷座の建設が計畫されてゐる

即ち前日活社長藤田謙一氏の三羽烏と云はれる辯護士三宅重也氏が中心となり藤田氏を初め松竹の大谷竹二郎氏、日活常務根岸耕一氏、松竹森岡格雄氏等の他小林喜三郎氏大山久麿氏藤村義郎氏平岡良一氏山條氏等が顔を揃へてゐるが社長は藤田氏經營は大體に於て松竹派に移る如く見られてゐる

設計は外國映畫殿堂に範を取り種々研究中で、收容人員三千五百人見當、大ホール讀書室、食堂、喫煙室、休憩室その他の設備は最も完備せるものを取り、三層若くは五層の一大劇場となる筈だと云つてゐる。何れにせよ日活、松竹の有力者が提携してゐるだけになかなか注目を集めてゐるようである

大河内映畫社 第一回作品追放

【京都電話】大河内傳次郎が獨立プロダクションを起す事は既報の如くでその社名は「大河内映畫社」と決定、大河内の實兄大邊弘が委員長、マキノ撮影所の野村新、中川紫朗三氏が委員となつて業務を擔當しマキノ省三老は顧問、伊藤大輔は囑託といふ名義でこれをたすける事となつた、而しこの大河内映畫社は全然獨立したもので大河内がマキノへ入社したと傳へられるのは全然誤りである

マキノと大河内と共鳴した理由はマキノが今度映畫の製作及び配給に自由主義を標榜し「日本映畫マキノ取引所」を開設し現在の大會社が製作配給を兼營する結果俳優の專屬制度を定め全プロ主義の配給を行ふ爲め俳優の自由意思を拘束し館主の上映希望をも壓迫し國産映畫の販路が擴張されない事となるのでこの弊風を根本より打破し映畫王國アメリカの如く自由主義による營業をするといふ計畫を發表した爲めにこの自由主義に共鳴しマキノと提携する事となつた尚大河内映畫社第一回作品は「追放」でマキノ正博監督、大河内傳次郎主演マキノ智子、南光明、根岸東一郎、荒木忍が共演し二月一日から着手するのであるといふ。

ネグリ孃獨立

公爵夫人となると共に住みなれたパ社を去ると噂されてゐたポラ、ネグリ孃は愈イギリスとフランスで資本家を得て巴里で獨立し「ポラ、ネグリ映畫會社」を起した、第一回作品は「女王と召使」第二回はバーナード、ショウの「シーザーとクレオパトラ」と決つた、勿論發聲映畫である

シーリクス

◇…「民族の叫び」の滿洲ロケーションのある場面に井上正夫がエキストラで出てゐます

◇…「ムーラン、ルージユ」がやつと來ましたが僞物扱ひされた「レヴウ、オブ、レヴウス」が「モン、パリ」と命名され三月第一週に東西兩都で一齊封切、

◇…ところで「ムーラン、ルージユ」でパリジアとマーガレットを間違へないやうにして下さい、お母さんは女優なんですからネ

樂屋雀

奉天を振り出しに大連を打つて目下旅順昭和園で開演中の大津お萬一座の宣傳は近來にない派手なものだつたと各地で評判▲近く青島へ行くが來月の中旬頃また歸つて來て大劇で返り初日を出すとのこと▲「ムーラン、ルージユ」を見た連中、あれがカツトしてなければネ……と▲帝國館の橘君が近來すつかり老けこんだと頻りに噂されるが舊臘來狙ひを定めて射つた彈が二つも外れたとかで▲艶福家の橘君も少し燒きが廻つたのでないかと美濃町雀が囀つてゐる

映畫みたまゝ 赤い風車 浪速館上映

キネマ旬報に「ロンドン便り」として紹介されて以來「ヴァリエテ」を製作したエ、ア、デュポン監督の作品として長い間期待した作品で、或一部の熱心なファンにとつては確に一つの大きな憧れであつた、それほど「ムーラン、ルージュ」の題名は巨匠デュポンの名と共に深刻に印象づけられてゐた作品の梗概は歡樂の都巴里第一のミュウジックホールである「ムーラン、ルージュ」を背景にパリジアといふ妖艶な花形女優を繞る恩讐のやうな愛慾の世界がデュポンの圓轉滑脱な手法によつて華やかな夜の巴里の雰圍氣を香り高く漂はせ—ヴュウを織込んで然も全く映畫的な完全さで描き出されてゐるのである、殊に最初、巴里—誘惑の都のタイトルに始まる巴里の夜景を描いた第一卷から第二卷のヴュウは確に大きな魅惑を持つてゐる、それからカメラの秀れた點では第五卷の終りのタイトルが三ケ所カットされた前後のマーガレットとアンドレが印象に殘る、俳優ではオルガ、チエーホワ孃のパリジアは「曲藝團」のリア、デ、プティ孃ほどの魅力と若さを缺いてゐるが、イーブ、グレー孃のマーガレットに寧ろエロテックな處が感じられる、ジャック、ブラダンのアンドレは流石に美しい。

映畫案内

廿九日より特別公開 問題の映畫遂に公開 ヴリエテ(曲藝團)姉妹篇として 巨匠E・A・デュポン氏大監督 譯名 赤風車 ムーランルージュ 花の巴里の不夜城ムーランルージの歡樂境に開かれし情痴狂調の一曲…大レヴュ1の裸美踊を見られよ ◇ 日活特作現代劇 お待ち兼の…… 最終 髑髏篇 清水次郎長 河部五郎、酒井米子、葛木香一、高勢實主演

浪速館

卅一日より特別興行 原作は永遠不朽の大名作 明治文壇の耆宿菊池幽芳先生 帝キネオールスターキャスト 名花歌川八重子必死の力演 乳姉妹 世の雨に叩かれ、世の風に晒らされそして世の激浪にあえぐ二人の女性の痛ましくも哀れな姿久し振りに皆さんは悲しく泣ける映畫です。 マキノキネマ提供 放浪三味 千惠藏プロダクシヨン 片岡千惠藏主演

演藝館

三十日より晝夜 又又特別大興行…… 皆々樣見ましたか此の度びの番組は「キネマ報」で松竹の現代劇で第一番の好評映畫です、見逃がす事の出來ぬ映畫が來ました 現代喜劇 龜公 全卷 蒲田名物喜劇 小櫻葉子、浪花友子主演 時代劇は今迄での映畫と替り 福日連載小説 市川右太衛門大傑作 渦紋流し 全卷 現代活劇人情運動劇 鈴木傳明、田中絹代、八雲惠美子共演 陸の王者 全十餘卷 全番組は興行價値萬點です、次回より又又又栗島の傑作と長三郎傑作揃ひ

帝國館

卅一日より大公開 入場料 破格 特等六十錢 並等四十錢 學生子供廿錢

行詰れる本邦時代劇界に革命の烽火擧る導統的な劍戟手法を良く切り開き人性美の極致を示すデリケートな表現法……時間經過を示す凄い物フラツシユ……凡ての點に秀でたる新時代劇 畔倉重四郎 新人 葉山絢之輔・環歌子主演

現代劇 與へよ榮冠 壯烈なるオートバイ競爭 豪快なるボクシング大合戰 大學生々活と大スポーツ篇 里見明・鹿島陽之助共演

大江戸怪盜傳 時代劇 ふくろう組 監督 吾妻三郎 主演 黑麗之助

喜 館

滿洲日報社新聞工場專用 電話二一三一四番

◎文明を裏切る病魔と思想◎

りん病ばい毒請合藥

時代の進歩に伴ひ思想が惡化して社會を物騒ならしめ醫藥が進歩するに從ひ疾病が惡化し特に花柳病の如き益々旺盛し殊に滿洲は日支合辨性の慢性が多く到底の局部洗滌法では全快出來ず矢張時代に適應したる良藥を以て根を切つて藥を枯らすの療法せなければ全快は出來ません

理想的靈藥提供

弊商會が從來販賣し來る花柳病全快請合藥に更に殺菌力偉大なる高價な新藥を加へ新に淋病請合藥並に梅毒請合藥の靈藥を茲に調製し試みた處多くの患者諸氏に提供し患者諸氏の滿足絶大なるを以て茲に提供しつゝ有升

淋病請合藥 定價七日分 金三圓
梅毒請合藥 定價七日分 金三圓

二大新藥の特長

服藥六時間内には確實なる効驗あり急性病は勿論如何なる慢性病と雖も二週間の服藥にて必ず全治し再發の憂ひは絶對にありません 御希望者は弊店又は賣捌元へ直接御來店下さい地方の御方は書面にて病状御通知下さい同時に前金御申込は送料頂戴せず早速秘密に發送致します

發賣元 大連市播磨町電車通り 日加榮商會賣藥部 (振替大連一五六六 電七六五三)
賣捌元 大連市沙河口大正通八五 三共商會 電話九五三〇番

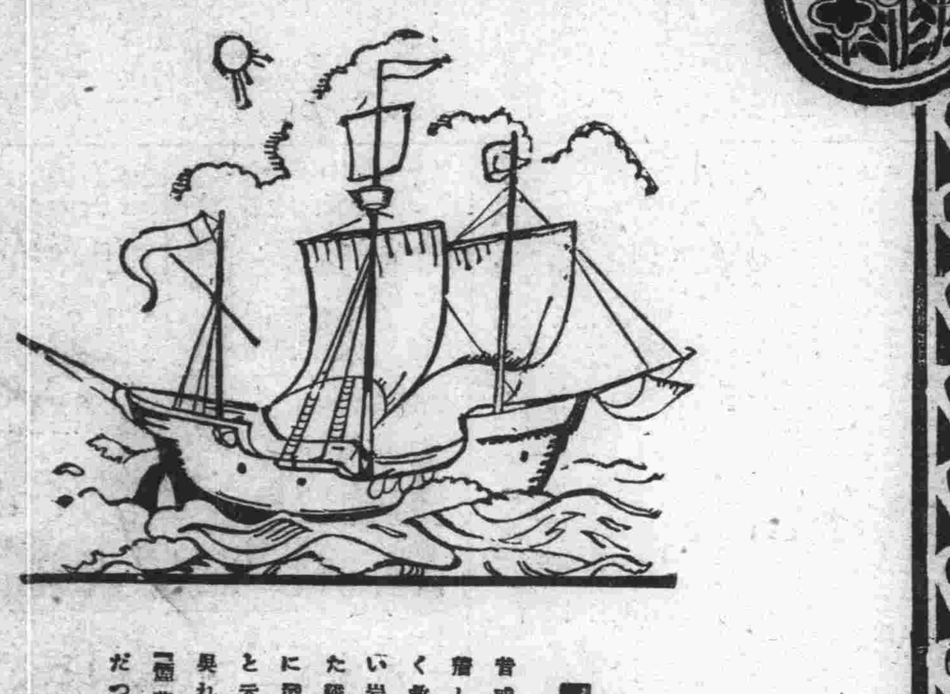
新聞の御申込みは電話三六九五番へ 不配達其他の故障は四七六七番へ

ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ 高砂工業會社製
日本乾電池
御註文次第型録進呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會 電話長八一二八番

商標 G.Y.
車軸油
大連市紀伊町五五番地
合資會社 矢野元商店
電話 長八三五八番 七四一三番
營業品目
揮發油 石油 機械油
重油 車軸油 植物油
魚油 サラダ油 油類一切
テキサコルーフイング、ピッチ
龍印ボイラーグラハイト
ペイレト

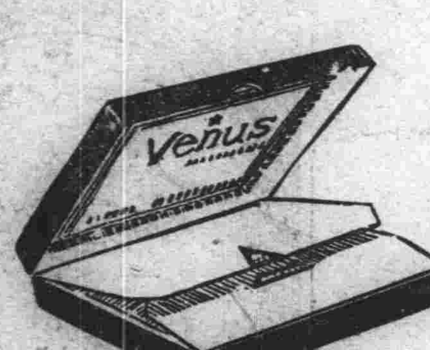
石炭
鶴田號
電話 5900 6000

東亞タバコ



■烟草禮讃より

曾て或る船が難破して孤島に漂着して數ケ月を經た後に漸く救助船が通り合はせ濤の荒い岩濱に立つて手をふつてゐた難破船の水夫達がまづ第一に發した言葉は『パンを呉れ』と云ふのでもなければ『肉を呉れ』と云ふのでもなく實に『煙草を一本呉れ』と云ふ言葉だつた



高級土耳古卷
ビーナス
御試用を切にお願ひ申上げます
東亞煙草株式會社

京都府伏見町
齋藤貞一郎吟釀
大日本高級銘酒
品質本位

エイクン
於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領
吉野産優等甲付樽詰
英勳大連出張所 浪速町 辻利ビルディング内 電話三三八七・四七七六番
壜詰は大阪衞生試驗所防腐劑なし證明附
樽詰壜詰特約店
伊勢町 鈴鹿商店 電四八五八番
若城町 京和洋行 電四七一六番
哈爾賓 清水洋行 電二九〇四番
關東廳購買組合

趣味と實用に
乘心地良き
BSAを!!!
B. S. A.
B.S.A. MOTOR BICYCLES

一手販賣
滿鮮北支那代理店
大連市彌生町 昌和洋行
奉天新市街 友和輪舍
安東縣市場通 松永商會
長春日本橋通 廣來自轉車店
大本自轉車店

滿洲日報

邦人活躍の舞臺を明示せる 海の外へ海の外へ 日本發展號!! 國際的日本文化の建設 次のヨーロッパ大戰

海外

日本植民地を建設せよ! 澤田正穗
ブラジルの商業界と農業に成功の
蜂谷村上兩氏奮闘傳 帆影
ラプラタ河遡江記 關根中佐
大アンデス放浪記
田中外相のスパイ外交
國威失墜はオランダの大將の帯使外交により愈々甚し問題となる痛烈な素ぱ抜
南支那の新社會相 本郷賀一
水の都廣情調 田中宇一郎
國民黨と共産黨の軋轢 長野朗
日支合辦事業はどうなるか 重九郎
新ロシア土産 昇曙夢
夜の巴里のダンスホール 浦上
北京で逢つた女 大村克人

定價 一冊 タツタ四十錢(郵税二錢) 半年分 金二圓三十錢 一年分 金四圓五十錢

主宰 神田正雄

海外社の三名著

在ブラジル九年 新歸朝者 神戸久一著(大好評四版) ブラジルの實生活 四六版二百八十頁の大冊 定價はタツタ九十五錢 送料八錢 ブラジルを知る良書

衆議院議員 神田正雄著(大好評忽三版) 謎の隣邦 四六判三百三十頁 支那を平易に書き現はした書 定價上製一圓 特製一圓五十錢 (送料八錢)

新歸朝者 辻村良衞著(初版賣切近し) 歐米を巡りて 四六版百三十頁 萬截 定價タツタ六十錢 送料六錢

發行所 東京市外落合町文化村 振替東京七五八七一 海外社

滿蒙

二月號 一日發行

目次

こんな軍艦が來るだらう(支那時事漫畫)
東三省の民衆運動と黨化教育
支那の企業と勞働者の關係に就て 太原要
教育上より觀たる國民政府と排日 田畑爲彦
對日問題に就て中國教育界に告ぐ 費仲城
近代中國女子教育思想の變遷 劉仲平
外蒙古經濟界の概觀 叙新城
神仙の宅(支那建築漫話) ゼ・エム・プレイテル
是公總裁と滿洲の肺ペスト 伊藤清造
民族の民謠「鹹水歌」 上田恭輔
露天市場考 任齋華士
幼稚な國民黨のポスター 大野斯文
滿洲昔話の會記事(第二回) 邊見勇彥
馬賊の君に交りて(短歌)
登瀛閣にて 記者
四庫全書の刊行 一陸宣
新婦譜 陳景初
新婦譜補 查乾丈
滿蒙遊草(漢詩) 與謝野寬
太太(創作) 凌叔華
協會記事
紅樓私記 中溝生
滿蒙グラフ
甘井子滿鐵石炭棧橋
漢時代石碑紋樣(表紙)
附錄 近著圖書雜誌重要記事索引

發行所 大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會

常に新柄と新型ユルヤカニシツクーと!

大連 丁子屋洋服店 電話六六二七 振替大連三四三九

正隆銀行 頭取 安田善四郎 相談役 安田善次郎

池田小兒科 專門医院 池田嘉一郎 大連市西廣場西入ル電車通 電話六三六五番

品ガヨクテ安イ店 カバンで布團入 土井内商店 大連西通九三 支店沙河口京町 電話七九八二

滿洲唯一の專門店 弊店へ 金

大連市近江町 西村商會 電話七六四八番

網 金網其他針金細工ナラ是非

賀正 本年も不相變奉願上候 大連大山通 光明洋行 大連 電話七〇五九 三四〇九

見よ一巻は一巻と驚異と喜悦に輝く此壓倒的内容

第三回配本 世界地理風俗大系 アフリカ篇

暗黒大陸の全面容を活寫せる世界的一大文獻

本篇各部の執筆者は、何れもアフリカの内地深く踏査せる人々のみで、世界の謎暗黒大陸の全面容をかく實際の旅行者のみにより紹介し得た事は、我等の最も誇りとする處である。オアシスとキャラバンの興味ある物語盡きぬサハラ沙漠の三浦博士、最も奇異な原始的風俗に滿ちたマダガスカル、最近我國と深甚な貿易關係の出來た東アフリカの田中子爵、ダイヤモンドと金との世界的寶庫たる南阿聯邦の鈴木博士、猛獸狩を初めアフリカの動物行脚の蜂須賀正氏氏、ピラミツト、スフインクス、ナイル等の神秘的ロマンスに富む埃及の一氏義良氏等、何れも親しく其地に臨み其風土から人情習慣を見聞せる人々で、其前人未踏の別天地を活寫せる興味ある名文は、無慮五百に余る珍奇な寫眞と共に其あるが儘の姿を眼前に見るが如く、若し夫れ人喰人種を初め珍人種と其奇異なる風俗習慣に至つてはアフリカならでは見る事を得ざるもの、みて、讀者觀者を眩惑せしめねては措かぬ。

編輯委員 文學博士 石橋五郎 理學博士 山崎直方 文學博士 大類伸 早大教授 小田内通敏 理學士 佐藤弘 子爵 田中阿歌麿 文學博士 鳥居龍藏 農學博士 新渡戸稻造 理學博士 松村任三 理學博士 脇水鐵五郎 理學博士 渡邊萬次郎

本篇執筆者 理學士 淺井治平 美術批評家 一氏義良 前總領事 大山卯次郎 農學博士 鈴木茂次 子爵 田中阿歌麿 理學士 網島定次 早大教授 西村眞次 英國動物學會員 蜂須賀正氏 前公使 堀口九萬一 理學士 松尾俊郎 林學博士 三浦伊八郎 理學博士 渡邊萬次郎

次回配本豫告 フランス篇 二月中旬發行

花のパリもさることながら、南に水暖きマルセイユ、絹織物に知らるゝリオン、さては少女に憧れあるオルレアン、葡萄の美酒に忘れかねるボルドー等世界興味の中心たるフランスの全面容躍如として興味津々たるものがある。

東京帝國大學教授 蠟山政道氏 來簡の一節

▼伊太利篇を見た時にも一種の驚異と喜悦を感じたが、今度のアメリカ篇に於ても同様の感を重ねた。其驚異といふのはかうした著述の有つべき諸種の要件を兼ね備へてゐることを發見したからです。
▼其要件といふのは科學的の正確さで、通俗的の分り易さと、藝術的な興趣の巻かなことと之であります。此大系が斯うした要件を具へることに成功してゐることは、私のみの觀る處ではないのでありませう。
▼挿入の寫眞なども非常に豐富で其種類も到底如何に熱心な蒐集家でも一人では能くし得ない種類に富んでゐる事は、非常に得難い貴重なものと思はれます。
▼中學若しくは小學校の上級生當時に地理的に興味を持つてゐた私は當時自分の讀み得た書物を回想して、本大系のやうなものがあつたならといふ感じを深くせざるを得ません。

既刊 第一回配本 伊太利篇

三千來の思ひ出深い遺跡遺物に富み、葡萄と橄欖と大理石とヴエスビアス火山が在り又永久の都ローマ、フローレンス、ヴエニス、ナポリ等世界に有數なる好風景地があり、近くは又ムツソリニの國・黒シヤツの國として世界の耳目を集注してゐる詩の國伊太利の全面容はそれぞれ各方面の權威者により語られた。その貴重にして無慮五百に餘る珍奇最新な寫眞は、南欧の風物を眼前に見るが如く、何人をも魅了する。

既刊 第二回配本 北米合衆國篇

米國の世界か、世界の米國か、見よ其厖國的大勢力を、其政治、經濟、商業の素晴らしい發展振りから、總てに於て世界一を誇る米國各地の發展振りは如何、之れ何人も知らんとする處である。本篇は是等一切の問題を解説し、生きた米國を眼前に彷彿せしむるのみならず、翻して首都ワシントンを初め、ニューヨーク、フイラデルフイヤ、ボストン、シカゴ等東部地方各都市の活躍状態を詳述してある。(西部は下巻)

既刊三冊共全部製本出來 御申込と同時に即時配本

申込略規 ▼體裁 四六倍大版、背皮金文字上製 ▼冊數 全廿卷 一冊約三百五十頁 ▼會費 一冊 金三圓八十錢 ▼送料 東京市内十二錢 地方三十六錢 外地十五錢

入會金不要

内容見本 申込次第贈呈 ◆ 東京市神田錦町一ノ一九 振替東京四三二四〇番 電話神田二三九 四七一 二三九六 株式會社 新光社

限定 追加 豫約 募集

卷を重ぬるに從ひ良書の眞價愈現はる

素敵だ。實に立派だとは本大系の見品を見た何人も、異口同音に一致する處である。かくて驚異的なる本大系の内容は、雄辯なる宣傳者となり、知り合ひから知り合ひに傳えられ、締切後に於ても追加申込の熱求者停止する處を知りません。就ては是等諸氏の懇望もだし難く、茲に斷然寫眞原版の印刷耐久力の許るす最大限度に於て、各位の期待に添ふべく

五千部を限り増刷し追加申込を受くる事と致しました。官衙、學校、圖書館、銀行會社を初め一般家庭より既に多數の申込み殺到して居りますので、直ぐ又品切れになるかも知れません。希望者は此機を逸せず至急御申込みあらん事を御勸めします。豫定部數賣切後は遺憾ながら御斷りの外ありません。

資本金壹千萬圓 帝國海上火災 社長 安田善五郎

滿洲總代理店 國際運輸 大連市山縣通二二一番地 電話代表三一五一番
火災及海上保險 御用命ハ最寄支店出張所ヘ御用ヒ申上ゲマス

肝油の25倍の効力 三共ヴィタミンA

下記諸症は、不知不識の間に於けるヴィタミンAの缺乏に因ること多し、曰く 生來の虛弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等……而して本藥薬の補給は一般疾病に對する抵抗力を増進すと稱せらる
詳細説明書あり、御申越次第進呈す 御購求の節は三共ヴィタミンAと御指定を乞ふ
包裝 50錠入 100錠入 1000錠入 の三種
東京室町 三共株式會社 株式會社三共藥品販賣所 大連市山縣通一一八

清酒釀造 松鶴 醸造元 大連市若松町 原田商會 電話六四四三番 大連市常盤町 原支店 電話四三八一番

乳兒.幼兒.專門 幡井醫院 大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

ラヂオと蓄音機の二重奏!! 一つ機械でラヂオと蓄音機が自由に聞ける
滿洲随一 ラヂオ全般の御用は
理修のトツセ・電充池電蓄
事工ナテンア・返若管空眞
→ 藤内ラヂオ商會 大連西通り 電話四二五七

羅紗 小倉 厚司 山本洋行 信濃町市場外部 電話四四五七番

優賞表彰記念 寫眞製作 金、銀、木盃 洋銀、七寶花瓶 七寶、銅器 銀器、鋼器 ブロンズ、カップ 優勝旗 優勝楯 彫刻、徽章 美術工藝 御大典記念特製 特價品

大連市山縣通六十三番地 金華號本店 電話大代表六一番九一五八九番

石拔特製保證 美味白米は 泉陽精米所に限る 事務所 大連敷島町一番地 電話三四二七番又はハガキにて御注文下さらば市内は迅速に御屆けいたします

自轉車界の權威
A號 ナイト
B號 ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店 支店

最新刊

豆類と投資 實價一圓八十錢 送料八錢
薰染 實價一圓八十五錢 送料八錢
花 實價一圓八十五錢 送料八錢
骨董全書 實價六圓三十錢 送料三十六錢
社會事物起原と珍聞 實價一圓二十六錢 送料六錢
お坊ちゃん 實價一圓四十五錢 送料八錢
化學の解法 實價一圓五錢 送料六錢
支那經濟物語 實價二圓六十錢 送料十錢
無門新十部集 實價一圓八十錢 送料八錢
音巡禮 實價一圓八十錢 送料八錢
家相寶典
辯證法的物論について 實價五十錢 送料四錢
エスペラント入門 實價二圓五錢 送料四錢
春泥 實價一圓四十錢 送料十錢
現代西洋圖案集 實價四圓五錢 送料二十七錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

トルストイ集 實價八十九錢 送料六錢
希臘羅馬神話 實價二圓二十錢 送料十錢
東海道膝栗毛 實價一圓二十錢 送料八錢
豐旗雲 實價二圓五十七錢 送料十錢
藤太郎の旅 實價五十錢 送料六錢
華宵畫集 實價三圓四十錢 送料十錢
幾何學全集 實價三十七錢 送料二錢
徒然草解釋 實價四十錢 送料二錢
親指トム 實價五十錢 送料二錢
唐人お吉 實價一圓八十錢 送料十錢
明治大正史 實價一圓六十錢 送料十錢
現代戲曲全集 實價一圓
文檢國語科受驗法 實價一圓十錢
新井石禪 實價二圓八十錢 送料十錢
會社財政論 實價二圓八十三錢 送料十四錢
實際的法 實價一圓八十錢 送料十四錢

大連市大山通 滿書堂書店

議員買收質疑で議場大混亂に陷る

佐藤實氏原夫次郎氏に突進す

副議長から懲罰動議

【東京二十九日發電】衆議院本會議は午後一時十四分開議、清瀨副議長議長席に着く、委讓案に對する前日の質問に引續き

東鄕實氏 政府は財政の一大緊縮を行ふべき時に常り兩税を委讓するは非常な無理を生ずると思ふ、又金解禁斷行にも相當支障を生ずると思ふ、更に兩税委讓に伴ふ代り財源に就て明瞭を缺いでゐるが、其の財源につき探究するに一は公債增發となり一は增税となるのみで益なくして害あるのみである

三土藏相 將來兩税組織の變更に依り財政節約は出來る、兩税委讓の財源も公債とは關係はない、從つて財政上無理もなく地方税制の根本的整理上兩税委讓は急務であると考へる、更に兩税委讓は金解禁に對し却つて好影響あると思ふ

椎尾辨匡氏 現內閣は成立以來思想善導を高唱されてゐるが實際は全く之に相反してゐる、かゝる時に當つて兩税を委讓せんとするが如きはます/\思想を惡化せしむる虞れがある、朝野兩黨は本案に勢力を集中するといふがそれでは宗教團體法案は提出されぬことになりはせぬか

三土藏相 國に納めるも地方に納めるも納税觀念には變りはない

山崎文部次官 宗教立法は進行してゐる

高田耘平氏(民) 兩税委讓に伴ひ家屋税、戸數割に於て都市と僻村に於て負擔の公平を缺くことゝなる、從つて諸事業にも支障を來すことゝなるではないか、小學教員國庫負擔額を現在以上增加する意思なきや

望月內相簡單に答へたが「當て外れ」と彌次られ佐上地方局長代つて答辯

勝田文相 義務教育費國庫負擔に關しては從來の方針で進む

高田氏再び前說を繰返して反對意見を述べ立つれば三土藏相本案の適當なるを力說し二、三押問答の上質問應答を打切り三十六名の特別委員附託原惣兵衞氏の動議にて日程變更國務大臣の演說に對する質疑を續行することゝなり

原夫次郎氏(民) 田中內閣は組閣以來秕政百出、然かも政權維持のためには手段を選ばず選擧干涉、議員買收の醜事實は天下周知の事で昭和聖代の不祥事である、自分が之等を暴露し憲政の常道に向はしむるは天の聲である

と佐藤實氏の買收事實を詳細に讀み上げるや佐藤氏突如演壇に驅け上り原氏に摑みかゝらんとし政民兩派十數名驅け上り佐藤氏はやつと守衞に引き戻されたが議場騷然となる

清瀨副議長 佐藤君の行爲は懲罰委員會に附します、原君の演說は續行致させます

と述ぶるや政友席承知せず、議長を連呼し青木、津雲氏等議長に迫つて談判をおつ始め之まで居なかつた幹部連も一大事とばかり續々入場し今井健彥、津雲國利氏等民政席に驅け寄らんとするので守衞馳せ附ける、此の間清瀨副議長佐藤氏に退席を命じたが議場の混亂收拾すべからず遂に休憩を宣す下院本會議は七時十分再開直に散會した

強硬な

意見的質問

志水小一郎氏

次に志水小一郎氏(公)登壇するに及んで議場はすつかりだれ氣味となり、議席は半分空席となる、志水氏先づ某重大事件に對し「政府は何故答辯に苦むか」と質し對支外交に及び强硬なる意見的質問に數千言を費す

田中首相 某軍大事件については答辯に窮したのではない、調査中である

と答へ、對支問題についても親切に答辯するところあり、志水氏滿足せず遂々質問を打切り四時二十分散會した

小會派聯盟

懇談會

東京會館にて

【東京二十九日發電】太田信治郎、守屋榮夫、小山邦太郎の三氏發起の下に第一控室有志議員は二十九日午後六時より東京會館において小會派聯盟の懇談會を開催することになつたが、出席者の顔觸れは明政會の鶴見、山崎、椎尾、小山、小會派小寺、河野、太田、革新大竹、無所屬守屋、尾崎の諸氏で一新會よりは田中、三宅兩氏が個人の資格として出席する模樣である、この會合の目的は大體反政府の態度をもつて進むべく小會派の自由聯盟とする趣旨であるが、實同と無產とには出席方を勸誘しないと

石塚氏の攻擊を

陸相、相手にせず

廿九日の貴族院本會議

廿九日の貴族院本會議は午後一時四十分再開、石塚氏の質問に對し

白川陸相 奉天に軍隊を集中したのは陸軍大臣の干與したところではない、治安維持上の責任については調査の上でなければ判らぬ

石塚氏 飽まで陸相は責めを負ふべきである、卑怯ではないか

白川陸相 之れ以上は意見の相違である

石塚氏盛んに陸相に喰つてかゝると憤然として攻擊的言辭を弄するや、白川陸相滿面朱を注ぎつゝ頑として相手にせず、石塚氏遂に質問を斷念し、代つて二荒芳德氏(研)思想善導につき質し首相の答辯あり

も陸相答へず

德川議長 陸相は答辯しないそうである

石塚氏 しないのではない出來ないのだ

代議士章

類似品が多いとけふから變更

【東京三十日發電】明治二十三年以來代議士の胸を飾つた薄鼠色の代議士章は近年地方の縣會や町會のマークに類似品が多くなつたので新マークに變更することゝなり明日から一齊に新マークを付することとなつた、新マークは直徑四分銀地に金線を浮かせて十三瓣の菊の花を形取つた光輝燦然たるものである、つまり花の菊の花と云ふ譯でなく菊と云ふ意味だそうだ

清瀨副議長

頑として應ぜず

懲罰動議取消要求に

【東京二十九日發電】衆議院の各派交涉會は二十九日午後六時半開會、政友會側は島田幹事長以下交々清瀨副議長に懲罰の動議を取消して貰ひ度いと要求せるも、清瀨氏は

議會は言論の府なれば壇上五尺の所は如何なる者も迫害は出來ぬ、然るに佐藤君が演說者に危害を加へんとせるに至つては許す譯に行かぬ

と頑として應ぜず、民政亦清瀨氏を支持して今夜此のまゝ繼續し度いと主張し、政友之に反對し結局一旦議場に入り議長の處理權を以て直に散會を宣し、三十一日に本會議を開きて原氏の質疑を繼續することゝし之がため、同日午前まで各派交涉會を開くことゝして七時散會した

鮮農救濟資金

增加の方針

池上總監質問に對して答ふ

廿九日衆議院豫算總會

二十九日の衆議院豫算總會に於て守屋氏の失業者救濟問題、物價問題等に關する質問に對し

三土藏相 既定經費節約の場合は天引で行く外なく、社會政策に關するものまで一應節約するのやむなきに至つたが他日復活の意思をもつて居る

と辯解を求め秋田次官更に之れを布衍し午後零時十分休憩

午後一時半再開

守屋氏(午前に引續き) 鮮人で昭和二年末に內地に移住せるもの十萬、三年末に二十四萬人に達し其の大部分は筋肉勞働者で內三萬人は失業者である、斯くては內地人との感情問題から何時でも良くないが朝鮮に於て安住し得る方策なきや

池上總監 小農に對しては資金の融通をなし細民救濟についても相當施設をなし安住し得る方策を講じてゐる

守屋氏 二億に餘る豫算中僅かに十數萬圓を以て目的を達し得ると思ふか

池上總監 將來增加する方針である

工藤鐵男氏(民) 在滿鮮人の生活は少なからず脅威されてゐると云ふが如何

池上總監 在滿鮮人生活問題に對しては年額百萬圓位支出してゐる

櫻井兵五郎氏(民) 政友會の積極政策たる產業立國につき商工省では新規要求百二十萬圓とは一體何をして居るのか

中橋商相 決して晝寢してゐる譯でない、財源さへ有れば幾何でも增加する

と答へ兩者間に產業合理化、貿易振興、農林增進、國際貸借問題等に關し押問答をなし四時五分休憩

中野氏と

首相の問答

六時十三分開會、首相、陸相も姿を現したので悄氣滿々たる黨の總會に比し極度に緊張す

中野氏 政府は南北妥協反對を認められてゐる、如何に誤魔化さんとするもそれは無駄である、東方會議の訓示に依つて見るに首相は支那と東三省とを二元的に見てゐる、而して最近は一元的に見て和平統一を望んでゐるが何時から考へを變へられたか

田中首相 南北別々に見てゐるものでない

中野氏 滿蒙の我權益は列國が認めてゐる、殊更に軍隊を滿洲に集中して列國の誤解を招くやうな政策は支那と東三省を別々に見てゐるからである

田中首相 中野君のやうに想像で人の心を斷定した議論である

中野氏 關税協定調印さるれば實上南方政府の承認である

田中首相 協定成立すれば相當の態度で接して行き度いと考へる

中野氏 首相は支那が條約を…態度を改めぬ限り相手にせぬと言明しながら關税協定問題で實上支那を承認してゐる、でも態度は終始一貫變つてゐないか

田中首相 變つてゐない、中野君は態度が變つてゐると云つて責めるのでせう

中野氏 濟南出兵の原因は居留民の生命財產の保護にあつたか

田中首相 其の通り

中野氏 山東出兵、濟南出兵は共に成功したと思ふか

田中首相 成功したと思ふ

中野氏 濟南事件の如く多數の犧牲者を出しても成功といふか

田中首相 犧牲者を出したことは遺憾であるが大局から見て成功である

中野氏 陸軍部內の若い將校中には政略出兵であると云つてゐるが、政略出兵しても責任を負はぬといふか

田中首相、陸相共に答へず

中野氏 答辯なきは遺憾であると詰り更にくど/\と某事件を繰返し

議員の職能を無視して答への出來ぬは政治的責任を回避するものである、田中首相は辭職なさい

之にて中野氏の質問を打切り午後八時十三分散會した

諸問題に對して政府樂觀す

誠意を披瀝して折衝すれば

貴院も空氣緩和せん

【東京三十日發電】豫算總會に於ける中野正剛氏の某事件に關する質問猛烈を極め政府は些かも…の氣味であり民政黨は之を以て政府に致命傷を與へたりとして凱歌を奏してゐるが、之に對し政府は中野氏が如何に血道を擧げて攻め立てゝも調査中のものは其の結果を待たねば答辯は出來ない若し夫れ出先官憲の措置に失態あれば之を處罰するのみで內閣が責任を負ふべきものでない、從つて世間で傳へられる如く實害を受けてゐないと言つてゐる、なほ租讓案についてもよし新黨俱樂部が反對するも衆議院通過の可能性あり左程心配してゐない、此外優諚問題、綱紀肅正問題に關しても只聽くだけで何等打擊を受けてゐない、只最近貴院の空氣が多少政府に不利な傾向が見えるが之れは大事なく治まるだらうと幾分樂觀測をしてゐるやうである

租讓案

贊否の差は十六票

【東京三十日發電】中間政派の反對聯盟結成までにはなほ餘日があるが、租讓案に對する贊否の數は政府案贊成者は政友會二百二十一名、一新會七名、實同三名、…三名、計二百三十四名、反對は民政黨百七十二名、明政會四名、新黨俱樂部一名、無產派八名、小派三名、新黨三十名、計二百十八名(外に議長一名、無所屬六名)で十六票の差となるが政府與黨は更に之を有利に導かんと種々畫策中である

貴院の情勢

惡化せず

翰長の報告

【東京廿九日發電】政府は廿九日正午院內閣議を開き鳩山翰長から貴院の優諚問題に關する情勢につき

貴院の形勢は目下の處世間に傳へらるゝ如く惡化して居るとは思はれぬ、昨夏の各派共同聲明を決議案として議會に提出するとの議もおそらく沙汰やみになるものと見られるが、政府としては今後尚ほ十分に形勢の推移を注視し適當の策をおこたらぬ樣にせねばならぬ

と報告し小川鐵相より田中善立氏と會見の結果一新會は倒閣運動を目的とせざる自由聯盟ならば小會派聯盟に加入するも、しからざれば反對する意向なる旨報告し午後一時散會した

衆議院

豫算委員會

【東京三十日發電】衆議院豫算總會は三十日午後一時三十分開會、昨日迄鋭く政府に肉薄した中野正剛氏に代つて本日から鈴木富士彌氏が陣頭に立つと云ふので形勢惡緊張し傍聽席は各派議員で增員の盛況である、先づ前日首相に對する質問を保留した

守屋榮夫氏 四年度豫算を見るに一億一千萬圓の新規事業費中社會政策として計上されたものは僅かに四百五十萬圓に過ぎず、大衆生活を無視したものでないか

田中首相 社會問題解決に就ては最善を盡してゐる考へである

守屋氏は鮮人待遇、ブラジル移民問題に就て首相と押問答し次いで岡崎久次郎氏先づ震手問題につき鋒先を三土藏相に向け

藏相は久原房之助個人に對する專書保證したることありや、又震手善後處理法の適用を爲したことありや

三土藏相 久原個人としてはありません

と簡單に答ふ(以下次號)

樞府本會議

日支關税協定

公文可決

【東京三十日發電】日支關税協定公文交換に關する件を附議すべき樞府本會議は三十日午前十時十五分宮中東溜間に於いて開會、倉富議長以下各顧問官、二上書記官長(平沼副議長は病氣缺席)政府側より田中首相以下三土、中橋の他各國務大臣、前田法制局長官、吉田外務次官以下各關係官出席、天皇陛下の臨御を仰いで審議を開始し井上精查委員長よりの報告を經て滿場一致原案を可決し十時四十分散會した

撤兵せぬ限り

排日は取締らぬ

芳澤公使の抗議を王が一蹴

【南京特電廿九日發】芳澤公使は廿九日午後三時王正廷に漢口及び支那各地に於ける排日取締につき警告したが、王は撤兵せぬ限り應じられぬと拒絕した

領事會議終了す

大した問題はないと

林奉天總領事語る

【奉天特電三十日發】全滿領事會議は二十八、九の兩日にて終了し各地より參集の領事はそれ/\歸任の途につきつゝあるが、同會議の議題につき仄聞する處によれば東北四省の易幟によつて今後生ずべき諸般の政治的、經濟的影響につき各地に於て現在及び將來の問題を持ち寄り凝議を重ねたものである、林奉天總領事は右に關し卅日在奉記者團との定例會見において左の如く語つた

今回の會議は別に領事會議と稱する程のものでなく恒例による顏合せに過ぎない、從つて之といふ議題はない、東三省易幟後のわが權益の確保については勿論論議にはのぼつたが、特に今更取りたてゝいふほどのことはない、又二月一日より實施の新關税率問題についても別に問題は起るまいと思つてゐる

然し別報によれば新税徵收後と雖も奉天當局の現勢ではその收入約一千萬圓の大部分は中央政府(南京)に納付のやむなきに至る恐れあり、その際は料税徵收の新件たる釐金税の撤廢は直に東三省政府の財政に大影響を及ぼすをもつて何等か他の名目にて地方税を別に徵收することゝなるべく、萬一左樣の場合には一問題起らではおさまるまじく領事會議には本件を重要協議事項の一として討議された

王氏の宣言は

不合理甚し

佐藤代表の正式抗議

【ゼネバ廿八日發電】目下當地において開會中の經濟聯盟阿片諮問委員會廿五日の本會議において國民政府代表王景岐氏が日本の山東出兵は阿片の如き犯罪的藥物の賣買を保護したものであると見做したる宣言に關し、日本佐藤代表は本日の會議において正式に抗議し左のごとく述べた

王景岐氏の言ふがごとき意味において日本陸軍がその名譽および精神につき猜疑非難されたことは未だ曾つてない、王氏が日本の山東派兵は國際聯盟規約を侵犯するものであるとなしその政治的責任をかゝる專門的委員會に問ふとは不合理甚し

米國の建艦案

【ワシントン二十九日發電】本日のアメリカ上院は巡洋艦建造計畫案の討議制限案を可決した、從つて該案の投票は二月四日上院の休會となる前に行はれることに確定した

縮永千葉縣知事

【東京三十日發電】肺炎にて病臥中なりし千葉縣知事縮永錚介氏は三十日午前九時半逝去した、その後任には兵庫縣內務部長鵜澤憲氏及び福岡縣內務部長平田貫一氏の內より拔擢を見る模樣である

支那紙論調一變

南京政府の命令か

交涉好調論を唱ふ

【上海三十日發電】日支交涉の成行に關し支那新聞は一齊に極度の悲觀論を唱へ芳澤公使の誠意なきこと、日本政府に撤兵の意思なきことなど故意に日本を傷けるような報道と論說を揭げてゐたが、今朝の各紙は俄に態度を一變して「日支意見接近し前途樂觀」等の文字を連ねるに至つた、之は全く政府の命令に依るものらしく王正廷氏もいよ/\濟南問題解決の可能性を認め各新聞の論調を俄に變更せしめたものと見られる

矢田總領事に

歸朝命令

【東京二十九日發電】日支關税問題も一段落を告げるに至つたので外務省では從來同問題につき直接交涉に當つてゐた矢田上海總領事に歸朝命令を發した、矢田氏は歸朝後暫く休養の上適當の機會に他の方面に轉任する模樣である

芳澤公使

上海に向ふ

【南京三十日發電】芳澤公使の一行は既報の豫定通り本日午前九時南京發上海に向つた、王正廷氏は一日の夜行にて上海に赴く筈で第四次交涉場所は上海と確定した

關税協定の

最後の手續終了

【東京三十日發電】日支關税協定は樞府本會議通過につき政府は御下渡しを待ち直に閣議を開いて上奏御裁可を仰ぎ外務省を經て最後の手續を採つた

支那海軍の編成

編遣會議で決定

さきに南京の編遣會議に於て海軍の編成を決定したが廣東方面にある一部及び舊奉天軍に屬してゐた東北艦隊を除く支那海軍の編成は左の如くである(括弧內は艦長)

第一艦隊 司令陳季良 海容(王壽廷)海籌(李孟斌)永健(陳宏泰)永績(歐陽勣)華安(賈勳)普安(陳永欽)定安(方□)克安(汪雄□)海鴻

第二艦隊 司令陳紹寬 楚有(邱世忠)建安(管理員林承啓)建威(管理員薛啓華)楚同(林鏡寰)楚泰(俞俊傑)楚謙(孟琇椿)楚觀(嚴壽華)江元(楊□幹)江貞(鄧則勳)成寧(曾冠瀛)德勝(高憲乾)咸勝(羅致通)江鯤(任光海)江犀(楊尚勇)公勝(龔師俊)義勝(蔣□福)勇勝(薛鳳□)誠勝(李孟光)利通

海鷗(鄭□)海鵬(齊粹英)海鳧(周憲章)海鷗沈

魚雷游擊隊 司令曾以鼎 □(舒傳□)□鵬(陳秉淸)建康(史國賢)湖鶚(王□)□章(□俊偉)湖鵬(盧景□)湖□(周希文)湖鷹(黃忠瑮)辰宇(陸傑)列宇(□□)張宇(湯寶璜)宿宇(甘□)

練習艦隊 司令陳訓泳 應瑞(□□銓)通濟(李世甲)靖安(高憲申)

郵便貯金の

利下斷行か

いよ/\四月から

【東京三十日發電】一昨年の財界恐慌以來二、三流銀行の信用失墜に伴つて郵便貯金の增加著しく本月のみにても約三千萬圓の增加を示し月末には十七億七千萬圓を突破する見込で、關西方面の諸銀行始め幾多の群小銀行は昨年來遞信當局に對し郵貯利下の陳情を續けて來つた次第であるが、然し二、三流銀行の營業狀態改善に伴ふ信用の恢復を見るに至らざる限り郵貯の利下は却つて一流銀行の預金增加を來すのみで資金偏在を助長するに至るべしと、遞信當局は依然反對の態度を採つて來たものである、然るにその後漸々に一般銀行の信用恢復しつゝあり、加ふるに今回銀行預金の利下げを見るに至つたので

一、金融界刻下の大勢は郵貯利下げを要望する情勢に立至つた事

二、年度半の利下げには事務改善費として三十萬圓を要するも年度替りを機會に實施せば此の費用を要せざること

の二理由から當局も利下斷行を決意せるものゝ如く之れが研究を開始するに至つた、其の結果普通四分二厘、据置四分四厘四毛に利率を改訂して四月より實施される模樣である

貯蓄銀行

利下げ協議

【東京二十九日發電】東西預金協定組合銀行の協定率の引下げが行はれたので、之に伴つて貯蓄銀行も三十日午後一時銀行集會所に代表者集合利下げ協議をなすはずである

人事

▲永尾龍造氏(營口地方事務所長)二十九日午後八時卅分着列車にて來連ヤマトホテルへ

▲小野健治氏(嶺滿鐵醫院長)同上來連遼東ホテルへ

新首都 南京の裏 【一】

生ける屍で埋まる恐しい阿片の都

阿片屋の數四千戸に上り警察力も微弱

首都の建設――それは現在の南京である、何前任市長のあとを承て去年七月劉紀文氏が市長となり中山路の建設を始めとして頗る大がゝりな建設が計畫されてゐる、そしてモボ、モガは橫行活步し一見新興の氣は漲つてゐる、だが一皮はげば、舊態依然、煙、賭、娼、竊は只形と場所をかへたに過ぎず、墮落、悲慘、迷信の都に過ぎない

夢見るやうに半閉じられた眼、芙蓉の黑い塊を長い煙管に塡め、胡麻油のランプに翳す其細い手首、新しい木の香のやうな煙を胸深く吸つて陶然と微笑する青白い痩た頰、此處に暗い室內に並べられた幾つものランプの光に浮出された多くの人々の顔は何れも鬼氣迫る生氣のないこの世ならぬ亡者のそれである……青天白日旗下に南北統一の一大事業を半ば成した國民政府のお膝下たる首都南京は上下を通じて芙蓉膏の强い痲醉に陶醉する阿片の都である

◇

南京に於ける阿片屋は殆ど同地一帶に亘つて散在してゐるが殊に密集してゐるのは城內外の旅館、料理店及び下關、列家灣の城內等で、又秦淮河兩岸、城東城西並に水西門外もその會萃の區として有名である、そして同地方の住民の阿片癖は驚く程で十人中約三名、全人口の約三割は哀れむべき阿片癮者といふ有樣、從つて阿片屋を除く一般店、住宅等も阿片吸飲具を備へてゐない家は殆ど一軒もなく試みに一度此の地に踏めば芙蓉の煙は常に濛々と城內外をこめ、街々は新しい木の香のやうなその匂ひに滿ちてゐる、蓋し人々此の地を呼んで魔都と稱するのも亦宜なる哉である

◇

一方これに對して警察は如何なる處置をとつてゐるか、彼等の間には賄賂の辦法によつて諒解がなつて居り、當局もそれを知らぬ風を裝つてゐる、政治の中心地南京である、當局の風紀紊亂、一般人民の阿片癖と昔から黑暗々、百鬼の觀がある。

◇

最近禁煙令の發表と同時に府に於て同地一帶の阿片屋を調べたところ、その數は平均二十戸毎に阿片屋一戸といふ割合であつた、市政府はよく一々その數を調査をなし得たなら如何にしてこれを一々檢擧し處罰せぬと疑ふ人が多い、然り、だが處罰しないのではない、そして同局では直に局に於て日々これらを檢擧する數は平均數件に達してゐる、地方法院に轉送して法律に照して制裁を與へてはゐるが、彼等を罰する權限がない爲め、處分方法がさして苦痛でないところから、放免後更に引續き犯すに至るのである、斯くて何時の日か彼等の減少を見るであらうか、否益々殖えて行くばかりである、嗚呼革命首都南京、この地の住民はこの詛はれたる阿片癖のため、遂にはその全部が生ける屍の果となり果てしまふのであらう。

安田胴子

浪速町大阪屋書店の橫丁を入つたところに「おきな」といふ小さな飲食店がある▲こゝの二階はいつも世間を騷がせる大事件があると必ず大連署の刑事連が集つて作戰計畫をする協議場にあてられる▲といへば「おきな」へ犯人が逃込むかといふに決してそうでもなさそうだ選りもよつてこんな狹いところで犯人逮捕の協議をどうしてするかと刑事の一人に伺ひをたてると、「縁起がよいからだよ」といふ▲何んでも浪速町の大火の折偶然大連署刑事連がこゝに集つて相談の結果、放火と決定犯人が直擧がつたのに味を占め▲先達ての播磨町殺人强盜事件の時もこゝで犯人逮捕を打合せた結果手づる式に檢擧が出來たので、爾來事件があるごとにこゝで相談することになつてゐるそうだ。

特產

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 二月末 三月末 四月末 五月末 [illegible] 出來高 百十四車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 三月限 四月限 [illegible] 出來高 一萬一千枚

▲豆油(軟調)單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 二月限 三月限 四月限 [illegible] 出來高 五千五百箱

▲高粱(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 三月末 五月限 [illegible] 出來高 三車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

混保(袋込)大豆(裸物) 寄付 六一〇〇 大引 六一〇〇 出來高 百車

三等大豆 出來不申

豆粕 二〇三〇 二〇三〇 出來高 一萬八千枚

豆油 一六五五 一六六五 出來高 一千一百函

高粱 三八〇〇 三八〇〇 出來高 二車

包米 出來不申

錢鈔

◇定期後場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible] 出來高 期近 二十一萬圓

◇現物後場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 一時半 二時半 三時半 [illegible] 出來高(銀對金 一萬三千圓 銀對洋 一萬七千圓)

商品

後場

麻袋(歩合み) 銘柄 約定期 値段 枚數 鐵筋 延三月末 四〇、五 一〇 出來高 一萬枚

綿糸(保合) 銘柄 約定期 値段 梱數 扇印 延三月末 二三、〇 七五 出來高 七十五梱

綿布(出來不申) 麥粉(出來不申)

神戶特產物(東京三十日發)

大豆現物 七三〇〇 大豆先物 六三〇〇 豆粕現物 二一九〇 豆粕先物 四六八〇 滿洲小麥 六七五〇 豆油現物 二四〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九六〇〇	九七〇〇
鐘紡新	八四六〇	八五七〇
鐘紡	二六八五〇	二七〇五〇
日糖	一三三八〇	一三四六〇
郵船	七二三〇	七〇五〇
東新	不申	不申

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七一五〇	一七一八〇
東新	一六二三〇	一六二五〇
同短期	一五八八〇	一六一六〇
五品	二三二〇	二三三〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
中	不申	二三四〇
先	二三六〇	二三六〇
同短期中	二三八〇	二三二〇
豆信中	不申	不申
同先	不申	不申
豆新中先	不申	不申

東京期米

限月	後場寄	後場引
限	二八二八	二八二四
二月	二九三〇	二九一五

神戶期米

限月	後場寄	後場引
二月	一八一九	一八二〇
三月	二九〇九	二九一八

限月	後場寄(當限)	後場引(當限)
一月	二七九〇	二七九〇
二月	二九二三	二九一八

滿洲日報

日支關稅協定の成立

[illegible]

…なる譯である、大連市の…には相當視福さるべきであ…次に州外の滿洲各地は物…購買と需要の減退を招來す…當然であるが、然し何れに…も購買力がこれに依つて非…激減するものとは思へない…供給地たる我内地の立場か…るも其需要減は恐らく一時…現象に止まるべく、對滿貿…將來は、新稅率の實施に依…決して悲觀するには及ぶま…思はれる

國民黨員潜入し政權乘取を計畫

吉林省内に存在する二重の黨務指導機關

[illegible]

委員長　朱晶華
宣傳部長　王毓彬
文書部長　劉廣瑛
交際部長　王耕誠
庶務部長　劉耕一
執行部長　張日新

…定め宣言文を發表して…等は國民黨より派遣せられた…のである、南北統一せられた今日吾等の組織する機關は吉林省政治の最高機關である…べたので政府當局は直に奉天へ電を仰いだが張學良氏からは…政府より

命令　なき以前には黨員の…訓電があつたので省政府當局にて黨務機關の組織を禁ずると共に陽にその行動を牽制する一方實際當局をして彼等の行動を監視せしめ又政府公署内には黨務籌…を設けて之に對抗してゐる

改めて兌換券を發行の要はない

三省の幣制統一策に對して　先川滿銀支店長語る

[illegible]

現大　洋兌換紙幣發行、縣同收東三省の通貨統一等誠に結構な話であるが現在の所では急にそれらの制度に改めることは不可能な事であり新制度に改めた所で鞏固な基礎が出來上つてゐない以上結局同樣な事を繰り返すのみで直に新制度に改る必要もない、奉票を以ての取引は甚だ不安である處から現在では大筋の取引は殆ど現洋に依つて行はれてゐる、即ち自然に現洋本位に移りつゝあるので改めて現大洋の兌換紙幣を發行し…

奉票　を回收する必要は全然ないと思ふ、一都市に於て現洋による取引が行はれて來れば地方にも移つて行くし現洋の使用も自然普及する譯でこの自然の狀態により必然重要となつた時改革でもすれば容易である し又經濟界から考へても至極當を得た政策であると思ふ、經濟狀態の低い資源の豐富な東三省は何にしても財源は其資源の開發即ち特産物の多額なる產出にあるので奉省の通貨として使用する滙兌券即ち奉票の

價値　は紙屑同樣下落する事もない、故に奉天當局に於て徵稅の際奉票を以て納入せしめ之を回收すれば將又決して困難なことでもない、要するに現狀のまゝを維持し必要に迫られて改善すれば最も可能性があり且つ穩當な方法であらうと思ふ

遼西旅日記(二)

法庫門にて　本多正

附近の鮮人

[illegible]…に三戸二十五名在住共に水田經營してゐる、開墾は前者五天地後者入天地にして本年の…穫は米九百五十石を得此方面尚開墾の餘地あり移住鮮人は增加の傾向にある

特産物狀況

當地に於ける産物の大麻子及び花と稱されてゐるが之れは康縣内に多く法庫縣農會に就てきくに大麻子は昨年の收穫一萬千石にして他の收穫高は左の如くなつてゐる　前年作よ反別　收穫

一般農作物

品名	町歩	石
包米	三五	七〇〇
高粱	五、〇〇〇	五〇、〇〇〇
粟	三、〇〇〇	二〇、〇〇〇
胡麻	一、〇〇〇	三、五〇〇
ヒエ	二五〇	二、〇〇〇
小豆	五〇〇	四〇〇
陸稻	二〇〇	二、〇〇〇
大麥	五七	[illegible]
小麥	二〇〇	三五〇
蕎麥	一〇〇	一、〇〇〇
黄豆	五、〇〇〇	[illegible]
緑豆	一、〇〇〇	一、〇〇〇
黑豆	一〇〇	九五〇
大根	五〇町歩	三六萬斤
葱	三〇	二〇萬斤
白菜	六〇	五五萬斤
薩摩芋	一〇	三萬斤
馬鈴薯	六〇	二〇萬斤

打通線の打擊

打通線の開通は當地特産の集散に少からぬ打擊を與へ從來哈拉沁屯方面より當地に搬出さるる特産物は頗る多く更に鐵嶺新臺子方面に移出され滿鐵によつて各地に運輸されてゐたものであるが、打通線開通後は哈拉沁屯方面の特産物は悉く打通線によつて彰武地方に搬出して奉天に集中されつゝあり從つて同線開通後は當地の集散全く杜絕し特産界に大打擊となり延いては鐵嶺新臺子方面も間接に尠からぬ打擊を受けてゐる譯である

交通機關

當地は遼西地方主要の地にあり哈拉沁屯、康平、通江口、新民屯、奉天、鄭家屯、鐵嶺に通ずる大道路の出發點であり物資需給には主要の地位を占めてゐるが鐵道に遠く山間の地とて交通機關は餘り惠まれず荷馬車を唯一の機關とし唯奉天間に旅客專用の自動車運行を見るのみ(賃銀現洋三元)他は悉く荷馬車によつてゐる、各主要地に通ずる道路は奉法間が最もよく鐵嶺に通ずる道路は大房嶺の急峻に妨げられて特産物輸送に多大の支障を與へ從つて奉天新臺子方面に多く移出されてゐる狀態であり現在でこそ移出時の十分の九位は鐵嶺に搬出されてゐるが將來は新臺子が鐵嶺を凌駕するであらうと見られてゐる、新臺子特産商人は例の奉法鐵道の敷設說に多大の脅威を感じてゐるらしいが當地に於ける說によれば楊宇霆氏死せる爲め奉法鐵道の敷設は到底實現せずと言ひ又敷設問題に就いても何等興論を喚起する計畫もなく全く無關心の模樣である

公黨に非ず

八相

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新附行數五十行以内のこと

大羽　北川

立憲政體の下に政黨あるは純理であるが其の政黨は公黨でなくてはならぬ、然るに現下の政黨は何々政黨として名は立派に鬪し居るもの乀動もすれば其の黨の行動は公黨としての動きにあらずして私利私慾を達せんとする私黨的行動である、之れ看板に政黨を利用し口に天下國家を論ずるも其の行ひが國家的でないが爲めに眞面目なる愛國者中の苦に日本は未だ立憲代議政治は不向だなど冷評するもの決して少くない、之れ畢竟現時の政黨の行動に慊らぬ所あり斯の如き誇りも起りたることを痛感せねばならぬ、元來政黨の戰ひは各政黨の主張政策の異なる點を爭ふのが本務であらねばならぬ要は其の何れの政黨にせよ國家的政策が大局に於て一致する場合は甲黨乙黨の別なく是々非々の措置に出て國政の圓滑を圖るが當然なりと信ず、然るに現時の政黨の爭ひは野黨たれば必ず反對せんが爲めにする反對で國家政策を忘れ私慾私望に沒頭する傾向あり故に時の内閣打倒のみ熱狂しその手段を選ばず國家外交上の秘事と雖も互に之れを發き内閣打倒の材料とするが如きは所謂公私混淆を意とせざるものと云ふべし、斯の如き政黨を國家的公黨なりと云ひ得るであらうか、吾人言はん政黨は天下の政黨公黨でなくてはならぬが故に其の行動は正々堂々國民の要望に副ふべく常に興論を代表する行動でなくては國民の意志に反することのみ多々ありと云ふべし、其の實例はこれを立證するに遑あらず將來政黨員たるもの政黨は天下の公黨としての行動を社會に認識せしむべく現下の狀態を速に改むべし、左なくば國民に信望を失ふは勿論將來立憲代議政治の無用論起るに至るべし

附屬地に於ける利權回收を策謀

宣傳文數十萬枚を密送

【奉天特信】奉天附屬地内の支那商人は附屬地を以て唯一の安住地として生活しつゝあるにも拘らず秘かに城内華商と連絡をとり附屬地に於ける利權回收に策動しつゝある向もあつたが何等の效果なく反つて益々日本の勢力が扶殖されて行くので遂に之れが挽回策を講ずべく頃日附屬地華商側代表者數名は總商會幹部と會合のうへ種々協議を重ね、更に宣傳文數十萬枚を作製し附屬地は勿論沿線各地へも密送して運動を爲すべく一部では既に實行に着手した模樣である宣傳ビラの内容に就いては未だ不明なるも大要左の如きものである

附屬地内に於ける我が商勢は事實上華商が優勢にて奉天附屬地内に於ける現況を觀ても之れが商勢は約七割を算しつゝある、我れ〳〵は此勢いを以て更らに附屬地内に突進せねばならぬ、今や日本人は此勢力に反抗する能はず悲鳴を擧げつゝあり、此際此機に及んで實勢力を增進し一擧にして日本人の勢力を附屬地内より驅逐せよ

省黨部の組織

準備を急ぐ

【哈爾賓特信】吉林方面より傳はる情報によれば吉林省當局は南北妥協成立後と雖も南方勢力が徹底的に自省内に侵入して來るのを憂慮してその先手を打ちこの際至急自省内において省黨部の制定を完了しこれを南京政府に承認せしめ純然たる南方勢力の波及するを阻止すべしとの說が有力に行はれ目下省黨部組織準備會なるものを設けてその制定を急いでゐる

遼陽特産持直し

現大洋票の流通で

【遼陽特信】遼陽市場の特産物價は十一月中旬頃と年末は二割以上下落して居たが舊年末に差迫り納稅・越年準備等の爲め村落よりの出廻り多く毎日の入市千五六百輛に達して居るも大連乃至内地方面の相場出合ぬ爲め寧ろ粮棧の囤積となり從つて相場は日々漸落を辿りつゝあつたが奉天官銀號の現大洋票が市中に流通してより農家も安神して賣出しを始めた結果昨今の相場は持直しの狀態にある

品名	十二月末	現在
高粱	二六、〇〇〇	三〇、〇〇〇
元豆	三五、〇〇〇	三七、五〇〇
合豆	三〇、〇〇〇	三四、〇〇〇
小豆	四五、〇〇〇	四四、〇〇〇
豌豆	三六、〇〇〇	四〇、〇〇〇
小米	四五、〇〇〇	四六、〇〇〇
豆油斤	四、六五	四、三〇
豆餅斤	四七、〇〇	四二、〇〇

駐屯軍を調査

【哈爾賓特信】吉林省主席張作相氏は管下吉林軍の編遣下檢分のため吉林全省陸軍訓練總監…振…氏を特派し省内各地の駐屯の狀態を調査視察せしめることになつたが李總監は假りに二十五日隨員二十餘名を帶同來哈し二十七日は當地の第二十六旅及び十八旅を檢閱し二十八日東部線綏芬及び牡丹江一帶の軍隊を檢閱する筈である

農事改良獎勵

【遼陽特信】奉天省實業廳長は各縣公署に對し農事改良の訓令を發し中國人の生業は農作を以て本となし工業之に次ぐ然るに農民は因襲の久しきに亘り何等改良增收の途を講ぜざる爲年一年民食の不足を告げ生活に困難する者續出するに至る宜しく農事の改良と增收を圖ることに努力せよと王遼陽縣知事は廿八日馮農務會長をして農民一般に傳達せしめた

滿日詩壇

新年書懷　黄越川

獨立蒼茫百感生。詠詩聊作不平鳴。和金擧國議秦檜。定蜀何人顧孔明。落落英雄皆避世。紛紛豎子盡成名。春來合到民間去。藉悉勞農困苦情

歐洲詩人四詠、錄二　前人

漢尼(Heine)
德國詩人多似鯽。惟君作品振風行。晴窗不厭迴環誦。悱惻纏綿善敘情

擺倫(Byrou)
長篇短句盡酸辛。刺激民心筆有神。努力希邦成獨立。論功端不讓軍…

死の音

七十行小說

石井正泰

灰色に澱んだ空から今にも白いものが降りそうな、風はないが冷たい朝だつた。吐き出す息が煙草の煙の樣な濃白さで、寒氣に吸ひ消されて行つた。暫く歩いてゐると涙が凍るのか睫に小さなつらゝが下つて瞼に重味を感じて來た、其の日は寒いと云ふより痛い冷さだつた。

午前十時に昨日逮捕された馬賊の銃殺があると聞いて、私は友人小林と寒さを冒して見物に行く途中だつた。

知事衙門の前まで來た私達は、もう我慢が出來なかつた、感覺を失ひかけた足は歩行を困難し、幾分神經の通つてゐる指先は觸れゝば折れさうなうづきを感じ出した小林を見ると毛皮の襟と云はず防寒帽と云はず薄く伸びた鬚にまで息が凍つてまるで粉雪を浴びた樣に眞白くなつて居た。

「何處かで暖まらうぢやないか、凍傷しそうだ」

「うん」

フト側の門衞部屋を見ると眞赤に燃えただるまストーブを圍んで二人の門衞が溫かさうに語らつてゐた。丁度餓たものが食を見つけて食り付く樣に私達は何の躊躇もなく、未知の門衞部屋に入つた。そして頗る不味い支那語で寒さを訴へると案外親切に椅子など出してもてなして呉れた。私達は救はれた樣に火の側に腰を下した、凍つた手は容易に溫かさを感じなかつた。火を攫みたい樣なじれつたさが私をむづ〳〵させた。

漸く全身が溫まつた頃。門前に喇叭の聲がして群集の雪崩を聞いた、立ち上つて見ると、三人の支那人が首枷、足枷をされて荷馬車で運ばれる處だつた。昨日逮捕された馬賊だと解つた、がそれは何んと云ふ殘酷な事だらう。私達が防寒具に身をかためてゐても切れる樣な寒さなのに、彼等は薄い支那着一つ素手、素足は寒晒しになつてゐた、一目見るなり私は彼等がもう死んで居るのではないかと思つた、光の失せた目、灰色の皮膚精神的には既に死んでゐるに違ひなかつた。

銃殺を見やうとする群衆は、まるでお祭り騷ぎで、荷馬車を追ふて何百人が後から〳〵續いてゐた刑場は此處から程遠からぬ松花江の氷上だつた。が私はもうそれを見に行く氣にはなれなかつた、好奇心は充分煽り立てられたが、私の暗い氣持ちはそれを制するに充分だつた。小林はと見ると彼も默つて火を眺めてゐた。

半刻ほど經つた時、ブツ！と寒氣に滲みる樣な銃聲が三つ私の耳を貫いた。三つの生が失はれた瞬間の音だつた。生を失つたものは直に凍る北支那の冬。氷上に轉がつた三つの凍つた死體が、私の目に何時までも〳〵ちらついてゐた

滿日案内

◎三行一回　金八拾五錢
◎被雇度　金六拾錢
◎五行一回　金壹圓五拾錢
◎十行一回　金參圓
◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

採用　外務員本人來談　東公園町七〇亞細亞寫眞大觀社
給仕　女採用高等小學卒年齡十五六歲履歷書携帶本人來談大連汽船株式會社
店員　入用本人來談但二十歲前後山縣通市場卅五號角田製肉店電二一四一二
小店　員入用市内確實なる保證人を要す本人來談　大連日支公司
助手　入用十八九歲迄實用タクシー本人來談　電三五二一番
自轉　車經驗ある者本人來談　越後町四　松浦自轉車商會
女中　入用本人來談市内愛宕町七二(大金前)　櫻井内科醫院
女中　入用　電話八七二一番
露語　夜間教授二月一日より申込所　紀伊町五二敷島商會電四二六九
英獨　語教授飜譯出張可會電五八七四番藤井又は浪速町一二三高方へ
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
邦文　タイピスト生徒募集(午前・午後・夜間)　山縣通日本タイプライタ會社
タイ　ピスト生英文及邦文短期養成並騰印書　監部通九六北側裏　英學會
英語　初等中等高等實用受驗會話飜譯文案起草時間隨意午前午後夜間　英學會
習字　速成教授晝夜　三河町二　池内　電八六七五
自動　車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介　大連自動車講習所電二一三四五
仲居　さん入用浪速町四丁目二一番地　みやた　電話八三一四番
社員　募集本人來談常盤橋シンガーミシン會社　電話三五三三番

貸家

貸家　種々あり　近江町　田部井
下宿　破天荒の大勉強月金二十五圓伊勢町九九　東館　電六八四九番
下宿　宿料御相談大勉強食間も致します　信濃町二二日本橋前　泉館
宿料　食事夜具共月三十圓の割合永滯在尚勉強　大連美濃町九五貯炭場前　聽雨館
壹圓　泊り破格勉強、目下あき室數種あります　吉野町六名古屋館電話六三一一
宿　永滯在の御方には御相談に應じます美濃町七九奈良屋館電話三九一四

賣買

電話　讓受け度し　電六九七二番
電話　借受け度し御報參上　聖德街五丁目二三番細井
讓店　種々有希望者本人來談讓る人申込無料　日町　電五五五七　正直洋行
住宅　向絕好の土地星ケ浦終點近眺望絕佳約三百坪御望の方　電二一三四七
提燈　傘御小賣勝服堂　前川商店　大連岩代町五番地　小木誠一電七七一四番
珊瑚　紫檀細工ヒスイ購買　會信濃町市場正門前　國光公司　電四五六〇
商品　券、債券高價買入　帝國館横　藤井屋電四五〇九
商品　券交換賣買　西通三五電七八五一　大連案内社
不用　品特別高價買受　四ツ辻　香川商店　電六七五一
不用　品親切本位買受　常陸町　渡邊商天　電六八四一
不用　品高價買入れ御報次第參上電話三九一四番　美濃町七九　大谷商店
マゲ　形製造御小賣御好み次第如何樣とも調製　若狹町一八五派出所裏通昭和號
賣買　商品切手公債勸業債券　大連市大山通　小林又七支店
古本　御拂下ゲ希は何卒御用命願度勉強して頂升　西通常盤橋際千山閣電四三六二
古本　賣買　但馬町二〇番地　文光堂
古本　古道具親切高價買入新刊月おくれ雜誌店　日蔭町平山芳文堂電四三五四
フヨ　ウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町　新古齋電七四三五
公債　勸業復興債券保管通帳金融賣買　西通三五電七八五一大連案内社
塵紙　懷中に家庭向總用の生漉改良の三山島紙發賣元　拓茂洋行紙店
安賣　親玉世帶道具御商進物用品　磐城町福田屋金物店電三七〇四

金融

電話　即金買受ます賣電話あり　正直洋行　電五五五七
投賣　住宅種々あり本人來談をこふ住宅土地即金買受ます電五五五七正直洋行
電話　名儀變更せず極秘低利貸差金立替す無手數料　電五五五七　正直洋行
寫眞　器蓄音器は特別勉強にて賃貸致升大山通五七番第三ますや電八四九八
信用　大口貸金及手形割引　美濃町德海ビル前　電話七八八一番　十年社

衣服

淋毒　性器丸炎、鍼炎　鈴木丈太郎　電話四六九二番
胃腸　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
貸衣　裳　婚禮用葬儀用　日蔭町　さかひや　電四四二
貸衣　裳　婚禮用葬儀用　電三七四七　日蔭町　まつや
古着　古道具買入れ　日蔭町　まつ屋　電三七四七番
古着　古道具高價御買入報參上　日蔭町たじまや電六六〇一番

印刷

名刺　スグ出來ます電話八五九八番　大山通(日本橋近)　吉野號
印刷　は六八四三の南海堂を
帳簿　堅牢で安價な南海堂へ　電六八四三番
印刷　の御用は何時も小林又七支店を御利用下さい
急ぎ　の名刺、葉書、招待狀は廉價迅速の弊店　小林又七支店
美術　コロタイプ寫眞帳繪葉書印刷　大連市大山通　小林又七支店
品質　優良タイプライター活字販賣　大連市大山通　小林又七支店
活字　鮮麗な印刷は無缺堅實なる當店活字から　大連市大山通　小林又七支店
海關　輸出入申告書廉價販賣　大連市大山通　小林又七支店

印刷鮮明　價格低廉
活版石版印刷
美術コロタイプ　寫眞帖　繪葉書印刷
和洋帳簿製造
名刺・葉書・招待狀・迅速印刷
其他一般印刷
大連大山通　小林又七支店　電話代表六一六一番

食料

金融　骨董、公債、商券恩給、年金、書畫　大連三河町二五電八八四四番
恩給　金融低利極秘　電話　西通三五電七八五一大連案内社
信用　貸金低利極秘　三河町二電話三〇六九淳晃社
恩給　電話低利無手數料極秘融通　電話七二六九大連春日町向陽社
五百　圓以上電話で金融低利極秘無手數料　西通三五　電話七八五一番
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四
ニチ　ロパン電話六六〇浪速町一丁目裏通　七六八五　日露洋行
澤庵　おいしい〳〵新たくあん賣出しました　山縣通　岩崎　電四六四八番

藥及治療

齒科　鶴見醫院　西公園町六九　電八二〇三
クサ　及黴毒の特効藥有ます　大連劇場隣　根本藥局電六四〇
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
婦人　病ハリキユー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
チチ　もみ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番

寫眞

印書　邦文歐文タイプライター印書應需　小林又七支店
印書　邦文タイプライター印書應需電八四七一　山縣通日本タイプライタ會社
寫眞　機交換賣買出物有現像燒付引伸並材料販賣山縣通三井裏福田商會電七四三
寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番

雜件

求妻　勤人月收五百再緣者不苦無係累四四國際人事興信所電八四九六　惠比須町
パテ　ーベビー映寫機六十圓撮影機五十圓最新型奉天浪速通　門永ラヂオ店
煙突　掃除紙一部三十錢使用簡便効力絕大雜貨店に販賣して居ます　大ヶ店
引越　と掃除諸人夫は大連人夫配給所運搬部へ　電四二五九
婦人　小供洋服裁縫並教授　大連若狹町二ノ四二　中村
門札　瀨戸物へ彫り込み　伊勢町野田看板店電四五六四
看板　大連伊勢町　野田看板店　電四五六四番
鼈甲　大連市但馬町二二　矢野鼈甲專門店電話八四二二
ミシ　ンと蓄音器レコードミシン附屬品一式常盤橋河島ミシン店電六六八四
刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有　大連磐城町通五八南海堂眉山

小鳥　小動物飼料一式　網鳥具類　浪速町戸田洋行電三九〇三番
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤電六六六二
實印　の御用は　吉野町　一萬堂電七八五九番
ゴム　印の御用命は　吉野町二六　一萬堂　電七八五九
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町山形洋行電三〇一五番
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
門札　瀨戸物へ彫り込み　三河町二　池内　電八六七五
便所　紙として最適用なトイレツトペーパー　大連市大山通　小林又七支店
純ハチミツ販賣　羽衣町　大連養蜂園
ラヂ　オは何でも　トヤマ商會　電八七二二番
眞空管サイモトロン一九九二〇一價貳圓一二A貳圓七五錢
五球　ニユートロンダインセツト五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理改造は電一回五拾錢
ラヂ　オは何でも大勉強伊勢町吉野町角　トヤマ商會　電話八七二二番
印章　浪速町二丁目大連商品館内前田印房電六三一八
古本　買入　大山通　藤原文華堂　電七四一四
肺病　全治保證の世界的發見フエビン現はる電話九三六八　代理部大連大正通日野恒次郎
ヴアイオリン　ピアノ　東京音樂學校本科卒業研究科修了　自宅及出教授に應ず　大連若狹町二二七　渡邊靜
鍼治療法　適應症(神經痛カツケ胃腸病子宮病)　東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり溫泉前　電七八五〇
藥　小寺藥局　大連伊勢町西角上ル　電話六六〇六番
家政婦　病人附添・家事一切(身元確實)一日泊込壹圓參拾錢　即刻派遣　共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番
人相家相方鑒　洗心堂　西公園町　トキワ小學校前
熊岳城特産　大連大山通　豐壽園　電四二二
早川齒科醫院　診察朝九時より夜八時迄　常盤橋西通　電話三九七一番
貨物運搬　御轉宅には馬車より安い大タクの貨物自動車を御利用下さい　大連タクシー　電話五七四七・三八六八番
犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　黑髮家畜病院　電話六七五五番
蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ　大連市浪速町五丁目二一　電話七九五三番　浪速町二丁目商品館内　出張販賣店

小鳥　支那料理　大連埠頭待合所の支那料理　味は一番……名は日新　電話三五七一番
井町の　ハム・ソーセージ精肉は　電話シレフミ四〇二三へ　西崗場側伊勢町九〇　純
質　洋服類　高價　大連正隆銀行裏通　筑後屋質店
傳家　お灸　淋病。睪丸。關節炎。痔疾。婦人病。内膜。卵巣。喇叭管。神經痛。腦。胃。腸。脚氣。便祕。其他足腰の痛み。　傳家ハリ灸專門療院　大連市浪速町五丁目二百一番　大連檢番前
時計や蓄音器の修理わ　大連市伊勢町(日本橋際)　柴田時計店　電三四七五
更に奧地袋物製作も始めました邑利袋物に限らず一般袋物御用命願ひます　札入　卷葉入　蟇口　手提袋　其他　イワキ町の小間物袋物　松井本店　電話三四九・五五五・三六六
支那みやげ　美術切手　陶器　硝子器　大連大山通正隆銀行前　共和貿易商會　電三八八八番
毛皮ナメシ　毛皮染色。學生スケート帽子。襟。カラクーリ帽子。製造販賣　平安街　本間洋行
免許　ホネツギ　專門　骨折、脫臼、クジキ、ウチミ　夜間柔道教授(新入門隨意)　館長柔道五段劍道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點早川歯科南　尚武館　電話八五七五番
淋病　梅毒　皮膚病　特ニ慢性症　大連、三河町二　濟生醫院　電話七八六七
淋皮　尿膚　器梅　科毒　專門　重富醫院　大連西通ニ常盤橋ニ西広場　電話七五二八番

滿洲日報地方版

奉天

新城子附屬地に二人連れの强盜
同時に二軒に押入る

廿八日午後六時十五分奉天警察署管内新城子附屬地新富街二號慶一(三〇)及び奉天平安通大信銀號新城子出張所解恩普方に拳銃を所持せる二人組の馬賊侵入し鑛からは金票百五十圓現大洋七十七元大洋十五元奉票三千元を强奪し又解から は金票七圓奉票四十五元の外狐皮附綴子長衣一枚、雖、附防寒帽一個を强奪逃走した急報により奉天署では太田警部補以下刑事數名が現場に急行し虎石臺守備隊から武田中尉以下六名新臺子守備兵四名出動し犯人の捜査に努力する一方廿九日朝七時まで一々通過列車内の捜査を行つたが遂に何の手掛も得なかつた、猶右馬賊中一名は折柄夕食中の鑛方に入り込み主人及び家人に拳銃を突きつけ脅し他の一名は隣家の解方に侵入し强奪の上手提金庫の中から金錢を强奪の後悠々と逃走したもので奉天署では各署に手配し犯人嚴探中である

取り慰めて居つたが武の姉が大連の某氏に嫁して居るので引取らするべく同縣人その他より同情金が集まつて居るのを幸ひ二十九日午後八時卅分の列車で大連へ出發せしめた

人事

▲福井海軍中將 廿九日安奉線急行にて來奉同日旅順へ
▲鈴木奉天鐵道事務所長 廿九日歸奉
▲岡田安東領事 廿九日朝來奉
▲荒川營口領事 同上
▲三谷奉天憲兵分隊長 廿九日長春へ
▲三島奉天守備隊長 廿九日開原

吉林

省政府の秘書長決定
各科長も決る

省政府秘書處長として委員誠允氏に内定したことは既報の如くであるが、同氏は其の後種々の困難なる點あり固辭して受けず、廿六日の省政府會議に於て前の秘書長准鄂年が就職することに決定した、なほ同處の各科長左の如し

第一科内政科長 熊希堯
第二科外交司法科長 顧次英
第三科教育、農礦工商科長田解或(吉長日報社長)
孟則友
第四科總務科長 宋召棠
第五科業務旗務科長 胡再與
右科長の内第一、第四、第五科長に多少の變動あるものと見らる

▲儀峨少佐 廿八日内地へ
▲趙四洮鐵路局長 廿九日來奉
▲鈴木奉天鐵道事務所長 廿九日蘇家屯往復
▲山内監査役 廿九日來奉
▲山田三平氏 同上

撫順

撫順特産市場益發展せん
奉海線と撫順驛を經由して大連へ特産搬出の諸掛比較

興京特産市場から撫順驛を通過して大連埠頭に運送されるのと同市場から營盤驛を通過し奉海線に依つて奉天經由大連埠頭に搬出される特産とは、奉海線の方の諸掛りを非常に安く見ても一車につき七圓八十四錢撫順驛を通過するのが利益で その正確なる計算は次の如くである

一、興京、撫順間の袋物馬車賃百七十斤入一袋、奉票四十七圓邦貨一圓六十錢
一、興京より營盤迄の物馬車賃百七十斤入一袋奉票三十五圓、金一圓四十五錢
一、營盤驛より奉天驛までの鐵道運賃 邦貨八十二圓八十一錢
生産地より撫順驛搬入大連埠頭迄の一車運賃諸掛りは次の如くなる(生産地を興京として)
一、興京撫順間馬車運賃一圓六十錢で二百九十袋(一車)の運賃四百六十四圓
二、三十圓——公司に於ける註替其他の手數料
三、二百四十九圓四十八錢撫順、大連間の汽車賃、總計一車に就き七百四十三圓四十八錢の運賃その他を要するに對して

營盤驛
通過し奉海線經由大連埠頭に至る運賃は
一、興京から營盤驛までの馬車賃は二百九十袋で四百二十圓五十錢
二、十八圓、公司における手數料
三、營盤驛から奉海線により奉天までの汽車賃八十二圓八十一錢
四、奉天驛に於ける奉海線と滿鐵線の接續費五圓九十四錢
五、奉天から大連までの運賃二百二十四圓七錢總計七百五十一圓三十二錢
にして結局撫順驛通過の方が前記の如く一車に就き七圓八十四錢の利益であると共に撫順へ出す方が時間がかゝらぬ上混保制があるから頗る便利である、且つ馬車屋も營盤驛からは歸り荷が全然ないの

撫順へ
出てくると奧地數十萬の住民の日常必需品である鹽、砂糖、綿糸、綿布、雜貨などの歸り荷が極めて豐富なので前記以下の運賃でも馬車屋は喜んで撫順驛へくる、迹上事實上の數字の示す如くであるから撫順在住の特産商さへ褌をしめてやれば撫順特産市場は將來益々發展する好運命に惠まれてゐる

蘇家屯驛の列車事故
近ごろ頻々

最近列車事故と云へば蘇家屯と定まつて居るが又復二十九日午前五時五十分驛構内に於て機關車と貨車を聯絡の際瀨戸山機關手の打合せが不充分であつたらしく遂に激突を惹起し貨車は中央から「へ」の字形に上昇損害四千圓に達した

不幸な母親
大連へ送らる

岩本鞄店の店員佐賀縣人木下武(三〇)は去る二十八日自首し目下猶取調べ中であるが本人の母親みね子は不自由の身に加へ毎日不遇に嘆き悲しんで他處目も哀れな有様故知人某は見るに見兼ね母親を引取り慰めて居つたが

貨車と客車正面衝突
五名重輕傷

二十九日午前十時五分撫順機械工場前と東老虎臺停留場中間に於て運轉手山本盛利(三五)の運轉する下り貨車(九〇七號)と運轉手飯田龜吉(三五)の運轉する客車(一五四號)と正面衝突、龍鳳坑長濱方金森カネ(五二)及永安臺南臺町四丁目辻本菊次郎(一五)中國人邢國德(四〇)…何れも重輕傷を負ひ…手當を加へたが何れも命に別條はない、原因は貨車のホースが寒さの為ハンドブレーキが惰力で正面衝突したもので車の損害はモーター…輕微なものである

決定した學級
各小學校に於る

糧棧街に辻强盜

煙臺爆發の邦人犧牲者

去る二十六日の煙臺炭坑第一斜坑第十七片の瓦斯爆發の邦人犧牲者氏名及遺族左の如し
△職員、齋藤金次(三三)大正九年四月入社妻トエ(二七)長男奈都夫(五)長女ヨシ(二)
△備員小頭、茅根勢(四二)大正十年二月入社妻ミツ(四二)長男金治(一四)次男征三(一一)三男正雄(八)長女シメ(三)
△備員工手射手政次十年十一月入社妻ディ(三二)長男國衛(一二)長女ミチ(五)次男丈夫(五)

川崎侍從武官
二月十六日來撫

二月十六日駐屯軍慰問のため聖旨を奉じて川崎侍從武官來撫獨立守備隊第二大隊第二中隊を慰問する

鐵嶺

小學兒童全部に耳鼻咽喉の診察
罹病者多きに鑑がみ専門醫を派して一齊に行ふ

侍從武官來鐵

鐵嶺大隊の耐寒行軍
二月十二日から

鐵道機關見學
初年兵五十名

犬殺し捕はる

牛肉の値上げ

楊氏の諸事業
遂に中止か

鮮農の救濟策

…楊宇霆氏の投資によつて鐵嶺稻田公司が事業計畫から水田從事の鮮農二百數計の途を斷たれ飢と寒さ…救濟方を嘆願し來れる事は…の如くなるが其の後領事…鮮人鐵嶺民會に於ても極…救濟問題に奔走したる結…田公司より高粱百五十石…目下それによつて生計し…根本的救濟の方法に就い…き考究中であり聞くとこ…ば開原在住の支那人有力…て營口田庄臺方面に全部…しむべく交渉が進んでゐ…若し之れが實現すれば彼…の途を與へられる譯であ

從業員講習會

鐵嶺漫談

長春

國民黨機關紙吉林新報發刊

長春市場會社定時株主總會

家族慰安映畫

貔子窩

水道施設調査

補習校學藝會

戰跡案内講演行脚

旅順

漁船體の檢査

旅順圍碁大會
二月十一日開催

市井片々

人事

かるた早取法の練習に就いて (一)
旅順工大 寺田生

人として何か一つの趣味を有するれたところ、斯道に多大の趣味を覺えると云ふ事は、如何に幸ひであるか知れない。此の複雜なる社會生活をする澤山の人の中に、たとへ一人にても無趣味の人ありとせば、其の人の爲め亦社會のため如何に嘆かはしい事であるか知れない。

趣味は
それ程人間として大切なものであるに拘らず、今茲に何かの趣味を有しながら、是を人生上に活用し得ない人がありとせば其の人の爲社會の爲どれ程殘念なことであるか知れない。然るに此度全旅順かるた大會の催さ

有しながら、其の機關なきが爲是を發揮し又人間生活上に活用し得ない人の多數あるを知つたのである。趣味は之を同じうする人の多きを加ふる程實益の大なるものである。そして其の

發達も
亦目覺ましきものであるのである、此の故に此度我いなつまた會に於ては新市街に於て毎月三回宛歌留多練習の例會を催し、會員以外一般の人を交へ互ひに樂しまんとする事としたのである。趣味を同じくする老若男女、經驗の

ある者、無い者、共に一堂に集まり共に趣味の發揮に努めんとするのである。而して一日にても早く此の道に足を入れたる者も一日にても多くの經驗を有すると云ふ意味の下に初めて斯道に投ぜんとする人及

比較的
日の淺き人のために此の稿を起したのである。即ち吾々の通つた道を
第一 初めて歌留多に手を附けんとする人のために
第二 一通りの練習を終へた人のために
の二つに區分して報告せんとするに過ぎないのである。
第一 初めて歌留多に手を附せんとする人のために
……を是から始めんとする人及……ばかりの人の上達上必……る事を少しばかり茲に

掲げる事と致します。

組織的
の練……思ひますから、初めて……を附ける人は先づ是位……順序で一通りやればよ……る程度で書いた譯で、……いとか、或は特に讀……が出來ないとか云ふ……なく、常識として誰で……

一、歌を覺えること……

皆様にキツト御氣に召す御寫眞……吉野町の内田へ……
大連市吉野町三丁目 内田寫眞館 電話四五一七番

シイキ 史惟記
時計 販賣 修理
眼鏡 專門 製造
視力 機械 檢査
望遠鏡
貴金屬
寶石類
價廉
品良
大連浪速町四三 電話三二三一番

辻利茶店
各國洋酒類
各種食料品
辻利食料部
電話 四三一七 三三六八番

嚴冬の晩餐には……
味の素の調味で
桐正宗を召上れ……
芳醇無比の桐正宗宣傳のために味の素本舗鈴木商店特製の純正宗景品瓶一本宛進呈いたします
銘酒桐正宗發賣元
若狹町交番隣 たばた商店 電話三八三三番

花環部 葬儀部 電話七六四四番
八弘社 大連西通九

花環 籠花 ばら屋花環店
大連西廣場近江町 電話三九一〇番

葬儀部 花輪部 春秋社
大連市榮町二ノ一四 電話六〇四七番

鞍山

州外中等學校氷滑大會の成績
組別では甲組が一位

二十七日奉天醫大に於て開催された州外中等學校スケート大會の成績を示せば甲組が一位で乙組が二位を占め背進の平林君は一分六秒五分の二にして五千米與の杉山君は十一分五十三秒と云ふ新記錄を造つたのである、尚特別賞を授與された者は甲組有田、乙組杉山である、五校の成績比較を示せば次の如し

甲組	長商	安東	鞍山	撫順	奉天
五百米	三•五	〇	二	三•五	一
千五百米	三	〇	六	〇	一
背面百米	〇	〇	五	〇	一
五千米	三	四	〇	〇	二
一萬米	三	四	二	〇	〇
二千米リレー	〇	〇	六	〇	八
計	一二•五	八	二一	三•五	一三

乙組	長商	安東	鞍山	撫順	奉天
二百五十米	六•五	〇	一	〇	二•五
五百米	四	〇	二	〇	四
バック五百米	二	三	四	〇	二
千五百米	五	〇	〇	三	二
五千米	〇	〇	六	一	三
一千米リレー	八	六	四	〇	〇
計	二五•五	九	一七	四	一三•五

勤務實況撮影

滿鐵の援助により獨立守備隊司令部及び情報寫眞班一行は守備勤務實况撮影の爲め二月二日來鞍し數化宣傳をなすと

酌婦の醉狂態

鞍山南九番町三三史繼業方酌婦于彩蓮(二〇)は二十八日外出して多量飲酒歸宅午後七時頃顧客と開盤中誤つて茶を轉がしたることより自己特有の醉狂を起し器物を破損し制すある者に反抗して惡口雜言尚暴行を續けたので鞍山署に檢束され覺醒後戒告二十九日午前十時三十分放置された

—

て露店營業をなし相當の成績を擧げ二十九日開原城內に於て露店營業を試みたるが三十日も引續き同業を城內に於て營業をなし同夜開原附屬地に歸來し一泊翌三十一日昌圖に向ひ昌圖城內に於て二月二日まで三日間の營業實習をなす筈であると又第四班一行六名は二月一日來開し同日及び二日の兩日に亘り露店營業販賣の實習をする豫定であると

寒稽古の納會

武德會開原支部及び滿鐵道場の武道寒稽古納會は既報の通り二十八日滿鐵道場に於て擧行され精勤者四十四名に對し精勤證を授與され䜿會であつた當日の試合成績左の如し

○劍道 五人拔小野寺、四人拔安武、二人拔鵜木、枝、大中、堀錦、茂木、宮崎
○柔道 四人拔三軍、三人拔石井渡邊、上村

村岡軍司令官

村岡軍司令官一行は既報の通り二十八日午後四時五十分着急行列車にて來開し二葉に一泊の上開原守備隊の初年兵教育狀況視察を終へ二十九日午前十一時五十三分發列車にて北行出發

高山大連署長

高山大連警察署長は二十九日午前十一時四十八分着急行列車にて來開し警察署及び取引所等を訪問し同日午後二時十七分發列車にて出發歸連

開原

廿八人連れの馬賊押入る
丸裸にして脅迫

去る二十六日午後七時頃金溝子附屬地を距る西北約十八支里の地點昌圖縣小魏家嶺居住王成三(五二)方に二十八名連れの騎馬賊團闖入し金品を强要したるも王は之を拒絕したる爲め賊は同人を丸裸とし腹部を爆香の火を以て燒き虐待し脅迫の上奉票四萬八千元現銀子一個(重量五十三匁)モーゼル拳銃一挺露國式步兵銃三挺同彈丸若干阿片煙土約三十二貫匁を强奪し同午後十一時頃南方に逃走した、賊は全部支那軍服を着し內四五名は拳銃を他は步兵銃を所持してゐたと云ふ

商業生行商班

遼陽商業實習所實習生は第一班より第五班に分れ行商實習隊を組織し各主要都市に於て舊正月前に支那人を顧客とする正月用品諸洋雜貨類を携へ商業の實習をなしつゝあるが當開原へは去る二十七日第二班一行五名來着し市中見學の上二十八日市場會社屋內市場內に於

安東

卓球大會
大いに賑ふ

安東卓球大會は二十七日午前十時より公會堂大ホールで開催されたが、第一回戰より第五回戰迄息詰るやうな大接戰を演出し午後四時半盛會裡に終了した、その成績は次の如くである

一等王、二等馬場、三等小味淵四等木村、五等李、六等今村、七等松田、八等田本、九等眞山十等谷村

滿鮮麻雀大會

既報の如く安東時事新報社主催安東麻雀同好會後援の滿鮮麻雀大會は廿七日正午より「すみれ」の大廣間で擧行せられ會員二百餘名觀衆百餘名に達し出場選手妙技を揮ひ午後三時半終了したが入賞者は次の如くである

一等	崔	九、四七〇
二等	山澤	八、八九〇
三等	倉	八、八七〇
四等	橋本	七、五八〇
五等	小林	六、八〇〇
六等	毛呂	六、四〇〇
七等	清水	六、〇九〇
八等	吉富	六、〇三〇
九等	中川	五、五〇〇
十等	谷口	五、四一〇

以下四十等迄

使ひ込み店員
新義州で御用

東京市日本橋區吳服町佐々木合名會社見習小松田太郎(二〇)は綿物町

遼陽

遼陽輸組員
母國視察
二月十一日出發

遼陽輸入組合員の有志は母國に於ける商工業視察の計畫中であつたが希望者も既に約廿名に達したので愈々二月十一日遼陽出發、大連經由にて門司、廣島を經て大阪、京都、東京方面の視察をなし、東京で解散すると、因に旅費は汽車汽船賃六十圓、宿泊料五十二圓五十錢(十五日分)車馬賃十六圓、雜費二十五圓合計百五十三圓五十錢の豫定である

警察に自動車

遼陽警察署には二十九日ナツシュ型五人乘自動車が關東廳から配給されて來た、從來のサイドカー二臺と共に警備力著しく增加した

料理店組合總會

遼陽料理店組合は廿九日午後二時から事務所で春期總會を開き決算報告役員改選を行つた後懇親宴會を開いた

梠直次氏嚴父

菓子商橫濱堂主梠直次氏嚴父市太郞氏は二十八日午前六時三十分大和橋通六丁目の自宅に於て死去した、葬儀は二十九日午後四時六角堂に於て執行された

—

と二葉こと松本ヒデ(二三)を重ねるうち會社の金を消費しその不正が發覺しそうになつたので二葉を連れ出して死場所を求めるために滿洲行きの途新義州に來た所を新義州署員に取押へられた

營口

在留邦人謹愼

久邇宮殿下薨去遊ばされたるについて當地に於ても御葬儀當日は一般に謹愼して哀悼の意を表し率るべく喪旗の掲揚遙拜等につき打合せ中である

商業實習行商

營口商業學校商業實習生は二月四日から一週間の冬季休暇を利用して三十名二班に分れ熊岳城瓦房店金州旅順大連方面に行商實習を試むる筈

水道水質檢査

營口醫院では當地上水道の寒中における水質の檢査をなしたるが檢査箇所は配水塔、西大廟、綏定門の三給水所にして檢査の結果は飲料として適當と認められた

新營口交涉員

新官制に成る營口交涉員兼營口市政籌辦處々長に廿七日附を以て史靖寰氏が任ぜられた、同氏は大正十三年頃遼中縣の知事を勤めて居た人であつて二三日中に着任する又元遼瀋道尹の佟兆元氏は廿七日熱河財政廳長に任ぜられたが果して赴任するや否や今のところ不明である

兵二千名到着

東北陸軍第二旅々長丁喜春の率ゆる約二千名の將卒は去る二十三日京奉線營口支線で田庄臺へ着し目下大車店に宿營中である、同旅は砲廿六門を有して居る、斯く多數の兵が滯在するので市中は大混雜を極めてゐる

白日章の帽章

營口海防練軍混成營及駐營東北憲兵第四大隊第十四中隊は易幟後約一ケ月に及ぶ今日迄帽章は舊の儘であつたが廿六日一齊に新らしい白日章に附替へた

金州

卓球大會
日取り變更

既報本社金州支局主催の卓球大會は二月三日開催の筈であつたが當日は久邇大將宮殿下御葬儀日に付謹愼の意を表するため取止め、二月十日に變更した、從つて主將會議の時日等も左の通り變更

△時日 二月十日午前十時より公學堂に於て主將會議開催同正午より試合開始
△申込 整理の都合上二月五日迄に取纏め申込のこと
△審判 大連卓球協會規則に依る

かるた大會
會場決定す

二月十日開催さるゝ金州親睦かるた大會は前景氣が盛んで各處で極秘裡に練習をして居るが、今回は內外棉側も出場するとの事であるから內外棉側がどの位まで潛勢力を有するか當日の競技は見もので あらう、然して當日の會場は筑紫食堂廣間に決定した

滿日名家 敗退將棋 (其一)

平手 六段 △石井秀吉
先 六段 ▲小泉兼吉

【圖は四八銀迄の局面】

△石井氏

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂		金	王	金	銀	桂	香	一
		飛						角		二
	歩	歩	歩	歩	銀	歩		歩	歩	三
					歩		歩			四
								歩		五
			歩		歩					六
	歩	歩		歩		歩	歩		歩	七
		角				銀		飛		八
	香	桂	銀	金	玉	金		桂	香	九

▲小泉氏

持駒 石井氏 なし 小泉氏 なし

【小泉氏二回勝三回目】

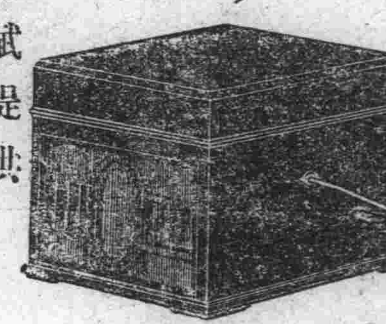
【盤面以下指方】 ▲七六步△三四步▲二六步△五四步▲五六步△六二銀▲二五步△五三銀▲四八銀△三二金▲七八金

【對局者の感想】 石井六段曰く後手番だけに直ちに八四步と突出す順にあつたが何れ角道は開けなければならないので三四步と常の通りに指した。石井六段曰く五四步は中飛車の意味を定つた譯ではありません。敵の模樣を見て變化廣く戰ふ考へでした。小泉六段曰く七八金は二四步同步同飛八八角成同銀三三角二一飛成と指して戰ふ順もありさうに思つたが先手だけに金を締つて自重した。

【大崎八段講評】 後手敵が二六步と突出すを五四步と指して五六步を受けさせ六二銀と上りしは模樣に依り四六に繰上げ輕く活用して位を爭はんとする變化深い手段にして面白し

米國ボロクウエルカー會社製 最高級 ヘリコン蓄音器

ヘリコン 月賦提供



函はチークのベニヤ板を使用しモーターは幅一吋二分長さ二十尺の二挺ゼンマイを裝置してあります斯界に於て買つて安心賞つて自慢出來るのはヘリコン蓄音器であります

滿洲總代理店 田中蓄音器店 大連市伊勢町一〇六 電話七八四二番 電話二一四一五番

○○○○○○ 破格値段提供

NKK 獨逸品 瓦斯管

大連 鳥羽洋行

本店 京城

支店出張所
內地 東京、大阪、大阪西區、神戶
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧

朝鮮銀行 總裁 加藤敬三郎

滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、長春、安東縣、龍井村、哈爾賓、傅家甸
支那 上海、青島、天津
露領 浦鹽斯德
米國 紐育

右の外倫敦、巴里其他內外樞要の地に爲替取引先有之候

大連工業株式會社 電話 4161. 4162 8238.

洋服 家具

學生服
サージ……@6.00—14.50
ラシヤ……@5.00—11.00

御身長(曲尺)五尺六寸迄

特許實用新案 防水防寒布

冬は肌が荒れ易い

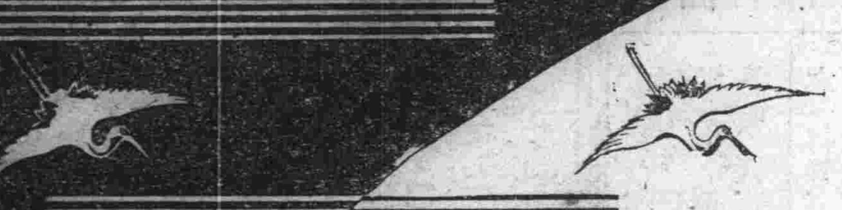
○ミツワ石鹼は、色々苦心研究の結果、邦人の肌に適する樣に製られておりますので、脂つぽくて荒易い邦人の皮膚、及び眞黑く豊なるを尊む其毛髮には無くてならぬ洗料、分けて、皮膚荒れ勝のこの頃は、缺かされません。

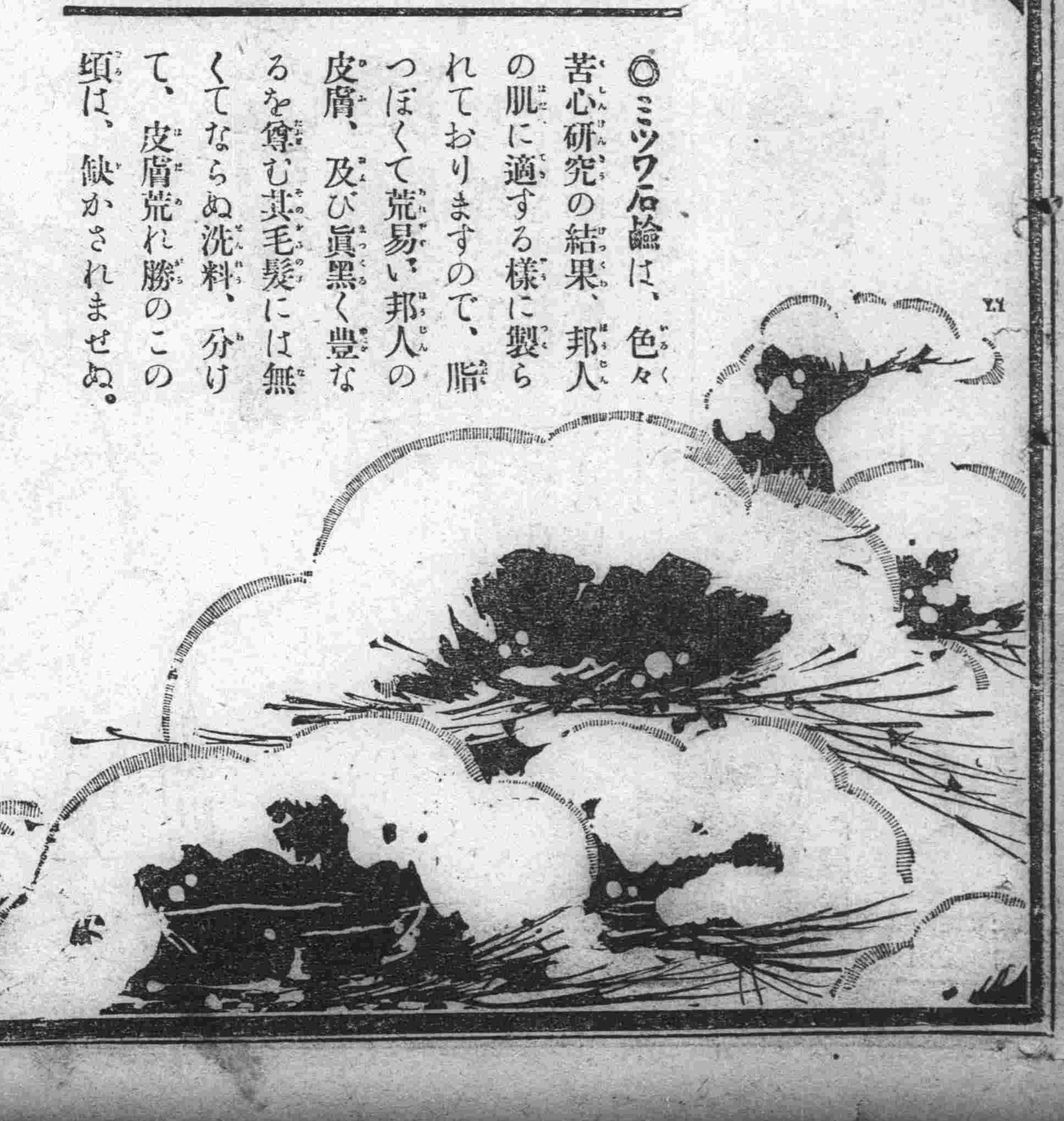
使つて眞價に驚かる

○ミツワ石鹼

手觸りしつとり

○ミツワ石鹼は、泡が細く、作用が緩和ですから、皮膚を荒らさず後に石鹼分を殘しませぬから、がさついたりぬらついたりする樣な事がなく、サラリと除ちて、手觸りのしつとりとした、美くしい淸潔な肌に整へられます。





不斷の品質向上の爲めに夜科學的研究に熱心なる主要なる技術家諸氏
理學博士 小平 勳氏
醫學士 河村正鑑氏
工學士 三雲次郎氏
工學士 野中正夫氏

品質價格共に益々各位の御了解を得て○ミツワ石鹼販路の擴大は近來目覺しい物が有ります從つて只今では小間物化粧品店は申すに及ばず藥舖洋品店食料品店等に於ても御買揃きを願つて居ります。御便宜お求めを願上ます。

本舖 東京 ○ 丸見屋商店

文藝

郷土文藝生れよ

花園至

日本の商業主義に禍された文藝にはもう飽き足りません、又プロ文藝と云つた所がその階級だけのものであつて、日本の資本主義の埒外に在る滿洲の吾々には興味が持て得ないのです。

滿洲が資本主義の埒外にあるか否かは勿論疑問です、玄海灘一つで資本主義のメカニズムは切斷されないことは分り切つてはゐますがしかし事實の上では階級鬪爭と云つたものより民族鬪爭といふものが色濃い現實を持つてゐる特殊地域であることは、滿洲に生活した者の等しく承服するところなのです。

然らばです。

この素朴な滿洲と云ふ植民地にこそ、健全な陽達な、地方の特色をみづくしく盛つた文藝が現れてよい頃だ、と思へるのです。アメリカに於て「草の葉」が生れたやうにです、ホイツトマンの健康な詩は母國英吉利の匂ひなどはみぢんもいたしません、もうアメリカになり切つた新鮮な匂ひがしてゐます、滿洲にも内地延長の廢頽と遲疑や商業主義によつてこはされた文學のもの眞似でなくして、滿洲らしい滿洲の特色を持つた色の素朴、健康な文學が出てくることを希求します、勿論生るべくして生れる當然さを豫想しますが、而も生れる機運をつくることも亦必要だと感じます。

私は滿日文藝壇の投書を見て感じますことは未だ滿洲の匂ひが足りないと云ふことです、たまく支那人の心理描寫を稚筆に託して發表してゐますが、それは私等を滿足させるものでは決してないのです、支那人自身になり切れるものでない以上それは失敗であつて、まづ私達の植民地に於ける主觀性から出發したものを文學として見たいと云ふ念願であります、若し眞實滿洲を故郷として戰ふ若者であつて、その土を愛しそれを内心から詠つたものならば詩の概要として成功してゐると思へるのです、但し文字は概要のみに止まらずして作爲(技巧)の點も重大な重要であることは申す迄もありません、兎に角私達は心からその土地から生れた新鮮なものを味はひたいと云ふ要望が色濃い衝動となつております

甲

Y・E生

「あんた　家移つたの?」

「いゝや　叔父さんとこ行くの」

「そう　お土産　三つ」

「あらツ　意地惡　明日行つたらひどいから」

里子は下水の溝に架かつて居る板をガタンと踏んで駈け出した

「叔母さん」

庭の敷石の上で鍋の底を、やけに叩いて居た叔母は見向きもしなかつた。

叔父は床の前で柳行李に跨り乍十字にかけた綱をウンくく引つぱつて居た。そして里子の來たのを見ると急に立ち上つて、隅の方に在つた灰落しを庭に投げつけた。灰を頭から冠らされた叔母は、ペタくと臺所に駈け込んだ、そして前掛けを外して頭の灰を叩き落して居た。

臺所の入口に立つて見て居た里子は「ワツ」と大聲を擧げて泣き出した。敷居に腰掛けた叔母も襦袢の袖を出して涙を拭いて居た

「來い　里子」

叔父は羽織の紐を結び乍ら片方の下駄を捜して居た。

外は未だ明く近所の漁夫等が、蛸箱や網等を車に積んで動かうとして居た。

里子は涙で汚れた顔を氣にし乍ら何度も何度も手の甲で目や頰の邊を拭ふて居た、水溜の所等に來ると彼女は宙に浮く程叔父に手を引き上げられて居た

彼女は未だ灰落しを投げた叔父の手に恐れ戰いて　涙を拭きくく泣きちやくつた　大きな手に摑まれた自分の手すら見上げる勇氣もなく唯時々片方の手を上げて頰の邊を撫て居た

「もう泣くな」橋を渡る時　叔父は二三度握つた手を振つて　五月蠅さうに言つた。

勸工場に連れて行つた彼は　紙で作つた黒塗りの盆に幾つか茶碗の附いた茶道具を買つて與れた

「鞄に入れ」

大きな鞄には本が三四册と小さな筆箱が隅の方に集つて居た

「お前んか?」

稚くはあつたが形だけは正しく出來上つて居る日の丸の旗である

彼は見凝めた

尾を長く引いた甲の評

そして遠慮なしに眞中に投げ出されて大きな名前

彼は何となし肉痒い様な氣がして來た

「まあお上手ですこと」

玩具屋のお主婦は、彼の肩越しに覗き込んで言つた

固い顎の鬚を指に感じ乍ら、彼はゆつくりと日の丸を見、尾の長い甲を見凝めた。

「まあ　ほんとうに」

お主婦は疊かけて言つた

「テン」

彼は氣が附いた様に、宙を睨んで袖の蝦蟇口を捜し始めた

大道藝人の心

高杉晋一郎

彼は、毎日子供を連れて、安價な驚嘆を探して歩いた。近頃の人々はどうしてこんなに驚かなくなつたのだらう……彼は火を噴いて見せる、彼は大きな鐵塊を呑んで見せる――それは彼の苦心から考へれば充分な驚異でなければならないのだ。それだのに人々は少しも驚いない。殊に日本人はさうなのだ。文明と云ふ奴が人間から驚く心を奪つて了つたに違ひない、と彼は大道で考へた。支那人は簡單に驚いて與れるが、金を投つて與れる者は一人もゐない。金を貰ふのは日本人からだ。だが日本人は中々驚かない。で、彼は近頃高價な驚嘆――と云つても十錢銀貨一つで充分なのだが――をあてにする事は斷念して、銅錢一つ二つで支拂はれる驚嘆の持主を探して歩いた。だがそれぽちの安價な驚嘆の報酬さへも、人々は滅多に支拂はうとしない。

彼が大道で銅鑼を叩けば、お客は可成寄つて來るのだが藝の終つた跡に殘る銅錢は一つか二つ――馬鹿にしてやがる、と彼は思はず怒つても見る。然し嗚呼それはどうにも仕方のない事だ。藝の半分も見て了つてから「なあんだくだらぬ……」と云ひたげな顔をしてその邊に唾でも吐いて行く男が、どんなに彼に呪はしかつたか――彼は時には泣きさうになつて考へた。そんな男はせめて見物せずに行つて與れたら、と。

が、彼は大道藝人だ。耐へて忍んで毎日毎日、彼は大道に人間の好奇心を求めて歩いた。

今日も今日とて何時もの様に、彼は公園で銅鑼を叩いた。子供は彼に促されて、まだ骨も固まらない小さな身體を無理な逆立ちに支へながら、兩手で大地を歩き始めた。

好奇心、好奇心、好奇心が二つ三つと、彼の周圍を取卷いて來る彼は銅鑼に合して節面白く、これから始まる藝の數々を、無いのも混ぜて語り始めた。手品、槍使ひ皿廻し、口中火炎の術…… 彼は順々に演じ始めた。絶えず絶えず人々の表情を盗み見て、驚きの程度を測定しつつ……だが人々は驚かない。最後の藝は鐵の塊を呑む事だ。これは種のある藝ぢやない實行なのだ。喉の中途まで呑み込む爲に隨分と苦心した難藝なのだ

彼は苦い息をぜいくしながら、見物衆の前で叩頭した。二錢でも一錢でも……が、誰も出さない出さうともしない。彼は俯むいて息をついた。と此時彼は五六間向ふの橋の邊に異様な爆音を聞いて眼をあげた。自動車のパンクだ。忽ち客達はそちらに吸はれる。見るく彼の周圍に人影は無くなつた

藝とパンク――慘めな對比だ。取殘された彼の心は、好奇心と云ふ彼のお客の正體を今泌々と淋しがつた。

芝罘

――或る支那革命兒の行方――

横澤宏

芝罘といふ港――特にチイフウといふ發音によらねばなりません

僕が行つた時は、日章旗が一枚ひらめいて居ました。

愛人と切ない別離をしてから、國籍といふ事にすら懷疑的になつて、チヤン、コクトオといふ詩人の書物を一册持つて――。

尤も其の悲しき詩集一卷のために僕は自殺する氣持にはなれなかつた。

張寛爾といふ男は革命兒であるだが彼の妻は、思想的に寛爾の妻ではなかつた。

僕は此の夫婦に厭御馳走になつた。

張の郷里は北滿である。

だが、彼は少壯時代を南支に暮した。

近く彼は北平の一官僚を訪れる豫定になつてゐる。彼の留守の間に、僕は張の妻とエキゾチツクな市街で暮さねばならない。

凡そ、たつた二人つきりだらうが出帆の前夜、僕は烈しい腹痛に惱まされた。それは多分、彼の家で食べた御馳走の一部から出發したものだつたらしい。

「僕の妻は僕を嫌つて居るようですが、貴方は、そう想ひませんか」

「……」

「妻は、今朝――」

「貴方!お隣りの鶏が又盗まれたんですつてよ」

僕は、はつとした。

妻は今朝……それから張が何を言ひ出すか實は大きに氣懸りだつたのだつた。

その頃から痛み出した腹だ。

ひよつとして「張のやつ。妙な魔藥を仕組んだんぢやないかな」痛さまぎれに、そんな事も考へた。

張寛爾の妻の内房に、其日初めて通されてお茶の饗應を受けたのは張が出發してから二日目の午後だつた。

「街を歩くのは廢しませう。狹い處は口がうるさいものですわ」

尤もな言ひ分であると素直に、僕は散歩の强要を斷念した。

北平に着いた筈の張から何の便りもない。

「あの人は北京に何にか關つてゐるんですのよ」

彼女は決して北平と言はない。

それ程張寛爾と相容れないものを持つてゐたのである。

「貴女は貴女の夫が他の女と戀愛にするといふ事實に對して一向無關心のようですね、それが本心なんですか」

「どうしてゞすの?」

「僕には、そんな風に見えるからです」

「貴方は何時か女の方と別れて此處に來たのだと仰言いましたわね」

「別れたといふ程でもありませんが、兎も角女の心が他の男へ移つたのですから……」

「それは、男にとつてどんな心持ですの?」

「惜くはありませんか」

「惜いでせう?」

全く、さう言はれて見ると唯だ惜いといふ一語に盡きる。

張が出發してから恰度八日目の晩に、張の父親が郷里からやつて來るといふ通知がきた。

「困つたわ」

「困らなくつたつていゝでせう」

「でも、お父さんは迚も厳格なんだわ、貴方とも久濶お別れしなくちやならないわ」

「どうして、僕が……」

「あら、まだ大丈夫よ。二三日は……」

僕は、どうしたものだらうと前夜から考へ續けた。張寛爾が二人の間を氣づかつてわざわざ故郷から嚴格な父親を寄越したのではなからうか。だが其れ程僕と張の妻との間が接近してはしまい。勘くも表面は其れ程形になつては居ない。

尤も、そういひながら僕の内心には彼女の頰ずりや脣型が一杯想像されてゐる。

女の方が、ちよつと火藥さへ切つたら崩れるように行き相だ。

それは事實である。

元寶吟社初句會

掛乞や大泥足を印し去る　水也
入船や檣頭高く松飾　夏山
掛乞に提燈貸して遣りにけり　南村
大雪の學校休み續きけり　鈴虫
掛乞や用心棒を突き來る　進六
客馬車の幌の破れ目や粉吹雪　獸林
殘しある葱一と畝や冬の畑　桂山
掛乞の名札眺めて去りにけり　茶樂
凍て果てゝ鐵路に沿へる冬田かな　匝山
一軒家大雪かぶり灯りけり　古村
山の雪夕日映して光りけり　畔山
掛乞や提燈消して腰かけぬ　青竹

滿日俳壇

島田青峰選

枯木

○　撫順　西尾　北鳴
門前や人通りなき枯木坂
犬飼うて夜盗に備ふ枯木宿
枯木道通る人なく暮れにけり
日毎の句會提灯枯木宿
白塔をめぐりて林枯れにけり
走らする月下の馬車や枯木道
夜の風吹きめぐるなり枯木宿
氷海を見下す廟の枯木かな
こまくと枯木の影や雪の上
二三枚葉つけて枯れし庭木かな
公園の枯木の下のベンチかな

○　煙臺　六華
畑中の枯木や墓のありどころ
鳥の巣あらはに見ゆる枯木かな
雪晴れて枯木に遊ぶカチ鳥
戰蹟を指さす山の枯木かな
山腹の陸軍墓地や枯木立
きはやかに大阿蘇見ゆる枯木宿
城壁に浴うて枯木の大通り
道佛凭れておはす枯木かな
山裾の枯木林や雪晴るゝ
海見ゆる枯木の中の赤鳥居

○　煙臺　天江　雨江
凍山に切り倒されし枯木かな
支那寺の荒れたる庭や枯銀杏
入營兵立ちたる宿の枯木かな
かゝり凧風に罹りて枯銀杏
古寺や二つ並んで枯銀杏
畑中の墓地にそびゆる枯木かな
記念碑や枯木の中の詣で道
賣出しの幟立ちたり街枯木
夕沼にうつる枯木の高さかな
雪鳥の來て啼く門の枯木かな

○　撫順　楊　柳影
鳥たゞの鳥や枯木立
くの立看板や枯木道
々と耶蘇學校や枯木立
固く閉させる莊の門
蹇々と駒を進めぬ枯木道
門標の文字消え分かぬ枯木門
かさこそと枯木の中の木樵かな
靜かなる枯木の中の病舍かな
殘照の寮をめぐれる枯ポプラ

○　大連　阿部　天潮
月影や枯木の下の兎小屋
城門へ枯木の道續きけり
むれ雀移りしづまる枯木かな
公園や枯木の中の交番所
冬木立焚火煙の上りけり
枯木山塔の聳ゆるばかりなり
山驛や枯木に騷ぐ夕鴉
程遠き枯木の中の夕灯
廢々と枯木の寺の掃かれあり

○　撫順　大野　霧雨
蒼々と神の池見ゆ枯木かな
はるかより見えて留守なり枯木宿
枯木宿しなび大根吹かれ居り
枯木宿かぼそき灯もるゝなり
榾明り戸の隙もるゝ枯木宿
家裏のだんだら山の枯木かな
かささぎの朝々來翔れ枯木かな
古井戸の井桁庇ふし枯木宿
訪へば犬現はるゝ枯木宿

○　撫順　武田　逐天
馬車驅るや枯柳道の高埃
枯木中赤き煉瓦の家並かな
上反りに棒鼻長し枯木道
四阿の見えて人なき冬木かな
青き屋根赤き屋根なる冬木立
冬木寺法話果てたる善男女
多櫸耶蘇の廣告貼られけり

○　大連　伊東　晃水
その中に椿花咲き枯木立
枯木立見ゆるあたりや支那部落
道のべの石の祠や枯木中
雪暮れて灯り初めたる枯木宿
橋の火に障子明るし枯木宿

○　大連　高木　春藍
雪深き枯木ばかりの荒野かな
山肌の赤き露はや枯木立
枯木立透して凍えし沼白き
群雀や亭々と立つ枯銀杏

○　大連　神山　綠村
城外へ道一筋や冬木立
白塔はまのあたりなり冬木立
冬木立地を吹き走る一葉かな
冬木立城壁見えて遠からず

○　大連　和田　烏峰
あからさまに見ゆる祠や枯茨
鑄掛屋の鞴埃りや枯ポプラ
客馬車の二臺となりぬ枯木宿

○　大連　名越　瀕江
驛降りて温泉宿へ直ぐや枯木道
枯木中わが行く宿の灯が見ゆる
燈臺の裏山晴れし枯木かな

○　小倉市　中村　宙邨
道問へば枯木指さし教へけり
鵲來て鳴き居る宮の枯木かな

○　撫順　和田　一畑
枯木中あかるき道のうねりゐて
一齊に小鳥立ちたる枯木かな

○　奉天　松本　南風
夜をこめて枯木に風の荒びけり

○　旅順　山地　青竹
無電局露はとならぬ枯木立

○　哈爾賓　山崎　星童
境内に末寺戾合へる枯木かな

萬泉刃物店
大連市浪速町三九(旧三丁目)
電話三〇四五番
振替大連三二四八番

內科專門
嶋根醫院
信濃町市場正門前
電話八三四三番

小兒科專門
大連市越後町若狹町角
梶田小兒科医院
電話六七五〇番

內科產科婦人科
佐志醫院
大連市敷島町吾妻橋角
電話六五〇二番

松葉の浴劑
モントルリノ
本品の一浴はよく心身を清淨にし疲勞を除す
一罐十二錠入　金參圓
發賣元　大連　日本賣藥會社

內科專門
大連市駿河町滿銀橫
志學醫院
電話七八六九番

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番
ハナミミ

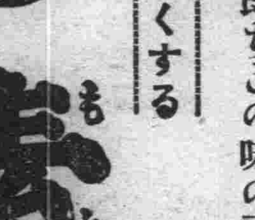
斯界の銘酒
菊正宗
發賣元
大連市山縣通一四一
大連盛進商行
電話五四七七番
振替口座大連一四五〇番

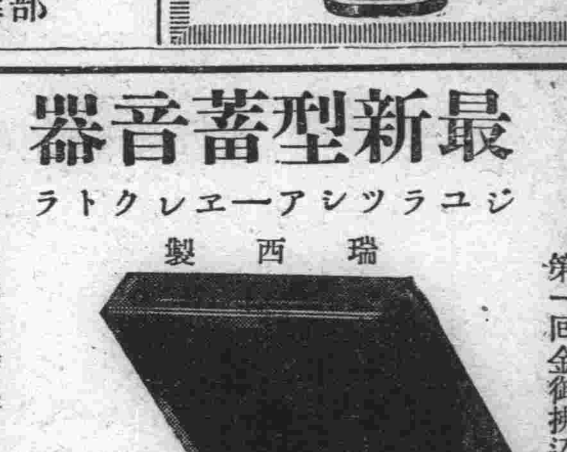
タイルテラコツタ
◇衛生器具附屬品◇
大連市監部通
合資會社　島松商店建材部
電話(代表)六一〇四番長六一〇五番

滿洲日報配達店
大阪毎日
大阪毎日
官報
內地諸新聞
雜誌、圖書
トキワ橋停留所前
毎日舍新聞舖
電話〈七四八五
八八三八番
大阪毎日、各地新聞大賣捌
信濃町
辻山洋行新聞部
電話七七三一番

日英米佛專賣特許

池田理學博士發明

世界的調味料
味の素
どんな料理も美味しくする
免許皆傳
調味指南
先づ匙を取つて、味の素を料理にパラリツとかければ忽ち不味きは退散……調味の奧傳とは即ちこの味の素

宮內省御用達
味の素本舖　鈴木商店

最新型蓄音器
ラトクレヱーアシツラユジ
瑞西製
拾ケ月月賦大賣出し
第一回金御拂込と同時に現品先渡し致します

○各種御希望の器械を差上げます
○月賦提供の理由は本品の機械優秀發音明快○構造堅牢なることを證するため
○マイクロホン吹込レコードはジユラツシアエレクトラ蓄音器に依り完全なる再生を致します
○論より證據是非一度御試驗を願ひます
○カタログ御入用の方は御報次第御送り致します
榮商會本店
大連市浪速町(伊勢町角)
電話八三九〇番
榮商會安東支店
安東縣市場通六丁目
電話六四七番
大木商會
奉天浪速町
電話一一五四番
蓄音御器購入の最好期
御早く御申込み願ひます

滿日社廣告用電話
四四九一番
六三四八番

滿洲一の モダーン公園 星ケ浦に出來る
理想的な運動場も一緒に 滿鐵で目下設計中

滿鐵では三萬圓の豫算を以て昭和四年度より五年度にかけ星ケ浦に一般民衆のため滿洲一のモダーン公園を造ることゝなり目下その設計中である、公園地は現星ケ浦公園と天の川との中間三萬五千六百坪で新公園の正門は東端月見ケ岡寄りに

三角地を 利用して最新式の裝飾をした石造門を造り、その突當りには雄大な壁泉(噴水)を配置し壁泉の裏手には縱百米突横七十米突、周圍に幅十米突のコースといふ理想的運動場があり、而して運動場のコース中央北側にテレースを作り半月のパーゴラ(緣廊)を以て飾られることゝなつてゐるが、春秋は家族會の運動會などに特に喜ばれることであらう、冬は該運動場をスケート場として使用せしむる筈だといふ、この運動場の西隣りには雄大なローン(芝生)を作り大樹を點植して夏の日の木影には遊覽者を休ませることになる、目下

工事中の 簡易ホテル裏(海岸寄)にはテニスコートも設計されてゐるが園内地隙は其まゝこれを應用して樹木を植え回遊道路が作られる模樣である、園内の撒水には給水管(馬欄河岸に井戸を掘り電氣ポンプで汲み上る)を地下に敷設するほか四阿、ベンチ日時計等も隨所に設けられる筈である、四百六十米突の海岸には海水浴の設備を加へ旅大道路に沿ふた側には旅館會社經營の別莊十六七戸を建築される豫定となつてゐるが、これが完成の曉は星ケ浦も更に面目を一新することにならう

ルシチャイ氏 全日本氷上選手權大會に哈爾賓より招聘することになつてゐたルシチャイ氏は事務の都合上急に出席出來ぬことになつたと

兩陛下親しく 故殿下に御別れ
下澁谷の宮邸に行幸啓

【東京三十日發電】天皇皇后兩陛下には久邇元帥宮の薨去を痛く御悼み遊ばされ御葬儀には勅使を差遣され御鄭重なる御弔問を遊ばされるが 兩陛下には畏くも卅一日午後二時頃鳳輦を下澁谷の宮邸に枉げさせられ親しく故殿下に御別れを遊ばされ御親子の誠を盡させ給ふことゝなつた 陛下が皇族殿下の薨去に際し行幸啓あらせらるゝは今回が初めてゞ畏き極みである、なほ照宮樣は別の日に御別れ遊ばすやに洩れ承る

御發靷の時刻

【東京三十日發電】故久邇宮殿下の御葬儀は二月三日豐島ケ岡御墓所に於て午前十時半から行はれるが、當日御靈車發靷時刻等は三十日の葬儀委員會議で決定されたが時刻は御靈車久邇宮邸御發靷午前九時、御墓所着九時四十五分の豫定

あさ――

朝――鷄が仲よく餌をあさつてゐる、いたづら好きの少年が雀が居らず鷄に空氣銃を向て「打つぞ」とおどかす眞似をしてゐるところを撮つたもの、乾度この少年は鷄を打つところではなくつておどしてゐるのでせう

六對零にて 早大慘敗す
廿九日滿洲醫大とのアイスホツケー戰

【奉天特電二十九日發】早大對滿洲醫大のアイスホツケー戰は二十九日午後三時から醫大リンクに於て擧行、覇者揃ひの試合だけに定刻前觀衆續々リンクにおしかける盛況を呈し、且一勝負毎にリンクを搖がす拍手喝采轟き空前の盛會であつたが、結局第一ラウンドに開始後一分で醫大の庄司君が一點入れ、十一分に同君單身ドリブルで一點入れ、十五分に同君更に一點を入れ大いに氣勢を擧げ、第二ラウンド開始一分で庄司君一點を加へ、又第三ラウンドで十八分の後醫大の北河君一點を入れ、十九分更に醫大の平野君一點入れてタイムとなり、結局六對零にて醫大大勝閉戰午後五時、猶昨年十二對零にて早大が慘敗せるに比すれば本年はそれだけ進步したわけで、且早大は最後迄奮戰した爲終始緊張せる面白い試合が演じられた

新關稅率實施で 見越輸出が激增
一月だけで一萬五千噸 郵船では船腹を增加

【東京二十九日發電】二月一日より實施される支那の新關稅率に對する我國からの綿糸輸出は上海向貨物に殊に著しく、郵船の上海航路は定期船のみにて到底不足なので先般來逐次的に臨時船を補充し來つたが、一月中に出した補充船のみにても天城丸、筑後丸、巴陵丸、廣通丸、第六眞成丸の六隻(何れも二、三千噸級)に達して居り貨物は砂糖、雜貨、綿糸布で見越輸出額は一月中のみにても一萬五千噸に上つてゐるから過般來のものを通算すれば四萬噸見當とならうと見られてゐる、尙目下排日の爲め支那に對する本邦品の供給は一巡してゐないから關稅實施後の對支荷動きの閑散も憂慮されてゐる程ではなからうと

三對一にて 育成敗る
對一中のホツケー

二十七日擧行される筈であつた大連スケート會主催の關東州スケート大會ホツケー決勝戰はリンクのコンデイション惡く中止されてゐたが、二十九日午後四時三十五分より鏡ケ池リンクにおいて一中は育成と組によつて決行された、早大を惱ました一中軍は育成をおさへ育成これに應じ終始接戰に接戰を重ねたが、戰ひ育成軍に利あらず遂に三對一にて敗れた、時五時四十分過ぎ

自動車事故で 八名告發せらる
古澤丈作氏も其一名

大連市内にも最近自動車の數が著しく增加し從つて自動車に依る交通事故も頻繁に續出するので大連署では交通專務巡査を督勵し一層取締を嚴重にしてゐるが、なほ運轉手達にして特定車以外の自動車を運轉したり或は之れが爲め意外の事故を惹起した事例もあつたので、之れを徹底的に取締るべく二十九日先づ左記八名を違反者として告發した

▲若狹町第一タクシー乙種運轉手特定車フオード柴田一郎(二六)▲北大山通り八ノ五乙種運轉手特定車フオード有田又一(二六)▲千代田町三五乙種運轉手特定車クライスラー閻泰仁(二六)▲播磨町ナニワタクシー乙種運轉手特定車シボレー陳興閣(二三)▲春日町稻妻タクシー乙種運轉手特定車エセツクス高啓汀(二一)▲若狹町六二第一タクシー乙種運轉手フオード、エセツクス村上綱八(二九)▲松山臺九古澤丈作(四九)▲山縣通りシボレー自動車販賣部乙種運轉手特定車オーグランド、マルクサンドル、ボズタルナツク(三七)

なほ古澤丈作氏は二十六日午後三時二十分ごろ山縣通りに於て「小六六」號自動車を無免許のまゝ運轉したものである

東京大連間 航空輸送
許可の指令

四月一日から東京、大連間の航空輸送を開始する日本航空輸送株式會社では昨年末關東廳に對して營業開始の許可願ひを申請したが、廿八日附で航空機による運輸營業を許可する旨の長官よりの指令があつた、尙航空上に關する關東州内外の取締法規の作成は既に地方課、保安課で草案を作成し審議會に提出して討議されることになつた

滿鐵の 卒業者採用
技術方面を主とし五六十名

昭和四年度に滿鐵が採用する專門學校以上の卒業者は二月中に決定を見る模樣であるが、三年度の採用九十七名に對し三四十名減卽ち五六十名の採用を見るであらうと觀測されてゐる 而して三年度は試驗採用の結果最初から職員として入社したものが十五名(甲種採用)殘りは全部乙種採用で傭員としての入社であつたが、四年度は甲種としての採用も極めて少數であらうといはれてゐる 尙事務方面の新規採用は少く鞍山撫順その他の技術方面に比較的多いものゝ如くである

燃に續ける 樺太の大火
鎭火に二ケ月を要する

【豐原三十日發電】昨年秋西海岸本斗方面に猛威を逞しくせる山火事は其の後何時の間にか本斗郡宗仁村奧地一帶に埋藏されてゐる炭坑區に延燒し約三十ケ所に亘つて燃燒しつゝあり、目下積雪を餘め深山に濛々たる噴煙立籠め壯觀を呈してゐる、樺太廳より技師急行八百名の人夫を使役して消火に努めてゐるが、完全に鎭火するまでにはなほ二月を要する見込である また南名好川上流方面に於ても約三十ケ所に亘り炭田の燃燒しつゝあるものがあると

十間房に 强盜
鮮人雜貨店に押入る

【奉天特電三十日發】二十九日夜半奉天十間房支那警察第二派出所前の朝鮮雜貨商金元沐(三五)方に顧客を裝ふ二名の支那强盜押入り拳銃を擬し金品評價百圓を强奪し去つた金は直に急を該派出所に告げたが、何故か支那巡警は所内に入つたまゝ出で來らぬため自ら賊を追跡したが遂に見失つてしまつた

支那の國花は 梅花に決る
中央常務會議て

【上海廿九日發電】國民政府では國花を選定中であつたが昨日の中央常務會議で梅を國花とすることに決した、國案は專門家をして考案せしめ貨幣又は各官吏の制服のボタン徽章等に此の模樣を用ゆる筈であるが、重要案件の一として第三次全國代表大會に提出するに決した

旅順も本年から 遊興稅を設ける
一萬圓位ある見こみ 市の財源調査委員會で決定

旅順市會の各部門會では財源調査委員會を中心にして教育、衞生、市營造物、商工の各委員會を開催し大體に於て昭和四年度の市の歲出歲入豫算の編成に相當効果ある資料を得ることができたが、市の財源を捻出する意味に於て財源調査委員會では遊興稅を實施せんとする案を決定し市の

豫算會議 までに其具體的方法を講ずることになつた、既に内地の各都市は勿論のこと大連市を始め滿鐵沿線でも遊興稅を賦課し好成績を擧げ市及附屬地公費收入の一財源となつてゐるのであるから、これを旅順市に實施すれば窮乏せる市の財政を一部補塡することになるであらう、然らば其收入は一ケ年幾何の額に達するかと云へば昨年末の旅順市内鮮及支人料理業者の總揚高が約三十七萬圓餘に達し、一千圓以下の揚高を有するもの數軒を切捨てゝ約三十萬圓と見做し其の半額が藝酌婦の花代として

十五萬圓 に五分の遊興稅を賦課するとせば、七、八千圓乃至一萬圓の收入はあらうとの豫想である、尙其外に現在施行してゐる戶別割市稅五十等級制に年額二千五百圓以上の收入を有する三十等級以上の所得者に累進稅的の增稅を賦課すれば一萬餘圓の增收となるので、これを昭和四年度から實施せんとするにあるらしい然し詳細なる數字は豫算編成の後にあらざれば判明せぬが如上の增稅方法が財源の一つに數へられ、既に大體の編成を終れば二月中旬までに市會の豫算會議を開會するに至るであらう、因に昭和四年度の豫算歲出歲入總額は

昨年度と 餘り變化はない模樣であるが目下永山市長、藤山助役、林田收入役の手許にて骨子の編成研究中であると

姦通の告訴は 古妻追出の狂言
頭の變な支那富豪

大連管内華鏡屯一農業李士重(五九)は二十九日妻李文氏(三〇)および甥旅順第二中學生李士道(二〇)同居者閻寶憲を相手取り大連署に姦通の告訴を出した、李士重は署の中立に不審の點あるので取調べた處李には約三十萬の財産あり、五年前吉林へ小作料を取りに行つた時馬賊に遭ひ恐怖のあまり精神に異狀を來し以來全癒せず、曾ては張學良氏に東三省政治改革につき意見書を認めて郵送せんと企てた事もあり、最近は妻李文氏に秋風を吹かし日本婦人を後妻として迎へたき意圖から故意に甥の李士道同居者閻寶憲と關係ある如く吹聽し難癖をつけて追ひ出さんとした狂言と判明、係の警官もあいた口が塞がらず苦笑し乍ら持て餘してゐる

少年俱樂部 スバラシイ大奮發で、『魔法袋』といふオマケがついて定價はヤッパリ五十錢、早く御覽!

松坂屋の新館 工事場發火す

【東京三十日發電】上野松坂屋吳服店に隣りせる目下工事中の同店新館外裝工事場より午後二時發火し目下燃燒しつゝあり(午後二時四十分)

大連神社月次祭 二月一日の大連神社の月次祭には氏子總代當番町吉野町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭を執行

馬賊から 脅迫狀
琿春十門子の商務會に對し

【間島特電三十日發】東寧縣老黑山地方に根據を有する馬賊頭目陳東山は琿春十門子商務會に對し支那靴三百足、麥粉二萬斤その他を陰曆十二月十五日までに提供すべしと脅迫狀を送つてきた

福永知事危篤 【東京二十九日發電】千葉縣知事福永尊介氏は腸漬素を病み千葉醫大病院に入院加療中の處今朝危篤に陷つたので鳩山翰長は見舞に赴いた

藤岡家の不幸 藤岡警務局長の實妹で東京に在住の三浦トキ氏は廿九日永眠せる旨入電があつた

けふのラヂオ

昭和四年一月三十一日(木曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース

自午後七時

一、ニユース
二、支那語講座 簡易支那語會話 滿鐵學務課 秩父固太郎
三、映畫物語 渦紋渡し 解說者 天佳、伴奏帝國館管絃樂
四、義太夫 艶容女舞衣酒屋の段 藤新玉、三味線豐澤住大夫
五、落語 春雨茶屋 桂三木助
六、支那唱 平遼東唱吳金阪、師
七、料理獻立 付管玉魁
八、天氣豫報

ワンダミン國際院 ワンダーミン(病室完備入院隨意)
一、肺結核、肋膜炎、喘息、急性肺炎、淋毒、黴毒性諸症
一、神經痛、ロイマチス、關節炎 子宮各種炎症
一、神經衰弱、不眠憂鬱症、精力缺乏症、腦溢血、動脈硬化症、心臟病
一、モルヒネ、阿片中毒症、痔病、痔疾
一、瘰癧、盲腸、淋巴腺、胃腸、
左記治療に屬する雜病者の一大福音にして驚く可き奇効を奏しつゝあり來院實驗せられよ分院治療所及び取次販賣所ま任希望者は(普齒店及奉天約束濟)を除く東三省各所を通じ申込まれたし
大阪市國際化學研究所製劑
大連市小崗子尾上町四二番地(小崗子製麻會社停留所露天市場へ入る)
ワンダーミン東三省總代理發賣所 電話七五一二番 同 附屬治療醫院
巡廻診療
自九時半 至十一時半 第一廻診所 沙河口聖德街一丁目一七〇前出實內電話九六九三
自十二時 至二時 第二廻診所 近江町五丁目二二
自三時 至五時 第三廻診所 五池原內婦人病院前 大連市伊勢町二一永樂號內

佛蘭西料理 カフエー 翠香 大連町四丁目 電話四六三番

質屋の活躍 簡便なる金融機關 市内にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します 弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守 大連二葉町四ノ五六 若狹屋質店

產土御地內 御菓子 滿壽の綠 磯の波 白瀧 精製品 豆素麵 磐城町甲五番地 中日商會 電話三三一九 同 支店 乘車待合所內

ミシン糸各種 絹綿糸各種 ボタン各種 手藝材料 胡蝶ネーム特約店 大連市浪速町磐城町角 丸岡糸釦店 電話七二〇〇番

知通御荷着 アブドラ No. 5 50本入 ¥3.60 同 No. 11 同 ¥2.85 同 No. 14 同 ¥2.95 同 No. 7 同 ¥1.85 同 No. 16 同 ¥2.35 同 No. 1 同 ¥1.85 同 No. 70 同 ¥1.20 各種類共10本入れも澤山入荷致しました 御贈答品として最適品の各種300本100本76本入れを御勸め致します。 ステートエキスプレース No. 444 50本入 ¥2.50 同 555 同 ¥1.85 同 222 同 ¥1.00 御註文はどうぞ電5000へ 和盛洋行

簞笥購買會開催 東京製總桐簞笥 每月十二圓掛十ケ月滿了 御電話又端書にて御一報次第係員御伺ひ申ます 御申込締切三月五日 大連市山縣通一六〇 岩井洋行 電話七四〇二番

明治大學學生募集 大學豫科 法學部 商學部 政治經濟學部 第一種(三年制)第一學年 第二種(二年制)第一學年 專門部 法科 政治經濟科 商科 經濟科 女子部 晝間部 夜間部 ○入學願書一月一日ヨリ 試驗前日迄受理 第一種四月三日 第二種四月四日 ○入學願書三月一日ヨリ試驗前日迄受理但女子部ハ一月十五日ヨリ三月末日迄 ○入學試驗其他ノ詮衡以上四月八日施行 特科生ハ四月七日試驗(商科ニ特科ナシ) 東京神田 入學者心得及學則ハ郵券封入學則係宛申込ノ事

株主名義書換停止廣告 來ル二月一日ヨリ第五十期定時株主總會終了迄株式名義書換停止ス 昭和四年一月三十一日 東亞印刷株式會社

生徒募集 文部大臣指定 卒業後無試驗開業 東洋女子齒科醫學專門學校 ◇願書受付 一月二十一日ヨリ ◇募集人員 百五十名 學則、入學案內ハ本校ニ請求スベシ 東京市本鄉元町

第六回洋服購買會開始 甲種 七拾圓也 每月掛金 七圓也 拾ケ月滿了 乙種 五拾圓也 每月掛金 五圓也 丙種 參拾圓也 每月掛金 三圓也 御申込期限 昭和四年二月一日より同年三月廿日まで 初回抽籤 參月廿五日 (電話又は葉書にて御申込書御屆け致します) 高等洋服裁縫 婦人男女子服 英佛絨直輸入 大連市伊勢町三十二番地 詫摩洋服店 電話五〇八三番 振替大連二八二五番

清酒澤亀 日本各地名產・珍物 世界各國酒類・食料品 新荷着 鰯の丸干 鯵の目刺 鰮の丸干 むろあじ 東京風菓子謹製 アメリカ產 メロン 鳥取名產 二十世紀 梨 青のり(はかり賣) 小鳥魚類 取合粕漬樽詰 宅の店 大連大山通 電話代表 九一五九九

北京料理 登瀛閣 電話八七一〇番

雲園の御散策には 辨天堂 ま風呂 乳もみ其他腰痛手足の痛む御方は御來堂ください へり灸マツサージ、あんぷく にんしん按腹 大連市美濃町二五 電六六八八

何でも揃ふ ラヂオ專門の店 大連市信濃町電停前 和登商行 ラヂオ部 電話三八五一番

肺肋膜の御惡い方に 眞正 獺の肝 (說明書御申込次第送呈) 大連市榮町二ノ一六 分讓所 佐々木洋行 電話二一三四二番

本社懸賞當選小說(禁無斷上演)

人生の曲藝(29)

瀨野皓太作
小谷津三郎畫

愛の哀しみ(一)

曉る日も晴れ渡つた朝であつた。内村信策は、不眠の重苦しい心持を抱いて學校に向かつた。

朝風はさらさらと街路樹に吹きつけた。アカシヤは咲き萎んだ花を雪の樣に路面に散らした。内村信策はその花を踏んで步き續けてゐる。

カフエ・ルミでの彼の昨夜の不愉快な事件を憶ひ出してゐた。そしてそれは何處にお尻を持つてゆきうもない事柄であつただけに、彼は心をいらだたせた。

何が、その樣に不機嫌にさせたのか。考へて見ればそれは實に他愛もない、つまらない事ではあつた。

あの孔雀の樣な麗子が、また自分にも見せた事のない樣な好意を持つて、平井泰三を、しかもその家にまで送つてやつたと言ふ、その事ではなかつたか。

その事ならば日下部麗子は兎も角も彼に辯解めいた返事をしてゐるのだ。

「あの方の病氣を癒つて直して見せますわ」

あの女は、いつにない眞面目な口つきで答へてゐたではないか。

そして、あの女は單に「平井さんの病身に興味を持つてゐるに過ぎない」と言ひ切つてゐるではないか。

内村信策は、さう考へながら路上の花を踏んでいつた。

麗子が、それならばそれで好いとして、平井泰三の心もちをどうするのだ。

あの男を眠りから覺まし、その見開いた眼の前に突きつけた太陽に、眩惑され切つて了つてゐるあの男の心もちをどうするのだ。

内村は步きながら、眉の間に深い溝をほつてゐる。

彼は、昨夜ほど美しいカフエ・ルミの女王日下部麗子に氣づいた事はなかつた。それは彼か眼を開けてやつた平井から、今度は反對に眼を開けさせられたのだ。

その開けた眼に焦ぎついたあの太陽の如き女神の素晴らしい容姿は、も早、再び彼にとつては吾らの太陽ではなく、まさに彼の太陽であつたのだ。

そして、ちつと不思議な興味を持つて白面の病青年に魅せられてゐるあの女は、一つの誘惑の眼を向けたのであつた。

それと同時に、あの男の眼からつた。

滲み出てゐた涙に、强き脅威を感じて來たのであつた。

「ほんとに、おそすぎる。俺は他人の眼をあける前に、自分の眼をあくべきであつた」

彼は深い悔恨を感じたのであつた。

けれ共。

靜かに考へて見れば、こゝに哀れにも病める友達がゐる。その友達を庇ひ、勵め、そして唯一人の賴り手となるべきものは、どこにゐるのだ。それはこの内村信策ではなかつたか。

そして、日下部麗子に、あの男を强て近づけ、あの男の顏から次第に活氣ある血の氣の滲み出るのを心から欣んだのは一體誰であつた。

敎室は廣々とした大講堂であつた。一週一度の倫理の講義は宛るで砂を噛む樣であつた。ノートを伏せて、彼はうとうと假睡にさへ襲はれ始めた。

彼は、大きな瞳をみつめた。

そしてその瞳の持主である彼女の顏をみつめてゐた。彼女の顏は肉感的な媚笑を彼に投げかけてゐた。彼は全身をふるはせて、その顏に飛びついた。

柔かい肌は、彼を否む事をしないばかりか、彼の顏に、その薔薇の唇を當てた。

熱い觸感に驚いて彼は、ふと眼をあげた。

丁度、講師の講義は終る所だつた。

たのか。

そして、而も麗子は自分に誓つた言葉の約束を果しつゝあり、自分もそれに滿足しつゝあるのではないか。

そして、又、如何に彼女を獨占的に所有する事なく。吾らの太陽である事を彼に囁いたのは、一體誰であつたか。

内村信策は、そんな事を考へながら步き續けた。

「若も、自分がほんとうに平井泰三を氣の毒に思つてゐるのなら」と彼は呟やいた「あの女に明るい魂を吹きこまれるのを欣ばねばならないのだ」

さう思ふと、彼は何だか、急に心もちの輕くなるのを感じた。

彼はカフエ・ルミのおもてを通りすぎた。

そして、顏をあげて、その窓に注意したけれど、夜のおそい店の窓は、まだ開けられてはゐなかつた。

彼は足を早めて學校の門をくゞつた。

新刊紹介

▲養鷄相談相手(一月)名古屋南區瑞穗町竹子、養鷄之日本社
▲祖國(二月)東京京橋柚町學苑社
▲東洋貿易研究(一月)大阪市役所産業部調査課
▲農業の滿洲(一月創刊號)大連紀伊町、滿洲農業協會
▲臺灣南支南洋パンフレツト(南方政府の產業政策、苦悶の瓜哇糖業、蘭領石油權の買收)東京麻布霞町、拓殖通信社
▲社會思想全集(第一、無何有鄉だより、同顧錄、太陽の國、ユートピア)(四六判布裝六三五頁豫約、東京麴町下六番町、平凡社)
▲無政府主義者は斯く答ふ(岩佐作太郎著)平易なアナーキズム問答である(袖珍六〇頁金十錢東京府下千歲村八幡山、地底社)
▲國際共產黨の話(藤島信孝著)現今社會思想及社會運動の概勢は何としても第一インタナショナルから第二及第三インターナショナルの性質並に第三インターナショナルから第三インターナショナルへの遷り變りの經緯特に第二第三インターナショナルの共通點と相異點とを明かにせずしては、これを知ることが出來ない、本書はこれらの事情を簡單に判り易く解說叙述したものである(袖珍三〇三頁金五十錢、東京本鄉森木町内外書房)

ポリタミン

許(特許專賣)

獎推士博學醫の名餘十三百

虛弱 衰弱 貧血

異を分其く全とは劑壯强養滋の來從にせる世界獨步のアミノ酸製劑なり。

味甘美にして服用容易。血液を增し榮養を佳良にし、比較的短時日に全身を强壯ならしむ。

冷え性の人は 冬季は、殊にポリタミンを用ひらるべし。

粉末ポリタミン 100瓦(2圓50) 液狀(單)ポリタミン 250瓦(2圓50) 500瓦(4圓50)

(發賣元 大阪市道修町 株式會社 武田長兵衞商店)

28—1179 (ヤ)

餠は…餠屋へ

水道 衞生 暖房 工事の御用命は

㊅ 高石商會

大連市常盤町(吉野町角入左側) 電話三五〇二番へ

私しや備前の岡山生れ

ぢびゐ病氣はまだ知らん

●いぼぢきれぢぢろう。

●だつすいぢ出血ぢの痛

ぢハ手術ハ肺病ヲ未ス恐アリ手術後二ケ年ニ三再發ス又子孫ニ遺傳ス他ノ外用藥下痢劑ニアラズ

注意

送料十錢滿外四十錢 專門家傳藥

定價七日分貳円、十五日分四円

切らずやかずに根本的になほる家傳藥

說明書無代進呈

滿洲代理店 大連市若狹町西廣場南詰 肛門藥商會

理想のお米

胚芽保有 保健米

美味にして保健上缺くべからざる「ヴイタミンB」は米の胚芽に最も多く含有す

お添へ物化粧用無砂の米ぬか進呈致します

絕對無砂搗

市内米穀店には何れも販賣す

大連精糧株式會社

大連市三春町一 電話 九九 五〇 四七 六九(シイクワク ロクナク)

一度使へば きつと 御氣に召す

便利で重寶な サポールド

炊事用品

定價金拾五錢

磨ポールド 円錢

土木建築 設計監督 請負

電話三六〇三番 大連二葉町七一 合資會社 共遂組

煉炭

特約販賣店

銑段は一噸金十三圓六十五錢也現場渡し

は熱度の調節自由で半無煙煙突掃除も省ける經濟な燃料、是非御試し下さい。

永興號石炭部

電話五〇六二番 滿鐵貯炭場構内電話八四五八番

各地藥店に販賣して居ります

特約店 大連市浪速町 井上誠昌堂

發賣元 昭和洋行

振袖半振袖 詰袖及附屬品一式

愛知美容館 大連市浪速町三丁目(天金橫) 電話四九二七番

何卒御用命の程伏して願上候

△美容室貸間有り▽

美顏術=御婚禮御着附貸衣裳

森ぎん

●秘密病の福音! 自己療法の權威!!

●内服藥省略洗滌廢止安全快速治癒

專賣特許 第四二二三五號 尿道坐藥 男 女 治淋劑 ウレトラール

(大連市内并に各地有名藥舖在品御用辨)

(說明書送呈)

發賣元 大連山縣通四丁目 代表電話六一三九番 日本賣藥株式會社大連支店

製造元宣傳部 大連市對馬町三ノ六 三光藥房内 電話三六三六番 振替大連三六〇番 合資會社 三光商會支店

大連汽船出帆

●青島、上海行
榊丸 二月二日前十一時
大連丸 二月四日前十一時
奉天丸 二月七日前十一時
●天津行
長平丸 一月卅一日前十一時
天潮丸 二月二日前八時
天津丸 二月四日後四時
●登州府、龍口行
龍平丸 二月一日後六時
●香港、廣東行
興順丸 二月五日
●基隆、高雄行
萬達丸 二月三日
●青島行(一、二等船客搭載セズ)
濟通丸 一月卅一日前十時
●伏木新潟行
瀧鳳丸 二月三日

專屬荷扱店(大連市敷島町)
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
永和公司 電話七二七五・七八六八番

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
鮮海丸 二月二日
大成丸 二月十日
長成丸 二月廿七日
●寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟
●各等客室設備あり
●舞鶴敦賀伏木行
明石丸 二月六日
東海丸 一月 日
●神戶行
須磨丸 二月六日

島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大二商會 電長四七一一・三四八二・六三二二

社船大連出帆

●鹿兒島長崎門司行
臺東丸 二月五日
●仁川行
南都丸 一月定期
●未定
千壽丸 二月二日
●塘沽行
入幡丸
●三角行
囊山丸 一月

大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四二八番

野中醫院

大連市吉野町二四 電話六四四一番(入院隨意)

性病 梅毒淋疾軟性下疳

皮膚病

野中醫院自宅診療所 大連市文化台百十二 性病ノ診療ト健康ノ相談 診療午後七時ヨリ九時迄

諸貨物運搬

三噸、二噸、一噸半、一噸級の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい

攝津町 日の出貨物タクシー 電話四四三三番

井上醫院

大連浪速町一丁目 電話五二六〇番

性病 梅毒淋疾軟性下疳

皮膚病

泌尿器病

生殖器障碍

大阪商船出帆

●門司神戶(大阪)行午前十時出帆
はるぴん丸 二月二日
香港丸 二月五日
ばいかる丸 二月九日
亞米利加丸 二月十三日
●上海福州基隆行(雞籠行)後三時出帆
福建丸 二月五日
盛京丸 二月十四日
長沙丸 二月廿六日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
大智丸 二月十一日
●北米シヤトル、タコマ行(上海神戶四日市橫濱經由)
ろんごん丸 二月十三日
●紐育行(神戶四日市橫濱經由)船客お斷り
はんぶるぐ丸 二月二日
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)船客お斷り
あまぞん丸 二月廿八日

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番

專屬船客案内所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル内 電七五七四番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジヤパンツーリストビユーロー 大連案内所 電七五五四番
專屬荷客扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行内 電話九五〇六番
ニホーム荷扱所 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島、上海行午前九時出帆
華山丸 二月四日
唐山丸 二月十二日

代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

日本郵船出帆

●歐洲行
でらごあ丸 二月十二日李浦行
水戶丸 二月廿五日漢堡行
●米國行
玖摩丸 二月十七日紐育行

近海郵船大連出帆

●神戶大阪橫濱行
玄武丸 二月八日
相模丸 二月十五日
淡路丸 二月廿一日
●天津行
玄武丸 二月三日
相模丸 二月九日
淡路丸 二月十五日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行
會寧丸 二月五日
●仁川、長崎、鹿兒島行
羅南丸 一月卅一日
●鎭南浦、仁川(群山、木浦、釜山)長崎、鹿兒島行
羅南丸 二月廿一日

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌(海圖)販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話 三七三九 七八四六番
專屬荷客取扱店 監部通(吾妻橋) 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

政記輪船出帆

得利號 同利號 一日芝罘行
永利號 二日青島行
慶利號 卅一日香港行
泰利號 卅一日上海行
元利號

政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、青島行
第十六共同丸 二月一日後七時
●青島直行
第廿六共同丸
●芝罘、威海衞、青島行
第廿一共同丸 二月八日後七時
●芝罘、威海衞、仁川行
長山丸 二月四日後七時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一番